

庄（庄・蔵本）遺跡

－徳島大学蔵本団地動物実験施設建設に伴う発掘調査報告書－

徳島県教育委員会

国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室

2008年

庄（庄・蔵本）遺跡

—徳島大学蔵本団地動物実験施設建設に伴う発掘調査報告書—

徳　島　県　教　育　委　員　会

国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室

2008年



上 流路 SR201盾出土状況
下 杵状木製品

序文

本報告書は、徳島大学医学部附属動物実験施設建設に伴い実施された、徳島市蔵本町所在の蔵本遺跡の発掘調査報告書です。

当地点の発掘調査は徳島県教育委員会により昭和60年度に実施されましたが、発掘調査終了後、諸般の事情により整理作業に着手できない状況が続きました。その後、平成4年度に徳島大学埋蔵文化財調査室が発足し、大学独自で調査研究ができる体制が整いました。このような状況の変化を受け、平成12年度に徳島県教育委員会と徳島大学とで出土品資料整理と報告書刊行に関する合意書が交わされ、両者の共同事業として報告書が刊行されることとなった次第です。

当遺跡は、眉山西方を流れる鮎喰川によって形成された扇状地上に位置しており、縄文時代から近世に至る、県下屈指の複合遺跡であります。今回の調査でも、これまでの他の地点と同様貴重な成果が得られました。特に、弥生時代前期末の灌漑施設が検出されたことは特筆に値します。蔵本遺跡では昭和60年度以降も複数箇所で灌漑施設が検出されており、一連の成果は、初期の稲作技術を現在に伝える重要な資料といえます。

こうした成果をまとめた本報告書が、埋蔵文化財に対する理解を深める一助になるとともに、文化財を活かした地域づくりに広く活用されれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査、整理業務にあたって御指導、御協力いただきました関係の皆様方ならびに関係諸機関に対し厚くお礼を申し上げるとともに、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年3月31日

徳島県教育委員会
教育長 佐藤 勉

序文

このたび徳島大学蔵本キャンパスの開発に際して実施された埋蔵文化財発掘調査の報告書の第2冊が、徳島大学埋蔵文化財調査室と徳島県教育委員会によって共同で刊行されることになった。

今回報告されるのは、医学部附属動物実験施設地点における調査成果である。この調査では、他の地点と同様貴重な成果が得られている。なかでも、弥生時代前期末（紀元前3世紀頃）の灌漑施設の発掘は特記すべきものである。本学の調査では、1992年の医療技術短期大学地点、1995年の東病棟地点、1998年のゲノム機能研究センター地点において、灌漑施設が検出され、1999年の中央診療棟地点、2006年の実験研究棟地点では当該期の水田遺構が検出されている。これら、一連の成果は、日本の初期水田稲作技術が、相當に高度な灌漑施設をともなったものであることを今に伝える貴重な資料である。

また、ここからは多様な資料が出土しているが、なかでも水銀朱闕連資料、とくに全面朱塗りされた杵形の木製品は全国的にも類例がほとんどなく、特筆すべきものである。

これらの報告内容によると、蔵本キャンパスが、弥生時代における、県下屈指の貴重な遺跡であることと、古来県域の活動の最先端を担う地区であった事実をあらためて実感できる。今後も、学生の教材や市民への普及活動などの資料として、地域貢献に有効活用できる可能性があると考えられる。

医学部附属動物実験施設地点の発掘調査が行われたのは、昭和60年のことであり、諸般の事情によって報告書刊行までに20年あまりの歳月を要した。この刊行にご尽力いただいた、発掘調査担当の徳島県教育委員会文化財課（当時文化課）、遺物の保管・展示にあたられた財団法人徳島県埋蔵文化財センター、報告書作成業務を担当した本学施設マネジメント部ならびに同埋蔵文化財調査室の皆様をはじめ、様々な形でこれらの調査および報告書作成に貢献された諸氏に心から御礼申しあげる。

平成20年3月31日

国立大学法人
徳島大学長
青野 敏博

例言・凡例

- 1 本報告書は、徳島市庄遺跡徳島大学蔵本団地内医学部附属動物実験施設地点（徳島市庄町1丁目78番地の1）の埋蔵文化財発掘調査報告書である。本報告書は、調査担当の徳島県教育委員会文化財課（当時文化課）と整理担当の徳島大学埋蔵文化財調査室の合意に基づく共同刊行物の第2冊目である。この経緯については、既刊の『庄（庄・蔵本）遺跡1』を参照されたい。
- 2 調査の担当者は、松永住美（当時徳島県教育委員会文化課社会教育主事）、大谷泰久（当時徳島県教育委員会文化課文化財調査員）、中村雅一（当時同前）である。
- 3 遺物の整理作業は、徳島県教育委員会文化課、財団法人徳島県埋蔵文化財センターならびに徳島大学埋蔵文化財調査室にて実施し、調査担当者のほか中村 豊（同大学開放実践センター助教・埋蔵文化財調査員）、山本愛子・加登哲子・岸本多美子・板東美幸（以上同施設マネジメント部技術補佐員）がおもに分担し、中原 計（同総合科学部助教・埋蔵文化財調査室調査員）、堺 圭子・中原（旧姓井本）尚子・安山かおり・溝渕寿美礼（以上同施設マネジメント部技術補佐員）、重見美緒子・平田順子（同、当時）がこれを助け、定森秀夫（徳島大学総合科学部准教授・埋蔵文化財調査室長）が全体を統括した。
- 4 本書の写真撮影は、現場においては調査担当者がおこない、遺物の写真撮影は中村 豊・板東美幸・岸本多美子がおもに分担した。
- 5 図面のトレースは、山本愛子・加登哲子がおもに分担した。
- 6 木製品の保存処理は、財団法人徳島県埋蔵文化財センターがおこなった。
- 7 本書の執筆は、第4章第2節5木製品を中原 計が、その他を中村 豊が分担した。編集は中村 豊がおこなった。
- 8 土器実測図の断面は、それぞれ白抜きは弥生土器・土師器を、黒塗りは須恵器・陶磁器を示している。また、赤彩土器は、墨ないしトーンで示している。
- 9 本書に収録した資料、実測図、記録類、写真は財団法人徳島県埋蔵文化財センターで保管している。広く活用されることを望むものである。
- 10 整理作業、本書の編集に際しては、上記の諸氏のほかにも多数の方々にご協力いただいた。以下に明記しておきたい（50音順、敬称略）。
東 潮、一山 典、植地岳彦、氏家敏之、大北和美、勝浦康守、日下正剛、久保脇美朗、栗林誠治、近藤 玲、貞野雅己、菅原康夫、下田順一、関本秋夫、田川 憲、高島芳弘、瀧山雄一、谷川 真基、辻 佳伸、原多賀子、早渕隆人、福家清司、藤川智之、北條芳隆、三木弘幸、三宅良明、森 清治、湯浅利彦。

本文目次

第1章 調査・整理にいたる経緯（中村 豊）	1
第1節 調査・整理にいたる経緯	1
第2節 調査・整理体制	1
第2章 遺跡の立地と環境（中村 豊）	3
第3章 調査の経過（中村 豊）	6
第4章 調査の成果	7
第1節 基本層序（中村 豊）	7
第2節 遺構と遺物	10
1 第2遺構面の遺構と土器（中村 豊）	10
2 第1遺構面の遺構と土器（中村 豊）	15
3 土製品（中村 豊）	18
4 石器（中村 豊）	18
5 木製品（中原 計）	19
第5章 まとめ（中村 豊）	22

挿図目次

第1図 調査地の位置	2
第2図 周辺の遺跡	4
第3図 基本層序1	8
第4図 基本層序2	9
第5図 第2遺構面遺構配置図	11
第6図 第1遺構面遺構配置図1	16
第7図 第1遺構面遺構配置図2	17

表目次

遺物観察表 土器	25
遺物観察表 土製品	56
遺物観察表 石器	57
遺物観察表 木製品	58

図版目次

- | | | | |
|------|--|------|--|
| 図版 1 | 流路 SR201・用水路 SD202平面図 | 図版46 | 流路 SR201第 5 層 (251~265) 出土土器 |
| 図版 2 | 流路 SR201土層断面図 1 | 図版47 | 流路 SR201第 5 層 (266~278) 出土土器 |
| 図版 3 | 流路 SR201土層断面図 2・用水路 SD202土層断面図 | 図版48 | 流路 SR201第 5 層 (279~288) 出土土器 |
| 図版 4 | 流路 SR201遺物出土状況詳細平面配置図 | 図版49 | 流路 SR201第 5 層 (289~311) 出土土器 |
| 図版 5 | 流路 SR201遺物出土状況 1 | 図版50 | 流路 SR201第 5 层 (312~328) 出土土器 |
| 図版 6 | 流路 SR201遺物出土状況 2 | 図版51 | 流路 SR201第 5 层 (329~345) 出土土器 |
| 図版 7 | 流路 SR201遺物出土状況 3 | 図版52 | 流路 SR201第 5 层 (346~363) 出土土器 |
| 図版 8 | 流路 SR201遺物出土状況 4 | 図版53 | 流路 SR201第 5 层 (364~381) 出土土器 |
| 図版 9 | 流路 SR201遺物出土状況 5 | 図版54 | 流路 SR201第 6 层 (382~398) 出土土器 |
| 図版10 | 用水路 SD202遺物出土状況 | 図版55 | 流路 SR201第 6 层 (399~417) 出土土器 |
| 図版11 | 用水路 SD202杭列 1 平面図 | 図版56 | 流路 SR201第 6 层 (418~431) 出土土器 |
| 図版12 | 用水路 SD202杭列 1 断面図 | 図版57 | 流路 SR201第 6 层 (432~448) 出土土器 |
| 図版13 | 用水路 SD202杭列 2 断面図 | 図版58 | 流路 SR201第 6 层 (449~468) 出土土器 |
| 図版14 | SP01~SP25・SP102・土坑 SK05平断面図 | 図版59 | 流路 SR201第 6 层 (469~483) 出土土器 |
| 図版15 | SP26~SP48平断面図 | 図版60 | 流路 SR201第 6 层 (484~505) 出土土器 |
| 図版16 | SP49~SP72平断面図 | 図版61 | 流路 SR201第 6 层 (506~511)、第 7 层
(512~515) 出土土器 |
| 図版17 | SP73~SP99平断面図 | 図版62 | 流路 SR201第 7 层 (516~534) 出土土器 |
| 図版18 | SP100・SP101・SP103~SP125平断面図 | 図版63 | 流路 SR201第 7 层 (535~552) 出土土器 |
| 図版19 | SP126~SP142平断面図 | 図版64 | 流路 SR201第 7 层 (553~569) 出土土器 |
| 図版20 | 土坑 SK01・土坑 SK02・土坑 SK04・土坑
SK07・土坑 SK10~土坑 SK14平断面図 | 図版65 | 流路 SR201第 7 层 (570~583) 出土土器 |
| 図版21 | 土器棺墓 SK03・土器棺墓 SK06平断面図 | 図版66 | 流路 SR201第 7 层 (584~596) 出土土器 |
| 図版22 | 土器棺墓 SK08・土器棺墓 SK09平断面図 | 図版67 | 流路 SR201第 7 层 (597~619) 出土土器 |
| 図版23 | 土坑 SK15~土坑 SK18・溝 SD01・溝 SD02
平断面図 | 図版68 | 流路 SR201第 7 层 (620~636) 出土土器 |
| 図版24 | 溝 SD03~溝 SD05・溝 SD08・溝 SD09平断
面図 | 図版69 | 流路 SR201第 7 层 (637~652) 出土土器 |
| 図版25 | 溝 SD07平断面図 | 図版70 | 流路 SR201第 7 层 (653~666)、第 8 层
(657~669) 出土土器 |
| 図版26 | 流路 SR201層位不明 (1)、第 1 層 (2)、第
2 层 (3~12) 出土土器 | 図版71 | 流路 SR201第 8 层 (670~687) 出土土器 |
| 図版27 | 流路 SR201第 2 层 (13~14)、第 3 层 (15~
20) 出土土器 | 図版72 | 流路 SR201第 8 层 (688~700) 出土土器 |
| 図版28 | 流路 SR201第 3 层 (21~40) 出土土器 | 図版73 | 流路 SR201第 8 层 (701~715) 出土土器 |
| 図版29 | 流路 SR201第 3 层 (41~56) 出土土器 | 図版74 | 流路 SR201第 8 层 (716~732) 出土土器 |
| 図版30 | 流路 SR201第 3 层 (57~61)、第 4 层 (62~
66) 出土土器 | 図版75 | 流路 SR201第 8 层 (733~752) 出土土器 |
| 図版31 | 流路 SR201第 4 层 (67~85) 出土土器 | 図版76 | 流路 SR201第 8 层 (753~762) 出土土器 |
| 図版32 | 流路 SR201第 4 层 (86~99) 出土土器 | 図版77 | 流路 SR201第 8 层 (763~784) 出土土器 |
| 図版33 | 流路 SR201第 4 层 (100~101) 出土土器 | 図版78 | 流路 SR201第 8 层 (785~799) 出土土器 |
| 図版34 | 流路 SR201第 4 层 (102~103) 出土土器 | 図版79 | 流路 SR201第 8 层 (800~805)、第 9 层
(806~812)、第 10 层 (813) 出土土器 |
| 図版35 | 流路 SR201第 4 层 (104~113) 出土土器 | 図版80 | 用水路 SD202第 1 层 (814~826・828~834)、
層位不明 (827) 出土土器 |
| 図版36 | 流路 SR201第 4 层 (114~130) 出土土器 | 図版81 | 用水路 SD202第 1 层 (835~840)、第 2 层
(841~854) 出土土器 |
| 図版37 | 流路 SR201第 4 层 (131~144) 出土土器 | 図版82 | 用水路 SD202第 2 层 (855~867)、第 3 层
(868~871) 出土土器 |
| 図版38 | 流路 SR201第 4 层 (145~154) 出土土器 | 図版83 | 用水路 SD202第 3 层 (872~886) 出土土器 |
| 図版39 | 流路 SR201第 4 层 (155~175) 出土土器 | 図版84 | 用水路 SD202第 3 层 (887~900) 出土土器 |
| 図版40 | 流路 SR201第 4 层 (176~184) 出土土器 | 図版85 | 用水路 SD202第 4 层 (901~913) 出土土器 |
| 図版41 | 流路 SR201第 4 层 (185~200) 出土土器 | 図版86 | 用水路 SD202第 6 层 (914~926) 出土土器 |
| 図版42 | 流路 SR201第 4 层 (201~206)、第 5 层
(207~211) 出土土器 | 図版87 | 用水路 SD202第 6 层 (927~938) 出土土器 |
| 図版43 | 流路 SR201第 5 层 (212~218) 出土土器 | 図版88 | 土器棺墓 SK03 (939~940)、土器棺墓 SK06
(941) 出土土器 |
| 図版44 | 流路 SR201第 5 层 (219~235) 出土土器 | 図版89 | 土器棺墓 SK06 (942~943) 出土土器 |
| 図版45 | 流路 SR201第 5 层 (236~250) 出土土器 | 図版90 | 土器棺墓 SK09 (944)、土坑 SK202 (945)、
土坑 SK204 (946)、土坑 SK17 (947)、土坑 |

図版91	SK18 (948) 出土土器 SP44・45 (949・950)、SP66 (951)、SP91 (952)、SP93 (953)、溝 SD07 (954)、攪乱 (955～958) 出土土器	(1087・1088) 曲柄鋤柄 (1089～1094)、横槌 (1095・1096)、 鎌柄 (1097)
図版92	絵画・記号土器 (959～962)	臼 (1098・1099)、堅杵 (1100)、橈状木製品 (1101)
図版93	瓦 (963)、ミニチュア土器 (964～966)、有孔土製品 (967)、土製錘飾具 (968・969)、円盤状土製品 (970)、土製紡錘車 (971)	田下駄 (1102)、盾 (1103～1107)
図版94	土製紡錘車 (972～983)、土錘 (984～989)	盾 (1108・1109)、弓 (1110)、武器形木製品 (1111・1112)
図版95	石鏃 (990～992)、楔形石器 (993)、不定形刃器 (994～999)	武器形木製品 (1113・1114)、杵状木製品 (1115)、 舟形木製品 (1116)、容器脚部 (1117)
図版96	不定形刃器 (1000)、石核 (1001)、磨製石庖丁 (1002～1008)	容器把手 (1118)、容器蓋 (1119～1121)、盤 (1122・1123)
図版97	打製石庖丁 (1009～1015)	盤 (1124～1126)
図版98	打製石斧 (1016・1017)、伐採斧 (1018・1019)	盤 (1127～1129)
図版99	伐採斧 (1020・1021)、石杵 (1022)	盤 (1130～1132)、不明容器 (1133)
図版100	伐採斧 (1023)、石杵 (1024)	槽 (1134～1136)、円筒形容器 (1137)
図版101	石杵 (1025～1027)	不明容器 (1138)、横杓子 (1139)、アカ取り (1140・1141)、部材 (1142)
図版102	石杵 (1028)、敲石 (1029～1031)、磨石 (1032)	部材 (1143～1148)
図版103	砥石 (1033・1034)	部材 (1149～1151)
図版104	砥石 (1035)、台石 (1036～1038)	部材 (1152～1156)
図版105	軽石製品 (1039～1045)	部材 (1157～1159)
図版106	楔 (1046)、直柄平鋤 (1047～1049)	部材 (1160～1162)
図版107	直柄平鋤 (1050～1053)	部材 (1163)、梯子 (1164)
図版108	直柄又鋤 (1054)、曲柄鋤 (1055～1059)	部材 (1165)、栓 (1166・1167)
図版109	曲柄鋤 (1060・1061)、鋤類 (1062)	栓 (1168～1173)
図版110	泥除け (1063～1067)	矢板 (1174～1176)
図版111	直柄横鋤 (1068～1070)、組合せ鋤 (1071)	矢板 (1177)、杭 (1178～1183)
図版112	組合せ鋤 (1072)、掘り棒または組合せ鋤 (1073)、 掘り棒 (1074～1078)	杭 (1184・1185)、器種不明品 (1186～1190)
図版113	掘り棒 (1079～1082)	器種不明品 (1191～1200)
図版114	掘り棒 (1083・1084)	器種不明品 (1201～1205)
図版115	掘り棒 (1085)、農具原材 (1086)、曲柄鋤柄	器種不明品 (1206～1216)

写真図版目次

写真図版 1	調査地全景 (南東より)、第 1 遺構面全景 (北東より)	写真図版10 出土遺物 4
写真図版 2	第 2 遺構面全景 (北東より)、現地説明会	写真図版11 出土遺物 5
写真図版 3	流路 SR201 作業風景 (南西より)、流路 SR 201 土層 (東より)、流路 SR201 土層 (南よ り)	写真図版12 出土遺物 6
写真図版 4	流路 SR201 遺物出土状況	写真図版13 出土遺物 7
写真図版 5	用水路 SD202 (東より)、用水路 SD202 (南 より)、用水路 SD202 土層 (東より)	写真図版14 出土遺物 8
写真図版 6	左上から杭列 1 (右上)、杭列 2 検出状況、 杭列 2 掘削状況、杭列 2 断ち割り、土器棺 墓 SK03 (北より 1)、土器棺墓 SK03 (北 より 2)、土器棺墓 SK06 (南より)、土器 棺墓 SK09 (東より)	写真図版15 出土遺物 9
写真図版 7	出土遺物 1	写真図版16 出土遺物 10
写真図版 8	出土遺物 2	写真図版17 出土遺物 11
写真図版 9	出土遺物 3	写真図版18 出土遺物 12
		写真図版19 出土遺物 13
		写真図版20 出土遺物 14
		写真図版21 出土遺物 15
		写真図版22 出土遺物 16
		写真図版23 出土遺物 17
		写真図版24 出土遺物 18
		写真図版25 出土遺物 19
		写真図版26 出土遺物 20

写真図版27	出土遺物21	写真図版35	出土遺物29
写真図版28	出土遺物22	写真図版36	出土遺物30
写真図版29	出土遺物23	写真図版37	出土遺物31
写真図版30	出土遺物24	写真図版38	出土遺物32
写真図版31	出土遺物25	写真図版39	出土遺物33
写真図版32	出土遺物26	写真図版40	出土遺物34
写真図版33	出土遺物27	写真図版41	出土遺物35
写真図版34	出土遺物28		

本文

第1章 調査・整理にいたる経緯

第1節 調査・整理にいたる経緯

2007年3月現在、徳島大学蔵本団地において実施された埋蔵文化財発掘調査は、立会調査を除いて20件を数える（第1図）。このうち、第1次調査体育館器具庫地点～第5次調査動物実験施設地点、第7次調査医療技術短期大学校舎地点は県教育委員会の担当のもとに実施された。それ以外は徳島大学による。今回報告するのは、第5次調査動物実験施設地点にともなう発掘調査である。

1985年、徳島大学では、蔵本キャンパスに、医学部の附属施設として動物実験施設の建設をおこなうこととなった。蔵本キャンパスは、既知の埋蔵文化財包蔵地であったため、当時発掘調査担当部門をもたなかつた徳島大学では、徳島県教育委員会文化課（現文化財課）に事前発掘調査を依頼した。調査は1985年9月2日から12月28日にかけておこなわれた。調査面積は1,321m²である。

第2節 調査・整理体制

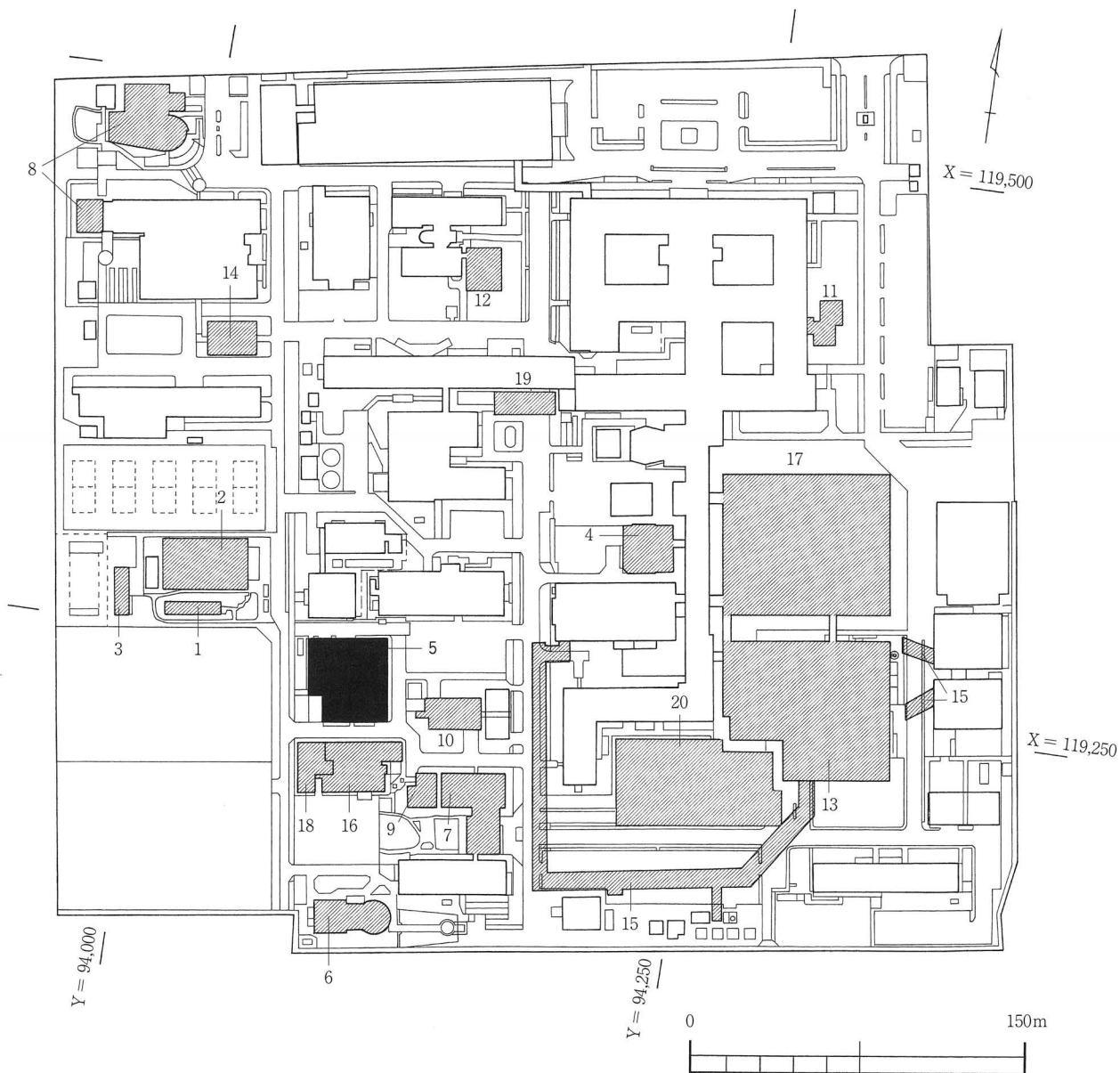
徳島県教育委員会による昭和60年度当時の調査体制は下記のとおりである。

昭和60年度

調査総括	徳島県教育委員会文化課	課長	前川 武
調査指導	同 上	文化財保護班長	立花 博
調査担当	同 上	社会教育主事	松永 住美
	同 上	文化財調査員	大谷 泰久
	同 上	同 上	中村 雅一
庶務担当	同 上	庶務係長	富積 忠男
	同 上	主 事	大八木芳子
作業員	河野 匠ほか34名		

徳島大学による平成16～19年度の整理体制は下記のとおりである。

整理業務担当	埋蔵文化財調査室	室長	定森 秀夫（総合科学部准教授）
		調査員	中村 豊（大学開放実践センター助教）
		整理員	山本 愛子（施設マネジメント部技術補佐員）
		同 上	加登 哲子（同 上）
		同 上	岸本多美子（同 上）
		同 上	板東 美幸（同 上）
		同 上	平田 順子（同 上、19年5月31日まで）
		同 上	溝渕寿美礼（同 上、19年6月1日より）



第1図 調査地の位置

第2章 遺跡の立地と環境

庄遺跡は、吉野川下流南岸最大の支流である鮎喰川の形成する三角州性扇状地の東岸、眉山の北麓に位置する（第2図）。この眉山北西麓には縄文時代後期から近世にいたるまでの、多くの遺跡群が展開している。今日の地名によって、三谷遺跡（2）、庄遺跡（1）、南庄遺跡（3）、鮎喰遺跡（5）、名東遺跡（4）に区分されている。

この一帯では、旧石器時代から縄文時代後期中葉にいたるまでの遺跡は検出されていない。しかしながら、鮎喰川下流西岸の矢野遺跡においては、縄文時代中期末から後期前葉にかけての集落が検出されており、沖積層に埋没する遺跡については、今後も注意を要する。

この一帯で集落の形成が本格化するのは縄文時代後期後葉である。庄遺跡財務省蔵本住宅地点では、後期後葉の住居跡1棟が検出されている（岡山1999）。縄文時代晚期前半の土器は、庄遺跡旧あさひ学園地点の包含層で確認されている。晚期後半の突堤文土器期は、名東遺跡で土器・石器が豊富に出土した（勝浦1990）。三谷遺跡では突堤文土器と遠賀川式土器が共伴して出土し、多数の石器、貝塚や動植物遺体が検出され、7体にもおよぶイヌの埋葬が確認された（勝浦ほか1997）。

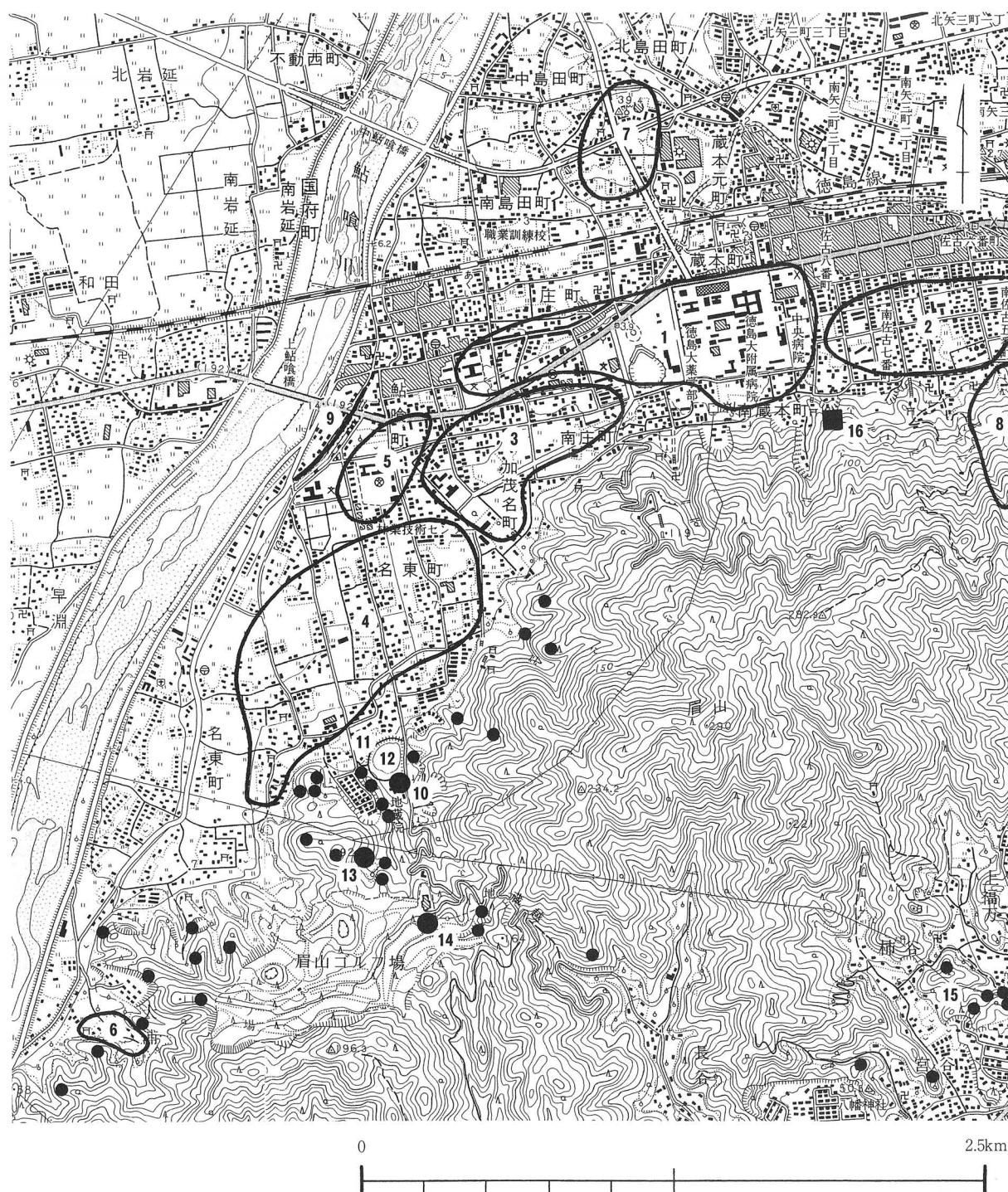
三谷遺跡と相前後するころ、庄遺跡において弥生時代前期の集落が形成され始める。前期初頭の遺跡は、比較的小規模なものが庄遺跡や鮎喰遺跡の微高地上で点々とみつかっている。三谷遺跡のように突堤文土器を主体とする小集団と遠賀川式土器を主体とする小集団が混在し、縄文から弥生への移行期を形成していたものと考えられる。続く弥生時代前期中葉、庄遺跡は、徳島大学蔵本キャンパスを中心に巨大化しはじめる。灌漑用水路を開削し、水田を営んでいる。複数棟の住居跡も検出されている。本格的な弥生集落がようやく形成されたことを示すものである。続く弥生時代前期末から中期初頭にかけて、徳島大学構内周辺の遺構群は厚い洪水砂によって埋没してしまう。この埋没過程においても豊富な遺構、遺物が検出されているが、やがて、用水路網が荒廃し、集落が解体してしまう。これ以降、15世紀ごろまで、新たな地層の堆積は認められない。地形の安定化が、水田経営の難航を招いたものと推察される。

弥生時代中期前葉～中葉の集落は、あたかも縄文期に帰ったかのようで、点在するにすぎない。

弥生時代中期末から後期初頭にかけて、遺構は再び増加し始める。南庄遺跡では23棟の竪穴住居跡が密集して検出され、多数の石器未成品が出土している。名東遺跡で扁平鉗式銅鐸が埋納されたのもおおむねこの時期と考えられる（勝浦1990）。庄・南庄・名東の3遺跡合わせて、50基前後の方形周溝墓が築かれるのもこの時期である。

弥生時代後期前葉に、再び遺構密度はうすくなるが、弥生時代後期後葉から終末期に、また多数の遺構がみられるようになる。このころから鉄器が徐々に増加し、弥生時代終末期には本格的な鍛冶遺構が検出されている。弥生時代終末期の集落は、弥生時代前期には水田や用水路が存在していたところに立地している。

古墳時代には名東遺跡の東南、眉山西北麓の丘陵尾根上に前期古墳が点々と築かれる。なかでも節句山古墳群（11・12）や八人塚古墳（14）が知られている。八人塚古墳は全長60m、後円部直径30mの規模をもち、結晶片岩の板石を積み上げた、前方後円形の積石塚である。庄遺跡の背後に位置する眉山北



- | | | | |
|----------------------|---------------------|------------|--------------|
| 1 庄遺跡（藏本遺跡、南藏本遺跡を含む） | 5 鮎喰遺跡 | 9 袋井用水の水源地 | 13 うばのふところ古墳 |
| 2 三谷遺跡 | 6 大浦遺跡 | 10 穴不動古墳 | 14 八人塚古墳 |
| 3 南庄遺跡 | 7 中島田遺跡 | 11 節句山1号墳 | 15 福万谷1号墳 |
| 4 名東遺跡 | 8 徳島藩主蜂須賀家墓所（万年山地区） | 12 節句山2号墳 | 16 佐古城跡 |

第2図 周辺の遺跡

麓では、今のところ古墳はみつかっていない。しかし、遺跡の規模、吉野川河口から紀伊水道を望む地形環境からみて古墳が存在しないとは考えにくく、今後、改めて分布調査をおこなう必要があると思われる。これら前期古墳にともなう集落は今のところ明確ではない。しかしながら、溝や井戸などが点々とみつかっており、いずれ住居群の存在も確認できると考えている。

古墳時代中期段階の古墳、集落ともこの地域では未見であるが、横穴式石室をもつ後期古墳は点々とみつかっている。節句山古墳群などとともに名東遺跡の東南に穴不動古墳（10）が存在する。しかしながら、後期古墳にともなう集落跡も明確ではない。

奈良時代から平安時代の古代律令期の遺構は、庄遺跡や名東遺跡で大型の掘立柱建物跡がみつかっている。庄遺跡の加茂名中学校地点、財務省蔵本住宅地点や、体育館の地点からは、掘立柱建物跡や流路が検出されており、墨書き土器や土鈴、石製や銅製の帶金具、斎串や人形、鳥形木製品、多量のモモの種子などが検出されており、付近に官衙的機能を有する機関が存在していた可能性が高い。文献に残る名方郡衙、のちの名東郡衙は、特定はできないもののおおむねこの地域一帯に存在していたと考えられる。さらに、庄遺跡では、この時期の条里制地割りに関連すると考えられる溝が検出されている。これらの溝は、若干場所をずらしながらも、中世、近世から今日にいたるまで受け継がれている。

中世の遺跡としては、中島田遺跡（7）から鎌倉時代の遺跡がみつかっている。畿内産瓦器や輸入陶磁器も認められ、水運、交易の要所として位置づけることができるだろう。これらは、鮎喰川による沖積作用による、生活域の拡大をうかがわせる。

江戸時代以降の本地域は、当時の絵図から、城下町周辺の散村および水田が展開していた。この時期の水田開発は比較的徹底されたものである可能性が高く、古墳時代から中世にかけての多くの遺構が削平を受けている。名東用水（袋井用水を水源地とする）の本格的な開削も、この時期におこなわれている。また、東方へ湾曲する鮎喰川の攻撃を受けやすい右岸に連続堤が築かれ、鮎喰川の天井川化も進行した。「眉山西北麓遺跡群」の景観は、この時期から大きく改変されていった。

明治時代には、現県立中央病院・徳島大学蔵本キャンパスから蔵本公園、加茂名中学・西消防署・財務省蔵本団地にかけて陸軍第43連隊の兵営と練兵場が営まれた。西方の南庄町と名東町の境界にある現県立林業試験場には射撃場、眉山中腹の現西部公園には陸軍墓地を要する大規模な軍事施設があった。

昨今においては宅地造成が著しく進められており、眉山も採石場によって大きく削られ、谷は埋められつつある。無理な宅地開発が招いた地滑りや崖っぷち犬騒動もあった。徳島の象徴そのものでもある吉野川・眉山を含めた景観をどのように受け継ぐかは、文化財の保存・活用と表裏一体であり、われわれの将来と関わる今後の大きな課題である。

第3章 調査の経過

調査期間1985（昭和60）年9月2日～12月28日。

1985年9月2日 現地調査の準備、資材の点検を開始。

4日 資材を運搬し、試掘トレンチ設定。

5日～9日 試掘、遺構面2枚を確認。

10日～12日 調査区全面の重機掘削。

13日 人力掘削開始。～21日まで搅乱部分の掘削。

17日 基準杭設定。

27日 第1遺構面の検出開始。

10月8日 第1遺構面検出写真撮影。第1遺構面のピット・土器棺墓掘削作業開始。

9・11日 第2遺構面相当の流路SR201のサブトレを先行して掘削。

12日 土器棺墓写真撮影。

14日 第1遺構面の掘削を完了。同日全景写真撮影。第1遺構面調査に併行して、第2遺構面へ向けて掘り下げ開始。

15・16日 土器棺墓平面図・土層断面図作成。

28日 第2遺構面の遺構検出作業終了。全景写真撮影。撮影後、遺構掘削を開始。調査区の南北を弧状に流路SR201が展開することが判明、相当な土量を要することが予測された。

11月2～7日 流路SR201弥生土器・木製品出土状況写真撮影。同平面図作成。

6日 Y新聞社より取材。

8日 徳島市教育委員会一行見学、N放送局取材。

13日 シルバー大学受講生見学。

11日～30日 流路SR201掘削作業、隨時遺物出土状況写真撮影・平面図作成。

12月1日～13日 流路SR201掘削作業、隨時遺物出土状況写真撮影・平面図作成。

4日 T新聞社取材。

11日 S放送局取材。

12日 県文化財審議委員視察。

14日 午後、現地説明会開催。100名あまり参加。大盛況。

19日 流路SR201完掘。用水路SD202の掘削を開始。

23日 用水路SD202完掘・全景写真を撮影。

24日 部分的に埋め戻し開始。用水路SD202杭列（井堰）の写真撮影。

26日 全作業を終了。

28日 撤収作業。

第4章 調査の成果

第1節 基本層序

調査区基本層序（第3・4図）の表土部分は、明治期に第43連隊兵営を建設するに際して運びこまれた盛り土と、第2次大戦後、徳島大学医学部創設時の造成土である。

第1層は、幕末以降兵営が築かれるまでの間に當まれた水田耕作土である。土中からは大谷焼など、幕末から近代にかけての陶磁器が出土する。グライ化が著しく進んでおり、排水不良気味の水田であったと考えられる。

2～4層は、16世紀ごろから江戸中期にかけての水田層である。上面では犁耕の痕跡を確認できる。1層同様グライ化したシルト～粘土が堆積する。

5層は、弥生前期末・中期初頭から15世紀ごろにいたる遺物が出土する。この間全く新規の堆積が認められないため、土壤化が著しく進んでいる。

この5層を取り除いた6層上面で検出できるのが、第1遺構面である（近年の調査では、上記2・5層上面で拾える遺構を第1遺構面とし、6層上面が第2遺構面に相当する。この調査では、近年の第2遺構面を第1遺構面、第3遺構面を第2遺構面として調査をおこなっているので、本報告書ではこれに従う）。本来なら5層上面から掘り込まれた遺構群であるが、土壤化が著しく、検出できないため、6層上面まで掘り下げて検出するのが通例である。

6層は弥生前期中葉～同前期末・中期初頭にかけての洪水砂を起源とする堆積層である。地点によつては、この層中から弥生前期中葉～同前期末・中期初頭の遺物が多量に出土することがある。また、単発的に遺構が検出されることがあり、これらの検出面が一定しないこと、下層ほど前期中葉の遺構が増加する傾向のあることなど、一度の洪水によるものではないと考えられる。場所によっては、ラミナを観察できることもあるが、たいていはなにがしかの攪拌を受けていることが多い。

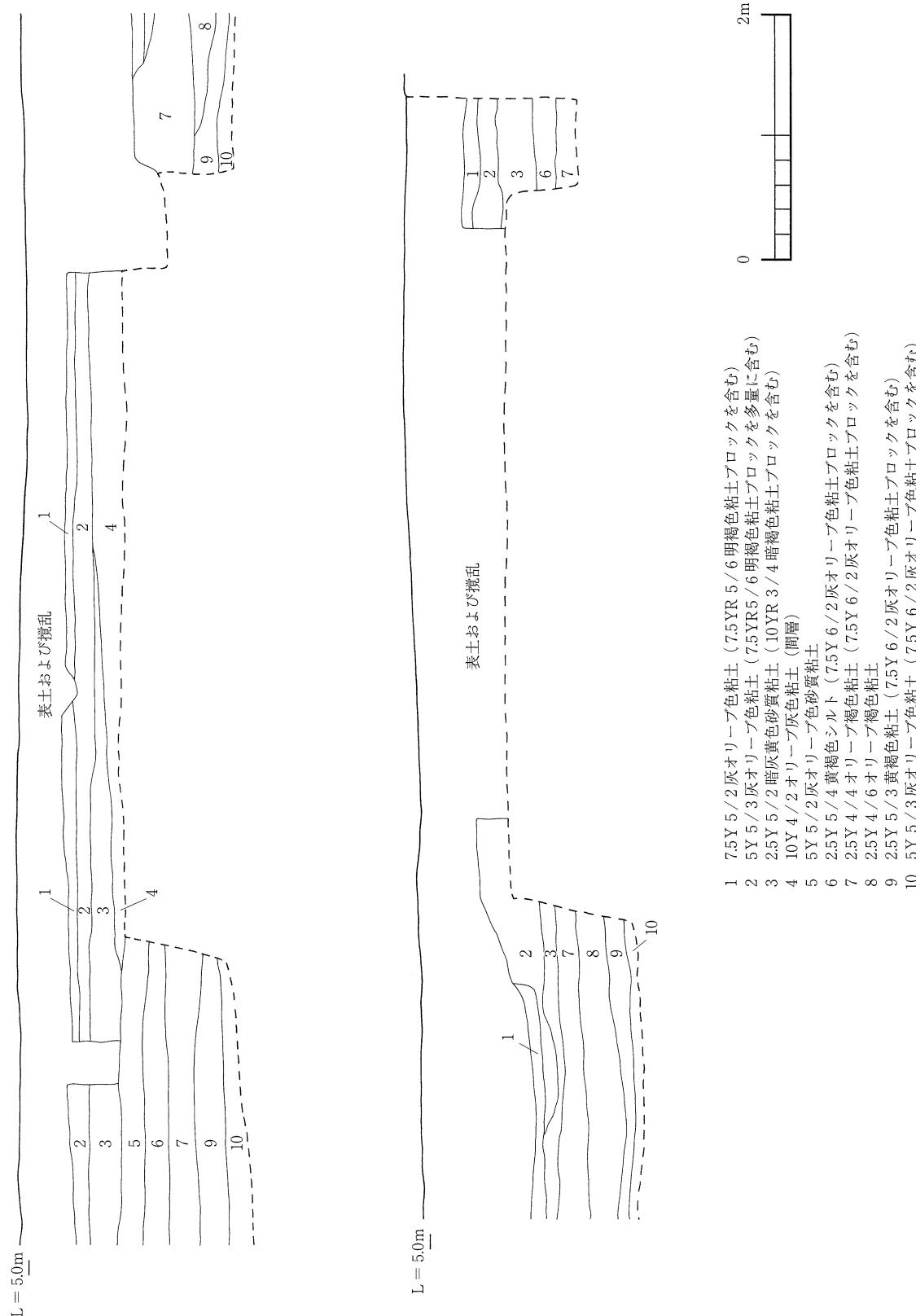
この6層を取り去った第7層上面において検出されるのが、近年の第3遺構面である。ただし、当時の調査では、大規模な溝をいかに掘りきるかが課題であったため、層位にかかわらず、検出可能となつた時点で第2遺構面として調査しているものと推察される。

地点によつては、この6層と7層の間層を確認できる場合がある。

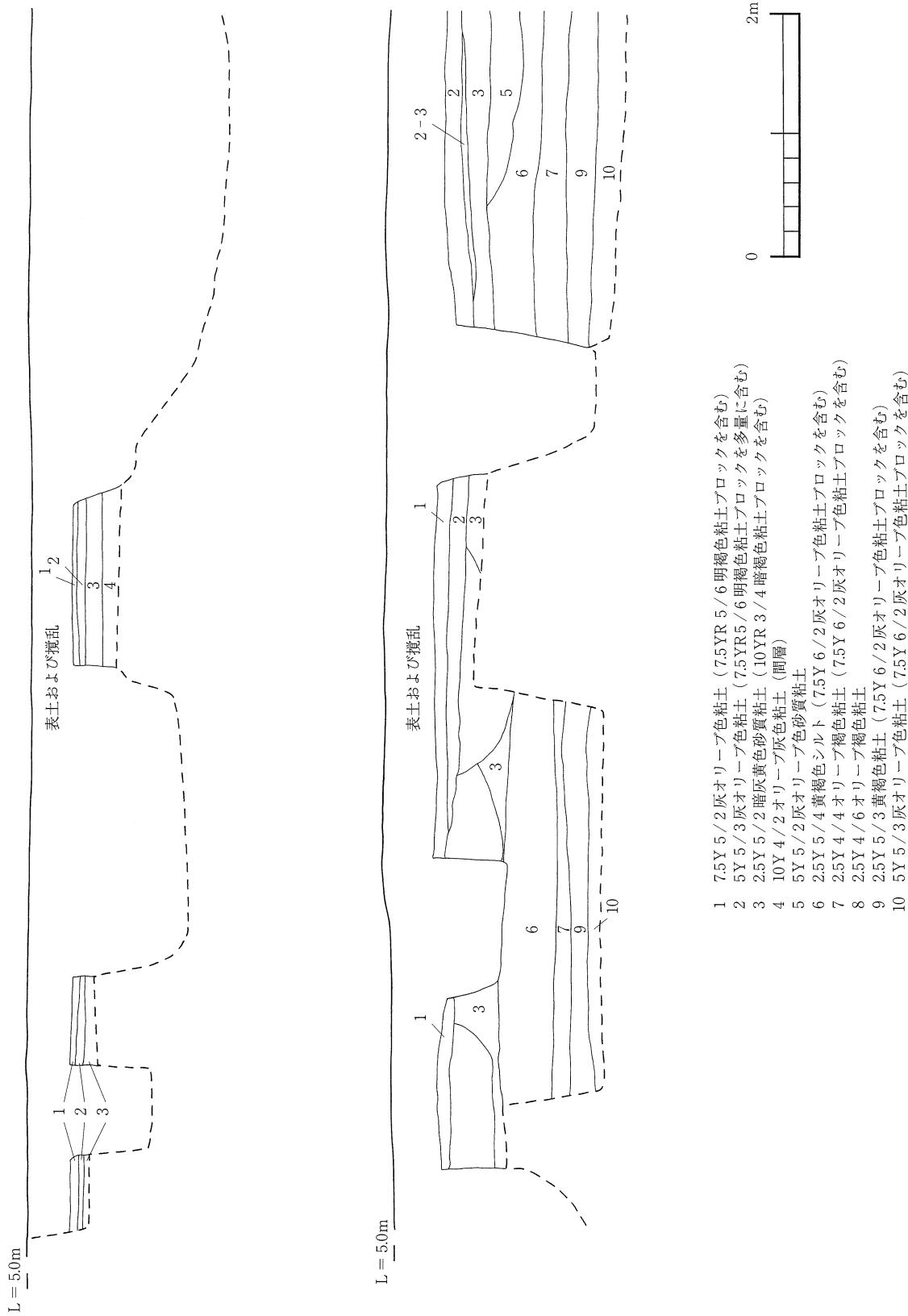
7・8層は、縄文晩期末から弥生前期前葉ごろの土壤化層である。6層よりもやや粘性の強い様相をもつてゐる。あまり密集しないが、遺構や包含層を、点々と確認できる。この層および、6層との間層を耕作土とした水田遺構が検出される。

9層も6層と類似した洪水砂起源の堆積であるが、遺物はほとんど出土しない。

10層以下はグライ粘土層である。相当の厚さをもつており、有機物層を介在する。最も上位の有機物層からは、縄文晩期初頭の土器が出土することがある。その下位から、縄文後期中葉の土器が出土することもある。ボーリングのデータによると、沖積層基底礫層とみられる礫層まで、同様の粘土層が、20m以上連続して堆積しているが、いまのところ遺物の出土は確認されていない。



第3図 基本層序 1



第4図 基本層序 2

第2節 遺構と遺物

1 第2遺構面の遺構と土器

第2遺構面からは、流路 SR201と用水路 SD202、土坑 SK201～土坑 SK229を検出した（第5図）。

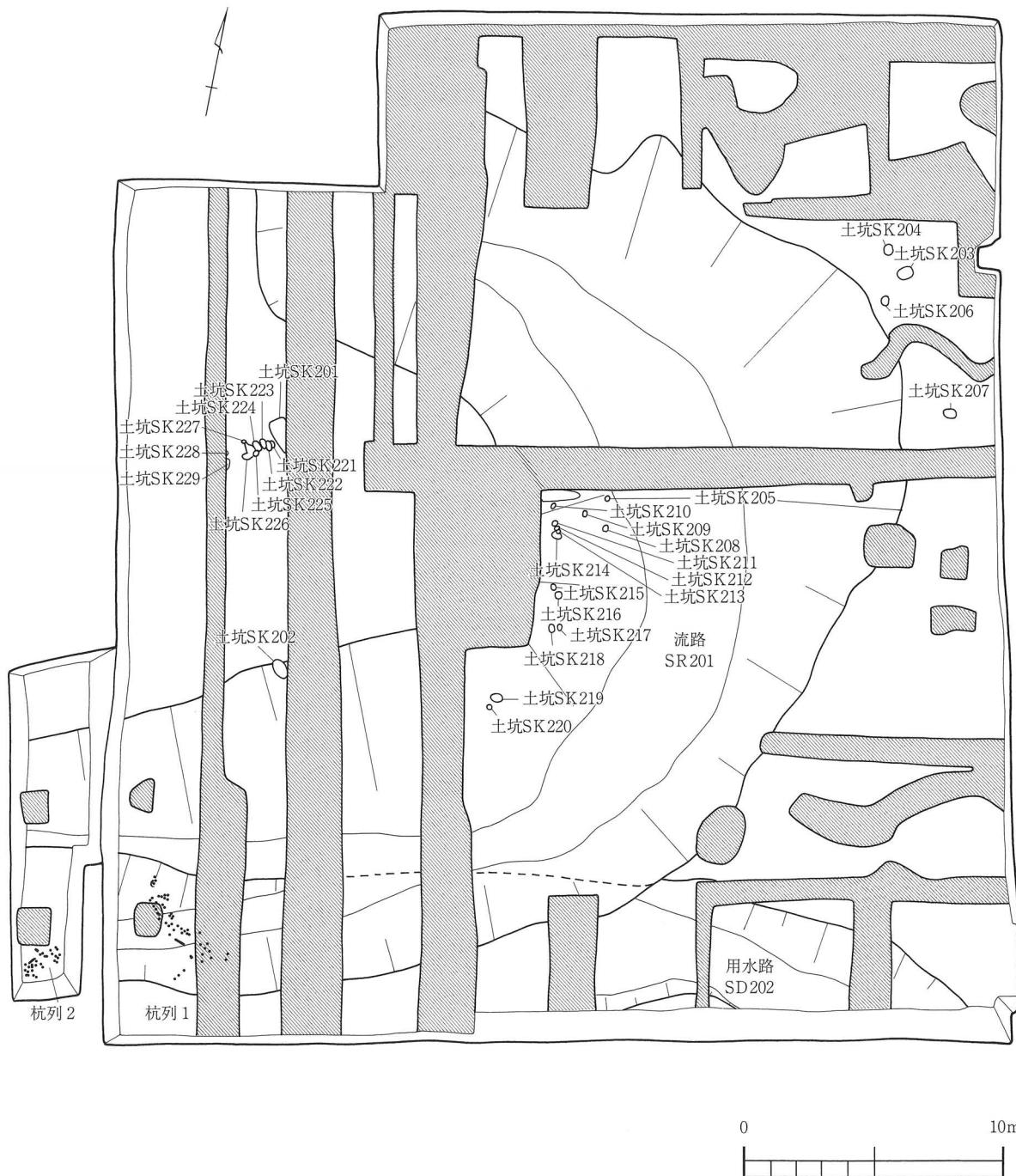
流路 SR201（図版1） 調査区西南隅から一旦北東へ流れた後、調査区北西隅へU字状に大きく蛇行する。幅12.5～15mほど、深さ約2.6mをはかる。出土遺物は、弥生前期から中世まで多岐にわたるが、古墳時代以降の遺物は、流路埋没後の微低地への堆積ないしは、後世の遺構確認ができず、混入したためと考えられる。また、下層（とくに5・6層以下）より弥生前・中期、とくに弥生前期末・中期初頭の遺物が多量に出土しているが、これらは、用水路 SD202下層の遺物が混入したものと考えられる。杭列1・2に関しても、杭列が用水路 SD202の延長部に位置し、河床部で検出されていることと、西方の、第13次東病棟地点、第16次ゲノム機能研究センター地点で検出されている井堰と一連のものであると考えられるので、ここでも本来は用水路 SD202に属するもので、弥生前期末・中期初頭のものと推察される。これら前後の時期の土器をのぞけば、おおむね弥生後期後葉～終末期にかけての遺物が大半を占めると考えられるため、流路 SR201も、この時期に開析したものと考えられる。この点は、第18次調査ゲノム機能研究センター増築地点（第1図18）において検出した、流路 SR201の上流に相当する大溝で追認している。

土器は、各層から多量に出土している（図版26～79）。残念なことに、遺構の層位と、遺物取り上げの層位との対応記録が残されていない。ここでは、遺物取り上げの層位にしたがって記述したい。

第1層・第2層（図版26・27）は遺物も少量で、新しい時代のものを含んでいる。

第3層（図版27～30）以下は、一部をのぞいて、ほぼ弥生土器のみとなる。15～28は壺である。15～17は広口壺で、いずれも弥生後期後葉のものである。29～49は甕である。胴部上半の張りが強く、「く」の字に屈曲する口縁部をもつものや、強く外湾する口縁部をもつものが多い。口縁部端部無文のものや（29～33・35・39・41）、凹線を施したもの（34・36～38・42・44）がある。大半がハケメ調整であるが、タタキ調整のものも若干認められる（33）。50～57は鉢で、外面に「しわ」をもち、下半部にヘラケズリを施した後、ヘラミガキをおこなうものが目立つ。58～61は高杯である。61は、外反して立ち上がる口縁部をもつ。弥生前期（45～48）や弥生中期後葉（57・58・60）のものは、用水路 SD202などからの流れ込みであろう。

第4層（図版30～42）以下おびただしい量の土器が出土している。62～103は壺である。62は長頸壺で、口縁端部に凹線を施す。頸胴部境には貼り付け突帯を施す。76・85・88は細頸壺である。二重口縁壺も認められる（78～84・101）。櫛描文・櫛描波状文をもつ92～95は、弥生中期前葉～中葉のものである。小片で風化もあり混入であろう。104～181は甕である。胴部はハケメ調整で、タタキの痕跡を残すものもある。また、胴部内面下半にヘラケズリ、胴部内面上半にユビオサエを施したものが多数認められる（110～112・114・118・122・130・134・137・138・145～147など）。110は比較的細長い胴部をもち、口縁端部に凹線を施す。137・138のように、口縁端部をつまみ上げないものも認められる。胴部の張りが著しく、球状をなす個体も多い（109・111～113・115・118・136）。139～151・153・158などは、胴部の張りが強いため、口縁部が「く」の字に屈曲する個体である。これらは口縁部無文が基本となる。159・161～163は外面タタキ調整の甕である。182～197は鉢である。口縁部の外反するもの（182～187）や、皿状のもの（188～193）などがある。後者には外面に縦方向の「しわ」のあるものが多い。197は



第5図 第2遺構面遺構配置図（杭列1は搅乱下にも残存）

吉備系であろう。198～206は高杯である。198は弥生中期後葉で、199は弥生後期後葉、200～203は弥生末期～古墳前期であろう。いずれの器種にも弥生中期中葉～後葉の土器の混入が認められるものの、弥生前期土器の混入はほとんどみられない。時期的には、弥生後期後葉～終末期の土器が混在する様相が看取できる。

図版42～53は第5層出土土器である。207～265は壺で、広口壺（207～214）、長頸壺（215～220）、細頸壺（233～235）、二重口縁壺（231・232）などがある。全体的に、無文のものの比率が高い様相がうかがい知れる。207は、口縁端部に円形刺突文を施し、頸胴部境に突帯をめぐらせ、胴部はヘラミガキが顕著である。233は、器壁が厚く、口縁部が若干外反する。236～255は、弥生前期・中期の混入であろう。236は、口縁部～頸部に凹線を9条施し、3条目と4条目の凹線間と、胴部に、計6条の櫛描波状文を施す。237は、下方に拡張した口縁部に、ハケメ状工具による刺突文を施す。240は、口縁部に4条の凹線を施し、以下櫛描文、簾状文、刺突文を施す。250の無頸壺は、山形文風の櫛描波状文と、櫛描文とを交互に施す。個々の櫛が、非常に太い特徴をもっている。236・240・250などは搬入品と考えられ、うち250は吉備系である。266～355は甕である。266～275は、口縁部が「く」の字に屈曲するタイプで、いずれも口縁端部のつまみ上げが認められない。ハケメ調整前のタタキメを残したものが多い。弥生後期後葉では、やや古い様相をもつ。276～279は、やや屈曲が緩く、胴部の張りが弱い。いずれもタタキ痕が顕著である。これらもやや古い様相をもつ。280・281は弥生中期後葉の混入であろう。283～308は、外湾する口縁部で、口縁部に凹線を施すタイプである。胴部外面はハケメ調整、タタキ痕跡を残すものもある。283・285は胴部内面上半のユビオサエが顕著である。309～314のように、口縁端部のつまみ上げが顕著な、同じ弥生後期後葉でもやや新しいタイプのものもある。325～327は、ナデ調整の粗製甕である。329～345は、弥生前期末・中期初頭の混入である。この層以下、弥生前期の遺物が多くなるが、用水路SD202との重複部分からの出土ないし混入が大半を占めると考えられる。346は、胴部外面に格子目状のタタキを施している。356～372は鉢である。356・357は有孔鉢である。356は、胴部の「しわ」が顕著なタイプで、357は、タタキを施す。358～365は口縁部が外反するタイプである。366～369は、皿状の器形で、366は外面にタタキ、ハケメを施し、内面には底部を軸に放射状のヘラミガキを施す。367・368は、胴部に「しわ」が認められる。373～381は高杯である。373～376は、中期後葉の混入とみられる。

図版54～61は第6層出土土器である。382～385・387・388は長頸壺で、無文のものが多い。382は球胴を呈し、平底が明瞭である。頸部内面のユビオサエ痕が顕著である。400・401は頸部にハケメ状工具による刺突文を施す。402～405は広口壺である。405は球胴状の器形で、平底が明瞭である。胴部外面上半にタタキ痕を残す。内面上半はユビオサエ痕が顕著である。406～409は細頸壺である。406は胴部との境界に沈線を5条施す。いずれも緩く外反する口縁部をもつ。410は二重口縁壺である。413は内外面、口縁端部に竹管による刺突を施す短頸壺である。赤褐色を呈する。精良な胎土で、丁寧なヘラミガキを施す、搬入品と考えられる。418～420は弥生中期後葉で、いずれも口縁部に凹線をもち、口縁端部を面取りする。421～425は弥生前期末・中期初頭の混入である。421は頸部に3条単位の櫛描文を2条施す。425は、内面に馬蹄状の貼り付け突帯を施す。432～486は甕である。432・433は、弥生中期後葉ないし後期前葉の混入であろう。435・437～442・445・446・449は口縁端部に凹線をもつものである。439・446は、胴部内面上半のユビオサエが顕著である。442・444はタタキ調整の痕跡を残している。いずれも胴部の張りは弱い。448・450～455は、胴部の張りが強い。453・455は胴部内面上半のユビオサエ

が顕著である。456～458は、いずれも厚手の器壁が特徴的で、口縁内面にみられる横方向のハケメが特徴的である。477は、胴部に櫛描波状文を施し、最下段にハケメ状工具による刺突文を施す。弥生中期後葉のものであろう。胎土からみて、他地域からの搬入品と考えられる。478～484は、弥生前期末・中期初頭の甕で、混入である。487～498は鉢である。487・488は「く」の字に外反する口縁部をもつ。488は外面にタタキのち下半にヘラケズリを施し、内面にハケメのち放射状に顕著なヘラミガキを施す。499～511は高杯である。鉢・高杯ともに、弥生中期後葉の混入がある。

図版61～70は第7層出土土器である。512～569は壺である。513の長頸壺は、口縁端部を拡張し、櫛描波状文を施す。球状の胴部をもち、内外面ともに丹念なヘラミガキを施す。512の広口壺とともに、やや古い様相を示している。515は口縁部に円形刺突文と、ハケメ状工具による綾杉文を施す。531・532の広口壺は、口縁部の外反が顕著である。531は口縁端部に円形刺突文を施し、外面のヘラミガキが顕著である。538～555は、弥生中期中葉～後期初頭の混入である。538は、口縁部内外面ともに櫛描波状文を施し、口縁端部に刺突文を施す。540・541は、頸胴部境に指で刻んだ太めの突帯を施す。弥生中期中葉の土器である。556～563は、弥生前期末・中期初頭のものである。570～638は甕である。573・574は、外反する口縁部をもち、口縁端部の幅は広く、明瞭な凹線を施す。573は外面ハケメ調整で、内面上半はユビオサエ、下半はヘラケズリを施す。574は外面タタキ調整で、口縁内面はヨコハケ、胴部はヘラケズリを施す。いずれも後期後葉に属しよう。575・576は、外反する口縁部をもち、胴部の張りは強くない。ハケメを施す。577～580は、口縁部が「く」の字に屈曲するタイプで、577～579の外面はハケメ調整である。589～592は、口縁部が強く外反し、胴部が強く張るタイプである。591以外は口縁端部に太い凹線を1条施す。外面はタタキのちハケメ、内面はヘラケズリが主体である。593～596は、口縁部が「く」の字に強く屈曲し、やや胴部の張る、口縁端部に太い凹線を描くタイプである。外面はタタキのちハケメ、タタキの痕跡は明瞭である。573・574および589～596は器壁が厚く、凹線は明瞭で、やや古い様相をもっているといえる。606～608・610・611は無文でやや粗い作りの甕である。609は、口縁端部にユビオサエによる刻目を施す。612～629は、弥生前期末・中期初頭の混入である。639～650は鉢である。642のように有孔のものもある。644～648は皿状の器形のものである。651は甕蓋である。652～656は高杯で、652は弥生中期後葉の混入、653・654は、強く外へ屈曲する口縁部をもつ。

図版70～79は第8層出土土器である。657～717は壺である。多彩な内容をもっているが、凹線を施したもの（665・666）や櫛描波状文をもつもの（669・671～676）、突帯を施したもの（667）や、弥生前期末・中期初頭（677～703）などは混入であろう。657・658は長頸壺、664は突帯の下に鋸歯文を施す。718～786は甕である。718～726は強く外反する口縁部に凹線を施すもの、727～732は、口縁部が「く」の字に屈曲するタイプである。728～730は、タタキの痕跡が顕著である。729・730は口縁部にもタタキがみられる折り曲げ口縁の土器であろう。733～741・743～770・787は弥生前期末・中期初頭の甕である。733～739は胴部無文のもので、735は外面のハケメが顕著である。742は、弥生前期中葉までさかのぼるものであろう。787～792は鉢、793～799は高杯である。弥生中期後葉の混入とみられる資料が多い。800～805は甕蓋で、弥生前期末・中期初頭のものであろう。

図版79は第9層、第10層出土土器である。量的には多くない。ただ、第5層～第8層と比較して、弥生前期末・中期初頭の土器を欠いている点に一抹の不安が残る。

図版92（959～962）に絵画・記号土器を掲載した。計4点出土している。

用水路 SD202（図版1） 調査区南端を西から東へと走る。南東隅で、向きをやや南に変えて、調査

区南壁へとぶつかる。幅約5m、深さ約1.4mをはかる。この用水路の東方への延長は、第13次東病棟地点、第15次共同溝地点、第16次ゲノム機能研究センター地点において検出している。また、調査区南西隅において、杭列1、杭列2を検出している。これらは第13次東病棟地点、第16次ゲノム機能研究センター地点において検出した井堰と一連の利水施設と考えておくのが合理的である。これら杭列を、流路SR201から用水路SD202へ分水する施設と考えることも可能ではあるが、土層断面図（図版3）において、流路SR201が、用水路SD202を切っているという事実がある。また、第18次ゲノム機能研究センター増築地点での成果をふまえると、流路SR201の延長は、本調査区の南西隅を越えて連続し、調査区外で南方へさらに蛇行していたことが明らかとなった。しかも弥生後期後葉～終末期には時期を特定できた。著しく蛇行する流路SR201と、比較的直線的な用水路SD202は、大きく性格を異にしているといつてよい。したがって、流路SR201（弥生後期後葉～終末期）は、用水路SD202（弥生前期末・中期初頭）を破壊して開析してきたものであると考えるべきである。用水路SD202の取水源となる旧河道の探求は、今後の課題である。

用水路SD202は、出土土器の特徴から、弥生前期末・中期初頭に開削され、比較的短期間機能し、埋没・荒廃してしまったと考えられる。上層部からしばしば、弥生中期中葉～中期末の土器が出土するため、この間にも若干の流水は考えられるが、本格的な復旧はおこなわれていない。弥生後期後葉～終末期以降は、化石化し浅い凹地を形成していたと考えられ、黒褐色粘質シルトの堆積がみられる。

図版80～87に土器を掲載した。これらの土器も、第1層～第6層という層位ごとに採集されていたが、層位との対応を示した記録は残されていない。

814～826・828～840は第1層出土土器である。弥生後期後葉～終末期の土器（817・819～821）と弥生中期後葉の土器があるが（814～816・818など）、量的に多いのは弥生前期末・中期初頭の土器である（825・826・828～840）。壺は、貼り付け突帯のもの（829）などがあり、甕は、口縁端部に粘土紐を貼り付けた無文のもの（832）や逆「L」字状口縁のもの（833）、如意形口縁のもの（835）がある。834は胴部以下ヘラケズリ調整が顕著な紀伊型甕である。

841～867は第2層出土土器である。弥生中期後葉の土器（841）と、弥生中期中葉の土器（842・854）数点をのぞいて、弥生前期末・中期初頭の土器で占められる。841～850は壺である。843は口縁端部上下を刻み、頸部に櫛描文を施す。844～846は、3～5条以上の沈線を施す。851～865は甕である。851～853、855～857は胴部無文の甕で、外面にハケメを施す。これらは弥生中期初頭である可能性が高い。858～861は如意形口縁で、胴部上半に、多条の沈線を施す。859は沈線下に竹管文を施し、860は、沈線間に山形文を施す。862～864は逆「L」字状口縁で、865は、口縁部に貼り付け突帯を施す。いずれも胴部上半に多条沈線をもっている。866・867は高杯で、867は弥生中期後葉であろう。

868～900は第3層出土土器である。868～877は壺である。弥生中期中葉ないし後葉の土器数点（868～870）をのぞいて、弥生前期末・中期初頭の土器で占められる。871・872は、ともに内面に貼り付け突帯を施す。871は、内面の突帯上面に竹管文を施し、頸部外面に3条の突帯をめぐらせる。872は同心円状の貼り付け突帯を施す。878～897は甕である。878は如意形口縁で、胴部上半に櫛描文と櫛描波状文を施す弥生中期初頭のものである。879～888も如意形口縁で、879は沈線間に山形文を配する。胴部上半の沈線は1～3条のもの（880・881・883～885・888）と、多条のもの（882・886・887）とがある。後者の器壁が若干薄い。889～891は逆「L」字状口縁である。889は半裁竹管による沈線を施す。892～895は胴部無文である。898は鉢である。899は甕蓋で、頂部に穿孔しようとした痕跡がある。900は作り

の粗い鉢である。

901～913は第4層出土土器である。この層以下は、弥生前期末・中期初頭の土器のみとなる。901～905は壺である。901・902は、ともに貼り付け突帯を施している。903は、沈線間に断面三角形の工具による刺突文を施す。906～913は甕である。906・907は如意形口縁で、それぞれ5条、3条の沈線を施す。908・909・911は逆「L」字状口縁である。909のみ断面方形で、他は断面三角形となる。910は無文である。

第5層出土土器については、実測可能な大きさの個体が出土していないので掲載しない。

914～938は第6層出土土器である。914～923は壺である。916は外面に赤色顔料を施し、917は突帯の上方（口縁側）に円形浮文を施す。924～938は甕である。924は櫛描文と櫛描波状文を交互に施す、弥生中期初頭のものである。925・926は、多条沈線に刺突文を組み合わせる。926～933は如意形口縁の甕である。927は3条、他は、4条以上の多条沈線を胴部上半に施す。934・935・938は逆「L」字状口縁である。936・937は胴部無文である。

杭列1（図版11・12） 用水路SD202では、調査区南西隅付近で、杭列を2基検出している。その、東側が杭列1である。用水路202を横断するように、長さ約4m、幅約0.5mの規模で、丸木杭と割材による杭を打ち込んでいる。この杭列の南端から直角に1列の杭を2mほど打ち込んでいる。確実な横木などは認められない。杭はそれぞれ、河床から約0.7mの深さまで打ち込まれていた（図版12）。用水路を横断するように打ち込まれているので、井堰とみてよいだろう。

杭列2（図版13） 用水路SD202内の調査区南西隅付近、2基ある杭列の西側である。杭列1よりやや小規模で、長さ約2m、幅約1mをはかる。丸木材と割材を、河床より0.5mほどの深さまで打ち込んでいる。井堰であろう。

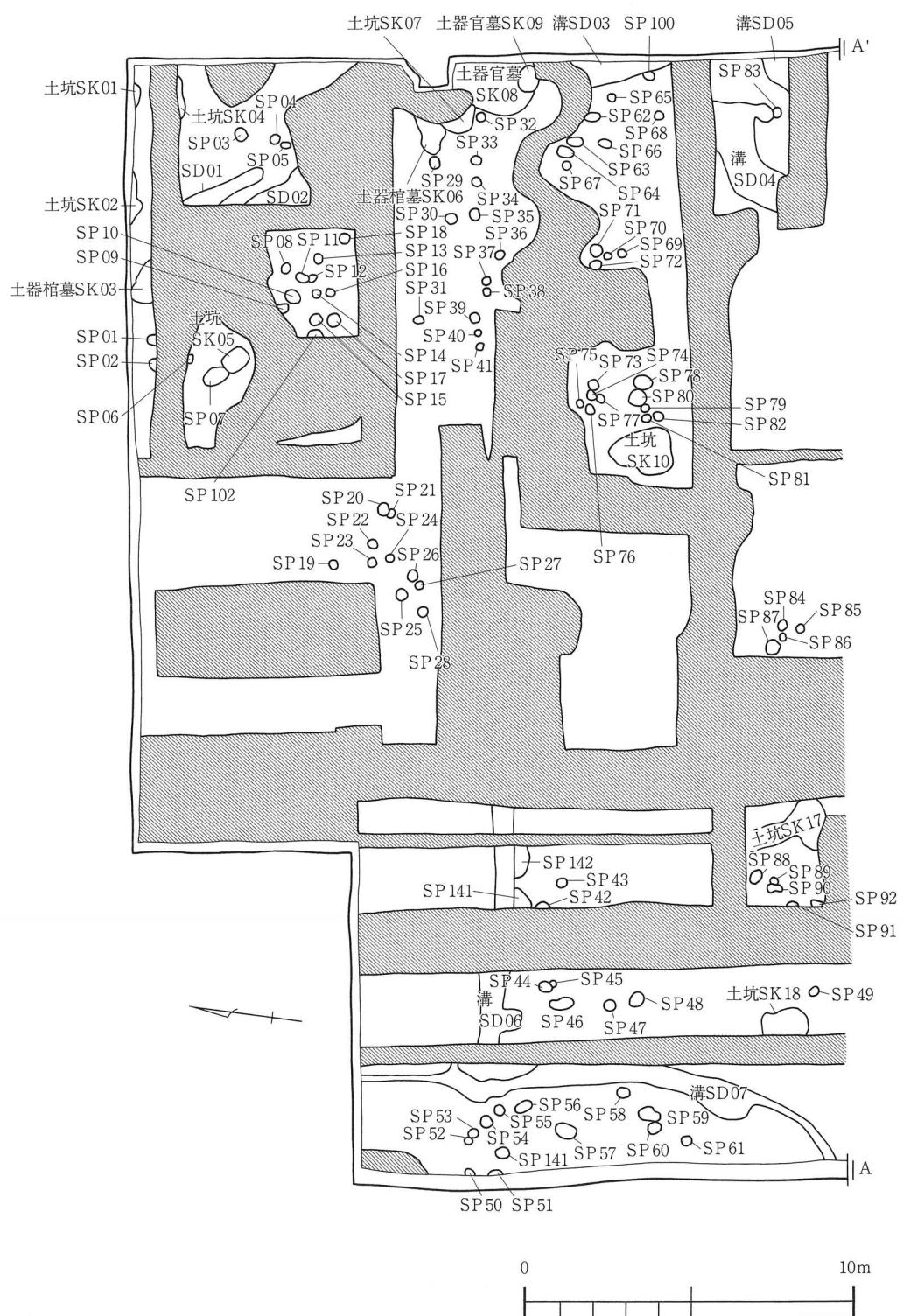
土坑SK201～土坑SK229（第5図） 上記の他、第2遺構面では、小規模な土坑を29基検出している。いずれも時期を明確に判定しえるような遺物はほとんど出土していない。土坑SK202から、古墳時代と思われる土師器鉢1点（図版90～945）、土坑SK204から弥生前期の甕（図版90～946）が出土している。

2 第1遺構面の遺構と土器

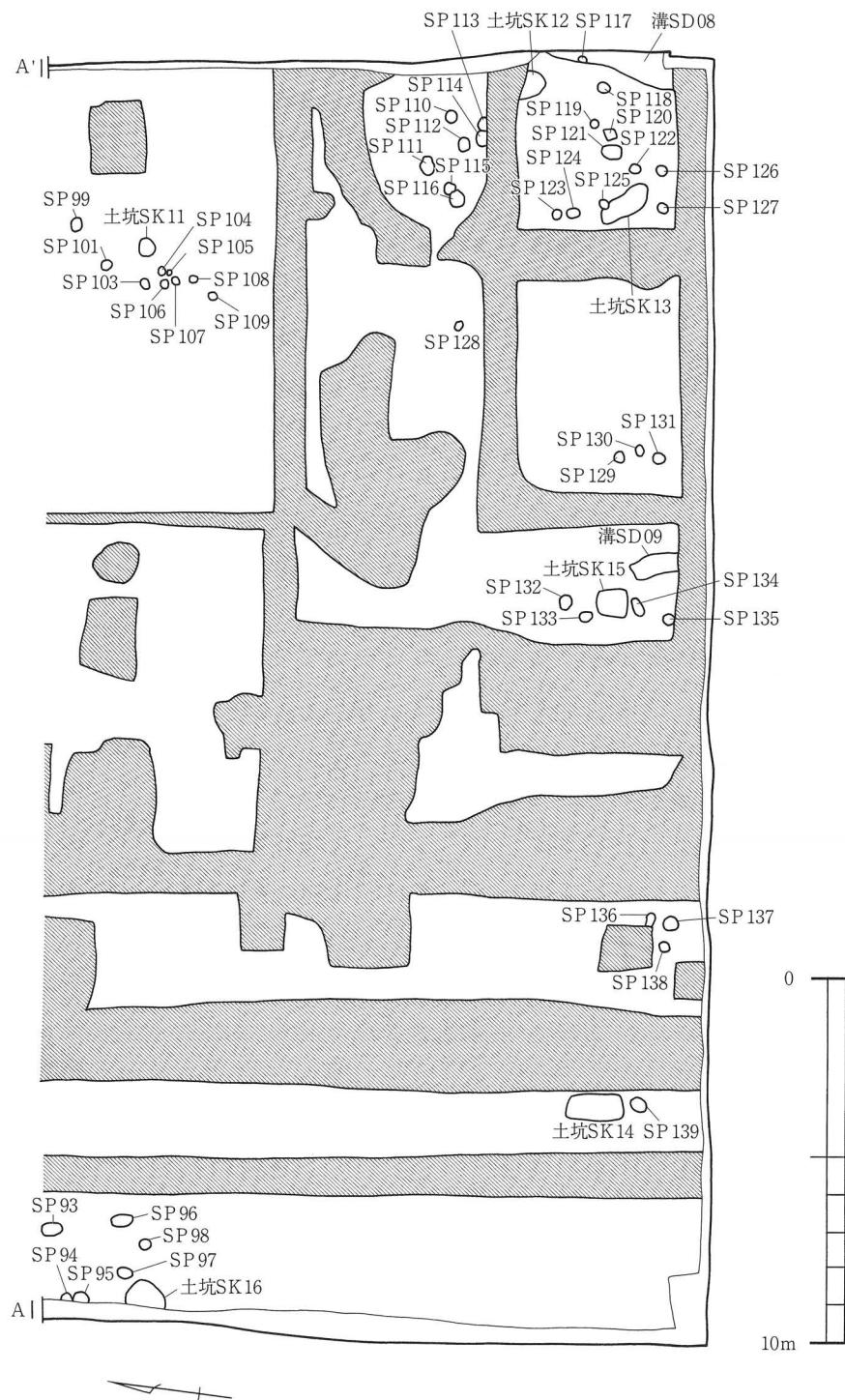
第1遺構面においては、土器棺墓4基（SK03・SK06・SK08・SK09）、土坑14基（SK01・SK02・SK04・SK05・SK07・SK10～SK18）、ピット142基（SP01～SP142）、溝9条（SD01～SD09）を検出した（第6・7図、図版14～25）。これらの大半は、性格不明であり、遺物の出土していないものも多い。以下、時期を同定しえる代表的な遺構のみ記述したい。

土器棺墓SK03（図版21上） 土器棺墓は、いずれも調査区北東隅付近に固まっている。土器棺墓SK03は、径約1m、深さ約0.2mをはかる。土器の上半は削平されている。図版88～939・940は出土土器である。939は二重口縁壺で、口縁部の接合部分に刻目を施す。940の胴部は、内外面ともハケメ調整が顕著である。弥生後期後葉に属する。

土器棺墓SK06（図版21下） 径約1m、深さ約0.5mの土坑に、土器を埋設している。図版88～941・図版89～942・943に土器を掲載したが、いずれも大型の壺で、胴部片である。941は、外面タタキのちハケメを施す。943は、外面ハケメのち下半部にヘラミガキを施す。口縁部は残存しないが、胎土・調整とほかの土器棺墓から見て、弥生後期後葉であろう。



第6図 第1遺構面遺構配置図1



第7図 第1遺構面遺構配置図2

土器棺墓 SK08（図版22上） 土器棺墓 SK09以前に埋設されたと考えられる。遺構の残存状況が悪く、規模は復元できない。土器も胴部片で、掲載しないが、胎土・調整からみて弥生後期後半とみてよい。

土器棺墓 SK09（図版22下） 径約1m、深さ約0.25mの規模である。弥生後期後葉の壺が1点出土（図版90-944）。二重口縁で、ハケメのちヘラミガキを施す。

土坑 SK17（図版23） 不定形の深い土坑。弥生後期後葉の甕1点が出土（図版90-947）。

土坑 SK18（図版23） 径約0.65mの深い土坑。8世紀代の須恵器1点が出土（図版90-948）。

SP44（図版15） 径約0.5m。弥生前期の甕が出土（図版91）。

SP45（図版15） SP44に隣接する小さいピット。弥生前期の甕の底部が出土（図版91）。

SP66（図版16） 径0.2m内外。弥生後期後葉の甕が出土（図版91-951）。

SP91（図版17） 径約0.2m。弥生後期後葉の壺片が出土（図版91-952）。

SP93（図版17） 径約0.7m、深さは0.1mしかない。古墳時代前期の土師器高杯が出土（図版91-953）。

溝 SD07（第6図） 浅く小規模な溝。弥生前期の壺が出土（図版91-954）。

3 土製品

以上、遺構出土土器のほかにも包含層や攪乱から時期特定の困難な遺物が多量に出土している。上記の諸遺構は、時期不明のものが多い。また、流路SR201や用水路SD202は相当に時間幅がある。確実に時期特定することは難しいため、土器以外の遺物は以下で一括して扱う。土製品を図版93・94、石器を図版95~105、木製品を図版106~140に図示した。

963は瓦である。内面に布目、外面にタタキ痕がある。ほか、ミニチュア土器3点（964~966）、有孔土製品1点（967）、土製錘飾具2点（968・969）、円盤状土製品1点（970）、土製紡錘車13点（971~983）、棒状土錘1点（984）、管状土錘5点（985~989）などが出土した。

4 石器

石器は石鏃3点（990~992）、楔形石器1点（993）、不定形刃器7点（994~1000）、石核1点（1001）、磨製石庖丁5点（1002~1006）、磨製石庖丁未成品2点（1007・1008）、打製石庖丁5点（1011~1015）、同素材1点（1010）、同未成品1点（1009）、打製石斧2点（1016・1017）、伐採斧5点（1018~1021・1023）、石杵6点（1022・1024~1028）、敲石3点（1029~1031）、磨石1点（1032）、砥石3点（1033~1035）、台石3点（1036~1038）、軽石製品7点（1039~0145）などが出土した。

石庖丁のうち1002は、外湾刃半月形で、平面三角形をなす。本地域の磨製石庖丁のなかでは、型式学的に最も古い部類に入る。石杵のうち、1022・1028には赤色顔料（水銀朱の可能性が高い）が付着している。

石材利用の特徴としては、石鏃をはじめとする剥片石器類に金山産サヌカイト（990~1001）を利用し、礫石器・磨製石器類に地元産石材を利用する傾向がある。後者をより詳しくみると、磨製石庖丁（1002~1008）に結晶片岩や粘板岩・シャールスタイル（小豆色の石）を利用し、伐採斧に御荷鉢帶緑色岩類（1019~1021・1023）や蛇紋岩（1018）を利用する。ただし、打製石器でも打製石庖丁や打製石斧といった、縄文時代からの系譜を引く耨耕具類（1009~1017）には地元産石材（珪質片岩が多い）を使用する傾向がある。台石・砥石の大半は砂岩で（1033~1038）、石杵にはひん岩を用いる（1022・1024~1028）。

5 木製品

木製品は、流路 SR201より出土したものであり、大半はこの溝の時期である弥生後期後葉～終末期に属するものと考えられる。しかし、それ以前の時期のものの混入も想定される。また、出土地点の記録が残されていないものもみられるため、ここに一括して記載することとする。なお、型式分類は『木器集成図録近畿原始篇』（上原編1993）（以下、集成と略称）に依拠した。すべて保存処理済である。

①工具

1046は形状から楔の可能性が考えられる。木材を製材するためのものではなく、隙間に打ち込んで接合を強固にするためのものである。

②農具

1047～1053は直柄平鋤である。1047は広鋤であり、集成分類の A 4 型隆起部を持つ広鋤 V 式である。1048～1053は狭鋤である。1048・1049は集成分類では狭鋤 II B 式にあたる。1050～1052は破損が激しいものの、復元される刃部幅が15cm 以下であることと、隆起部を明確に作り出していないことから狭鋤 II B 式の破片と考えられる。1053は集成分類の A 1 型隆起部を持つ狭鋤 II A 式の狭鋤である。1054は直柄又鋤である。隆起部は明確に作り出さず、柄孔は四角形である。刃部は 6 本に分かれている。

1055～1061は曲柄鋤であり、その中で1060は又鋤と確認できる。型式はすべて集成分類の曲柄平鋤 D と考えられる。

1063～1067は泥除けである。1063～1065はいずれも柄孔付近より上が破損しており、型式は集成分類の I 式または III 式であるが、どちらか確定することは困難である。また、1066・1067は破損が激しいため、型式は不明である。1068～1070は直柄横鋤である。いずれも集成分類横鋤 I 式である。

1071～1085は鋤・掘り棒と考えられるものである。1071・1072は組合せ鋤の身である。1073は身部が厚いままであることから、掘り棒または組合せ鋤の未製品と考えられる。1074～1076は掘り棒の破片の可能性が高いが、曲柄鋤の破片の可能性もある。1077～1085は掘り棒と考えられる。1077・1078は身部が厚いままであることから掘り棒の未製品と考えられる。1081は身部に再加工と思われる穿孔が施されており、部材に転用されている。1086は農具原材である。厚さが2.5cm 程度、幅が14cm 程度あり、農具と樹種が共通するため、鋤、鋤、泥除けの原材と考えられる。

1087～1094は曲柄鋤の柄である。1087は膝柄であり、加工斧の柄の可能性も考えられるが、斧身を固定する段がみられないことから曲柄鋤の柄と思われる。1088～1094は反柄である。1088は鋤身を装着する台の部分が未加工であることから未製品と考えられる。

庄遺跡出土の鋤鋤類の特徴として、土木具としての性格が強いものが多いことがあげられる。このことは非常に大規模な用水路が掘削されていたことと関連していると考えられる。

1095・1096は横柾である。1097は鎌の柄である。身の部分を入れる部分が湾曲していることから、斧柄ではなく、鎌柄と判断できる。

1098・1099は小型の臼である。各地で出土しているものと同じく、芯持ち堅木取りで作られている。1100は残存している端部の形状から堅杵と考えられるが、法量はかなり小さい。臼とセットで用いられた可能性が考えられる。

1101は柾状木製品である。鎧状木製品とも考えられるが、残存長が97.2cm であることから柾と思われる。他の類例をみると、柾は横柾を渡す孔が複数存在するが、本例では破損したと考えられる。1102は周縁部に穿孔が施された板材であり、田下駄の足板と考えられる。

③武器・武具

1103～1109は盾である。いずれの盾にも、弥生時代の盾に普遍的にみられる列状の穿孔が施されているが、紐は残存していない。1103・1104には赤色顔料が塗布されている。

1110は弓と考えられる。白木の製品であるが、飾弓の樹皮巻き装飾を模して作られていると考えられる。

④祭祀具

1111～1114は武器形木製品である。1111・1112は剣形木製品、1113は剣形または槍形木製品、1114は槍形または鎌形木製品と考えられる。

1115は杵状木製品である。小型の杵であり、赤色顔料が塗布されている。古墳時代の石製品に類似しており、祭祀用と考えられる。

1116は舟形木製品である。丸木舟を模したものと考えられる。

⑤容器・食事具

1117は容器の脚部である。他地域の類例をみると、4本程度で1セットであるが、本調査区からは1本のみの出土である。赤色顔料が塗布されている。

1118～1138は容器類である。1118は容器の把手である。1119～1121は容器の蓋である。いずれも円形であり、合子の蓋と考えられる。1122～1132は盤、1134・1135は槽であり、1136は槽の破片と考えられる。1127・1131には脚がみとめられる。1133は不明容器の破片である。形状からすると盤の一部の可能性が高い。1137は円筒形の容器と考えられる。1138は不明容器である。未製品と考えられるが、容器とは別のものの可能性もある。

1139は横杓子である。いまだ身の部分が削られていないことから未製品といえる。

⑥漁撈具

1140・1141はアカ取りである。1140は把手付近のみ残存している。1141は未製品と考えられる。

⑦建築部材・杭・矢板

1142～1163・1165は部材と考えられるものである。1142は板状を呈し、ローマ数字の「I」形に加工されている。1143は板状を呈し、中央付近に方形の穿孔、端部に対になると思われる円形の穿孔がみられ、一方の側縁部に抉りがある。何かの部材と考えられる。一方の面が炭化している。

1144～1163・1165はいずれも板状を呈し、方形の穿孔があるもの（1147・1148・1152～1154・1157・1161）、半円形又は三角形の抉りがあるもの（1144・1159・1160）、端部に加工がみられるもの（1150）など様々である。

1164は梯子である。二段分残存している。部材に含めた1163・1165も梯子として加工するための材の可能性がある。1166～1173は栓である。

1174～1185は杭または矢板である。1174～1177は板状を呈し、先端を細く加工していることから矢板と考えられる。それ以外のものは杭である。1180のように先端を焦がしているものもある。

⑧器種不明品

器種不明品には、建築部材ほど大きくなく、厚さも薄い板状木製品と多少加工のみられる棒状木製品などが含まれる。

1186～1200は器種不明の板状木製品である。穿孔または抉りが明確であるもの（1186・1188・1190・1191・1193～1197・1200）と板状を呈する以外に加工がみとめられないもの（1187・1189・1192・1198・1199）がある。

1199) がある。

1186は線刻板であり、人物の線刻が施されている。下端部に穿孔がみとめられる。1188は中央付近に突起があり、木製容器や土器の蓋の可能性がある。

1201～1215は器種不明の棒状木製品である。端部に加工がみとめられるもの（1203～1206・1213～1215）とみられないもの（1201・1202・1207～1212）がある。

1201は杭または鍬柄の未製品の可能性が挙げられる。1211、1212は先端部が炭化しており、火つけ木の可能性がある。

1216は球状を呈するものである。古代には木球と呼ばれる木製品があり、それと形状は類似するが、単なる端材の可能性も考えられる。

時期がある程度分かることは、曲柄鍬であり弥生後期以降のものである。また、容器類に大型の盤が多いことも弥生後期以降の傾向である。また、器種の分かることには弥生中期以前に限定されるものはみられない。これらのことから、出土した木製品は流路の時期と同じく概ね弥生後期後葉～終末期と考えることができる。

第5章 まとめ

今回の調査地点では、その大半が流路・用水路によって占められていた。水利施設と考えられる杭列が出土するなど、注目される成果があったものの、出土土器が弥生前期～終末期という長期間にわたっていたため、その評価は保留せざるをえない事情があった。徳島大学蔵本地区では、その後も断続的に発掘調査がおこなわれたが、動物実験施設地点を再評価するような成果は、なかなか認められなかつた。ようやく1995年第13次調査東病棟地点において、弥生前期末の用水路・井堰遺構の検出によって、再び水利施設が注目されることとなった。その後第15次調査共同溝地点で、東病棟地点と動物実験施設地点との中間地点において用水路が検出されたことから、動物実験施設地点の用水路が、東病棟地点から、ほぼ東西へと展開することが明らかとなつたのである。この想定は、動物実験施設地点にすぐ南接する、第16次ゲノム機能研究センター地点の調査において、弥生前期末の井堰が検出されたことから、より可能性は高まつた。その後、第18次ゲノム機能研究センター増築地点の調査を通して、流路SR201の上流部の調査によって、動物実験施設地点の流路SR201と用水路SD202との関係を考える貴重な情報を得ることができた。

整理作業にあたつて苦慮したのは、流路SR201と用水路SD202との関係をどうみるかというところにあった。杭列を流路SR201から用水路SD202への取水施設とみて、流路SR201と用水路SD202を同時存在と考える見方も、調査当時は可能であった。しかし、東病棟地点とゲノム機能研究センター地点での弥生前期末・中期初頭の井堰遺構の検出によって、用水路SD202の杭列を、これらとを一連のものとみる案が、より妥当である可能性が高まつたのである。そうすると、両者の切り合い関係を明確にしなければならない。土層断面図（図版3上）は、流路SR201が、用水路SD202を切っていることが看取できる。また、遺物上も、流路SR201からは、多量の弥生後期後葉～終末期にかけての遺物が出土しているのに対し、用水路SD202は、弥生前期末・中期初頭の土器が圧倒的多数を占めている。この見方を補強する資料が、第18次調査ゲノム機能研究センター増築地点の大溝である。この大溝は、同調査区の北西隅を南西方向へ向けてかすめている。弥生後期後葉～終末期の土器が多量に出土した。出土土器・規模・方向からみて、SR201の上流に相当することは、間違いない。すなわち、流路SR201は、用水路SD202を越えて、南西方向から蛇行してきたことになる。

蛇行を繰り返す流路SR201と、比較的直線的な用水路SD202は、時期もさることながら、その性格も大きく異なっていた可能性が高い。すなわち、井堰遺構をともない、支線用水路や水田遺構をともなつた用水路SD202は、鮎喰川分流旧河道と、下流側の眉山の谷水からの排水路をつなぐ極めて計画的な利水施設であった可能性が高い。後背湿地と微高地を分断し、微高地の高燥化にも役割を果たしたことであろう。しかし一方で、洪水や流路の開析の呼び水ともなってしまったと考えられる。この利水施設は、弥生前期末・中期初頭を境に荒廃し、再掘削されなくなってしまう。これと時を同じくするかのように、地形環境が安定化し、土層の堆積はほとんどみられなくなるので、鮎喰川の旧河道自体からの導水ができない状態に陥つたものと推察される。地理学の立場からは、ちょうどこの時期、西日本各地で完新世段丘I面が形成されることが指摘されている（高橋2003）。眉山北西麓一帯もこの影響により、鮎喰川の河床低下があつて離水したのではなかろうか。以後、高燥化によって、かつての水田域・用水

路帯も、生活域や墓域、畠地として機能していくこととなる。

一方の流路 SR201は、弥生後期後葉～終末期にかけて、新たに開拓してきた自然流路であろう。ただし、その水源が、鮎喰川水系にあるのか、眉山の谷にあるのかは、現時点では明らかにしない。しかし、もし前者であれば、この時期以降にも土砂の堆積が発達するとみられるが、流路を埋積する以上のものはみられないので、後者か、前者であっても遺跡近辺に氾濫をもたらすようなものではなかったと考えられよう。流路 SR201と同様な流路の開拓は、若干場所をずらして、10世紀代にもあったことが体育館地点の調査で確認されている（徳島県教育委員会・徳島大学埋蔵文化財調査室編2005）。

出土遺物に関しては、質・量とも極めて豊富である。しかし、その大半は流路 SR201ないし用水路 SD 202からの出土である。いずれも出土土器の時間幅が相当あるうえ、両者の切り合いがこれに拍車をかけている。時期の認定には慎重にならざるをえない。とくに、弥生後期後葉～終末期にかけての土器は膨大な出土量を誇るが、ある程度まで時期を絞り込めたといつても、今日的な研究成果からみると、時間幅は大きいといわざるをえない。

そうしたなかでも、外湾刃半月形で、平面三角形をなす石庖丁（1002）は、本地域の磨製石庖丁では、型式学的に最も古い様相を持っている。また、石杵1022・1028や杵状木製品1115、同じく盾1103・1104のように、赤色顔料の付着した資料は注目に値する。本地域では、弥生後期後葉～終末期における水銀朱の精製・流通とその儀礼の盛行が注目されており、本資料も基礎資料として今後とも活用すべきものと考えられる。

参考文献

- 上原真人編 1993『木器集成図録 近畿原始篇』奈良国立文化財研究所
- 岡山真知子 1999『庄遺跡Ⅲ』財団法人徳島県埋蔵文化財センター調査報告書24
- 勝浦康守 1990『名東遺跡発掘調査概要』名東遺跡発掘調査委員会
- 勝浦康守ほか 1997『三谷遺跡』徳島市埋蔵文化財発掘調査委員会
- 菅原康夫・瀧山雄一 2000「阿波地域」『弥生土器の様式と編年 四国編』木耳社
- 近藤 玲 2001「阿波東部（吉野川下流域）」『庄内式土器研究 XXIV－庄内式併行期の土器生産とその動き－「四国地方を中心として」』庄内式土器研究会
- 高橋 学 2003『平野の環境考古学』古今書院
- 徳島県教育委員会・徳島大学埋蔵文化財調査室編 2005『庄（庄・蔵本）遺跡－徳島大学蔵本団地体育館建設に伴う発掘調査報告書－』
- 北條芳隆編 1998『庄・蔵本遺跡1』徳島大学埋蔵文化財調査報告書1

遺物觀察表

遺物観察表 土器

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表面	色調	調査・文様		備考	
													外面	内面		
26	1	7	939	P-384	SR201-SD202	長頸壺	弥生後期後葉～終末期	(7.6)	3.8	22.5	7.5YR7/4	7.5YR6/4	口縁部～鏡前位ハケメのちナ ミガキ、脣部との境に輪指文5 ヶメ、板ナデのちラミガキ、底 部板ナデ、底面ナデ	口縁部～頭部上位ハケメ、頭部へ ラミガキ、頭部上位ハケメの ちヘラミガキ、底面ナデ	中位～下位ハケメのちヘラ ミガキ、頭部上位ハケメの ちヘラミガキ、底面ナデ	外顎化・接合痕
26	2	7	391	P-89	SR201第2層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.4)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/2	口縁部～頭部上位ハケメの ちナミガキ、頭部ナデ、脣部へ ラミガキ、頭部上位ハケメの ちヘラミガキ、底面ナデ	口縁部～頭部上位ハケメの ちヘラミガキ、頭部ナデ、脣部へ ラミガキ、頭部上位ハケメの ちヘラミガキ、底面ナデ	内面に接合痕、外面にス ト付着	
26	3	—	788	P-278	SR201第2層	羽釜	円筒埴輪	—	—	—	10YR7/4	10YR6/3	口縁部～頭部ナデ、脣部ナデ、 底部上半ヘラミガキ、底面ナデ	口縁部～頭部ナデ、脣部ナデ、 底部上半ヘラミガキ、底面ナデ	内面に接合痕、外面剥離	
26	4	—	789	P-279	SR201第2層	壺	古墳時代	9.3	—	—	7.5YR6/4	5YR4/4	口縁部～頭部ナデ、脣部ナデ、 底部上半ヘラミガキ、底面ナデ	口縁部～頭部ナデ、脣部ナデ、 底部上半ヘラミガキ、底面ナデ	内面に接合痕、外面剥離	
26	5	7	669	P-257	B-C-2-3 第2層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.6)	—	—	5YR6/6	5YR5/6	口縁部～頭部ナデ、脣部ナデ、 底部上半ヘラミガキ、底面ナデ	口縁部～頭部ナデ、脣部ナデ、 底部上半ヘラミガキ、底面ナデ	外顎化	
26	6	—	672	B-C-6	SR201第2層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	—	—	10YR7/4	10YR7/3	口縁部～頭部ナデ、口縁部～頭 部ナデ、口縁部～頭部タタキの ナデ	口縁部～頭部ナデ、口縁部～頭 部ナデ、口縁部～頭部タタキの ナデ	断面に接合痕	
26	7	—	673	B-C-2-3 第2層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.6)	—	—	7.5YR7/4	7.5YR7/4	口縁部～頭部ナデ、頭部ハケメの ナデ	口縁部～頭部ナデ、頭部ハケメの ナデ	内面に接合痕		
26	8	—	671	B-C-2-3 第2層	壺	弥生後期後葉～終末期	18.2	—	—	7.5YR6/6	7.5YR6/6	口縁部～頭部ナデ、口縁部 ヨコナデ、口縁部ヨコナデ、頭部ハケメ	口縁部～頭部ナデ、口縁部ヨコナデ、 頭部ハケメのちナミガキ	内面剥離		
26	9	—	670	P-258	C-7 SR201第2-3層	壺	弥生後期後葉～終末期	—	—	—	10YR6/2	10YR5/2	口縁部ヨコナデ、頭部ハケメ	口縁部ヨコナデ、頭部ハケメ	内面剥離	
26	10	—	389	B-5	SR201第2層	甕	弥生後期後葉～終末期	—	—	—	5.3	—	体部ハケメのちナミ ナデ	体部ハケメのちナミ ナデ	内面剥離	
26	11	—	786	B-C-2-3 第2層	鉢	—	—	—	—	—	5YR6/3	5YR6/3	口縁部ナデ、頭部ハケメ・ナ ナデ	口縁部ナデ、頭部ハケメ・ナ ナデ	内面剥離	
26	12	—	674	第2層	鉢	弥生前期末	(20.4)	—	—	10YR5/1	10YR5/1	口縁部位沈線4～5条、 ハケメのちナミガキ、頭部ハケメ	口縁部位沈線4～5条、 ハケメのちナミガキ、頭部ハケメ	内面剥離		
27	13	7	390	P-137	C-7 SR201第2-3層	甕	弥生前期末	(20.4)	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁部指サエのちナミ ナデ、体部ハケメ、頭部ハケメの ちナミガキ	口縁部指サエのちナミ ナデ、体部ハケメ、頭部ハケメの ちナミガキ	内面剥離	
27	14	7	787	P-325	G-7 SR201第2層	甕	弥生前期末	(8.2)	—	—	2.5YR5/3	2.5YR6/3	口縁部指サエのちナミ ナデ、体部ハケメ、頭部ハケメの ちナミガキ	口縁部指サエのちナミ ナデ、体部ハケメ、頭部ハケメの ちナミガキ	内面剥離	
27	15	7	943	P-385	C-D-3-4 SR201第5層	壺	弥生後期後葉	21.5	6.0	47.1	5YR5/4	5YR5/4	口縁部ヨコナデ・スタン ブ文、頭部ハケメ、脣部との境に 刻目ある突部・突部上半ヘラ ミガキ、底部上位板ナデ、底部 ハケメの痕跡有り)、底部 ハケメ痕跡有り)	口縁部ヨコナデ・スタン ブ文、頭部ハケメ、脣部との境に 刻目ある突部・突部上半ヘラ ミガキ、底部上位板ナデ、底部 ハケメの痕跡有り)、底部 ハケメ痕跡有り)	内面に接合痕	
27	16	7	659	P-253	B-3 第3層	壺	弥生後期後葉	26.5	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	内面に接合痕	
27	17	8	457	P-146	F-G-6-7 第3層	壺	弥生後期後葉	15.5	6.2	30.0	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	内面に接合痕	
27	18	—	662	P-264	F-6 第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.7)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	大和系、外面上にス付着	
27	19	—	660	P-254	第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	21.2	—	—	7.5YR7/4	7.5YR7/4	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	内面剥離	
27	20	—	664	E-2~4	第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.8)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	内面剥離	
28	21	—	661	E-2~4	第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.3)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	内面剥離	
28	22	—	666-1	E~G-2~4	第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	—	—	10YR6/4	10YR6/4	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	内面剥離	
28	23	—	665	E~G-2~4	第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	(22.4)	—	—	5YR6/4	10YR7/3	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	内面剥離	
28	24	—	938	P-383	SR201第3-4層	壺	古墳時代	(10.5)	—	—	5YR6/6	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメのちヘラ ミガキ、頭部ヘラミガキ	外顎化・接合痕	
28	25	8	663	P-255	SR201第3層	壺	小型無頸	弥生後期後葉～終末期	(6.0)	—	—	2.5Y7/3	2.5Y6/2	ハケメのちナデ	ハケメのちナデ、指オサエ	
28	26	—	666-2	P-256	SR201第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	—	—	—	2.5Y7/3	2.5Y7/2	口縁部ナデ、頭部ハケメ、頭部ナ デ、ハケメ指波文	口縁部ナデ、頭部ハケメ、頭部ナ デ、ハケメ指波文		
28	27	—	667	F-G-6-7	第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	—	—	—	10YR6/2	N/A	ハケメ	ハケメ指波文		
28	28	—	668	F-6	第3層	壺	弥生後期後葉～終末期	—	—	—	7.5YR6/3	10YR6/4	底部ハケメのちナデ、底面ナ デ、板ナデ	底部ハケメのちナデ、底面ナ デ、板ナデ		
28	29	—	374	SR201第3層	甕	弥生後期後葉～終末期	(12.8)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/2	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ ミガキ、頭部ハケメ	外面上にス付着		

図版番号	写真図版番号	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	器高cm (後元)	表裏	色調	調整・文様		備考	
												外面	内面		
28	30	369	P-87	SR201第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(18.2)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、脣部ハケメのちナ 位へラケズリのちナデ	口縁部ナデ、脣部ハケメのちナ 位へラケズリのちナデ	中	
28	31	382		B-C-3-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(11.6)	—	—	7.5YR7/4	10YR7/3	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	外	
28	32	375		E-G-2-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(16.8)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	付着	
28	33	376		SR201第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.8)	—	—	10YR7/4	7.5YR7/4	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	外	
28	34	8	383	P-136	甕	弦生後期後葉～終末期	(11.1)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	外	
28	35	373		F-G-2-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.8)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	付着	
28	36	379		B-C-3-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/4	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	内	
28	37	380		F-G-2-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	10YR6/3	7.5YR7/4	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	内	
28	38	384		G-H-5-6 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.4)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁凹線2条・ヨコナデ、脣部ハ ケメ	口縁凹線2条・ヨコナデ、脣部ハ ケメ	外	
28	39	372		SR201第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR4/3	口縁部ナデ、脣部ハケメのちナデ チ	口縁部ナデ、脣部ハケメのちナデ チ	外	
28	40	386		SR201第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(12.2)	—	—	10YR5/3	10YR6/3	指オサエのちナデ	指オサエのちナデ	ナ	
29	41	8	371	P-135	F-G-3-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(12.8)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部ハケメのちナ 位ハラケズリ、下位ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメのちナ 位ハラケズリ、下位ハケメ	外
29	42	8	368	P-86	C-D-3-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.9)	—	—	10YR7/2	10YR7/2	口縁凹線1条・ヨコナデ、脣部ハ ケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	内
29	43	381		E-G-2-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.2)	—	—	5YR5/4	2.5YR5/6	口縁部ナデ、脣部ハ ケメ	口縁部ナデ、脣部ハ ケメ	内	
29	44	387		C-D-3-4 第3層	甕	弦生後期後葉～終末期	(16.4)	—	—	10YR6/2	7.5YR6/3	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハケ メ	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハケ メ	内	
29	45	8	370	P-88	F-G-3-4 第3層	甕	弦生前中期	(27.3)	—	—	5YR6/3	5YR5/2	口縁凹線1条・ナデ、脣部ハ ケメ	口縁凹線1条・ナデ、脣部ハ ケメ	内
29	46	377		F-G-3-4 第3層	甕	弦生前中期	(22.0)	—	—	7.5YR6/3	5YR5/3	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハ ケメ	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハ ケメ	内	
29	47	385		E-G-2-4 第3層	甕	弦生前中期中葉	—	—	—	10YR6/3	5YR6/4	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハ ケメ	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハ ケメ	内	
29	48	378		E-G-2-4 第3層	甕	弦生前中期中葉	(15.6)	—	—	7.5YR6/3	2.5YR5/4	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハ ケメ	口縁凹線2条・ナデ、脣部ハ ケメ	内	
29	49	388		F-6 第3層	甕	弦生前中期中葉	—	(6.2)	—	10YR4/1	10YR4/2	底部ハケメのちナデ底面ナデ ヘラケズリ	底部ハケメのちナデ底面ナデ ヘラケズリ	底	
29	50	8	780	P-324	SR201第3層	鉢	弦生後期後葉～終末期	(20.6)	—	(6.2)	5YR6/6	2.5YR5/8	口縁部一部体上位ナデ凹線1 ケメ	口縁部一部体上位ナデ凹線1 ケメ	内
29	51	775		SR201第3層	鉢	弦生後期後葉～終末期	(16.8)	—	—	10YR6/2	10YR7/2	ナデハケメの底面ナデ	ナデハケメの底面ナデ	内	
29	52	782		B-C-3-4 第3層	鉢	弦生後期後葉～終末期	(22.4)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR7/4	口縁部一部体上位ナデ凹線1 ケメ	口縁部一部体上位ナデ凹線1 ケメ	内	
29	53	781		E-G-2-4 第3層	鉢	弦生後期後葉～終末期	(22.8)	—	—	10YR6/2	7.5YR7/4	ナデハケメの底面ナデ	ナデハケメの底面ナデ	内	
29	54	784		P-276	G-H-3-6 第3層	鉢	弦生後期後葉～終末期	(11.0)	—	—	2.5YR6/3	2.5YR6/3	ナデハケメの底面ナデ	ナデハケメの底面ナデ	内
29	55	783		P-275	B-C-3-4 第3層	鉢	弦生後期後葉～終末期	(19.4)	—	(8.7)	7.5YR6/4	7.5YR6/6	ナデハケメの底面ナデ	ナデハケメの底面ナデ	内
29	56	8	779	P-273	SR201第3層	鉢	弦生後期後葉～終末期	(5.5)	3.6	6.7	2.5YR6/2	2.5YR3/1	ナデハケメの底面ナデ	ナデハケメの底面ナデ	内
30	57	9	785	P-277	SR201第3層	鉢	弦生中期後葉	—	—	—	10YR7/3	10YR7/4	ナデハケメの底面ナデ	ナデハケメの底面ナデ	内
30	58	777	A-B (280A)	P-280	SR201第3層	高杯	弦生中期後葉	(27.0)	—	—	7.5RY5/4	2.5YR6/2	杯部上位部刻目・凹線2条・ナ ナデ	杯部上位部刻目・凹線2条・ナ ナデ	外
30	59	776	P-280 A-B (280B)	F-6 第3層	G-H-5-6 第3層	高杯	弦生後期後葉～終末期	(21.0)	—	—	10YR6/3	10YR4/1	ヘミガキのちナデ	ヘミガキのちナデ	外
30	60	778	P-322	SR201第3層	高杯	弦生中期後葉	(24.3)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁部一部体上位ナデ凹線4 ケメ	口縁部一部体上位ナデ凹線4 ケメ	内	
30	61	9	774	P-251	SR201 南 第4層	壺	弦生後期後葉～終末期	(30.6)	18.0	21.2	7.5YR6/3	10YR5/2	口縁部ヘラミガキ、脣部ヨ リ、脣部ヘラミガキ	口縁部ヘラミガキ、脣部ヨ リ、脣部ヘラミガキ	内
30	62	9	654	P-251	SR201 南 第4層	壺	弦生後期後葉～終末期	(24.8)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR5/2	口縁部ヘラミガキ、脣部ヨ リ、脣部ヘラミガキ	口縁部ヘラミガキ、脣部ヨ リ、脣部ヘラミガキ	内
30	63	648	P-248	SR201第4層	壺	弦生後期後葉～終末期	17.6	—	—	7.5YR7/4	10YR7/4	口縁部ヘラミガキ、脣部ヨ リ、脣部ヘラミガキ	口縁部ヘラミガキ、脣部ヨ リ、脣部ヘラミガキ	内	
30	64	9	625	P-241	C-6 第4層	壺	弦生後期前葉	(18.8)	—	—	5YR6/4	10YR6/2	竹管文(2つ一組)貼り付け姿 帶	竹管文(2つ一組)貼り付け姿 帶	内
30	65	9	658	P-379	SR201 南 第4層	壺	弦生後期後葉～終末期	20.9	—	—	7.5YR6/3	10YR6/3	部邊ヨコナデ突部刺繩、脣部 ハケメ	部邊ヨコナデ突部刺繩、脣部 ハケメ	内

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	器高cm (後元)	色調		調整・文様		備考
											表	裏	外面	内面	
30	66	652	SR201 南 第4層		壺	弥生後期後葉～終末期	(18.8)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、頭部ナデ、胸部 ハケメ	口縁部ナデ、頭部ナデ、胸部 ハケメ	内面に接合痕	
31	67	651	SR201 南 第4層		壺	弥生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	10YR7/3	10YR7/3	口縁凹線2条・ナデ、頸部ヘラ ミガキ	口縁部ナデ、頸部ヘラ	内面に接合痕	
31	68	9	622	P-239	E-1 第4層直上	壺	弥生後期後葉～終末期	(14.6)	6.8	30.4	5YR6/6	10YR6/3	口縁部ナデ、頭部～頸部ヘラ ミガキのち、ハケメ、胸部ナデ、底 面ナデ	口縁部ナデ、頭部ナデ、胸部ヘラ ミガキのち、ハケメ、胸部ナデ、底 面ナデ	外面部剥離
31	69	9	623	P-240	SR201第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.8)	5.8	31.1	5YR5/4	5YR5/6	口縁部ナデ、頭部～胸部 ハケメ、胸部一部タキ	口縁部ナデ、頭部ナデ、胸部 ハケメ、胸部一部タキ	内面に接合痕
31	70		634	C-6 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	外面部剥離	
31	71		624	E-F-2-3 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ、頭部ナデ、胸部 ハケメ、ヨコナデ	口縁部ヨコナデ、頭部ナデ、胸部 ハケメ、ヨコナデ	接合痕	
31	72		635	F-G-2-4 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(16.2)	—	—	5YR6/4	5YR6/4	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕	
31	73		639	F-G-2-4 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(18.0)	—	—	7.5YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	外面部剥離	
31	74		637	F-G-2-4 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(14.3)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	接合痕	
31	75		631	F-G-2-4 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(20.2)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕	
31	76		657-2	P-396	SR201第4層	長頸壺	弥生後期後葉～終末期	(6.8)	—	—	5YR7/4	5YR7/6	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	外面部剥離
31	77		509	P-157	C-6 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.2)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	接合痕
31	78		632	B-C-6 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(22.6)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕	
34	79		636	B-C-6 SR201第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(24.6)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/6	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	断面に接合痕	
31	80		630	C-6 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(21.8)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	断面に接合痕	
31	81		633	P-245	B-C-6 SR201第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	—	—	7.5YR7/3	10YR7/3	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	断面に接合痕
34	82		629	C-6 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(18.9)	—	—	10YR5/2	2.5Y5/2	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕	
34	83		645	P-247	E-G-2-4 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(22.0)	—	—	10YR7/2	7.5YR6/2	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	外面部剥離
31	84	10	649	P-249 a-b	SR201第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(21.8)	—	—	10YR6/2	7.5YR6/2	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	接合痕
31	85		657-3	P-397	SR201第4層	長頸壺	弥生後期後葉～終末期	(18.9)	—	—	10YR5/2	2.5Y5/2	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕
32	86		646	P-263	C-6 第4層	小型無頸 壺	弥生後期後葉～終末期	(7.8)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕
32	87	10	627	P-243	SR201第4層	小型無頸 壺	弥生後期後葉～終末期	(6.2)	5.0	11.4	2.5Y6/1	2.5Y6/1	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	外面部剥離、断面に接合痕
32	88		642	E-2-4 第4層	長頸壺	弥生後期後葉～終末期	(—)	—	—	10YR6/2	2.5Y6/1	ミガキ	ミガキ	内面に接合痕	
32	89		653	SR201 南北 第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(—)	—	—	10YR7/3	7.5YR7/3	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ	口縁部ヨコナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕	
32	90	10	657-1	P-252	SR201第4層	壺	弥生後期後葉～終末期	(—)	—	—	2.5Y6/2	10YR6/2	口縁部ナデ、頭部ヘラ	口縁部ナデ、頭部ヘラ	内面に接合痕
32	91		356	P-84 A~C (84C)	SR201 南 第4層	壺	弥生後期後葉～中葉	(—)	—	—	10YR6/3	10YR5/4	ハケメのちナデ、頭部ナデ、点文	ハケメのちナデ、頭部ナデ、点文	内面に接合痕
32	92	10	638	P-246	SR201第4層	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	—	10YR5/1	2.5Y5/1	ハケメのちナデ、頭部ナデ、胸部 ハケメ	ハケメのちナデ、頭部ナデ、胸部 ハケメ	内面に接合痕
32	93	641		C-6 第4層	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	—	10YR6/3	10YR4/1	口縁波状2条・輪輪状2条・輪 波状2条・竹縞(5-3-4条)の間に竹管 文2列	口縁波状2条・輪輪状2条・輪 波状2条・竹縞(5-3-4条)の間に竹管 文2列	外面部剥離、内面に接合痕	
32	94		354	P-83	SR201第4層	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	ヨコナデ・輪輪状2条・輪輪状2条 文2条	ヨコナデ・輪輪状2条・輪輪状2条 文2条	外面部剥離、内面に接合痕
32	95		640	E-1 第4層直上	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	—	10YR5/1	2.5Y5/1	ハケメのちナデ、頭部ナデ、板ナデ	ハケメのちナデ、頭部ナデ、板ナデ	外面部剥離、内面に接合痕	
32	96	647	SR201第4層	壺(小型)	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	ミガキ	ミガキ	内面に接合痕	
32	97	367	SR201 南 第4層	壺	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	ミガキ	ミガキ	内面に接合痕	
32	98		656	SR201 南 第4層	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	—	5YR6/3	2.5Y5/1	ミガキ	ミガキ	内面に接合痕	
32	99		655	SR201 南 第4層	壺	弥生中期前葉～中葉	(—)	—	(6.5)	—	7.5YR6/4	2.5Y6/2	ミガキ	ミガキ	内面に接合痕

図版番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表裏	色調	外観	調整文様	備考	
							後元	後元	後元	後元	後元	後元	後元	後元	後元
36	130	304	P-79	B-6 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部上位指オサエ	外面にスス付着
37	131	348	SR201第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(16.0)	—	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ナデ、指オサエ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、指オサエ、脣部ヘラケズ	外面にスス付着
37	132	326	F-G-2~4 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(16.4)	—	—	—	7.5YR5/3	7.5YR5/2	口縁部ヨコナデの當て具痕有ナデ	口縁部ヨコナデの當て具痕有ナデ	外面風化
37	133	313	F-G-2~4 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.8)	—	—	—	7.5YR7/3	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部上位指オサエ	外面風化
37	134	300	P-81 A·B (81A)	A-B-7 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	—	2.5Y6/2	10YR6/3	口縁部ナデ、胸部上位指オサエ、中位ヘラケズ	口縁部ナデ、胸部上位指オサエ、中位ヘラケズ	外面風化、内面に接合痕
37	135	306	SR201第4層	C-6 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	—	7.5YR7/4	5YR5/6	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	外面風化
37	136	344	P-127	B-6 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(17.6)	—	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁部板ナデ、脣部ヘラケズ	口縁部板ナデ、脣部ヘラケズ	外面にスス付着
37	137	11	335	P-125	C-6 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.3)	5.3	32.8	10YR7/2	10YR7/2	口縁部ヨコナデ、胸部上位指オサエ	口縁部ヨコナデ、胸部上位指オサエ	外面にスス付着
37	138	11	333	P-125	C-6 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.1)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ、胸部上半指オサエ	口縁部ヨコナデ、胸部上半指オサエ	外面にスス付着
37	139	311	C-6 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.4)	—	—	10YR6/4	5YR6/6	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面風化	
37	140	314	C-6 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.6)	—	—	10YR5/3	10YR5/3	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面風化	
37	141	298	C-6 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.4)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、胸部上半指オサエ	口縁部ナデ、胸部上半指オサエ	外面風化	
37	142	292	B-C-6 SR201第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(16.4)	—	—	10YR5/1	10YR5/2	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面風化	
37	143	325	C-D-3~4 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.4)	—	—	7.5YR6/6	7.5YR6/4	口縁部2条ナデ、胸部ハケメ	口縁部2条ナデ、胸部ハケメ	外面風化	
37	144	324	P-77 C-6~D (77C)	P-130	SR201 南北 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(9.5)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面風化
38	145	11	342	P-130	SR201 南北 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	14.0	—	—	10YR6/2	7.5YR5/3	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面にスス付着
38	146	11	343	P-82	SR201 南北 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	7.5YR6/3	10YR7/3	口縁部ナデ、胸部上位指オサエ	口縁部ナデ、胸部上位指オサエ	外面にスス付着
38	147	362-1	P-85	SR201 南 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(16.5)	—	—	5YR6/6	2.5Y4/1	口縁部ナデ、胸部ハケメ	口縁部ナデ、胸部ハケメ	外面にスス付着	
38	148	295	P-118	C-D-3~4 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	14.0	—	—	10YR6/2	10YR6/2	ハケメ	口縁部ハケメ、胸部ヘラケズ	外面にスス付着	
38	149	297	B-C-6 SR201第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.6)	—	—	10YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ナデ、胸部ハケメのちナ	口縁部ナデ、胸部ハケメのちナ	外面に接合痕	
38	150	358	C-6 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.5)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y5/1	口縁部ナデ、胸部タタキのちハ	口縁部ナデ、胸部タタキのちハ	外面に接合痕	
38	151	347	SR201第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(12.6)	—	—	10YR7/3	10YR6/2	口縁部ナデ、胸部タタキのちナ	口縁部ナデ、胸部タタキのちナ	外面に接合痕	
38	152	332	P-124 A-B-7 C-6 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	14.0	—	—	10YR6/4	2.5Y6/3	口縁部ヨコナデ、胸部タタキのちハ	口縁部ヨコナデ、胸部タタキのちハ	外面に接合痕	
38	153	11	336	P-128	F-G-2~4 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	10YR7/4	7.5YR5/4	口縁部ナデ、胸部ハケメ	口縁部ナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕
38	154	316	P-80	C-6 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	5YR5/4	5YR4/4	口縁部ナデ、胸部ハケメ	口縁部ナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	
39	155	355	SR201 南 第4層	C-6~F-G-2~4 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y5/2	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	
39	156	291	P-116 第4層	C-6~F-G-2~4 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	14.5	—	—	2.5Y5/1	10YR6/3	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	
39	157	359	SR201第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(19.1)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/4	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	
39	158	12	P-122 A·B-3~5 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/4	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	
39	159	357	SR201 南 第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	
39	160	350	SR201 北 粘土層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.2)	—	—	10YR4/1	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	
39	161	345	P-131	SR201 南 第4層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.8)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ナデ、胸部ナデ・タキ	口縁部ナデ、胸部ナデ・タキ	外面に接合痕	
39	162	303	B-C-6 SR201第4層	甕	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	2.5Y7/3	10YR7/3	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	外面に接合痕	

図版番号	写真図版番号	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	色調	裏	調整・文様		備考		
												外表面	内面			
39	163	12	294	P-117	B-5 第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	15.8	-	-	5YR6/6	10YR6/3	口縁部薄い刻目・ナデ・指サエ、脣部へラケズリの ち	口縁部ナデ、脣部へラケズリ		
39	164	12	341	P-129	SR201 北 第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	18.0	-	-	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ・脣部上位ハケヌ指オサエ、脣部へラケズリ のち	口縁部ナデ・脣部上位ハケヌ指オサエ、脣部へラケズリ	内面に接合痕	
39	165	323	P-77 (77B)	A-D A-B-7	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	11.4	-	-	5YR7/4	7.5YR6/3	口縁部ハケヌ・脣部 のちナデ・一部指オサエ	口縁部ハケヌ・脣部 のちナデ・一部指オサエ		
39	166	315	P-121	F-G-2~4	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	15.4	-	-	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・脣部へラケズリ	口縁部ヨコナデ・脣部へラケズリ	外面部剥離	
39	167	319	P-121	C-6 第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	14.0	-	-	10YR6/2	10YR5/2	口縁部ヨコナデ・脣部ナデ	口縁部ヨコナデ・脣部へラケズリ	内外面に接合痕		
39	168	330	P-76B-C (76C)	C-6 B-81A-B (81B)	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	13.6	-	-	2.5YR6/3	2.5YR6/3	指オサエのち板ナデ	指オサエのち板ナデ		
39	169	327	P-77 (77D)	A-D C-6	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	12.4	-	-	2.5YR6/2	2.5YR6/2	ナデ	ナデ	外面部剥離	
39	170	302	P-81A-B (81B)	B-5	SR201第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	11.8	-	-	2.5YR6/3	10YR6/3	口縁部ナデ、脣部ハケヌのちナ エ	口縁部ナデ・脣部上位ナデ・指オ サエ、中位ヘラケズリ	内外面に接合痕	
39	171	360	SR201 南	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	12.6	-	-	7.5YR6/3	2.5Y5/1	ヨコナデ	ヨコナデ			
39	172	320	P-77 (77A)	B-C-6	SR201第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	10YR7/2	2.5Y7/2	ナデ・指オサエ	板ナデ・指オサエ	内外面に接合痕	
39	173	328	P-76B-C (76B)	C-6 第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	10YR6/3	2.5Y4/1	ナデ	ナデ			
39	174	12	361-1	P-132	SR201第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	10.6	3.0	15.8	10YR6/3	10YR6/3	口縁部～脣部上位指オサエのち ナデ・脣部ナデ	口縁部ナデ・脣部上位ナデ・指オ サエ、脣部ナデ	内面に接合痕	
39	175	339	P-134	E-1 第4層直上	甕	弥生後期後葉～終末期	-	(9.2)	-	10YR6/4	7.5YR6/4	ナデ・指オサエのちナデ ヘラケズリ	ナデ・指オサエのちナデ ヘラケズリ			
40	176	366	P-134	SR201 南北	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	(5.6)	-	10YR8/2	10YR6/3	ヘラミガキ・ハケヌ(痕跡有り) ナデ	ヘラミガキ・ハケヌ(痕跡有り) ナデ		
40	177	364	P-133	SR201 北	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	(4.2)	-	10YR6/2	7.5YR6/2	ハケヌのちナデ	ハケヌのちナデ	内外面にスス付着	
40	178	365	P-133	C-6 第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	4.7	-	10YR5/1	10YR5/2	ハケヌ	ハケヌ	内外面にスス付着		
40	179	337	SR201 南	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	(3.2)	-	10YR8/2	10YR7/2	ハラミガキ(痕跡有り) ナデ	ハラミガキ(痕跡有り) ナデ	外面部剥離		
40	180	363	SR201 第4層	B-C-6	SR201第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	(3.0)	-	2.5Y7/2	2.5Y7/2	ハラミガキのち指オサエ	ハラミガキのち指オサエ	外面部剥離	
40	181	338	A-B-7	P-274	SR201 北	第4層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	2.0	-	5YR7/4	10YR6/2	ナデ・指オサエのちナデ ヘラケズリ	ナデ・指オサエのちナデ ヘラケズリ	口縁部ナデ・体部上位ナデ・指オサエ
40	182	755	A-B-7	P-274	SR201 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	7.5YR6/3	5YR5/4	ナデ・中位ヘラケズリ ミガキ	ナデ・中位ヘラケズリ ミガキ	口縁部ナデ・体部ハケヌのち ナデ	
40	183	762	A-B-7	P-274	SR201 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	7.5YR6/6	5YR6/6	ナデ・指オサエのちナデ ヘラケズリ	ナデ・指オサエのちナデ ヘラケズリ	内面風化	
40	184	773	P-274	SR201 北	第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(46.4)	-	-	10YR6/1	10YR6/3	口縁部薄い凹溝状ナデ・体部上 位ハケヌ、中位ヘラケズリ	口縁部薄い凹溝状ナデ・体部上 位ハケヌ、中位ヘラケズリ	ラミガキ	
41	185	765	P-320	A-B-7	第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(43.2)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ナデ・指オサエのちナデ・ヘラミガキ ヘラケズリ	ナデ・指オサエのちナデ・ヘラミガキ ヘラケズリ	口縁部ナデ・体部ヘラケズリ	
41	186	756	P-270	C-6 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(21.8)	-	-	5YR6/4	7.5YR6/3	ナデ・指オサエのちナデ・ヘラミガキ ヘラケズリ	ナデ・指オサエのちナデ・ヘラミガキ ヘラケズリ	内面風化		
41	187	770	SR201第4層	C-6 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(16.8)	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部薄い凹溝状ナデ・体部ハ ケヌ	口縁部薄い凹溝状ナデ・体部ハ ケヌ			
41	188	757	P-272 A-C-5-6	C-6 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(18.3)	-	-	5.9	10YR6/2	2.5Y6/2	口縁部ヨコナデ・体部ハケヌ	口縁部ヨコナデ・体部ハケヌ	内面剥離	
41	189	758	P-272 A-C-5	B-5 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(18.1)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	内面剥離		
41	190	759	P-272 (272A)	B-5 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(11.2)	-	-	5.0	7.5YR6/4	7.5YR6/6	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	内面剥離	
41	191	771	SR201第4層	C-6 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(11.8)	-	-	10YR6/2	7.5YR6/4	ナデ・ひび割れ痕	ナデ・ひび割れ痕	口縁部指オサエのちナデ・体部 ナデ		
41	192	761	P-272 (272B)	A-B-3-5	第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(13.2)	-	-	10YR6/2	10YR6/3	ナデ・ひび割れ痕	ナデ・ひび割れ痕	内面剥離	
41	193	760	P-272 (272C)	G-H-3-4	第4層	鉢	弥生中期前葉	(8.6)	-	-	7.5YR6/4	5YR6/6	ナデ・ヘラミガキ	ナデ・ヘラミガキ	外面部風化	
41	194	12	769	P-272 (272B)	A-B-3-5 第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	-	7.6	-	7.5YR6/4	5YR6/6	下位ヘラミガキ・ナデ・指オサ エ	下位ヘラミガキ・ナデ・指オサ エ		
41	195	764	P-272 (272C)	F-G-2~4	第4層	鉢	弥生中期前葉	(9.9)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	ナデ・ヨコナデ・ヘラケズリ	ナデ・ヨコナデ・ヘラケズリ	外面部剥離	
41	196	772	P-273 (273A)	C-6 F-G-2~4	第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	7.5YR6/4	10YR6/2	ナデ・ヨコナデ・ヘラケズリ	ナデ・ヨコナデ・ヘラケズリ		
41	197	763	P-271 (271B)	第4層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(12.9)	-	-	5YR5/4	5YR5/4	ナデ・ヨコナデ・ヘラミガキ	ナデ・ヨコナデ・ヘラミガキ	吉備系		

図版番号	写真図版番号	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm(復元)	底径cm(復元)	器高cm(復元)	表	裏	色調	裏	調整・支柱		内面	備考	
														外観	内面			
41	198	754	P-269	E-1 第4層 直上	高坏	弥生中期後業	(24.0)	-	-	2.5Y6/1	2.5Y6/1	灰褐色	灰褐色	上位ナード・凹縦2条・底部上位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	底部上位ナード・凹縦2条・中位・下位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	底部上位ナード・凹縦2条・中位・下位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	底部上位ナード・凹縦2条・中位・下位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	
41	199	12	749	P-316 a・b	高坏	弥生後期後業～終末期	30.2	20.4	17.5	2.5Y6/6	5YR6/6	ミガキ	ミガキ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	
41	200	12	753	P-319	C-6 第4層	古墳時代	(16.8)	12.8	11.2	5YR6/4	7.5YR6/4	ミガキ	ミガキ	底部上位ナード・中位～下位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	底部上位ナード・中位～下位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	底部上位ナード・中位～下位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	底部上位ナード・中位～下位ナード・中位・下位・ハケメのちナデ	
42	201	752	A-3-4 SR201 第4層	高坏	古墳時代	-	10.8	-	10YR6/3	10YR6/3	ミガキ	ミガキ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ		
42	202	766	SR201第層	高坏	古墳時代	17.6	-	-	10YR6/2	7.5YR6/4	ミガキ	ミガキ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ		
42	203	763	SR201第層	高坏	古墳時代	16.5	-	-	5YR6/8	5YR6/8	ミガキ	ミガキ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ		
42	204	767	SR201第層	高坏	古墳時代	13.0	-	-	2.5Y7/2	2.5Y7/2	ミガキ	ミガキ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ		
42	205	751	P-318	C-6 第4層	高坏	-	10.6	-	10YR6/2	10YR6/2	ミガキ	ミガキ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ	底部上位ナード・ハケメのちナデ		
42	206	750	P-317	SR201第層	C-5-6・F-G-2-4 第5層	壺	弥生後期後業～終末期	23.8	7.0	54.0	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ミガキ	ミガキ	口縁部ヨコナード・一部ハラミガキ	口縁部ヨコナード・一部ハラミガキ	口縁部ヨコナード・一部ハラミガキ	口縁部ヨコナード・一部ハラミガキ
42	207	12	567	P-378	C-D-3-4 第4層	壺	弥生後期後業～終末期	11.0	-	-	2.5YR5/6	2.5YR5/6	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード
42	208	606	C-D-3-4 第4層	壺	弥生後期後業～終末期	(15.2)	-	-	2.5Y6/1	2.5Y6/1	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
42	209	569	C-7 SR201第5-6層	壺	弥生後期後業～終末期	13.4	-	-	10YR6/2	10YR6/2	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
42	210	597	C-D-3-4 第5層 (261B)	壺	弥生後期後業～終末期	(12.2)	-	-	10YR6/2	10YR5/2	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
42	211	589	C-5 SR201第5層	壺	弥生後期後業～終末期	(18.4)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
43	212	12	565	P-220	E-F-2-4 第5-6層	壺	弥生後期後業～終末期	17.6	6.4	36.4	10YR6/4	10YR6/4	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード
43	213	13	570	P-223	B-C-3-4-7 第5層	壺	弥生後期後業～終末期	16.5	-	-	5YR6/6	7.5YR6/4	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード
43	214	13	586	P-230	E-F-2-4~5 SR201第5層	壺	弥生後期後業～終末期	16.3	-	-	5YR6/3	7.5YR6/2	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード
43	215	13	590	P-233	B-C-7 第55層	壺	弥生後期後業～終末期	13.8	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード
43	216	575	P-225	E-F-2-4~5 SR201第5層	壺	弥生後期後業～終末期	(16.2)	-	-	10YR6/3	10YR6/2	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	
43	217	577	P-226	E-F-2-4 第5-6層	壺	弥生後期後業～終末期	(15.8)	-	-	10YR6/3	10YR6/2	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	
43	218	596	C-D-3-4 第5層	壺	弥生後期後業～終末期	(15.6)	-	-	5YR6/6	7.5YR6/4	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
44	219	576	C-7 SR201第5層	壺	弥生後期後業～終末期	20.0	-	-	7.5YR6/4	7.5YR7/4	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
44	220	592	C-D-3-4 第55層	壺	弥生後期後業～終末期	(14.9)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
44	221	585	P-229	E-F-2-4 第5-6層	壺	弥生後期後業～終末期	(17.8)	-	-	2.5Y6/1	2.5Y6/1	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	
44	222	574	C-D-3-4 第5層	黒色砂層	壺	弥生後期後業～終末期	(19.0)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/3	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	
44	223	604	E-F-2-4 第5-6層	壺	弥生後期後業～終末期	(15.8)	-	-	10YR6/3	7.5YR6/4	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		
44	224	599	C-5-6 第5層	砂層	壺	弥生後期後業～終末期	(20.0)	-	-	7.5YR7/4	7.5YR6/3	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	
44	225	582	D-1-2 第5層	壺	弥生後期後業～終末期	(13.6)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/3	ミガキ	ミガキ	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード	口縫部ヨコナード・一部ナード		

図版	番号	写真出版	整理番号	撮影番号	遺構・位置	器種	型式または時期	口径cm (復元) (14.0)	底径cm (復元) (13.6)	器高cm (復元) 5YR5/6	調整・文様		備考		
											表面	背面			
44	226		605	E-F-2~4 第5層	壺	弦生後期後葉～終末期	—	—	—	5YR6/4	ナデ	ナデ・わざかに指オサエ			
44	227		602	C-6 第5層 砂層	壺	弦生後期後葉～終末期	—	—	—	10YR6/3	口縁部ナデ 脣部ナデミガキ、頭 部下位ナデ	口縁部ナデ・頭部指オサエ	断面に接合痕		
44	228		608	P-261 A-D (261C)	C-5 SR201第5層	壺	弦生後期後葉～終末期	—	—	—	2.5Y6/2	ヘラミガキ・一部ハケメ	ヘラミガキ・胸・頭部境 ナデ・一部ハケメ	内外面剥離	
44	229		603	F-G-2~4 第5層	壺	弦生後期後葉～終末期	—	—	—	10YR6/2	2.5Y5/1	刻目 ヨコナデ・ハケメ(裏側有り)、胸部境 部下位ナデ	頭部板ナデ・胸・頭部指オサエのち ナデ	内面に接合痕	
44	230		609	P-261 A-D (262A)	E-F-2~3 第5層	壺	弦生後期後葉～終末期	—	—	—	10YR6/2	ヨコナデ・ハケメ(裏側有り)、胸 部境 部下位ナデ	頭部板ナデ・胸・頭部指オサエのち ナデ	外面剥離・内外面に接合 痕	
44	231		607	P-262 A-B (262B)	SR201第5層	壺	弦生後期後葉～終末期	(20.8)	—	—	2.5Y6/2	ヨコナデ・ハケメ(裏側有り)、頭 部境 部下位ナデ	頭部板ナデ・胸・頭部指オサエのち ナデ	外面部に刺文のあたる貼り付け姿	
44	232		601	P-262 A-B (262A)	C-5・6 第5層	壺	弦生後期後葉～終末期	(27.2)	—	—	2.5Y6/2	ヨコナデ	ヨコナデ・頭部指オサエのち ナデ	断面に接合痕	
44	233		588	P-231	C-5 SR201第5層	長頸壺	弦生後期後葉～終末期	7.3	—	—	10YR6/2	ヨコナデ・頭部上位ナデ・指 サエ、頭部下位ヘラケズリ	ヨコナデ・頭部上位ナデ・指 サエ	口縁部～頸部指オサエのちナデ	
44	234		13	937	P-394	SR201第5・6層	長頸壺	弦生後期後葉～終末期	7.0	—	20.0	7.5YR6/3	ヨコナデ・頭部ミガキ 位下位ナデ・ハケメ・胸部ミガキ	ヨコナデ・頭部ミガキ	口縁部～頭部指オサエのちナデ
44	235		617-3	P-395	E-F-2~4 第5層	長頸壺	弦生後期後葉～終末期	—	1.8	—	7.5YR5/3	ヨコナデ・頭部上半ヘラ ケズリ・頭部指オサエのちナデ・ハラケズリ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	頭部指オサエ、上半指オサエ、下半 部岐系	
45	236		13	516	P-185	F-G-2~4 第5層	壺	弦生中期未	(16.8)	—	—	5YR7/6	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁～頭部ナデ・一部ハケメの ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ
45	237		591	P-234	C-6 第5層	壺	弦生中期中期	(25.2)	—	—	5YR7/6	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ヘラミガキ・ハラミガキ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・ハラケズリ	
45	238		581	P-196	D-1・2 第5層	壺	弦生中期未	(16.4)	—	—	10YR6/2	ヨコナデ・頭部下位ナデ 3条、頭部板ナデ・胸部境に接合痕	ヨコナデ・頭部下位ナデ	板ナデ、頭部下方に指オサエ	
45	239		594	P-261 A-D (261A)	C-5 黒色砂層	壺	弦生中期未	(16.0)	—	—	7.5YR6/3	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁～頭部指オサエのちナデ	
45	240		13	595	P-236	SR201第5層	長頸壺	弦生中期後葉	(6.2)	—	—	5YR7/6	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ヘラミガキ・ハラミガキ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・ハラケズリ
45	241		584	P-198	C-D-3・4 SR201第5 層 黒色砂層	壺	弦生中期後葉	(27.4)	—	—	5YR6/6	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ	
45	242		612	F-G-2~4 第5層	壺	弦生中期後葉	—	—	—	7.5YR7/3	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ		
45	243		611	SR201第5層	A-6 第5層	壺	弦生中期	—	—	—	7.5YR7/4	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ	
45	244		615	赤色砂層	SR201第5層	壺	弦生中期	—	—	—	5YR6/6	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ	
45	245		610		F-G-2~4 第5層	壺	弦生中期	—	—	—	10YR6/2	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ	
45	246		617-1	P-260	SR201第5層	壺	弦生中期	—	—	—	5YR5/4	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ	
45	247		616	P-260 A-C (260C)	F-G-2~4 第5層	壺	弦生中期	—	—	—	7.5YR6/2	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ	
45	248		613	P-232	C-D-3・4 第5層	壺	弦生中期	—	—	—	7.5YR6/3	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	口縁部～頭部ナデ・板ナデ	
45	249		614	P-222	C-6 第5層	壺	弦生中期前葉	(11.0)	—	—	10YR4/1	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	吉備系	
45	250		13	571	SR201第5層	無頸壺	弦生中期前葉	—	—	—	10YR5/2	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	吉備系	
46	251		13	568	P-222	C-6 第5層	砂層	弦生中期初頭	18.4	—	—	10YR6/2	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	吉備系
46	252		593	P-260 A-C (260A)	C-7 第5層	壺	弦生中期初頭	(16.0)	—	—	5YR6/3	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	吉備系	
46	253		13	587	P-199	C-D-3・4 第5層	壺	弦生中期初頭	(21.2)	—	—	10YR6/2	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ ミガキノケメ(裏側有り)、頭部指 オサエ	ヨコナデ・頭部指オサエのちナデ	吉備系

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	器高cm (後元)	表	裏	色調	調整・文様		内面	備考	
														口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ			
46	254		583	P-197	C-D-3・4 第5層	壺	弥生前期末	(26.0)	-	-	7.5YR5/3	7.5YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ			
46	255		579	P-195	A-6 第5・8層	壺	弥生前期末	(21.8)	-	-	10YR5/4	10YR6/4	10YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	256	14	573	P-224	SH201第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(7.8)	3.3	10.5	7.5YR6/4	10YR6/2	5YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	257	572		P-221	C-D-3・4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(9.6)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	10YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	258	14	566	P-228	C-5 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(6.1)	(2.8)	7.2	10YR6/2	10YR6/3	10YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	259	14	580	P-237	C-D-3・4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	-	3.4	-	10YR6/3	10YR6/3	10YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	260	14	598	P-238	E-F-2～4 第5・6層	壺	弥生後期後葉～終末期	(11.6)	2.2	9.4	7.5YR6/2	10YR6/2	10YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	261		619	B-5 SR201第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	-	(10.0)	-	10YR6/2	10YR6/3	10YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ			
46	262		621	D-1・2 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	-	10.8	-	10YR6/3	10YR6/3	10YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ			
46	263		620	P-238	D-1・2 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	-	8.0	-	7.5YR7/3	7.5YR6/4	7.5YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	264		618	P-95	B-4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	-	6.5	-	10YR5/2	10YR5/2	10YR5/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
46	265	202		P-104	C-D-2～4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	-	4.2	-	2.5Y5/2	10YR6/2	10YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	266		223	P-100	B-C-7 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	15.4	-	-	10YR6/2	10YR6/3	10YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	267	213		P-102	E-F-2～4 第5・6層	壺	弥生後期後葉～終末期	15.4	-	-	10YR6/3	10YR6/3	10YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	268		246	P-103	B-C-4 SR201第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(13.0)	-	-	10YR6/3	10YR6/4	10YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	269		222	P-104	G-H-3・4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(11.4)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	7.5YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	270	14	279～2	P-113	SR201第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	14.5	-	-	10YR6/3	2.5Y6/2	2.5Y6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	271	14	220	P-102	C-6 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	10YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	272		268	P-110	B-6 SR201第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(14.0)	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	2.5Y6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	273	14	219	P-110	F-G-2～4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	12.6	-	-	10YR7/3	7.5YR6/2	7.5YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	274	14	215	P-107	E-F-2～4 第5・6層	壺	弥生後期後葉～終末期	16.2	-	-	10YR6/4	10YR6/4	10YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	275	14	211	P-98	B-C-7 SR201第5・6層	壺	弥生後期後葉～終末期	14.0	-	-	7.5YR6/6	7.5YR6/6	7.5YR6/6	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	276	14	214	P-101	F-G-2～4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	13.6	-	-	10YR6/3	7.5YR6/4	7.5YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	277		237	P-28	SR201第5・6層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.1)	-	-	10YR6/2	7.5YR6/4	7.5YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
47	278	15	208	P-26	C-D-3・4 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	14.1	6.0	24.5	5Y6/6	7.5YR6/3	7.5YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
48	279	15	206	P-26	E-F-2～4 第5層	壺	弥生中期後葉	(11.6)	(5.6)	17.9	10YR6/2	10YR6/2	10YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
48	280		228	P-26	F-G-2～4 第5・6層	壺	弥生中期後葉	(28.2)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	7.5YR6/4	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
48	281	15	207	P-27	C-7 SR201第5・6層	壺	弥生後期後葉～終末期	(24.0)	-	-	5YR6/3	10YR6/2	10YR6/2	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		
48	282		205	P-58	F-G-3・4 北 第5層	壺	弥生後期後葉～終末期	(14.6)	-	-	5YR5/3	10YR6/3	10YR6/3	白	口縁部ナデ・頭部指サエ	口縁部ナデ・頭部ヘラミガキ、頭部指サエ		

図版番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	色調	外観		調査・文様		参考
											裏	表	内面		
48	284	15	212	P-99	C-D-3・4 第5層 黒色砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	15.0	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁凹線1条・ヨコナデ・胸部上部ヨコナデ・胸 部上部ヨコナデ・胸部上位ヨコナデ・胸	口縁部～胸部上部ヨコナデ・中位ハケメ	外面にスス付着
48	285	15	216	P-108	G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	14.0	—	—	2.5Y6/2	2.5Y5/2	口縁凹線2条・ナデ・頭部に圧痕、 頭部ノコナデ・胸部上位ヘラケ ノコナデ・指サエ・ナデ	口縁部ヨコナデ・胸部上位ヘラケ ノコナデ・中位ヘラケ	外面にスス付着
48	286	254	P-68	B-6 黒色砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	(18.3)	—	—	2.5Y5/2	2.5Y5/2	口縁部ヨコナデ・胸部上位板ナ デのちハケメ、中位ヘラケ	口縁部ヨコナデ・胸部ヘ ケメ、中位ヘラケ	内面に接合痕、外面にス 付着	
48	287	227		第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.9)	—	—	7.5Y6/4	5YR6/6	口縁部ヨコナデ・胸部上位板ナ デのちハケメ、中位ヘラケ ノコナデ・指サエ・一部ハケ メ(痕跡有り)	口縁部ヨコナデ・胸部ヘ ケメ、中位ヘラケ	外面口縁部剥離、外面にス ス付着	
48	288	265		B-C-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.4)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ヨコナデ・胸部上位指オ タキのちナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ヨコナデ・胸部上位指オ タキのちナデ・胸部ハ ケメ	外面剥離	
49	289	199	G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.6)	—	—	2.5Y7/3	2.5Y7/2	口縁部ナデ・胸部ハケメ ノコナデ・指オサエ	口縁部～胸部上位ナデ・指オサ エ	外面にスス付着		
49	290	264		G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.4)	—	—	10YR6/2	2.5Y6/2	口縁部ナデ・胸部中位 ノコナデ・指オサエ	口縁部ナデ・胸部中位 ノコナデ・指オサエ	外面にスス付着	
49	291	279-1		B-6 黒色砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	(12.8)	—	—	5YR5/4	5YR5/6	口縁部ナデ・胸部ハケメ ノコナデ・指オサエ	口縁部～胸部上位ナデ・指オサ エ	外面にスス付着	
49	292	234	F-G-2・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.8)	—	—	2.5Y5/2	10YR7/3	口縁凹線2条・ナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部ヘ ラケズ	外面風化		
49	293	258	C-D-3・4 SR201第5 層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁凹線1条・ヨコナデ・胸部中 位ノコナデ	口縁部ノコナデ・胸部中位 ノコナデ	外面風化		
49	294	260	B-C-5 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁凹線2条・ナデ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・指オサエ	外面風化		
49	295	257	C-D-3・4 SR201第5 層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR7/4	口縁凹線2条・ノコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部ヘ ラケズ	外面剥離、外外面に接合 痕		
49	296	259	C-5・6 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	10YR5/2	10YR6/3	口縁凹線2条・ナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・指オサエ	外面剥離		
49	297	231	G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.9)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁凹線1条・ヨコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離		
49	298	271	C-6 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	10YR6/3	2.5Y6/2	口縁部ナデ・ヨコナデ・胸部ダ キ	口縁部ノコナデ・胸部上位ナ デ・指オサエ	外面剥離		
49	299	247	P-66	E-F-2・4 第5・6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.0)	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁凹線2条・ヨコナデ・胸部上 位ハケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ハケメ	外面剥離	
49	300	248		C-D-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.6)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁凹線2条・ノコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離	
49	301	244	B-C-7 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(13.0)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ナデ・ヨコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離		
49	302	278	C-6 第5層	砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁凹線1条・ヨコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面風化	
49	303	261	B-2・4 SR201第5層 黒色砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.6)	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁凹線2条・ヨコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離		
49	304	224	P-105	B-C-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	10YR6/2	2.5Y6/2	口縁凹線2条・ヨコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離	
49	305	275		C-6 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.3)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁凹線1条・ヨコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離	
49	306	273		G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.0)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR5/4	口縁凹線2条・ヨコナデ・胸部タ キ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面風化	
49	307	238		G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁凹線2条・ヨコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離	
49	308	243	E-F-2・4 第5・6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.0)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁凹線1条・ナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面剥離		
49	309	15	239	E-F-2・3 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(18.2)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ノコナデ・胸部タ キ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	ナデ・胸部上位にわざかに指オ サエ	
49	310	266		C-5 第5層	砂層	弥生後期後葉～終末期	(12.6)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ノコナデ・胸部タ キ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	ナデ・胸部上位にわざかに指オ サエ	
49	311	210	P-64	C-5 SR201第5層 黒色砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	10YR6/3	2.5Y6/2	口縁部ノコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	外面にスス付着	
50	312	262		E-G-2・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ノコナデ・胸部ハ ケメ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	ナデ・胸部上位にわざかに指オ サエ	
50	313	274	P-112	G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(13.1)	—	—	10YR6/2	2.5Y6/2	口縁部ノコナデ・胸部タ タキ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	ナデ・胸部上位にわざかに指オ サエ	
50	314	256		G-H-3・4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(13.6)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ノコナデ・胸部タ タキ	口縁部ノコナデ・胸部上位 ノコナデ・ナデ	ナデ・胸部上位にわざかに指オ サエ	
50	315	272		B-C-4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	7.5YR6/3	10YR6/2	口縁部～胸部上位ナデ・胸部上 位～わざかにハマメのちナデ	口縁部～胸部上位ナデ・胸部上 位～わざかにハマメのちナデ	ナデ・胸部上位にわざかに指オ サエ	

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	器高cm (後元)	表裏	調整文様		参考
												外画面	内画面	
50	316	255	C-D-3-4 第5層		甕	弥生後期後葉～終末期	(14.4)	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁部ナデ、胴部ハケ のちナデ		
50	317	267	C-6 第5層 砂層		甕	弥生後期後葉～終末期	(14.6)	—	—	2.5Y3/1	2.5Y5/2	口縁凹線1条・ナデ、胴部上位ヨコナデ、胴部ハケメのちナデ	ナデ	外面にスス付着
50	318	249	C-7 SR201第5・6層		甕	弥生後期後葉～終末期	(15.8)	—	—	10YR4/1	10YR5/2	口縁部ナデ、胴部上位ナデ、胴部上位指オサエのちナデ	ナデ	外面にスス付着
50	319	251	P-111 C-7 第5層 黒色砂層		甕	弥生後期後葉～終末期	(12.2)	—	—	5Y3/1	10YR4/1	口縁部ナデ、胴部上位ハケメ、中位指オサエのちナデ、中位ハケ メ指オサエ	ナデ	内外面にスス付着
50	320	600	B-C-7 第5層		甕	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/2	口縁部ナデ、頭部ヘラケアリ ケメ(痕跡有り)	ナデ	
50	321	253	P-67 C-7 SR201第5・6層		甕	弥生後期後葉～終末期	(14.0)	—	—	7.5YR6/6	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ、胴部ハケメ のちナデ指オサエ	ナデ	
50	322	15	P-106 E-2 第5層		甕	弥生後期後葉～終末期	(13.0)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/4	口縁部ナデ、胴部ハケメ のちナデ指オサエ	ナデ	
50	323	198	P-63 F-G-2-4 第5層		甕	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/3	口縁部ナデ、頭部ハケメのちナ デ指オサエ	ナデ	外面剥離
50	324	578	P-227 B-D-3-4 第5層		甕	古墳時代	9.2	—	—	10YR7/3	10YR6/2	口縁部ナデ、頭部ハ ケメ指オサエのちナデ、胴部 ハケメ指オサエのちナデ、頭部 ハケメ指オサエ	ナデ	
50	325	200	B-C-7 第5層		甕	弥生後期後葉～終末期	(16.1)	4.1	—	2.5Y7/2	2.5Y7/2	口縁部ナデ、頭部ヘラケアリ のちナデ	ナデ	
50	326	16	P-94 C-D-3-4 第5層 黒色砂層		甕	弥生後期後葉～終末期	(13.4)	—	—	2.5Y4/1	10YR6/3	口縁部指オサエのちナデ、胴部 ハケメ指オサエのちナデ、頭部 ハケアリ	ナデ	内面剥離
50	327	16	P-96 F-G-2-4 第5層		甕	弥生後期後葉～終末期	(13.4)	—	—	2.5Y4/1	2.5Y4/1	口縁部指オサエのちナデ、頭部 ハケアリ	ナデ	内面剥離
50	328	16	P-109 E-F-2-4 第5・6層		甕	弥生後期後葉～終末期	11.1	3.2	11.3	10YR6/2	5Y3/1	口縁部・腹部上位ヨコナデ、頭 部ヘラケアリミカキ	ナデ	
51	329	16	P-65 D-1 第5層		甕	弥生前朝末	(34.2)	—	—	5YR7/4	5YR6/4	口縁部指オサエのちナデ、頭部 ハケメ指オサエのちナデ、頭部 ハケメ指オサエのちナデ	ナデ	外面にスス付着
51	330	217	P-91 A-D B-5 第5層 赤褐色粘土層		甕	弥生前朝末	(23.8)	—	—	10YR7/3	10YR7/3	口縁目ナデ、沈綴3条 ハケメのちナデ、頭部ナデ・沈綴5 条	ナデ	
51	331	232	P-91 A-D B-5 第5層		甕	弥生前朝末	(24.4)	—	—	10YR6/3	5YR6/6	口縁刻目・ナデ、頭部上位指オサエ のちナデ	ナデ	
51	332	279-3	P-71A-A-6 第5～8層		甕	弥生前朝末	(23.2)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁刻目・ナデ、頭部輪文	ヘラケアリのちナデ	
51	333	16	P-69 A-D 第5・6層		甕	弥生前朝末	(27.2)	—	—	2.5Y6/3	10YR6/3	口縁浅い刻目・ハケメのちナデ、 指オサエ、頭部ハケメのちナデ、 沈綴8条	ナデ	外表面化
51	334	277	B-4 第5層 黑色砂層		甕	弥生前朝末	(24.0)	—	—	5YR6/4	7.5YR6/4	口縁刻目・頭部ハケメのちナデ・ 沈綴5条	ナデ	
51	335	16	P-69 A-D C-7 第5層		甕	弥生前朝末	(16.6)	—	—	2.5Y5/1	10YR6/2	口縁刻目・ナデ、頭部ハケメ・沈 綴5条	ナデ	断面に接合痕
51	336	16	P-69 A-D E-F-2-3 第5層		甕	弥生前朝末	(23.2)	—	—	10YR7/3	7.5YR6/3	口縁刻目・頭部上位ナデ・沈綴3 条、頭部中位ハケメ	ナデ	断面に接合痕
51	337	16	P-69 A-D C-D-3-4 第5層		甕	弥生前朝末	(18.0)	—	—	2.5Y5/1	10YR5/2	口縁刻目・面前光線1条ナデ、 頭部ハケメのちナデ、沈綴4条	ナデ	断面に接合痕
51	338	16	P-91 A-D (91D) 第5層		甕	弥生前朝末	(23.2)	—	—	7.5YR6/6	7.5YR6/4	口縁部ナデ、頭部ハケメのちナ デ・沈綴4条	ナデ	断面に接合痕
51	339	16	P-69 A-C (70B) 第5層		甕	弥生前朝末	(11.6)	—	—	5YR7/4	10YR7/3	口縁刻目(不明晰)・刺穿文、頭部 ハケメの前に光線1条(6位)が22列、刺 穿文	ナデ	断面に接合痕
51	340	245	P-71A-A-6 SR201第5層		甕	弥生中期初頭	(25.6)	—	—	10YR5/2	10YR6/3	口縁部ナデ、頭部上位ナデ・梅 瓣文、輪播波状文・列点文、頭部 中位ハケメのちナデ	ナデ	断面に接合痕
51	341	16	P-70 A-C (70A) 第5層		甕	弥生中期初頭	(15.6)	—	—	10YR5/4	10YR6/2	ハケメのちナデ	ナデ	外表面化・鉄分付着
51	342	233	P-91 A-D (91C) 第5層		甕	弥生中期初頭	(14.6)	—	—	2.5Y5/2	2.5Y6/1	口縁部ナデ、頭部指オサエのち ナデ	ナデ	外表面化
51	343	263	E-F-2-3 第5層		甕	弥生中期初頭	(14.0)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ナデ、頭部ハケメ	ナデ	外表面にスス付着
51	344	252	C-D-3-4 第5層		甕	弥生中期初頭	(14.0)	—	—					

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元) (復元)	底径cm (復元) (復元)	器高cm (復元) (復元)	表	裏	色調	調整・文様	備考	
															外面	内面
51	345	16	270	P-70 A-C (70C)	C-6 第5層	甕	弥生前中期	(14.0)	-	-	10YR5/3	10YR5/2	口縁部指サエのちナデ、胴部 沈縫6条(2列)の則に斜行沈縫	板ナデ・指オサエ	断面に接合痕	
52	346	16	204	P-97	B-C-3~5 5層 黒色砂質 B-C-4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	10.5	4.7	11.6	10YR6/2	10YR6/2	口縁部～胴部ナデ、胴部タ タキのちナデ、下位ナデ	板ナデ・指オサエ、脚部ヘ ラケズリ	内外面に接合痕	
52	347	16	226		B-C-4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	10YR6/4	10YR6/3	口縁部～胴部上位ナデ、脚部ヘ ラケズリ	板ナデ・指オサエ、脚部ナデ	外面剥離	
52	348	16	287	P-73	A-5~6 A-6 砂質	甕	弥生前中期	-	(8.1)	-	10YR6/2	7.5YR6/3	指オサエのちナデ・ヘラケズリ (痕跡有り)	指オサエ	底面に穿孔	
52	349	16	281		B-5 第5層	甕	弥生前中期	-	6.1	-	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部指サエのちナデ	ナデ	断面に接合痕 外面にス 付着	
52	350	16	280		B-5 第5層	甕	弥生前中期	-	6.0	-	10YR5/3	10YR5/2	口縁部指サエのちナデ	板ナデ	断面に接合痕 外面にス 付着	
E2	351	16	282		C-D-3~4 E-F-2~4 第5~6層	甕	弥生前中期	-	(7.6)	-	10YR6/2	2.5YR6/2	口縁部指サエのちナデ	ヘラケズリ	断面に接合痕 外面にス 付着	
52	352	16	284		B-6 SR201第5層	甕	弥生前中期	-	4.5	-	10YR6/3	10YR6/2	口縁部指サエ、底部ヨコナ ハケメ	ヘラケズリ	断面に接合痕 外面にス 付着	
52	353	16	283		黑色砂質	甕	弥生前中期	-	4.4	-	2.5YR6/2	2.5YR6/1	口縁部指サエのちナデ、底面 ハケメ	ヘラケズリ	断面に接合痕 外面にス 付着	
52	354	16	285		C-7 SR201第5~6層	甕	弥生前中期	-	5.2	-	10YR7/2	2.5YR7/2	口縁部タキのちナデ、底部指オ ハケメ・板ナデ	ナデ	断面に接合痕 外面にス 付着	
52	355	16	286	P-72	B-C-4 第5層	甕	弥生前中期	-	(5.2)	-	5YR6/4	5YR6/4	口縁部指サエのちナデ、底面ナデ ハケズリ	ヘラケズリ	断面に接合痕 外面にス 付着	
52	356	16	737	P-312 a-b	B-C-7 SR201第5~6 層	有孔鉢	弥生後期後葉～終末期	15.7	-	12.0	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部指サエのちナデ	ハケメ	内面剥離・底面に穿孔	
52	357	16	288	P-74	C-5 第5層	沙器	弥生前中期	-	2.4	-	10YR8/3	10YR7/2	口縁部ハケメ、底部ヨコナ ハケメ	ヘラケズリ	底面に穿孔	
52	358	16	740		D-1~2 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(36.2)	-	-	2.5YR6/2	10YR7/2	口縁部指サエのちナデ	ナデ	内面剥離	
52	359	16	17	P-380	E-F-2~4 第5~6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	30.6	5.0	23.9	10YR6/1	10YR6/2	口縁部指サエのちナデ	ナデ	断面に接合痕	
52	360	16	744		B-C-4 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(23.8)	-	-	7.5YR6/3	10YR6/2	口縁部指サエのちナデ	ナデ	内面剥離	
52	361	16	17	P-311	C-5~6 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	22.4	-	(7.4)	10YR8/3	10YR7/2	口縁部ハケメ、体部ヘラケズリ ナデ	ヘラケズリ	底面に穿孔	
52	362	16	17	P-315	E-G-2~4 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	-	-	10YR6/3	2.5YR7/3	口縁部指サエのちナデ	ナデ	内面剥離	
52	363	16	747		C-5 SR201第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	-	-	2.5YR7/2	2.5YR7/2	口縁部指サエのちナデ	ナデ	内面剥離	
53	364	16	225	P-90	G-H-3~4 第5層	甕	弥生後期後葉～終末期	(10.6)	-	-	10YR7/3	2.5YR6/3	口縁部中位ヨコナデ、脚 部下位ハケメ・ヨコナデ、体部ナ デ	ナデ	内面剥離	
53	365	16	745		C-5 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(17.3)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ、体部ナ デ	ナデ	内面剥離	
53	366	16	742		B-C-7 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(24.8)	-	-	5YR6/6	5YR6/6	口縁部ハケメのちナデ	ナデ	内面剥離	
53	367	16	736		G-H-3~4 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(20.6)	-	7.1	10YR6/2	10YR6/2	口縁部中位ヨコナデ、脚 部下位ハケメ・ヨコナデ、体部ナ デ	ナデ	内面剥離	
53	368	16	17	P-314	C-7 SR201第5~6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(21.0)	-	-	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部ハケメのちナデ	ナデ	内面剥離	
53	369	16	739	P-313	E-F-2~4 第5~6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(2.2)	-	(5.4)	10YR6/2	2.5YR5/1	口縁部ハケメのちナデ	ナデ	内面剥離	
53	370	16	746		F-G-2~4 第5層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(10.3)	(3.7)	(5.4)	7.5YR6/3	7.5YR6/4	口縁部ハケメのちナデ	ナデ	内面剥離	
53	371	16	738		P-91 A-D (91A)	鉢	弥生後期後葉～終末期	(15.6)	-	-	10YR6/2	10YR7/3	口縁部ハケメのちナデ	ナデ	内面剥離	
53	372	16	230	P-309	A-6 SR201第5層	把手付鉢	弥生前中期	-	-	-	5YR6/4	5YR5/4	指オサエ	指オサエ	内面風化、把手に穿孔2 カ所	
53	373	16	733	P-308	C-7 第5層	高坏	弥生中期後葉	(21.4)	-	-	10YR7/2	10YR5/2	环部上面～上位ナデ、上位～下 位ハケズリ	ナデ	内面風化、断面に接合痕	
53	374	16	730	P-309	E-F-2~4 第5~6層	高坏	弥生中期後葉	-	8.8	-	10YR6/2	7.5YR6/4	脚部ハケズリ	ナデ	内面風化、断面に接合痕	
53	375	16	729	P-308	F-G-2~4 第5層	高坏	弥生中期後葉	-	11.0	-	2.5Y7/2	10YR7/2	脚部上位ハケズリ、中位ナデ、脚 部下位ハケズリ	ナデ	内面風化、断面に接合痕	
53	376	16	734	P-310	E-F-2~4 第5層	台付鉢	弥生中期後葉	-	7.2	-	2.5Y7/2	10YR7/2	体部ハケメ、脚部ナデ	ナデ	内面風化、断面に接合痕	
53	377	16	727	P-306	C-5 第5層	高坏	弥生後期後葉～終末期	(25.7)	-	-	10YR6/2	10YR6/3	环部上位ハケズリ、中位タキ ナデ、脚部上位ハケズリ	ナデ	内面風化、断面に接合痕	
53	378	16	726	SR201第5層		高坏	弥生後期後葉～終末期	(19.7)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	环部ハミガキ、脚部ヨコナ デ	ナデ	内面風化、断面に接合痕	
53	379	16	728	P-307	B-C-7 第5層	高坏	弥生後期後葉～終末期	-	19.4	-	7.5YR6/4	10YR6/2	脚部絞り痕、脚部ナデ	ナデ	内面風化、断面に接合痕	

図版	番号	写真・図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表	裏	色調	表	裏	内面	外面	調査・文様	備考
口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)																	
53	380	731	SR201第5-6層	窓	窓	窓	弥生後期後葉～終末期	—	(19.2)	—	2.5Y5/6	2.5Y5/6	环部へラミガキのちベラミガキ	环部へラミガキのちベラミガキ	环部へラミガキのちベラミガキ	脚部上位へラミガキ	脚部上位へラミガキ	脚部上位へラミガキ	脚部に透かし孔
53	381	732	F-G-2~4 第5層	窓	窓	窓	弥生後期後葉～終末期	—	—	—	7.5YR6/3	10YR6/3	环部へラミガキ、脚部上位ハケ	环部へラミガキ、脚部上位ハケ	环部へラミガキ、脚部上位ハケ	脚部上位へラミガキ	脚部上位へラミガキ	脚部上位へラミガキ	脚部に透合痕
54	382	17	527	P-205	A-C-6 第6層	壺	弥生後期後葉～終末期	16.6	5.2	29.2	10YR6/3	5YR6/4	口縁部ナデ「口縁部～脚部上半部ハケ」のちハケ	口縁部ナデ「口縁部～脚部上半部ハケ」のちハケ	口縁部ナデ「口縁部～脚部上半部ハケ」のちハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に透合痕
54	383	518	P-200	SR20第6層 黒色砂居 粘質土	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	16.4	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ハケ	口縁部ヨコナデ、脚部ハケ	口縁部ヨコナデ、脚部ハケ	脚部上位へラミガキ	脚部上位へラミガキ	脚部上位へラミガキ	脚部に透雕、内面に接合痕
54	384	545	P-213	B-4-5 第6-8層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(18.5)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/2	环部へラミガキのちベラミガキ	环部へラミガキのちベラミガキ	环部へラミガキのちベラミガキ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	385	542	P-211	B-4-5 第6-8層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(18.4)	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	386	540	P-206	C-D-3-4 第6-7層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	15.0	—	—	10YR7/2	10YR7/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	387	17	528	P-210	B-4-5 第6-8層	壺	弥生後期後葉～終末期	(16.8)	—	—	7.5YR7/3	7.5YR7/3	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	388	539	P-210	C-D-3-4 SR201第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	13.4	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	389	555	P-206	SR201第6層 黑色粘土層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(14.8)	—	—	10YR6/4	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	390	530	P-211	C-G-3-4 第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(16.0)	—	—	5Y6/1	5Y6/1	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	391	521	P-205	G-H-3-4 第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(21.0)	—	—	10YR7/4	2.5Y7/3	ハケメのちナデ、指オサエ	ハケメのちナデ、指オサエ	ハケメのちナデ、指オサエ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	392	559-2	P-207	C-D-3-4 第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.6)	—	—	7.5YR6/2	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデのちベラミガキ	口縁部ヨコナデのちベラミガキ	口縁部ヨコナデのちベラミガキ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	393	532	P-207	B-C-7 第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(16.6)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	394	478	P-207	B-C-7 第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.6)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	395	531	P-207	SR201第6層 粘質土	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	12.2	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	396	533	P-208	F-G-3-4 第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(16.2)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	397	529	P-186 a,b	B-C-7 SR201第6層 粘質土	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	7.5YR6/2	7.5YR6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
54	398	544	P-208	B-4-5 第6-8層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	10YR6/3	5YR5/3	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
55	399	546	P-186 a,b	B-4-5 第6-8層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
55	400	534	P-187 A-D (187A)	B-C-7 SR201第6層 黑色粘土層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(21.0)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
55	401	17	557	P-218	黑色粘土層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
55	402	519	B-C-7 SR201第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(21.0)	—	—	7.5YR6/2	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕	
55	403	549	P-214	B-F-2~5 第6-7層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	14.8	—	—	10YR5/2	2.5Y5/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
55	404	520	B-C-7 SR201第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	7.5YR6/2	7.5YR6/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕	
55	405	17	526	P-204	SR201第6層	壺	弥生後期後葉～終末期	14.4	4.4	23.2	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
55	406	524	P-398	SR201第6層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	7.5	—	—	7.5YR5/2	7.5YR5/2	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	口縁部ヨコナデ、脚部ナデ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕
55	407	522	P-201	B-6 第6層 砂層	壺	壺	弥生後期後葉～終末期	8.0	—	—	7.5YR5/4	5YR5/4	ナデのちベラミガキ	ナデのちベラミガキ	ナデのちベラミガキ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部上位ハケ	脚部に接合痕

図版番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	器高cm (復元)	調整・文様		備考	
										表	裏		
55	408	554	P-216	B-6 SR201第6層	壺	弥生後期後葉～終末期	(9.2)	—	—	7.5YR6/3	10YR6/2	口縁部ナデ、頸部ミガキ ナデ	
55	409	523	P-202	B-6 SR201第6層	壺	弥生後期後葉～終末期	9.3	—	—	7.5YR7/4	7.5YR7/4	口縁部ヨコナデ、頸部ハケヌメの ちへラミガキ、腹部境に沈線1条 板ナデ ナデ	
55	410	517	B-4・5 第6～8層	壺	弥生後期後葉～終末期	(21.8)	—	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ナデ、ハケヌメ	
55	411	559-1	P-193 (193B) A・B	SR201第6層	壺	—	—	—	—	5YR6/4	5YR5/1	ナデ	
55	412	535	P-187 (187B) A～D	B-6 SR201第6層	壺	弥生中期	—	—	—	10YR6/2	2.5YR6/2	腹部上半ナデ、櫛描波状文・列点 文2列、下半ラミガキ ヘラケズリ	
55	413	17	558	P-192 a・b	SR201第6層	壺	—	—	—	7.5YR6/4	10YR7/4	口縁刻目2列の間1竹管文・板ナデ 口縁端部に竹管文・板ナデ	
55	414	547	B-C-3・4 第6層	壺	—	—	—	—	—	10YR6/2	10YR6/2	頸部ナデ、胸部指オサエのちナ デ	
55	415	525	P-203	SR201第6層	壺	—	—	—	—	10YR5/2	2.5YR6/2	頭部～胸部上半ヘラケズリ、下 半ヘラケズリ・指オサエ	
55	416	551	P-215	SR201第6層	壺	—	—	3.3	—	7.5YR7/3	10YR6/1	板ナデ、指オサエ	
55	417	18	556	P-217	SR201第6層	小型無頸 壺	7.5	4.1	9.1	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部ナデ、胸部ヘラケズリ ロミガキ、腹部有り	
56	418	553	P-193 (193A) C-D-3・4	B-6-7層	壺	弥生中期後葉	(12.0)	—	—	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部～頸部中位ナデ、頸部中 位～ヘラケズリ	
56	419	18	541	P-212	SR201第6層	壺	弥生中期後葉	11.1	—	—	2.5YR5/3	5YR4/6	口縁部ヨコナデ、頭部ハ ケヌメ
56	420	538	P-209	B-4・5 第6～8層	壺	弥生中期後葉	(14.5)	—	—	10YR5/1	10YR6/1	口縁部ヨコナデ、頭部ナデ、頭部中 位、胸部ヘラミガキ	
56	421	18	543	P-188	B-4・5 第6～8層	壺	弥生中期初頭	(20.6)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、頭部ナデ、頭部ハ ケヌメ
56	422	552	P-191	B-C-3・4 第6層	壺	弥生中期初頭	(18.4)	—	—	10YR7/2	10YR6/2	口縁刻目、口縁部ハケヌメ コナデ、頸部ハケヌメ	
56	423	536	P-187 (187C) C-7	SR201第6層	壺	弥生前末・中初	(19.2)	—	—	5YR6/4	5YR6/2	口縁肥厚、口縁部ナデ、頭部ナ デ	
56	424	537	P-187 (187D) A～D	SR201第6層 黒色砂帯	壺	弥生中期初頭	—	—	—	10YR6/2	10YR6/2	頭部上位ナデ、頭部ヨコナデ、頭部 ナデ、胸部ヘラミガキ	
56	425	550	P-190- a・b	C-D-3・4 第6層	壺	弥生前中期	—	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁刻目ある貼り付け 頭部ヨコナデ	
56	426	564-2	P-194	C-D-3・4 第6・7層	壺	弥生中期初頭	—	—	—	10YR6/2	2.5YR6/2	頭部上位ナデ、頭部ヨコナデ、頭部 ナデ、胸部ヘラミガキ	
56	427	562	P-219	SR201第6層	粘質土	弥生前中期	—	—	—	12.0	—	ハケヌメ、頭部沈線3条(3列)の間 に刻目、頭部沈線2条と3条の間 に刻目	
56	428	561	B-4・5 C-3・4 第6～8層	壺	弥生前中期	—	—	—	5.8	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ハケヌメ、頭部ノミガキ(集跡 有り)、中位タキ、低位ナデ、ヘ ラケズリ
56	429	563	C-3・4 第6・7層	壺	弥生前中期	—	—	—	5.8	—	2.5YR6/1	2.5YR6/1	ヘラミガキ
56	430	560	F-G-3・4 第6層	壺	弥生前中期	—	—	—	5.0	—	2.5YR6/2	10YR6/2	板ナデのちナデ
56	431	564-1	B-4・5 C-3・4 第6～8層	壺	弥生前中期	—	—	—	3.8	—	2.5YR6/1	2.5YR6/2	ハケヌメのちナデ
57	432	18	157	P-57A・ B(57A)	B-C-7 SR201第6層	壺	弥生中期後葉	(27.0)	—	—	5YR6/6	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ、頭部ハケヌメ 外縁部ヨコナデ、胸部ハケヌメ
57	433	18	161	P-57A・ B(57B)	B-C-7 SR201第6層	甕	弥生中期後葉	(30.8)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/4	口縁部～胸部上位ナデ、胸部ハ ケヌメ(集跡有り)
57	434	168	P-59	B-4・5 C-3・4 第6～8層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	10YR7/2	10YR6/2	口縁部ナデ、頭部ハケヌメのち ヘラミガキ、腹部有り	
57	435	170	B-C-7	SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(18.9)	—	—	2.5YR6/2	2.5YR6/2	頭部ナデ、胸部ハケヌメ、胸部タ タキのちナデ	
57	436	153	P-24	C-D-3・4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	5YR6/6	7.5YR6/4	頭部指オサエのちナデ	
57	437	187	B-C-3・4 第6層	粘質砂土	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.0)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	頭部ヨコナデ、頭部ナデ	
57	438	164	G-H-3・4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	—	—	10YR6/2	2.5YR6/2	頭部ヘラケズリの ナデ		

図版番号	写真図版番号	整理番号	撮影番号	遮擋・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	器高cm (復元)	色調	裏	外面	調整文様		参考
													内面	外	
57	439	169	P-93	B-C-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.4)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁凹線2条、ヨコナデ、脣部ハケメ・ナデ	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ・ナデ	のちナデ	内面に接合痕
57	440	167	P-92	C-D-3·4 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	15.4	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁浅い凹線2条、ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	内面に接合痕	
57	441	166		B-C-6 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.6)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁浅い凹線1条、ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	内面に接合痕	
57	442	144	P-20	E-F-2~4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(13.8)	—	—	7.5YR7/4	10YR7/4	口縁浅い凹線1条、ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	外面にスス付着	
57	443	189	P-52	C-D-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.8)	—	—	5YR6/4	5YR6/4	口縁凹線1条、ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ヘラケズリ	外面に接合痕	
57	444	143	P-55	B-C-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.0)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁凹線1条、ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ヘラケズリ	外面に接合痕	
57	445	160		B-C-6 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.8)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁凹線1条、ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ヘラケズリ	外面に接合痕	
57	446	188		B-C-6 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	10YR6/1	10YR6/1	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ヘラケズリ	外面に接合痕	
57	447	184		C-D-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.6)	—	—	2.5Y4/1	2.5Y5/1	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ヘラケズリ	外面に接合痕	
57	448	182		C-D-3·4 第6·7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(12.2)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部ヨコナデ、脣部～胸部上位	口縁部ヨコナデ、脣部～胸部上位	のちナデ	
58	449	179		B-C-7 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.2)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
58	450	183		B-C-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.8)	—	—	2.5Y3/1	2.5Y3/1	口縁部ヨコナデ、胸部上位	口縁部ヨコナデ、胸部上位	のちナデ	
58	451	173		粘質砂土	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ハケズリ	外面に接合痕	
58	452	177	P-61	A-6 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	7.5YR6/4	5YR5/4	口縁部ナデ、脣部上位～中位	口縁部ナデ、脣部上位～中位	のちナデ	
58	453	172		B-C-7 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(13.4)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ヘラケズリ	外面に接合痕	
58	454	163		B-C-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	2.5Y7/2	10YR7/3	口縁部ナデ、板・板ナデ	口縁部ナデ、板・板ナデ	のちナデ	
58	455	150	P-53	B-D-3·4·7 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(12.6)	—	—	10YR6/3	10YR5/1	口縁部ナデ、ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、ヨコナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
58	456	18	P-21	SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	12.0	(4.5)	17.3	10YR6/2	2.5Y6/2	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
58	457	149	P-23	SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	10.6	3.5	18.9	2.5Y6/2	5Y6/1	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
58	458	18	P-22	B-F-2~7 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.1)	—	—	10YR6/2	2.5Y6/2	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
58	459	178		C-D-3·4 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	5YR5/6	5YR5/6	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
58	460	165		C-D-3·4 第6·7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	10YR5/2	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
58	461	185		C-D-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.4)	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	内面に接合痕	
58	462	176		SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.4)	—	—	7.5YR7/3	7.5YR6/3	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	のちナデ	
58	463	190		E-F-2·3 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	10YR6/2	2.5Y6/3	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	内面に接合痕	
58	464	181		C-F-2~4 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.4)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	内面に接合痕	
58	465	146	P-25	B-C-3·4·7 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.0)	—	—	10YR6/2	10YR7/3	口縁部ナデ、脣部タキのちナ	口縁部ナデ、脣部タキのちナ	のちナデ	
58	466	156		粘質砂土	甕	弥生後期後葉～終末期	16.6	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部ハケメ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	のちナデ	
58	467	175		C-D-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	—	—	10YR7/4	2.5Y7/2	ハケメのちナデ	ハケメのちナデ	内面に接合痕	
58	468	186		粘質砂土	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.4)	—	—	5Y6/2	5Y6/2	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	のちナデ	
59	469	154	P-56A-B(56A)	SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.2)	—	—	2.5Y6/1	2.5Y7/3	口縁部ヨコナデ、脣部ヘラケズリ	口縁部ナデ、脣部ヘラケズリ	のちナデ	
59	470	191		B-C-6 SR201第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.8)	—	—	5YR7/6	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部ナデ	口縁部ナデ、脣部ナデ	のちナデ	
59	471	192		C-D-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(11.3)	—	—	2.5Y7/2	10YR6/3	口縁部指オサエのちナデ	口縁部指オサエのちナデ	のちナデ	
59	472	152		粘質砂土	甕	弥生後期後葉～終末期	(9.1)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ハケメのちナデ	口縁部ハケメのちナデ	のちナデ	
59	473	147		B-C-3·4 第6層	甕	弥生後期後葉～終末期	(12.6)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y4/1	ハケメのちナデ	ハケメのちナデ	のちナデ	

図版番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表色調	調整・文様		備考			
											外面	内面				
59	474	151-2	P-C-7 SR20第6層	甕	B-C-7 SR20第6層	-	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	タタキのちハケヌ	ハラケヌ	外面剥離、底面に穿孔			
59	475	195	P-62 A~E (62E)	粘質砂土	C-D-3~4 第6~7層	甕	(11.2)	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部指サエのちナデ、胸部	ヘラケヌ	内外面に接合痕		
59	476	159	P-189	砂層	E-F-2~3 第6層	甕	-	-	-	2.5Y7/2	2.5Y7/2	タタキのちナデ	ヘラケヌ	口縁部指サエのちナデ、胸部		
59	477	18	P-60	砂層	B-5~4.5 第6~8層	甕	(29.0)	-	-	5Y6/4	10YR6/2	口縁凹縫1条・ナデ・胸部ハケヌ・	ヘラケヌ	口縁部指サエのちハケヌ		
59	478	18	P-60	砂層	B-6 SR20第6層	甕	(26.4)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ハケヌ・沈線1条	ヘラケヌ	胸部上半指サエ		
59	479	193	P-62 A~E (62C)	砂層	F-G-3~4 第6層	甕	(18.8)	-	-	10YR5/2	10YR6/2	口縁刻目・指サエのちヨコナ	ヘラケヌ	中位板ナデ		
59	480	180	P-62 A~E (62D)	砂層	C-D-3~4 第6層	甕	(18.8)	-	-	10YR5/3	7.5YR7/4	口縁刻目・口縁部ハケヌ	ヘラケヌ	外縁部ナデ・沈線5条		
59	481	18	P-54	砂層	B-2~4 第6層	甕	(20.4)	-	-	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁刻目・口縁部上位ハケヌ	ヘラケヌ	板ナデ・ハケヌ(痕跡有り)		
59	482	162	P-62 A~E (62A)	砂層	A~E 第6層	甕	(21.2)	-	-	10YR6/3	2.5Y7/3	口縁刻目・ヨコナデ・沈線5条	ヘラケヌ	板ナデ・ハケヌ		
59	483	194	P-62 A~E (62D)	砂層	SR20第6層	甕	(22.6)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/4	口縁部ヨコナデ・胸部沈線5条	ヘラケヌ	口縁部ハケヌ・胸部ナデ		
60	484	174	P-62 A~E (62B)	砂層	B-7 SR20第6層	甕	弥生中期初頭	-	-	2.5Y6/2	5YR5/4	口縁刻目(不明瞭)、胸部ナデ・輪	ヘラケヌ	内外面に接合痕		
60	485	197	P-62 A~E (62B)	砂層	C-D-3~4 第6層	甕	-	8.5	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部ハケヌ	ヘラケヌ	端文・列点文		
60	486	196	P-56A·B·C-4 (56B)	粘質砂土	B-C-3~4 第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(36.6)	-	5.0	2.5Y6/2	10YR6/2	口縁部ハケヌ	ヘラケヌ	板ナデ	
60	487	158	P-298	SR20第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	22.7	-	8.2	7.5YR6/3	7.5YR6/4	口縁部凹縫1条・ナデ・体部上半タ	ヘラケヌ	口縁部ハケヌ		
60	488	19	P-390	SR20第6層	鉢	弥生中期後葉	17.0	7.0	7.9	5YR6/6	2.5YR6/6	口縁部凹縫2条・ナデ・体部上半タ	ヘラケヌ	口縁部ハケヌ		
60	489	19	P-390	SR20第6層	B-C-3~6 SR20第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(16.9)	-	6.8	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ハケヌ	ヘラケヌ	口縁部ハケヌ	
60	490	721	P-299	砂層	B-F-2~4 第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(8.7)	-	7.4	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ミガキ	ヘラケヌ	口縁部ミガキ	
60	491	19	P-707	砂層	B-F-2~4 第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	-	(5.2)	5YR6/6	5YR6/6	口縁部ミガキ	ヘラケヌ	口縁部ミガキ	
60	492	725	P-305	砂層	B-5 第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(11.2)	-	7.3	7.5YR5/3	7.5YR5/3	口縁部ミガキ	ヘラケヌ	口縁部ミガキ	
60	493	720	P-301	砂層	SR20第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(15.4)	4.2	5.3	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ミガキ	ヘラケヌ	口縁部ミガキ	
60	494	19	P-300	砂層	SR20第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	11.2	2.8	5.3	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ミガキ	ヘラケヌ	口縁部ミガキ	
60	495	19	P-304	砂層	C-D-3~5 第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	10.8	3.1	7.0	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ミガキ	ヘラケヌ	口縁部ミガキ	
60	496	19	P-302	砂層	B-2~4 SR20第6層	鉢	弥生後期後葉～終末期	11.2	7.2	7.2	5YR6/6	5YR6/6	口縁部ミガキ	ヘラケヌ	口縁部ミガキ	
60	497	722	P-303	砂層	C-D-3~5 第6~7層	鉢	弥生後期後葉～終末期	5.8	4.1	3.5	2.5Y7/2	2.5Y7/2	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	口縁部ナデ・底面ナデ	
60	498	19	P-303	砂層	B-C-2~7 第6~7層	鉢	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	2.5Y7/2	2.5Y7/2	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	口縁部ナデ・底面ナデ	
60	499	723	P-294	砂層	C-D-3~5 第6~7層	鉢	弥生後期後葉～終末期	-	-	11.0	-	5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ナデ・ヘラケヌ	ヘラケヌ	内外面に接合痕
60	500	709	P-326	砂層	SR20第6層	高坏	弥生後期後葉～終末期	-	6.4	-	2.5Y4/1	2.5Y4/2	板ナデ・ナデ・指サエ	ヘラケヌ	胸部ナデ・胸部指サエ	
60	501	710	P-293	砂層	B-C-2~7 第6層	高坏	弥生中期後葉	(29.0)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	胸部ナデ・胸部指サエ	
60	502	708	P-293	砂層	C-D-3~4 第6層	高坏	弥生後期後葉～終末期	-	15.6	-	-	10YR7/3	10YR6/3	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	胸部ナデ・胸部指サエ
60	503	712	P-295	砂層	SR20第6層	高坏	弥生中期後葉	(23.4)	-	-	10YR6/4	10YR6/2	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	胸部ナデ・胸部指サエ	
60	504	714	P-296	砂層	C-D-3~4 第6層	高坏	弥生後期後葉～終末期	(16.2)	-	-	7.5Y6/4	7.5Y6/3	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	胸部ナデ・胸部指サエ	
60	505	716	P-296	砂層	B-6 SR20第6層	高坏	弥生後期後葉～終末期	(18.2)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	胸部ナデ・胸部指サエ	
61	506	19	P-297	砂層	C-D-3~5 第6~7層	高坏	弥生後期後葉～終末期	18.6	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ナデ・底面ナデ	ヘラケヌ	胸部ナデ・胸部指サエ	
61	507	715-1	P-297	砂層	C-D-3~4 第6層	高坏	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	ハケヌのちヘラミガキ	ヘラケヌ	胸部ナデ・ヘラミガキ	
61	508	715-2	P-297	砂層	SR20第6層	高坏	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	-	-	-	ハケヌのちヘラミガキ	ハケヌのちヘラミガキ	

図版番号	写真・図版番号	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表裏	外観	調整文様		備考		
												内面	外面			
61	509	711	B-6	SR201第6層	高杯	弥生後期後葉～終末期	—	—	—	7.5YR6/3	7.5YR7/3	弥生後葉～終末期	弥生後葉～終末期	内面 外観	内面 外観	
61	510	706	P-292	B-6	SR201第6層	高杯	弥生後期後葉～終末期	—	(16.6)	—	7.5YR6/4	7.5YR6/3	弥生後葉～終末期	弥生後葉～終末期	内面 外観	内面 外観
61	511	717-2	B-6	SR201第6層 砂層	高杯	弥生後期後葉～終末期	—	14.3	—	10YR6/3	10YR6/2	弥生後葉～終末期	弥生後葉～終末期	内面 外観	内面 外観	
61	512	19	459	P-148	E-F-3-4 第7層	壺	弥生後期前葉	(18.2)	8.2	33.2	2.5Y7/2	10YR6/2	口縁部ハラミガキ・面部上位ハラミガキ・面部下位ハラミガキ・面部全体ハラミガキ	口縁部ハラミガキ・面部上位ハラミガキ・面部下位ハラミガキ・面部全体ハラミガキ	内面 外観	内面 外観
61	513	19	458	P-147	E-G-2-4 第7層	壺	弥生後期中葉	19.0	6.3	33.0	7.5YR7/3	7.5YR7/4	口縁部～胸部上位ハラミガキ・底部板ナデ・胸部板ナデ・底部板ナデ	口縁部～胸部上位ハラミガキ・底部板ナデ・胸部板ナデ・底部板ナデ	内面 外観	内面 外観
61	514	20	510	P-158	E-3-4 SR201第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.8)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ヨコナデ・頭部～胸部ハラミガキ	口縁部ヨコナデ・頭部～胸部ハラミガキ	内面 外観	内面 外観
61	515	19	506-1	P-154	G-H-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	23.1	—	—	5YR5/4	5YR5/6	口縁部付点文・同心円状の竹矢頭文	口縁部付点文・同心円状の竹矢頭文	内面 外観	内面 外観
62	516	471	P-152	C-F-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(18.7)	—	—	10YR6/2	7.5YR6/2	口縁部剛矢頭文・頭部～頸部ヨコナデ	口縁部剛矢頭文・頭部～頸部ヨコナデ	内面 外観	内面 外観	
62	517	473	SP201第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.8)	—	—	7.5YR7/2	7.5YR7/4	口縁部ヨコナデ・頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	518	469		G-H-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(17.2)	—	—	10YR7/3	2.5Y6/2	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
62	519	470	C-D-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(14.6)	—	—	10YR5/2	10YR6/3	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	520	482	B-C-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.4)	—	—	7.5YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・頭部ノケヌ	口縁部ヨコナデ・頭部ノケヌ	内面 外観	内面 外観		
62	521	472	E-F-2-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(16.3)	—	—	7.5YR6/2	7.5YR6/2	口縁部ヨコナデ・頭部ヘラミガキ	口縁部ヨコナデ・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	522	484	E-F-2-3 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(12.4)	—	—	7.5YR6/4	5YR6/4	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	523	506-2	E-F-2-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.6)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	524	468	G-H-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.8)	—	—	10YR5/1	10YR6/2	口縁凹線1条・ヨコナデ・頭部ハラミガキ	口縁凹線1条・ヨコナデ・頭部ハラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	525	464	C-D-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(18.6)	—	—	7.5YR5/3	7.5YR6/3	口縁凹線1条・ヨコナデ・頭部ヘラミガキ	口縁凹線1条・ヨコナデ・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	526	485	P-179 A-D (179D)	B-C-3-4 第7層	壺	弥生中期後葉	(16.4)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y7/2	口縁凹線3条・ナデ・刺突文	口縁凹線3条・ナデ・刺突文	内面 外観	内面 外観	
62	527	466	P-179 (179A)	F-G-3-4 第7層	壺	弥生中期後葉	(16.2)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/1	口縁凹線1条・竹管文・ナデ・頭部ヘラミガキ	口縁凹線1条・竹管文・ナデ・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
62	528	505	E-F-2-3 第7層	壺	弥生中期後葉	(16.4)	—	—	7.5YR6/4	2.5Y4/1	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
62	529	499	A-6 (179B)	P-179 A-D (179B)	C-D-3-4 第7層	壺	弥生中期後葉	(16.2)	—	—	10YR7/2	10YR7/3	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観
62	530	480	P-150 下部砂層	E-F-2-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(12.6)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁凹線1条・口縁部～頭部ヘラミガキ	口縁凹線1条・口縁部～頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
62	531	462	P-150	E-F-2-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(20.4)	—	—	5YR6/6	5YR6/4	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
62	532	465	P-151	C-D-3-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	—	—	2.5Y6/1	2.5Y6/1	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
62	533	507	P-155	C-6 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.8)	—	—	—	—	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
62	534	476	C-6 第7-8層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	—	—	—	—	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観		
63	535	463	P-176	E-F-2-4 第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	—	—	—	—	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
63	536	487	P-153	E-4 SR201第7層	壺	弥生後期後葉～終末期	(19.0)	—	—	—	—	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
63	537	20	P-156	SR201第7層	無嘴壺	弥生後期後葉～終末期	9.8	—	—	—	—	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
63	538	20	P-177 a-b	SR201第7層	壺	弥生中期中葉	(19.0)	—	—	—	—	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	
63	539	479	A-C (18)A	SR201第7層	壺	弥生中期中葉	(14.2)	—	—	—	—	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	口縁部剛矢頭文・頭部ヘラミガキ	内面 外観	内面 外観	

図版	番号	写真・図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表 裏	調整 文様		参考	
												外面	内面		
63	540	483	P-179 A~D (179C)	E·F-2~4 第7層	壺	弥生中期中葉	(22.7)	-	-	10YR6/1	10YR//2	口縁斜子文・ハケ文のちナデ 尖部 突起 ナデ・刻目ある貼り付け突起 ナデ・指サエ・ヘラケズリ	ナデ・指サエ		
63	541	491	G·H-3~4 第7層	壺	弥生中期中葉	-	-	-	10YR6/2	7.5YR6/3	口縁斜子文・ハケ文のちナデ 口縁付裏部へラミガキ ナデ・指サエ・ヘラケズリ	ナデ・指サエ・ヘラミガキ ナデ・指サエ			
63	542	20	461	P-149	SR201第7層	壺	弥生中期後葉	(20.2)	-	-	10YR5/2	10YR5/2	口縁付裏部ヨコナデ・頭部ヘラミガ キ・突起 ナデ・刻目ある貼り付け突起 ナデ・指サエ	ナデ・指サエ	
63	543	20	477	P-178	C·D-3~4 第7層	壺	弥生中期後葉	-	-	-	5YR6/3	5YR6/6	頭部ハケメのちナデ・凹縦4条、 胸部ハケメのちナデ・指サエ、 胸部ハケメのちナデ・指サエ	ナデ・指サエ	
63	544	488	P-182 A~C (182A)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/3	ハケメ・端捕波状文3条 ナデ	ナデ		
63	545	495	P-182 A~C (182B)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	7.5YR6/4	10YR6/4	ハケメのちナデ・端捕文2条・横 端波状文2条	ナデ		
63	546	489	P-182 A~C (182B)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	10YR7/2	10YR4/1	ナデ・端捕文・横端波状文2条・刺突文3列 (以上)	ナデ・端捕文・横端波状文2条・刺突文3列 ヘラケズリのちナデ・指サエ		
63	547	494	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	5YR6/6	10YR6/2	頭部ヘラミガキ・ハケメ・脇部接 合4列・ヘラミガキ	ナデ・ヘラケズリ			
63	548	496	P-181 A~C (181C)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	10YR6/1	2.5Y6/2	ナデ・端捕文2条・端捕波状文2条 板ナデ	ナデ・端捕文2条・端捕波状文2条 板ナデ		
63	549	500	P-181 A~C (181B)	E·F-2~4 第7層	壺	弥生中期	-	-	-	10YR6/2	2.5Y6/2	ナデ・端捕文・端捕波状文2条 内面に接合痕	ナデ・端捕文・端捕波状文2条 内面に接合痕		
63	550	490	P-181 A~D (183B)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	2.5Y6/2	10YR6/2	ナデ・端捕文・端捕波状文2条 ナデ・指サエ	ナデ・端捕文・端捕波状文2条 ナデ・指サエ		
63	551	20	501	P-183 A~D (183B)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	10YR5/2	10YR6/4	ハケメ・端捕文3条・横 端捕波状文・列点文 板ナデ	ハケメ・端捕文3条・横 端捕波状文・列点文 板ナデ	
63	552	20	498	P-183 A~D (183A)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	2.5Y6/1	7.5YR5/2	ナデ・端捕文2条・端捕波状文2条 指オサエのちハケメ	ナデ・端捕文2条・端捕波状文2条 指オサエのちハケメ	
64	553	497	P-182 A~C (182C)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	10YR7/2	2.5Y6/1	ハケメ・端捕文2条・横 端捕波状文・列点文 内面剥離	ハケメ・端捕文2条・横 端捕波状文・列点文 内面剥離		
64	554	20	502	P-183 A~D (183C)	SR201第7層	壺	弥生中期	-	-	-	10YR6/3	10YR6/3	ハケメ・ヨコナデ・端捕文3条・横 端捕波状文 指オサエ・ナデ	指オサエ・ナデ	
64	555	20	504	P-184	SR201第7層	壺	弥生中期中葉	-	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/4	端捕波状文 ナデ・ヘラケズリ	端捕波状文 ナデ・ヘラケズリ	
64	556	20	503	P-183 A~D (183D)	SR201第7層	壺	弥生中期初頭	-	-	-	2.5Y6/2	2.5Y7/2	ハケメ・端捕文2条・横 端捕波状文 内面剥離	ハケメ・端捕文2条・横 端捕波状文 内面剥離	
64	557	493	SR201第7層	壺	弥生中期初頭	-	-	-	10YR6/2	2.5Y6/2	ナデ・ヨコナデ・端捕文・刺突文 内面剥離	ナデ・ヨコナデ・端捕文・刺突文 内面剥離			
64	558	474	SR201第7層	壺	弥生前期末	(10.0)	-	-	10YR6/2	10YR6/3	口縁刻目・口縁筋・頭部ナデ ナデ・指サエ	口縁刻目・口縁筋・頭部ナデ ナデ・指サエ			
64	559	481	SR201第7層	砂留	弥生前期末	(29.2)	-	-	7.5YR5/3	10YR6/3	ハケメ・端捕文3条のち肩状文・端捕波状 文・ナデ	ヨコナデ・端捕文3条のち肩状文・端捕波状 文・ナデ			
64	560	475	SR201第7層	砂留	弥生前期末	(22.0)	-	-	10YR6/2	7.5YR6/3	ハケメ・端捕文2条・頭部ナデ のちナデ	ハケメ・端捕文2条・頭部ナデ のちナデ			
64	561	511	P-159	SR201第7層	壺	弥生前期末	-	7.6	-	2.5Y6/2	2.5Y5/2	頭部に刻目ある貼り付け突帶1 条・充縫4条・ヘラミガキ・底部板ナデ、底 部板ナデ、底部板ナデ、底 部板ナデ	ナデ・板ナデ	内面風化	
64	562	486	P-180	F·G-3~4 第7層	壺	弥生前期末	-	-	-	2.5Y6/2	2.5Y7/4	頭部に刻目ある貼り付け突帶1 条・充縫4条・ヘラミガキ・底部板ナデ、底 部板ナデ、底部板ナデ、底 部板ナデ	ナデ・板ナデ	内面風化	
64	563	492	E·F-3~4 第7層	壺	弥生前期末	-	-	-	10YR7/3	7.5YR6/3	頭部に刻目ある貼り付け突帶1 条・充縫4条・ヘラミガキ・底部板ナデ、底 部板ナデ	ナデ・板ナデ	内面風化		
64	564	514~2	C·D-1~5 第7層	壺	弥生前期末	(7.0)	-	-	7.5YR6/3	10YR5/4	底部ヘラミガキのちナデ・底 部ナデ	ヘラミガキ・一部ナデ	内面風化		
64	565	515~2	SR201第7層	砂留	壺	-	8.4	-	10YR6/2	10YR5/1	腹部上半ヘラミガキ	ヘラケズリ・一部ナデ	内面風化		
64	566	515~1	E·F-4 第7層	西側構	壺	-	4.4	-	7.5YR5/2	10YR5/2	ハケメのちヘラミガキ	ナデ・部・ハケメ(痕跡有り)	内面風化		
64	567	512	E~H-3~4 第7層	SR201第7層	壺	-	4.5	-	10YR7/3	10YR5/2	タタキのちハケメ	ヘラケズリ	内面風化		
64	568	513	E·F-2~4 第7層	壺	-	7.2	-	-	2.5Y6/1	2.5Y6/1	指オサエのちハケメのちヘラミ ガキ	ヘラケズリ	内面風化		
64	569	514~1	G·H-3~4 第7層	壺	-	(10.0)	-	-	10YR6/2	10YR6/3	腹部上位ヨコナデ・底部ヘラミ ガキ、下位ヨコナデ・底部ヘラケズリ	ヘラミガキ	内面に付着物		

図版番号	写真版番号	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	色調		調整文様	内面	備考	
										裏	外表面				
65	570	81	P-39	F-G-3-4 第7層	甕	弥生中期後葉	(46.6)	-	-	10YR5/1	10YR6/3	ナデ	口縁部ナデ、胸部ヘラケズリの ちナデ	外面にスス付着	
65	571	82	P-40	E-F-2-4 第7層	甕	弥生中期後葉	(25.4)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	ナデ	口縁部ナデ、胸部ヘカメ	口縁部ナデ、胸部ヘカメ	
65	572	79	P-38	SR201第7層	甕	弥生中期後葉	(25.4)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/2	ナデ	口縁部ナデ、指サエのちヨコナデ、 胸部指サエのちヨコナデ、中 位ヘラケズリ	外面に接合痕	
65	573	20	7	P-1	C-6 第7-8層	甕	弥生後期後葉	(15.6)	-	-	10YR7/2	10YR6/2	ナデ	口縁部ナデ、指オサエのちナデ、中 位ヘラケズリ	外面に炭化物付着
65	574	91	P-44	E-F-2-4 第7層	甕	弥生後期後葉	(18.4)	-	-	7.5YR7/6	2.5YR6/2	ナデ	口縁四線条・ヨコナデ、胸部タ キ	口縁部ナデ、胸部ヘカメ、胸部ヘ ラケズリ	
65	575	119		E-F-2-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.4)	-	-	2.5Y3/1	2.5Y4/1	ナデ	口縁部ナデ、胸部上位ハケメ、中 位ヘラミガキ (無跡有り)	外面にスス付着	
65	576	93		G-H-3-4 SR201第 7-8層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.4)	-	-	5YR5/4	5YR5/4	ナデ	口縁部ナデ、胸部ハケメ		
65	577	103	P-47 A-D (47C)	E-F-2-3 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(17.0)	-	-	2.5Y7/2	10YR7/3	ナデ	口縁部ナデ、腹部ハケメ、胸部ヘ ラケズリのちハケメ	内面に接合痕	
65	578	111		B-C-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉	(18.5)	-	-	2.5Y5/1	2.5Y5/1	ナデ	口縁四線条2条、胸部ハケメ (東跡 有り)	口縁部ナデ、胸部指サエの ちナデ	
65	579	128		E-F-2-4 SR201第 7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.4)	-	-	2.5Y4/1	2.5Y5/1	ナデ	口縁部ナデ、胸部ハケメのちナ デ	口縁部ナデ、胸部ヘラケズリ	
65	580	97		E-F-2-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.8)	-	-	2.5Y5/1	2.5Y6/2	ナデ	口縁部ナデ、腹部ハケメのちナ デ	口縁部ナデ、腹部指サエの ちハケメナデ	
65	581	99		A-6 第7層	砂锅	弥生後期後葉	(13.2)	-	-	10YR6/1	10YR6/1	ナデ	口縁部ナデ、腹部ハケメ	外面上位指オ サエ	
65	582	77	P-37	E-F-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(13.0)	-	-	10YR6/2	10YR7/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部ナデ、ハ ケメ	口縁部ヨコナデ、腹部ナデ、ハ ケメ	
65	583	98		第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(19.4)	-	-	5YR5/4	5YR5/4	ナデ	口縁四線1条ナデ、胸部ナデ・ハ ミガキ (無跡有り)	ナデ、胸部上位わざかに指オサ エ	
66	584	80	P-47 A-D (47A)	E-F-2-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.1)	-	-	7.5YR6/3	10YR3/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部ハケメ	口縁部ヨコナデ、腹部ハケメ	
66	585	120		B-C-3-4 第7-8層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	ナデ	口縁四線2条・ヨコナデ、胸部ハ ラケズリ	外面上位ヨコナデ、胸部上位ヨコナ デ	
66	586	121		E-F-2-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	10YR5/2	7.5YR5/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部ハケメ・列 点文	口縁部ヨコナデ、腹部ハケメ	
66	587	130		F-G-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	-	-	-	2.5Y4/1	2.5Y5/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部ハケメの かに指オサエ	外面上位指オサエ	
66	588	113		B-C-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.0)	-	-	10YR6/4	10YR6/4	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部ハケメ	口縁部ヨコナデ、腹部ナデ	
66	589	20	78	P-11	SR201第7層	甕	弥生後期後葉	(13.0)	(4.8)	20.1	2.5Y6/4	2.5Y5/2	ナデ	口縁四線1条・ヨコナデ、腹部タ キ	口縁部ナデ、腹部ハケメ
66	590	127		B-C-3-4 第7-8層	甕	弥生後期後葉	(17.6)	-	-	2.5Y6/2	5YR6/2	ナデ	口縁部ナデ、胸部タキのちハ ケメ	口縁部ナデ、胸部ヘラケズリの ちナデ、指オサエ	
66	591	21	87	C-C-7-8 SR201第7 層・北黒色	甕	弥生後期後葉	(15.3)	-	-	5YR6/6	5YR6/6	ナデ	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラ ケズリ	外面上位ヨコナデ、胸部ヘラ ケズリ	
66	592	126		G-H-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉	(19.6)	-	-	5YR6/6	10YR6/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、胸部タキ のちハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラケズリ	
66	593	21	89	P-14	B-F-2-4 第7層	甕	弥生後期後葉	(18.0)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/3	ナデ	口縁四線1条・ヨコナデ、胸部タ キのちハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラケズリ
66	594	88		A-J-2-6 第7層	砂锅	弥生後期後葉	(23.2)	-	-	7.5YR6/3	10YR6/1	ナデ	口縁部ヨコナデ、胸部タ キのちハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラケズリ	
66	595	94	P-16	E-F-2-4 第7層	甕	弥生後期後葉	(16.4)	-	-	10YR7/3	10YR6/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、胸部タ キのちハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラケズリ	
66	596	21	122	P-18	F-H-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉	(16.6)	-	-	10YR6/3	10YR5/3	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部ハ ケメ	口縁部ヨコナデ、腹部ヘラケズリ
67	597	110		E-F-2-3 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(13.6)	-	-	10YR6/2	2.5Y6/1	ナデ	口縁部ハケメのちナデ、胸部 タキ	口縁部ヨコナデ、胸部上位指オ サエ	
67	598	100		B-C-3-4 第7層	粘土甕	弥生後期後葉～終末期	(17.6)	-	-	7.5YR7/3	7.5YR7/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部タキのちハ ケメ	外面上位指オサエ	
67	599	105		P-47 A-D (47D)	F-G-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(15.2)	-	-	10YR6/3	10YR6/3	ナデ	口縁四線2条・ヨコナデ、胸部ナ デ、頭部ヘラケズリ	外面上位指オサエ
67	600	129	P-19	F-G-3-4 第7層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.5)	-	-	2.5Y5/1	2.5Y6/2	ナデ	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラケズリ	吉備系・外面上位剥離	
67	601	90	P-15	B-H-2-4 第7-8層	甕	弥生後期後葉～終末期	20.4	-	-	7.5YR5/3	7.5YR6/3	ナデ	口縁部ヨコナデ、腹部ヘラケズリ	口縁部ヨコナデ、腹部ヘラケズリ 有り)	

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表	裏	調査・文様		備考		
													外表面	内面			
67	602	95	P-47 A~D (41B)	G-H-3·4 第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.6)	—	—	10YR6/4	10YR5/3	口縁部ハケメのちヨコナデ、胸 部タスキのちハケメ	口縁部ハケメ、胸部ヘラケズリ				
67	603	92	P-45	B-C-3·4 第7·8層	甕	弦生後期後葉～終末期	(13.3)	—	—	2.5Y5/2	2.5Y5/2	口縁部ヨコナデ、胸部タスキの ちハケメ	口縁部ヨコナデ、胸部上位ハケ メ 中位～ヘラケズリ	内面に接合痕			
67	604	151-1		B-C-3·4 第7·8層	甕	弦生後期後葉～終末期	(10.2)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ナデ、胸部ハケメ	口縁部ナデ、胸部ヘラケズリ	外面剥離			
67	605	21	86	P-12	SR201第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	2.5Y4/1	10YR5/2	口縁部ナデ、胸部ナデのちヘラ ケズリ、ミガキ	口縁部ナデ、胸部ヘラケズリ、 ミガキ (痕跡有り)	外面に炭化物多量に付着		
67	606	101		E-F-2~4 第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	(15.0)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラケズリ	口縁部ヨコナデ、胸部ヘラケズリ	内外面風化			
67	607	84	P-42	E-F-2~4 第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	(11.0)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	指オサエのちナデ	指オサエのちナデ、指オサエ				
67	608	104	P-17	E-F-2~4 第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	5YR5/4	5YR5/4	口縁部ハケメ、胸部ヘラケズリ	口縁部ハケメ、胸部ヘラケズリ	内外面に接合痕			
67	609	21	96	P-48A· B(48A)	F-G-3·4 第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	(10.8)	—	—	10YR7/3	7.5YR6/3	口縁部ノーマル、指オサエのちナ デ	口縁部ノーマル、指オサエのちナ デ	内外面に接合痕		
67	610	21	118	P-48A· B(48B)	E-F-2~4 第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	(14.2)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ナデ、胸部ハケズリ	口縁部ナデ、胸部ハケズリ	断面に接合痕		
67	611	123-2		E-F-3·4 第7層	甕	弦生中期初頭	(16.0)	—	—	10YR5/1	10YR5/2	口縁部ハケズリのちナデ	口縁部ハケズリのちナデ				
67	612		109	P-49 A~C (49B)	B-C-3·4 第7層	甕	弦生中期初頭	(20.0)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ナデ、胸部ハケメ	口縁部ナデ、胸部ハケメ			
67	613	133		P-49 B-C-3·4 第7層	甕	弦生中期初頭	(17.6)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁刻目、指オサエのち板ナ デ	口縁部ナデ、胸部上位ハケメ・ナ デ	断面に接合痕			
67	614		106	P-49 A~C (49A)	C-D-3·4 第7層	甕	弦生中期初頭	(22.4)	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁部ナデ、胸板ナデ	口縁部ナデ、胸板ナデ			
67	615		112	P-49 F-G-3·4 第7層	甕	弦生中期初頭	(22.4)	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁刻目、指オサエのちナ デ	口縁刻目、指オサエのちナ デ				
67	616	123-1	P-49 A~C (49C)	C-6 第7·8層	甕	弦生中期初頭	(22.4)	—	—	10YR6/2	7.5YR6/3	口縁刻目、口縁部～胸部板ナ デ	口縁刻目、口縁部～胸部板ナ デ				
67	617	21	117	P-50 A~D (50C)	SR201第7層	甕	弦生中期初頭	(22.4)	—	—	5YR5/3	7.5YR5/2	口縁刻目、胸部上位輪廓文・輪 溝	口縁部ヨコナデ、胸部ナデ			
67	618	21	116	P-50 A~D (50B)	E-F-2~4 第7層	甕	弦生中期初頭	(22.4)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR5/3	口縁刻目、輪廓文	口縁部ヨコナデ、胸部ハケメ	内外面に接合痕		
67	619	21	131	P-51 A~F (51F)	G-H-3·4 第7層	甕	弦生中期初頭	(18.4)	—	—	2.5Y5/2	2.5Y5/2	口縁部ヨコナデ、胸部ナデ	口縁部ヨコナデ、胸部ナデ	外面にスス付着		
68	620	21	132	P-50 A~D (50D)	C-D-3·4 第7層	甕	弦生中期初頭	(12.0)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁刻目(痕跡有り)、輪廓文3 条	口縁部ハケメのちナデ、輪廓文3 条	外面剥離		
68	621	85	P-43	SR201第7層	甕	弦生中期初頭	(13.9)	—	—	10YR6/3	10YR6/2	口縁部ノーマル、竹管系	口縁部ノーマル、竹管系				
68	622	21	115	P-50 A~D (50A)	E-F-2~4 第7層	甕	弦生中期初頭	(49.4)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁部～胸部ナデ、沈縦9系(不 明瞭)・山型輪空文	口縁部ハケメのちナデ、沈縦9系(不 明瞭)・山型輪空文	内面に明瞭		
68	623	21	102	P-51 (51A)	P-51 A~F	SR201第7層 砂層	甕	弦生中期初頭	(41.4)	—	—	7.5YR7/4	7.5YR6/4	口縁刻目(2列)・指オサエのち ナデ、刺突文	口縁部ハケメのちナデ、刺突文		
68	624	21	124	P-51 A~F (51E)	C-D-5·6 第7·8層	甕	弦生前期末	(32.0)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁刻目、指オサエのちナデ、胸 部ハケメ	口縁部ハケメ	ナデ		
68	625	21	114	P-51 A~F (51C)	E-F-2·3 第7層	甕	弦生前期末	(20.0)	—	—	2.5Y5/2	2.5Y5/1	口縁部ハケメ 沈縦9系	口縁部ハケメ 沈縦9系			
68	626	21	125	P-51 A~F (51E)	C-D-5·6 第7·8層	甕	弦生前期末	(19.8)	—	—	7.5YR6/4	5YR6/4	口縁刻目、口縁部～胸部指オサ エのちハケメ 沈縦6系	口縁部ハケメ 沈縦6系			
68	627	21	107	P-51 A~F (51B)	B~F-2~4 第7層	甕	弦生前期末	(19.8)	—	—	10YR5/2	10YR6/2	口縁刻目・ヨコナデ、輪廓文4 条	口縁部ハケメ	ナデわざかに指オサエ	外面にスス付着	
68	628	108		E-F-2~4 第7層	甕	弦生前期末	(20.0)	—	—	5YR6/6	7.5YR6/4	口縁刻目・ヨコナデ、輪廓文4 条	口縁部ハケメ	ナデ			
68	629	134		C-D-3·4 第7層	甕	弦生前期末	(20.0)	—	—	10YR5/2	10YR6/2	口縁刻目・ヨコナデ、輪廓文4 条	口縁部ハケメ	ナデ、沈縦3条			

図版	番号	写真・図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	上径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	色調	調整・文様		備考	
												裏	外面		
68	630		141		E·F-2~4 第7層 甕	甕		—	7.8	—	5YR5/4	10YR6/2	板ナデ	内面	
68	631		142~1		E·F-2~4 第7層 甕	甕		—	10.4	—	2.5Y5/2	7.5YR6/4	ヘラケズリ	内面風化	
68	632		135		E·F-2~4 第7層 甕	甕		—	7.2	—	7.5YR6/4	7.5YR6/1	ヘラケズリ	内面	
68	633		137	P-46	E·F-2~4 第7層 甕	甕		—	6.8	—	10YR5/2	2.5Y5/2	ヘラケズリ	底面に穿孔	
68	634		140		G·H-3~4 第7層 甕	甕		—	6.4	—	2.5Y5/1	10YR6/3	ヘラケズリのちナデ		
68	635		136		C·F-2~4 第7層 甕	甕		—	8.0	—	10YR6/2	7.5YR7/3	胸部ヘラケズリ、底部ナデ・わずかに指	外面上に接合痕	
68	636		139		G·H-3~4 第7層 甕	甕		—	(4.6)	—	10YR6/2	10YR6/1	ヘラケズリ、底面ナデ	内外面に接合痕	
69	637		142~2		B·C-3~4 第7層 甕	甕		—	(4.2)	—	10YR6/2	10YR6/2	胸部・底面タタキのちナデ	内外面に接合痕	
69	638		138		G·H-3~4 第7層 甕	甕		—	4.6	—	2.5Y4/1	2.5Y5/1	胸部ヘラケズリ、底面ナデ	内外面に接合痕	
69	639		21	948	P-389	SR201第7層 鉢	弦生中期後業	(11.1)	7.4	8.7	7.5YR5/4	5YR5/6	ナデ	内外面剥離、外面上スス付着	
69	640		21	83	P-41	E·F-2~4 第7層 鉢	弦生中期後業	(34.8)	—	—	7.5YR6/3	5YR6/4	口縁凹綫2条・一部刻目、胸部タタキのちハメナデ、下部ナデ	内外面に接合痕	
69	641		696	P-268	C·D-5~6 第7層 鉢	有孔鉢	弦生後期後業～終末期	(24.0)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部端部ナデ、体部ノタメテ	内外面に穿孔3ヶ所・未通穿孔1ヶ所	
69	642		22	699	P-289	E·F-2~4 G·H-3~4 a·b 第7層 鉢	有孔鉢	弦生後期後業～終末期	20.7	—	17.0	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部端部ナデ、体部ノタメテ	内外面に穿孔3ヶ所・未通穿孔1ヶ所
69	643		700	P-290	E·F-2~4 第7層 鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	(12.0)	5.7	9.0	10YR6/2	N4/ M4/	口縁端部指オサエ、体部ハケメ	内外面に接合痕	
69	644		701		G·H-3~4 第7層 鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	(12.2)	—	—	10YR6/2	10YR6/3	口縁端部指オサエ、体部ハケメ	内外面に接合痕	
69	645		703		E·F-2~4 第7層 鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	(15.4)	4.3	(10.1)	10YR2/1	10YR2/1	口縁部ヨコナデ・底部ヘラケズリ(痕跡有り)	内外面剥離、底部ヘラケズリ	
69	646		695	P-287	G·H-3~4 第7層 鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	(12.5)	2.4	6.6	5YR5/4	5YR5/6	口縁部ナデ・体部ヘラミガキ	内外面に接合痕	
69	647		22	697	P-288	SR201第7層 小窓鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	(18.4)	(4.4)	(4.5)	7.5YR6/3	7.5YR5/3	ハケメのちナデ・わずかに指オサエ	内外面に接合痕
69	648		22	694	P-286	B~D-3~4 G·H-3~4 SR201第7層 小窓鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	19.8	—	7.4	7.5YR3/1	5YR6/4	口縁部ナデ・体部ヘラミガキ	内外面に接合痕
69	649		704	P-291	E·F-2~4 第7層 B·C-3~4 第7~8層 鉢	小窓鉢	弦生後期後業～終末期	—	2.8	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ナデ・ヘラケズリ(痕跡有り)	内外面に接合痕	
69	650		702		E·F-2~4 第7層 鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	—	(2.8)	—	10YR6/3	7.5YR6/4	ナデ	内外面に接合痕	
69	651		705		E·F-2~4 第7層 鉢	鉢	弦生後期後業～終末期	6.8	—	—	2.5YR6/4	5YR6/4	口縁部ナデ・半ナデ	内外面に接合痕	
69	652		692	P-267	E·F-2~4 第7層 高杯	弦生中期後業	(18.0)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR5/4	口縁部上位ヨコナデ・一部ハラミガキ	内外面上位ヨコナデ・一部ハラミガキ		
70	653		22	947	P-388	E·F-2~4 SR201第7層 高杯	弦生後期後業～終末期	(29.8)	17.8	20.2	7.5YR7/4	7.5YR7/4	口縁部ナデ・半ハラミガキ、脚部ヘラミガキ	内外面上位ヨコナデ・一部ハラミガキ	
70	654		22	946	P-387	SR201第7層 高杯	弦生後期後業～終末期	—	(15.0)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ナデ・半ハラミガキ、脚部ヘラミガキ	内外面上位ヨコナデ・一部ハラミガキ
70	655		693		G·H-3~4 第7層 B·C-6 第7~8層 高杯	高杯	弦生後期後業～終末期	—	(9.9)	—	2.5Y6/1	2.5Y6/2	ナデ	内外面上位ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	
70	656		691		B·C-6 第7~8層 高杯	高杯	弦生後期後業～終末期	—	(15.0)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	脚部指オサエ・板ナデ・脚部ヘラミガキ	内外面上位ヨコナデ・脚部ヘラミガキ
70	657		423		B·C-3~4 第8層 壺	壺	弦生後期後業～終末期	—	(13.2)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部ナデ・頭部・頸部指オサエ・板ナデ	内外面に接合痕
70	658		427	P-168	B·C-6 第8層 相砂	壺	弦生後期後業～終末期	—	—	—	—	—	ナデ	断面に接合痕	
70	659		400		B·C-3~4 第8層 壺	壺	弦生後期後業～終末期	9.6	—	—	—	—	口縁部～頭部ヘラケズリ	内外面剥離	
70	660		401		SR201第8層 壺	壺	弦生後期後業～終末期	(8.0)	—	—	—	—	口縁部ハケメのちナデ・頭部ヘラケズリ	内外面剥離	
70	661		402	P-161	B·C-6 第8層 砂漿壺	壺	弦生後期後業～終末期	—	—	—	—	—	頭部ヨコナデ・四隅4条・脚突突起	内外面剥離	
70	662		431	P-170 A·B (170A)	B·C-3~4 第8層 壺	壺	弦生後期前業	—	—	—	—	10YR7/2	10YR6/3	ヘラミガキ・脚突突起	内外面剥離
70	663		421		B-3~4 第8層 壺	壺	弦生中期中業	—	—	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	ヘラミガキ・脚突突起	内外面剥離

図版番号	写真図版整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	日進cm		底径cm (復元)	高さcm (復元)	表裏	色調	調査・文様	備考	
						日進cm (復元)	底径cm (復元)							
70	664	23	432	P-169 A~D (169C)	第8層 粗砂	壺	弥生中期後葉	—	—	—	10YR6/2	2.5Y6/2	ハケメ(痕跡有り)、貼り付け突 起4本・山形文・沈線3条	
70	665	425	P-142	B-2~4 下部砂層	SR201 南	壺	弥生中期後葉	(18.4)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y5/2	口縁凹綱3条・ナデ	ハケメ
70	666	22	397	P-140	SR201第8層	壺	弥生中期後葉	(20.1)	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁沈線6条に2周一組の浮遊文 (6組)・ヨコナデ、頸部突帯(欠 損)・口縫部・頭部ハケメのちナデ、 頭部貼り付け突帯	口縁部ヨコナデ、頸部ヘラケ ミガキ・ヨコナデ
70	667	399	P-141 a~b	B-C-3~4 第8層	壺	弥生中期中葉	—	—	—	—	2.5Y6/1	2.5Y7/2	口縁上面に斜格子文・ナデ・指オ サエ	口縁上面に斜格子文・ナデ・指オ サエ
70	668	22	435	P-163 (172C)	第8層 粗砂	壺	弥生中期後葉	(17.7)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁凹綱2条ヨコナデ	口縁部ヘラケメ、胸部指オサエのち ナデ
70	669	403	P-163 (163A)	SR201第8層	壺	弥生中期中葉	—	—	—	—	10YR6/2	10YR6/2	ハケメのちヨコナデ・椭描波状 文・椭描波状文	ハケメのちヨコナデ・ナデ・指オサエ
71	670	22	396 a~b	P-139 A~D (171A)	B-3~4 第8層	壺	弥生中期中葉	(13.0)	—	—	10YR6/1	10YR6/3	口縁部ナデ・頭部ハケメ・輪 状文・椭描波状文	口縁上面に扇形文・口縁部ヘラケ ミガキ・ナデ・指オサエ
71	671	422	P-171 A~D (163D)	SR201第8層	壺	弥生中期中葉	—	—	—	—	10YR6/2	10YR6/2	ハケメ・ナデ・椭描波状文・廉 ヘラケズリ	ハケメ・ナデ・椭描波状文・廉 ヘラケズリ
71	672	418	P-163 (163D)	B-3~4 第8層	壺	弥生中期初頭	—	—	—	—	10YR6/2	2.5Y6/2	ハケメ・ナデ・椭描波状文2条・廉 ヘラケズリ	ハケメ・ナデ・椭描波状文2条・廉 ヘラケズリ
71	673	417	P-163 (163C)	B-3~4 第8層	壺	弥生中期中葉	—	—	—	—	10YR5/1	10YR5/2	ハケメのちナデ・椭描波状文・椭 描波状文2条	ハケメのちナデ・椭描波状文2条
71	674	413	P-171 A~D (171D)	B-3~4 第8層	壺	弥生中期中葉	—	—	—	—	7.5YR7/4	7.5YR6/3	ハケメのちナデ・指オサエ	ハケメのちナデ・指オサエ
71	675	416	P-163 (171D)	B-3~4 第8層	壺	弥生中期中葉	—	—	—	—	10YR7/3	10YR7/1	ナデ・椭描波状文2条・椭 描波状文2条・刺	ナデ・椭描波状文2条・椭 描波状文2条・刺
71	676	414	P-171 A~D (171D)	B-C-3~4 第8層	壺	弥生中期中葉	—	—	—	—	2.5Y6/2	2.5Y6/3	ナデ・椭描波状文2条・刺	ナデ・椭描波状文2条・刺
71	677	438	P-171 (171D)	B-C-3~4 第8層	壺	弥生中期初頭	—	—	—	—	10YR5/2	2.5Y7/2	ナデ・椭描文4条・列点文	ナデ
71	678	436	P-171 (171B)	B-3~4 第8層	壺	弥生中期初頭	—	—	—	—	10YR7/2	5YR6/3	沈線16条	ナデ
71	679	22	398	P-162 (162A)	B-C-6 砂礫層	壺	弥生中期初頭	(14.6)	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁刻目・頭部ハケメ	ナデ
71	680	23	405	P-166 (166A)	B-C-6 砂礫層	壺	弥生中期初頭	(23.7)	—	—	5YR6/6	5YR6/6	ナデ・ハケメ・口縁肥厚	ナデ
71	681	412	P-162 (162D)	B-C-3~4 第8層	壺	弥生中期初頭	(24.0)	—	—	10YR6/1	2.5Y6/1	ハケメのちナデ・頭部沈線1条	ハケメのちナデ	
71	682	409	P-171 (171C)	B-C-3~4 第8層	壺	弥生中期初頭	(22.8)	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ハケメのちナデ・指オサエ	ハケメのちナデ	
71	683	457	P-162 (162B)	SR201 南 粗砂	壺	弥生前期末	(10.4)	—	—	7.5YR6/4	10YR7/4	口縁目・口縁有り・ナデ・頭部沈線5条	ナデ	
71	684	22	428	P-162 (162D)	E-F-2~4 第8層	壺	弥生前期末	(8.6)	—	—	10YR5/3	2.5Y6/3	ナデ・頭部沈綱4条	ナデ
71	685	22	404	P-163 (163B)	SR201第8層	壺	弥生中期初頭	(19.8)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部ナデ・頭部ヘラケメ・沈綱4 条	口縁部ナデ・頭部ヘラケメ
71	686	407	P-163 (163B)	SR201第8層	壺	弥生中期初頭	(17.2)	—	—	7.5YR7/6	7.5YR6/4	口縁刻目の間に凹綱1条・ナデ、 頭部輪廓文2条	ナデ	
71	687	23	411	P-165	G-3~4 第8層	壺	弥生中期初頭	(30.4)	—	—	2.5Y6/2	5Y6/1	口縁刻目2列の間に凹綱1条・ナ デ	ナデ
72	688	442~1	P-143	SR201第8層	壺	弥生前期末	(19.9)	—	—	7.5YR6/3	5YR6/4	頭部貼り付け突帯(欠損部)に沈 綱1条	内外面剥離・断面に接合 孔・口縫部	
72	689	429	P-143	SR201第8層	粗砂	弥生前期末	(21.0)	—	—	7.5YR6/4	5YR6/6	ナデ・頭部沈綱5条(沈綱に一部 切欠き)・頭部沈綱4条	内外面剥離・断面に接合 孔・口縫部	

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	高さcm (後元)	色調	表	裏	調整・文様		備考		
														外表面	内面			
72	690	22	408	P-162 (162C)	B-C-3~4 第8層	壺	弥生前期末	(21.8)	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/1	トゲ、頭部刻目ある貼り付け突起	口縁部ナデ、頸部板ナデ				
72	691	424	424	P-167	A-6 第8層 粗砂	壺	弥生前期末	(26.0)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	トゲ、頭部ナデ、一部 口縁部~頭部ハケメ(痕跡有り)、頭部に刻目 タキ(痕跡有り)	口縁部ナデ、頭部板ナデ、一部 タキ(痕跡有り)	ハケメ			
72	692	426		C-D-3~4 第8層	壺	弥生前期末	(21.6)	-	-	10YR6/3	10YR6/2	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ、一部 口縁部~頭部ハケメ(痕跡有り)、頭部に刻目 タキ(痕跡有り)	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ、一部 タキ(痕跡有り)	ハケメ				
72	693	22	430	P-172 (172A)	A-6 第8層 粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	(23.2)	-	-	7.5YR5/2	7.5YR6/3	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ 口縁決、凹線1條・タキのちハ メナデ	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ 口縁決、凹線1條・タキのちハ メナデ	ハケメ			
72	694	23	415	P-172 (166B)	C-D-3~4 第8層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	-	-	2.5YR6/4	5YR6/3	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ 口縁決の間に凹線1條・ナデ	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ 口縁決の間に凹線1條・ナデ	ナデ			
72	695	22	440	P-172 (172D)	A-3~4 第8層	壺	弥生前期末・中期初頭	(31.6)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ナデ	ナデ、口縁に施墨文・山型刻文				
72	696	22	434	P-172 (172B)	B-3~4 第8層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	-	-	7.5Y6/3	7.5Y6/3	ナデ	ナデ、口縁に施墨文・山型刻文				
72	697	23	420	P-169 (169B)	A-F-2~4 第8層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	-	-	2.5Y5/1	2.5Y5/1	トゲ、頭部ナデ、沈線(43条)の間に 貼り付け突起(痕跡有り)	ヘラミガキ	ヘラミガキ	ヘラミガキ	ヘラミガキ	
72	698	442-2		P-173	B-3~4 第8層	壺	弥生前期末	-	-	-	2.5Y4/1	2.5Y6/2	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ 貼り付け突起(痕跡有り)	ナデ	ナデ	ナデ	ナデ	
72	699	23	439	P-169 (169D)	A-3~4 第8層 粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	-	-	2.5Y6/1	2.5Y6/1	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ 口縁決の間に沈線3条・下半ヘラミ ガキ(痕跡有り)	黒色塗付	黒色塗付	黒色塗付	黒色塗付	
72	700	23	419	P-169 (169A)	B-C-6 第8層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	-	-	10YR6/2	10YR6/2	トゲ、頭部ナデ、沈線10条 ハケメのちナデ、沈線10条 ハケメヨコナデ・ハケメ・板ナデ 貼り付け突起4条(次 タキ(痕跡有り)	指オサエのちナデ 指オサエ・指オサエ	指オサエのちナデ 指オサエ・指オサエ	指オサエのちナデ 指オサエ・指オサエ	指オサエのちナデ 指オサエ・指オサエ	
73	701		441			粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/4	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ ハケメ・板ナデ 貼り付け突起4条(次 タキ(痕跡有り)	内外面に接合痕	内外面に接合痕	内外面に接合痕	内外面に接合痕
73	702	23	936	P-393	A-6 SR201第8層	壺	弥生前期末	-	-	-	10YR6/2	10YR6/2	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ ハケメ・板ナデ 貼り付け突起4条(次 タキ(痕跡有り)	頭部外面上に赤色顔料	頭部外面上に赤色顔料	頭部外面上に赤色顔料	頭部外面上に赤色顔料	
73	703	410	P-164	SR201 南 第8層	砂礫層	壺	弥生前期末	-	-	-	10YR5/1	10YR5/2	トゲ、頭部ナデ、頭部板ナデ ハケメ・板ナデ 貼り付け突起4条(次 タキ(痕跡有り)	内外面に接合痕	内外面に接合痕	内外面に接合痕	内外面に接合痕	
73	704		453	E-F-3~5 SR201第8層	砂礫層	壺	弥生前期末	-	-	(6.4)	-	5Y6/1	5Y6/1	ヘラケズリ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	
73	705		456	B-C-3~6 SR201第8層	砂礫層	壺	弥生前期末	-	(10.5)	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	底部ヘラミガキ、底面ナデ	ヘラケズリのちナデ	ヘラケズリのちナデ	ヘラケズリのちナデ	ヘラケズリのちナデ	
73	706		450	A-6 第8層	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	7.7	-	7.5YR7/4	10YR7/2	頭部下端タタキのちナデ、底部 ヘラケズリのちナデ	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	
73	707		455	B-C-6 第8層	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	8.2	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	ヘラケズリのちヘラミガキ	板ナデ	板ナデ	板ナデ	板ナデ	
73	708		447	E-F-2~4 第8層	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	9.6	-	7.5YR6/4	10YR6/2	ヘラケズリのちヘラミガキ	ナデ	ナデ	ナデ	ナデ	
73	709		452	B-C-6 第8層	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	8.9	-	2.5Y7/2	2.5Y7/3	底部ヘラミガキ・指オサエ、底面 ヘラケズリのちナデ	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ	
73	710		446	A-6 第8層	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	10.7	-	2.5Y6/3	2.5Y6/2	ヘラケズリのちヘラミガキ	外面部化・内面部剥離	外面部化・内面部剥離	外面部化・内面部剥離	外面部化・内面部剥離	
73	711		454	A-6 第8層	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	11.0	-	2.5YR6/6	2.5YR6/4	ヘラケズリのちヘラミガキ	ナデ	ナデ	ナデ	ナデ	
73	712		451	P-145	SR201第8層	粗砂	弥生前期末・中期初頭	-	10.5	-	10YR6/3	10YR6/3	ヘラケズリのちヘラミガキ	板ナデ	板ナデ	板ナデ	板ナデ	
73	713		443	A-6 第8層	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	(9.1)	-	5Y6/1	2.5Y6/2	ナデ・ヘラミガキ(痕跡有り)	ナデ	ナデ	ナデ	ナデ	
73	714		444	B-C-6 SR201 南	粗砂	壺	弥生前期末・中期初頭	-	(8.6)	-	10YR6/2	10YR7/3	底部ヘラミガキ・指オサエ	板ナデ	板ナデ	板ナデ	板ナデ	
73	715	23	449	P-175	A-6 第8層 南	壺	弥生前期末・中期初頭	-	(10.4)	-	10YR6/3	10YR7/2	底部ヘラミガキ、底面ナデ	底面に圧痕	底面に圧痕	底面に圧痕	底面に圧痕	
74	716	23	448	P-174	SR201第8層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	(17.6)	-	7.5YR6/3	10YR6/3	ヘラミガキ・指オサエ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	
74	717	445	P-144	E-F-3~5 SR201第8層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	(16.0)	-	10YR6/2	2.5Y6/2	ヘラケズリ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	ヘラケズリ	ヘラケズリ		
74	718	11		E-F-2~4 第8層	粗砂	壺	弥生後期後葉～終末期	(15.0)	-	-	2.5Y6/3	2.5Y6/2	口縁凹線1条・口縁部ナデ、胸部 ナデ・指オサエ	中縫部ナデ・胸部ナデ・指オサエ	中縫部ナデ・胸部ナデ・指オサエ	中縫部ナデ・胸部ナデ・指オサエ	中縫部ナデ・胸部ナデ・指オサエ	
74	719	10		P-30 (A-C (30A))	SR201 南	粗砂	弥生後期後葉～終末期	(12.6)	-	-	2.5Y6/2	10YR7/2	口縁部ナデ、胸部ナデ・ハケメ	外面部にスス付着	外面部にスス付着	外面部にスス付着	外面部にスス付着	

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元) (復元)	底径cm (復元) (復元)	器高cm (復元) (復元)	色調	調整・文様		備考	
												外面	内面		
74	720	50	E-F-2~4 第8層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	（19.0）	-	-	10YR7/3	10YR6/3	口縁凹縫1条・ナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリのちナデ		
74	721	54	B-C-3~6 SR201第8層 下部砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	12.4	-	-	10YR6/6	7.5YR6/4	口縁浅い凹縫1条・ヨコナデ・ハ ケメ(痕跡有り)	ヘラケメ・脣部指オサエの 外面剥離		
74	722	21	C-5 第8層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(14.2)	-	-	10YR3/1	10YR6/2	口縁凹縫2条・ヨコナデ、脣部板 ナデのちヨコナデ	ヘラケメ・脣部指オサエの 外面剥離・スス付着		
74	723	18	P-30 A-C (30C)	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(17.4)	-	-	10YR6/3	2.5Y4/1	口縁部指オサエのちナデ・ハ ケメのちヘラミガキ	ヘラケズリ		
74	724	19	E-F-2~4 第8層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(13.0)	-	-	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ		
74	725	20	B-F-2~4 第8層 SR201 南 第8層 下部砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(15.0)	-	-	10YR6/3	10YR6/3	口縁凹縫2条・ヨコナデ・脣部指オサ エのちナデ	ヘラケズリ		
74	726	30	C-6 SR201第8層 粗砂	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(18.8)	-	-	7.5Y6/4	5YR6/4	口縁部ナデ、脣部タキのちハ ケメ	ヘラケズリ		
74	727	48	SR201第8層 下部砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(15.8)	-	-	10YR7/2	10YR6/2	口縁部ナデ、脣部タキのちハ ケメ	ヘラケズリ		
74	728	55	SR201第8層 下部砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(17.8)	-	-	2.5Y6/2	10YR6/2	口縁部指オサエ・ハ ケメ	ヘラケズリ		
74	729	40	C-6 SR201第8層 下部砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(16.6)	-	-	7.5YR7/4	2.5Y6/2	口縁端部指オサエ・ハ ケメ	ヘラケズリ		
74	730	51	E-F-2~4 第8層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(13.2)	-	-	10YR6/3	10YR6/2	タキのちナデ	ヘラケズリ	内外面に接合痕	
74	731	33	B-C-3~4 SR201第8層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	(12.0)	-	-	2.5Y5/2	10YR6/2	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ		
74	732	15	P-30 A-C (30B)	SR201第8層 砂層	甕	弥生後期後葉～終末期	甕	14.0	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	口縁部指オサエのちナデ・脣部 中位～ヘラミガキ	ヘラケズリ	
75	733	14	P-31 B-C-5~6 SR201第8層	甕	弥生中期初頭	甕	(12.2)	-	-	N3/	2.5Y5/2	口縁部ヨコナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ	外面が黒色土器	
75	734	23	P-31 A-D (31D)	SR201第8層 下部砂層	甕	弥生中期初頭	(24.0)	-	-	10YR6/2	10YR7/2	一部ハケメ(痕跡有り)、脣部ナ ー部ハケメ(痕跡有り)、脣部ナ ー部ハケメ(痕跡有り)	ヘラケズリ	外面剥離	
75	735	23	P-31 A-D (31A)	B-C-3~4 SR201第8層	甕	弥生中期初頭	(18.8)	-	-	10YR7/4	10YR6/3	口縁刻目・ナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ	大和系甕、外面にスス付 着	
75	736	52	P-31 B-C-6 第8層	粗砂	弥生中期初頭	甕	(17.4)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	口縁刻目・ナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ		
75	737	23	P-31 A-D (31C)	SR201 南 第8層 粗砂	弥生中期初頭	甕	(19.0)	-	-	10YR5/3	10YR5/2	口縁刻目・ヘラミガキのちヨコ ナデ、脣部ヘラミガキ	ヘラケズリ		
75	738	23	P-31 A-D (31B)	A-6 第8層 下部砂層	甕	弥生中期初頭	(18.0)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	口縁刻目・ナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ		
75	739	35	P-31 C-6 SR201第8層 下部砂層	甕	弥生中期初頭	甕	(12.6)	-	-	10YR6/3	10YR7/4	口縁刻目・ナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ		
75	740	26	P-32 A-E (32A)	SR201 下部砂層 粗砂	弥生中期初頭	甕	(18.0)	-	-	10YR5/2	10YR6/2	口縁刻目・ナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ		
75	741	16	P-32 A-E (32A)	B-C-6 第8層 下部砂層	弥生中期初頭	甕	(12.6)	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/3	口縁刻目・ナデ、脣部ハケメ	ヘラケズリ		
75	742	49	P-32 A-E (32A)	SR201 南 下部砂層 粗砂	弥生中期初頭	甕	(18.0)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメ重 複有り)、沈縫8条	ヘラケズリ		
75	743	44	P-32 A-E (32A)	SR201 南 第8層 砂層	弥生中期初頭	甕	(16.8)	-	-	10YR5/2	10YR4/1	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメ重 複有り)、沈縫8条	ヘラケズリ	外面剥離	
75	744	39	P-32 A-E (32A)	B-C-6 第8層 砂層	弥生中期初頭	甕	(21.6)	-	-	7.5YR5/2	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメ のちナデ	ヘラケズリ	外面にスス付着	
75	745	43	P-32 A-E (32A)	A-6 第8層 粗砂	弥生中期初頭	甕	(18.8)	-	-	5YR7/4	10YR5/3	口縁刻目・ヨコナデ・沈縫3 条	ヘラケズリ	外面にスス付着	
75	746	17	P-32 A-E (32A)	SR201 南 下部砂層 砂層	弥生中期初頭	甕	(16.8)	-	-	2.5Y5/2	5Y5/2	口縁刻目・板ナデ・沈縫4 条	ヘラケズリ	外面剥離	
75	747	56	P-33 A-D (33D)	E-F-2~4 第8層	甕	弥生前期末	(21.6)	-	-	2.5Y7/2	2.5Y7/3	口縁刻目・ナデ・沈縫4 条	ヘラケズリ	外面にスス付着	
75	748	32	P-33 B-C-6 (33C)	SR201第8層 砂層	弥生前期末	甕	(18.8)	-	-	10YR6/3	10YR6/4	口縁刻目・脣部ハケメ・沈縫4 条	ヘラケズリ	外面にスス付着	

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表	裏	色調	調整・文様				
														外表面	内面	参考		
75	749		28	E·F-2~4 第8層	甕	弦	弥生前期末	(22.7)	-	-	7.5YR6/4	10YR7/4	口縁部指サエのちハケメ、圓	口縁部指サエのちナデ	部ナデ			
75	750		53	P-32 A~E (32E)	B·C-6 第8層 砂礫層	甕	弦	弥生前期末	(20.2)	-	-	7.5YR6/3	10YR5/2	口縁部指サエのちナデ・ 沈縫6条	口縁部指サエ、胸部ナデ	ナデ		
75	751		42	B·C-6 第8層	粗砂	甕	弦	弥生前期末	(21.0)	-	-	10YR5/1	5YR5/3	口縁部指サエのちハケメ、圓	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
75	752		25		第8層 粗砂	甕	弦	弥生前期末	(23.2)	-	-	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部指サエのちハケメ、圓	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
76	753		23	74	P-36	B·C-6 第8層	粗砂	甕	18.4	-	-	10YR5/2	7.5YR5/3	口縁部指サエのちヨコナ デ、胸部ハケメ、圓	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
76	754		47		E·F-2~4 第8層	甕	弦	弥生前期末	(21.0)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	口縁部指サエのちハケメ、沈縫7条 ナデ・ハケメ(痕跡あり)	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
76	755		22		B·C-3~4 SR201第8層 層	甕	弦	弥生前期末	(29.3)	-	-	10YR6/2	10YR6/3	口縁部指サエのちハケメ、圓	口縁部指サエ、胸部ナデ	ナデ		
76	756		23	P-33 A~D (33A)	SR201 南 第8層	甕	弦	弥生前期末	(31.4)	-	-	10YR5/3	10YR6/3	口縁部指サエのちヨコナ デ、胸部ハケメ、沈縫4条	口縁部指サエ、胸部ナデ	ナデ		
76	757		46	P-32 A~E (32D)	C-6 SR201第8層 下部砂層	甕	弦	弥生前期末	(40.6)	-	-	5YR6/4	7.5YR6/3	ハケメのちナデ、胸部沈縫6条 ナデ・指サエ	ハケメのちナデ、胸部ナデ	ナデ		
76	758		23	75	P-9	SR201第8層	甕	弦	弥生前期末	(33.8)	-	-	10YR6/1	2.5YR6/2	口縁部指サエのちハケメ、圓	口縁部上半板ナデ・指 ス付着	ス付着	
76	759		27		第8層 粗砂	甕	弦	弥生前期末	(24.2)	-	-	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエ、下半ナデ	ナデ		
76	760		45	A-6 SR201第8層 粗砂	甕	弦	弥生前期末	(20.0)	-	-	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエ	ナデ			
76	761		23	13	P-2	SR201第8層	甕	弦	弥生前期末	(30.0)	-	-	2.5YR6/2	2.5YR6/2	口縁部指サエのちナデ、胸部 ハケメ(痕跡有り)	口縁部指サエ	ナデ	
76	762		24	76	P-10	A-6·E-2~3 第8層	甕	弦	弥生前期末	(30.6)	-	-	5YR6/4	5YR6/6	口縁部指サエのちナデ、胸部ハケ メ、沈縫4条	口縁部指サエのちナデ	ナデ	
77	763		36	P-32 A~E (32B)	B·C-6 砂礫層	甕	弦	弥生前期末	-	-	-	5YR6/6	5YR6/6	口縁部指サエのちナデ、胸部ハケ メ、沈縫3条	口縁部指サエ	ナデ		
77	764		24		SR201 南 第8層	甕	弦	弥生前期末	(16.8)	-	-	10YR3/1	10YR6/2	口縁部指サエのちヨコナ デ、胸部ハケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	765		31	P-33 A~D (33B)	A-6 南 第8層	甕	弦	弥生前期末	(15.6)	-	-	2.5YR5/2	10YR4/1	口縁部指サエのちヨコナ デ、胸部ハケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	766		24	P-35	B~F-2~5 第8層	甕	弦	弥生前期末	(22.4)	-	-	7.5YR5/3	10YR5/2	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	ナデ		
77	767		12		SR201 南 下部砂層	甕	弦	弥生前期末	(19.0)	-	-	7.5YR6/4	7.5Y5/3	口縁部指サエのちヨコナ デ、胸部ハケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	768		24	P-32 A~E (32C)	A-6 南 第8層	甕	弦	弥生前期末	(22.6)	-	-	10YR5/2	10YR5/2	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	ナデ		
77	769		34		E·F-2~4 第8層	甕	弦	弥生前期末	(25.6)	-	-	5YR6/4	5YR6/4	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	ナデ		
77	770		71	P-34	C·D-3~4 第8層	甕	弦	弥生前期末	(13.5)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	771		68		E·F-2~4 第8層	甕	弦	-	4.0	-	5YR6/6	5YR5/4	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ			
77	772		72		E·F-2~4 第8層	甕	弦	-	5.6	-	7.5YR7/3	7.5YR6/2	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ			
77	773		60		E·F-2~4 第8層	甕	弦	-	4.0	-	7.5YR7/4	10YR7/2	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ			
77	774		59	P-3	B-3 層	甕	弦	-	4.9	-	10YR6/2	2.5Y4/1	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ			
77	775		6		B-3~4 第8層	甕	弦	弥生前期末	-	(9.4)	-	10YR6/3	10YR3/1	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	776		61	P-4	B·C-5·6 SR201第8層	甕	弦	弥生前期末	-	9.0	-	7.5YR6/3	5YR6/4	口縁部指サエのちナデ、胸部ハ ケメ(痕跡有り)	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	777		64	P-5	B·C-6 第8層	粗砂	甕	弥生前期末	-	6.0	-	10YR6/2	10YR5/2	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	778		63		B·C-3~4 第8層	甕	弦	-	6.4	-	2.5Y6/2	10YR6/2	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエのちナデ	ナデ			
77	779		65	P-6	A-6 第8層	粗砂	甕	-	6.95	-	10YR7/2	10YR4/2	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエのちナデ	ナデ			
77	780		67		B·C-5·6 SR201第8層	甕	弦	-	7.2	-	10YR6/2	10YR6/2	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエのちナデ	ナデ			
77	781		66	P-7	B·C-3~4 第8層	甕	弦	弥生前期末	-	6.3	-	7.5YR5/4	7.5YR5/4	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエのちナデ	ナデ		
77	782		58		E·F-2~4 第8層	甕	弦	弥生前期末	-	7.4	-	2.5YR3/1	2.5YR6/4	口縁部指サエのちナデ	口縁部指サエのちナデ	ナデ		

図版	番号	写真図版	整理番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	色調	調整・文様		備考
											裏	外面	
77	783	69	A-6 第8層 粗砂	甕	弥生前期末	—	7.0	—	10YR6/3	ハケメ	ナデ	ナデ	内面にスス付着
77	784	9	SR201 南 下部砂層	甕	弥生前期末	—	6.75	—	10YR6/2	ハケメ	ナデ	ナデ	内面に付着物
78	785	70	P-8 A-6 第8層 粗砂	甕	—	—	6.8	—	5YR6/3	ハケメ	ナデ	ナデ	外面部剥離
78	786	62	E-F-3~5 第8層	甕	—	(7.0)	—	7.5YR6/4	2.5Y6/2	ハケメ	ナデ	ナデ	外面部風化(或面に穿孔)
78	787	24	8 P-29 SR201第8層	鉢	弥生前期末	(30.6)	—	—	10YR6/2	ハケメ	ナデ	ナデ	粗いハニカキ(痕跡有り)
78	788	24	945 P-386 SR201第8層	鉢	弥生前期末	11.2	5.1	6.2	2.5Y6/2	口縁部ヨコナデ・ハニカキ	ナデ	ナデ	口縁部ヨコナデ・ハニカキ(痕跡有り)
78	789	684-2	B-C-7 第8層	鉢	弥生後期後葉～終末期	—	4.3	—	10YR6/2	10YR6/4	ハニカキ・ナデ	ナデ	ナデ・指オサエ
78	790	24	682 P-265 E-F-2~4 第8層	鉢	—	(24.0)	—	—	5Y6/1	10YR6/3	口縁部ナデ・脚部指オサエ	ナデ	内面剥離
78	791	684-1	P-266 E-F-2~4 第8層	鉢	弥生後期後葉～終末期	(11.4)	—	—	10YR6/3	10YR6/4	口縁部指オサエのちナデ・胸部ヨコナデ	ナデ	外面部風化
78	792	683	第8層 粗砂	台付鉢	—	(8.6)	—	—	10YR6/4	10YR6/3	ハニカキ(痕跡有り)	ナデ	口縫部ナデ・底面板ナデ
78	793	680	A-6 第8層 粗砂	高坏	弥生中期後葉	—	—	—	10YR6/3	10YR6/2	脚部ヘラミガキ(2系)、裾	ナデ	内面三角透かし孔
78	794	24	677 P-282 B-C-3~4 第8層	高坏	弥生中期後葉	—	(13.5)	—	10YR5/1	2.5Y6/1	脚部ヘラミガキ(2系)、中位ハニカキ	ナデ	内面剥離
78	795	678	P-283 B-C-3~4 第8層	高坏	弥生中期後葉	—	9.9	—	7.5YR6/3	10YR6/3	脚部ヘラミガキ(2系)、脚部ナデ	ナデ	外面部風化
78	796	681	B-C-3~4 第8層	高坏	弥生中期後葉	—	—	—	2.5Y6/2	2.5Y7/2	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	脚部に透かし孔4ヵ所
78	797	679	P-284 SR201第8層	高坏	弥生中期後葉	(27.0)	—	—	5YR6/4	5YR6/3	脚部ナデ・ハニカキ(2系)、脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
78	798	675	P-281 SR201第8層	高坏	弥生中期後葉	(14.0)	—	—	5YR5/3	7.5YR6/3	脚部ナデ・ハニカキ(2系)、脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
78	799	676	B-C-3~4 第8層	古墳時代	甕蓋	(18.8)	—	—	5YR6/4	5YR6/3	脚部上位ヨコナデのちヘラミガキ(2系)、脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	800	24	685 P-285 B-C-3~4 第8層	甕蓋	弥生前期末・中期初頭	6.2	(21.0)	12.2	5YR6/2	5YR4/1	脚部ナデ・ハニカキ(2系)、脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	801	686	SR201 南 下部砂層	甕蓋	弥生前期末・中期初頭	5.9	—	—	10YR3/1	10YR4/2	脚部ナデ・ハニカキ(2系)、脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	802	688	E-F-2~4 第8層	甕蓋	弥生前期末・中期初頭	(7.2)	—	—	7.5YR7/3	7.5YR6/6	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	803	689	B-C-6 第8層	甕蓋	—	6.7	—	—	5YR5/4	5YR4/1	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	804	687	B-C-5~6 SR201第8層	甕蓋	—	5.8	—	—	10YR7/3	2.5Y7/2	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	805	690	E-F-3~5 第8層	甕蓋	—	6.8	—	—	10YR6/1	10YR4/1	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	806	393	P-138 E-3 SR201第9層	壺	弥生中期後葉	(6.6)	5.4	(16.5)	10YR6/2	2.5Y7/2	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	807	395	P-160 C-6 SR201第9層	無頸壺	弥生中期中葉	(8.7)	—	—	10YR6/4	10YR6/4	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	808	394	E-2~3 SR201第9層	壺	弥生中期後葉	(11.2)	—	—	5YR6/4	5YR6/4	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	809	2	C-6 SR201第9層	甕	弥生終末期	(16.4)	—	—	5YR6/4	2.5Y6/2	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	810	4	C-6 SR201第9層	甕	弥生後期後葉～終末期	(14.4)	—	—	2.5Y7/2	2.5Y7/2	脚部ナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
79	811	1	C-6 SR201第9層	甕	弥生終末期	(15.0)	—	—	2.5Y6/3	2.5Y6/2	タタキのちハニカキ	ナデ	内面剥離
79	812	3	C-6 SR201第9層	甕	弥生中期後葉	(17.1)	—	(3.4)	—	2.5Y6/2	タタキのちハニカキ	ナデ	内面剥離
79	813	392	SR201第10層	壺	弥生中期後葉	9.0	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面接合痕
80	814	905	P-373 SD202第8層	壺	弥生中期後葉	(29.0)	—	—	10YR5/2	10YR4/1	口縁部ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
80	815	903	A-B SD202第1層	壺	弥生中期後葉	(13.4)	—	—	5YR6/4	7.5YR7/3	口縁部ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
80	816	906	P-373 A-B SD202第1層	壺	弥生中期後葉	(16.4)	—	—	10YR7/3	10YR7/3	口縁部ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
80	817	890	P-370 SD202第1層	甕	弥生後期後葉～終末期	(16.4)	—	—	7.5YR6/6	10YR6/4	口縁部ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
80	818	25	909 P-333 SD202第1層	甕	弥生中期後葉	—	—	—	7.5YR6/3	5YR5/4	口縁部ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離
80	819	900	SD202第1層	甕	弥生後期後葉～終末期	—	2.4	—	5YR7/6	5YR6/6	脚部ヨコナデ・脚部ヘラミガキ	ナデ	内面剥離

図版番号	写真図版番号	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (後元)	色調	裏	調整・文様		備考	
												外面	内面		
80	820	899	SD202第7層	甕	弦生後期後葉～終末期	—	3.6	—	5YR6/4	10YR7/3	圓部ハケメのちナデ、底部ナデ、 脣部ヘラケズリ、底部指オサエ、 ナデ				
80	821	912	SD202第1層	高环	弦生後期後葉～終末期	—	—	(9.0)	—	7.5YR6/3	10YR6/2	底面ハケメのちナデ、 脣部ヘラミガキ、底部ヘラケズ リ・袋り裏			
80	822	913	P-334	SD202第7層	高环	—	—	(6.1)	—	10YR6/2	2.5YR6/3	脣部ヘラミガキ、底部ヨコナデ、 底部ナデ、脚部ヘラケズリ、程端 部ナデ、脚部ナデ			
80	823	897	SD202第7層	甕	弦生前中期	—	9.8	—	2.5YR6/2	2.5YR6/1	脣部ヘラミガキ、底部ヨコナデ、 底部ナデ、脚部ナデ				
80	824	911	P-374 (374B)	SD202第1層	壺	弦生前中期・中期初頭	(21.8)	—	—	7.5YR6/4	10YR7/4	口縁刻目2列・ナデ、頭部ハケメ のちナデ			
80	825	907	P-375 (375B)	SD202第1層	甕	弦生前中期・中期初頭	(20.8)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁刻目、頭部ナデ・ハケメ・端 描文			
80	826	908	P-375 (375C)	SD202	壺	弦生中期前葉	(19.2)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR7/4	口縁刻目、頭部ハケメ・櫛描文 板ナデ・ハケメ(痕跡有り)		外面接合痕	
80	827	901	P-375 (375A)	SD202	壺	弦生中期前葉	(20.6)	—	—	5YR6/6	5YR6/6	口縁肥厚・ナデ		内面風化・断面に接合痕	
80	828	910	P-375 (375C)	SD202第1層	壺	弦生前中期・中期初頭	(20.6)	—	—	5YR6/6	5YR6/6	口縁肥厚・ナデ		内面風化・断面に接合痕	
80	829	904	P-332	SD202第7層	甕	弦生前中期・中期初頭	—	—	—	10YR6/2	10YR6/3	頭部上位ナデ・中位に粗大貼り 付け突帯・突帯上下に沈線2条・ 下位ハケメ			
80	830	902	P-374 (374A)	SD202第1層	甕	弦生前中期・中期初頭	(13.5)	—	—	5YR6/4	5YR6/4	口縁部ヨコナデ・頭部ヘラミガ キ・沈線3条		内外面剥離	
80	831	27	944	SD202第7層 (391C)	甕	弦生前中期・中期初頭	—	—	—	7.5YR5/3	7.5YR6/4	ナデ・木葉文			
80	832	25	892	P-372 (372A)	SD202第1層	甕	弦生前中期・中期初頭	(36.4)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	ナデ・指オサエ		
80	833	25	894	P-372 (372B)	SD202第1層	甕	弦生前中期・中期初頭	(18.9)	—	—	10YR5/3	10YR5/3	口縁刻目・指オサエ・脣部指オサ エのちハケメ		内外面に接合痕
80	834	893	P-371 (371B)	SD202第1層	甕	弦生前中期・中期初頭	(17.0)	—	—	7.5YR7/6	2.5YR6/1	口縁部上位ナデ・中位～ ナデ・板ナデ			
81	835	891	P-371 (371A)	SD202第1層	甕	弦生前中期・中期初頭	(19.6)	—	—	7.5YR6/4	5YR6/6	口縁の間に刻目4条・ ナデ		断面に接合痕・外面上にス 付着	
81	836	898	SD202第7層	甕	弦生前中期・中期初頭	—	6.8	—	7.5YR6/4	5YR6/4	頭部ハケメ・底部ヨコナデ				
81	837	895	SD202第7層	甕	弦生前中期・中期初頭	—	7.0	—	10YR5/2	10YR5/2	頭部ハケメ・底部ヨコナデ		内外面剥離		
81	838	896	SD202第7層	甕	弦生前中期・中期初頭	—	(6.8)	—	7.5YR6/4	5YR6/6	頭部～底部ヨコナデ・底 面ナデ		内面剥離		
81	839	914	SD202第7層	甕	弦生前中期・中期初頭	5.0	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	横み部ヨコナデ・体部ハケメ 体部上位ナデ・下位ハケメ				
81	840	915	SD202第7層	甕	弦生前中期・中期初頭	5.9	—	—	10YR5/3	10YR6/3	横み部ヨコナデ・一部ハケメ・頸 部上位に横凹線1条・ハケメ		外面上にス 付着		
81	841	25	880	P-369 (369B)	SD202第2層	壺	弦生中期後葉	(15.6)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部・頸部ヨコナデ		
81	842	25	878	A-B (369A)	SD202第2層	壺	弦生中期中葉	(8.2)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	ナデ・ハケメ		
81	843	879	P-368 (368B)	SD202第2層	壺	弦生中期初頭	(11.4)	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁凹線1条のち刻目・ヨコナ デ・頭部ヘラミガキ・櫛描文2列		外面上にス 付着	
81	844	877	P-368 (368A)	SD202第2層	甕	弦生中期初頭	(17.0)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/4	口縁部ヘラミガキ・底部ナデ・ 頭部指オサエのちナデ			
81	845	882	P-330	SD202第2層	甕	弦生前中期	(15.7)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	ハケメ・頭部沈線3条(2列)			
81	846	25	881	P-363	SD202第2層	甕	弦生前中期・中期初頭	—	—	2.5YR6/2	10YR6/2	ヨコナデ・頭部沈線3条・5 条		内面剥離・外面上にス 付着	
81	847	883	SD202第2層	甕	弦生前中期	—	6.4	—	10YR6/3	10YR6/3	板ナデ・ハケメ(痕跡有り)				
81	848	885	SD202第2層	甕	弦生前中期	—	8.0	—	10YR6/2	10YR6/2	板ナデ・ヘラケズリ(痕跡有り) ヨコナデ		外面上にス 付着		
81	849	884	SD202第2層	甕	弦生前中期	—	6.8	—	10YR5/3	10YR5/3	底部ヨコナデ ヘラミガキ		外面上にス 付着		

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	表裏	調整・文様		備考
												外表面	内面	
81	850		886	SD202第2層	壺			—	9.2	—	5YR6/4	10YR6/6	隔壁部ナデのちヘラミガキ、底部ナデ・指オサエ	
81	851		876	P-366 A~C (366C)	SD202第2層	甕	弥生中期初頭	(40.4)	—	—	10YR6/3	7.5YR6/3	口縁刻目・ナデ・ヘラミガキ、脇部ハケメのちナデ	外面・断面に接合痕
81	852		864	P-364 A~D (364A)	SD202第2層	甕	弥生中期初頭	(17.0)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁刻目・ナデ、脇部ハケメのちナデ	
81	853		870	P-364 A~D (364D)	SD202第2層	甕	弥生中期初頭	(15.0)	—	—	7.5YR5/4	7.5YR6/3	ハケメのちナデ	外面にスヌ付着
81	854		868	P-366 A~C (366A)	SD202第2層	甕	弥生中期中葉	(22.0)	—	—	10YR6/2	10YR6/2	口縁部ナデ、脇部ハケメ	口縁部ナデ・胸部ハケメのちナデ
82	855		869	P-364 A~D (364C)	SD202第2層	甕	弥生中期初頭	(16.6)	—	—	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部ナデ、脇部ハケメ	口縁部ナデ・胸部ハケメのちナデ
82	856		874	P-366 A~C (366B)	SD202第2層	甕	弥生中期初頭	(18.0)	—	—	5YR5/3	7.5YR6/3	口縁刻目・脇部ハケメ	ナデ・わざかに指オサエ
82	857		867	P-364 A~D (364B)	SD202第2層	甕	弥生中期初頭	(18.8)	—	—	7.5YR6/3	10YR6/2	口縁部ナデ、脇部ハケメ	指オサエのちナデ
82	858		872	SD202第2層	甕	弥生中期期末	(22.2)	—	—	5YR6/6	7.5YR6/4	口縁刻目・ナデ・指オサエ、脇部ナデ		
82	859		873	P-365 A~C (365C)	SD202第2層	甕	弥生中期期末	(15.0)	—	—	5YR6/4	5YR5/6	ナデ・脇部北縫5条・竹管文	ナデ・わざかに指オサエ
82	860		865	P-365 A~C (365B)	SD202第2層	甕	弥生中期期末	—	—	—	10YR6/4	10YR6/4	ハケメのちナデ・口縁刻目・沈縫3条	口縁刻目・ナデ・指オサエ
82	861		863	P-365 A~C (365A)	SD202第2層	甕	弥生中期期末	(20.2)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/3	口縁刻目・指オサエのちナデ・沈縫6条	ナデ・脇部北縫6条
82	862		866	P-367 A~D (367A)	SD202第2層	甕	弥生中期期末	(17.8)	—	—	10YR6/4	7.5YR6/6	ハケメのちナデ・口縁刻目・沈縫7条	口縁刻目・わざかに指オサエ・沈縫7条
82	863		875	P-367 A~D (367C)	SD202第2層	甕	弥生中期期末	(20.8)	—	—	10YR6/4	10YR6/3	口縁部ナデ・指オサエ、脇部ナデ・沈縫8条	口縁部ナデ・指オサエ、脇部ナデ
82	864		871	P-367 A~D (367B)	SD202第2層	甕	弥生中期期末	(18.8)	—	—	7.5YR5/3	7.5YR5/4	口縁刻目・脇部ハケメ・沈縫8条	指オサエのちナデ
82	865		889	P-367 A~D (367D)	SD202第2層	甕	弥生中期期末	—	—	—	10YR7/3	10YR7/4	口縁部ナデ・脇部ハケメ・脇部部刻目	口縁部刺離・断面に接合痕
82	866		887	P-331	SD202第2層	高杯	弥生中期後葉	(15.8)	—	—	7.5YR5/3	7.5YR6/4	ヨコナデ・脇端部に刻目・脇部沈縫4条	脛部上位ナデ・下位ヘラミガキ
82	867		888	SD202第2層	高杯	弥生中期後葉	—	—	—	7.5YR6/3	7.5YR6/4	脇部上位ナデ・下位ヘラミガキ		
82	868		855	P-329	SD202第3層	甕	弥生中期後葉	—	6.4	—	10YR5/2	5YR5/1	脇部下位ハケメ・脇部上半ナデ・下半ハケメ	内面に接合痕
82	869		851	P-361 A~B (361A)	SD202第3層	甕	弥生中期中葉・後葉	(17.2)	—	—	10YR5/2	10YR6/3	口縫凹縫2条・頸部ハケメのちナデ・脇部刻目・脇部部刻目	ナデ・脇部刻目・脇部部刻目
82	870		852	P-361 A~B (361B)	SD202第3層	甕	弥生中期中葉・後葉	—	—	—	7.5YR6/4	10YR5/3	ナデ・沈縫2条(2列)・竹管文2列	ある貼り付け笑帯
82	871		848	P-328 a~b	SD202第3層	甕	弥生中期期末	(22.8)	—	—	5YR5/4	7.5YR6/4	口縫刻目・口縁部一頸部ハケメ	口縫部刻目・ナデ
83	872		853	A~B (362B)	SD202第3層	甕	弥生中期初頭	(23.9)	—	—	5YR5/4	7.5YR6/3	ナデのちハケメ	口縫部刻目・口縁部一頸部ハケメ
83	873		850	P-362 A~B (362A)	SD202第3層	甕	弥生中期初頭	(20.8)	—	—	2.5Y5/2	2.5Y4/1	ナデのちナデ	口縫部刻目・口縁部一頸部ハケメ
83	874		849	SD202第3層	甕	弥生前期末・中期初頭	(20.6)	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/6	口縫端部ナデ・口縁部ハケメ	板ナデ	
83	875		856	SD202第3層	甕	弥生前期末・中期初頭	—	8.5	—	10YR6/3	7.5YR6/4	ハケメのちナデ	ナデ・指オサエ	

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (復元)	底径cm (復元)	器高cm (復元)	色調		調整・文様		備考
											外表面	裏面	内面	外表面	
83	876	854	SD202第3層	壺	弥生前期末・中期初頭	鉢	弥生前中期	—	7.5	—	10YR6/3	10YR7/3	ハケメのちナデ	ナデ	内面風化、断面に接合痕
83	877	857	SD202第3層	壺	P-357 A·B (357B)	弥生中期初頭	(26.8)	—	—	—	7.5YR6/2	7.5YR6/3	ハケメのちナデ	ナデ	内面剥離
83	878	844	SD202第3層	甕	P-357 A·B (357A)	弥生中期初頭	—	—	—	—	2.5YR3/1	10YR3/3	口縁部ヨコナデ、脣部描文3 条・施錆波状文	口縁部ヨコナデ、脣部ナデ	内面剥離
83	879	839	SD202第3層	甕	弥生中期初頭	—	—	—	—	—	2.5YR6/4	5YR6/4	口縁部ナデ、脣部ハケメ・沈錆5 条(2列)の間に刻文2列・山型文	ナデ	内面剥離
83	880	831	SD202第3層	甕	弥生前中期中葉	(22.2)	—	—	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁部ヨコナデ・一部ハケメ、脣 部上位ヨコナデ、中位～ナデ	口縁部ヨコナデ	外面上にスス付着
83	881	835	SD202第3層	甕	弥生前中期中葉	(19.7)	—	—	—	—	10YR5/2	10YR5/2	口縁部ヨコナデ・沈錆1条・脣部ハケメ ノナデ・沈錆2条・脣部ハケメ	口縁部ヨコナデ	内外面剥離、内外面にス ス付着
83	882	840	SD202第3層	甕	弥生前中期中葉	(23.8)	—	—	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・沈錆4条	ナデ	外面上にスス付着
83	883	834	SD202第3層	甕	弥生前中期中葉	(32.0)	—	—	—	—	10YR7/4	7.5YR7/4	口縁部ヨコナデ・沈錆2条・ナデ	ナデ	内面接合痕
83	884	828	P-349	床面直上	甕	弥生前中期中葉	(31.0)	—	—	—	7.5YR6/4	7.5YR6/4	口縁部ヨコナデ・沈錆3条	指オサエのちナデ	内面接合痕
83	885	829	P-327	SD202第3層	甕	弥生前中期中葉	22.8	7.4	23.6	7.4	10YR5/3	10YR5/3	口縁部ヨコナデ・沈錆2条・底面ナデ	ナデ	外面上にスス付着
83	886	842	SD202第3層	甕	弥生前中期	(11.4)	—	—	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・沈錆4条(痕跡有り)・ナデ	ナデ	内面接合痕
84	887	826	P-336 A~C (356C)	SD202第3層	甕	弥生前中期	(22.6)	—	—	—	10YR5/2	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ・脣部上位ナ ノナデ・指オサエ・脣部ハケメ	指オサエのちナデ	内面接合痕
84	888	843	SD202第3層	甕	弥生前中期	(29.0)	—	—	—	—	10YR6/2	7.5YR6/3	口縁部ヨコナデ・脣部上位ナ ノナデ・沈錆4条(痕跡有り)・ナデ	ナデ	内面風化
84	889	832	P-354	SD202第3層	甕	弥生前中期	—	—	—	—	5YR6/6	2.5YR5/1	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメ	ナデ	内面剥離
84	890	845	P-358 A·B (358B)	SD202第3層	甕	弥生前中期	—	—	—	—	7.5YR6/4	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・沈錆3条	口縁部ヨコナデ	内面剥離
84	891	841	P-338 A·B (358A)	SD202第3層	甕	弥生前中期	(25.6)	—	—	—	2.5YR6/6	5YR7/4	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメのちナデ・ 節ナデ・ハケメ(痕跡有り)・ナデ	ナデ・指オサエ	内面風化
84	892	836	P-355 A·B (355A)	SD202第3層	甕	弥生中期初頭	(21.7)	—	—	—	7.5YR5/4	7.5YR5/4	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメ	口縁部板ナデ、脣部指オサエの ちナデ	内面剥離、内外面上にスス 付着
84	893	826	P-355 A·B (355B)	SD202第3層	甕	弥生中期初頭	(17.6)	—	—	—	10YR5/2	10YR5/3	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメのち ナデ	ナデ	内面剥離
84	894	859	SD202第3層	鉢	弥生前中期	(24.2)	—	—	—	—	10YR6/3	10YR6/3	口縁部ヨコナデ・脣部ハケメ・ひび割れ ナデ	ナデ・わざかに指オサエ	内面剥離
84	895	861	SD202第3層	鉢	弥生前中期	(21.0)	—	—	—	—	7.5YR6/4	10YR5/2	口縁部ヨコナデ	ナデ・わざかに指オサエ	内面剥離
84	897	847	SD202第3層	甕	弥生前中期	(6.0)	—	—	—	—	10YR5/2	7.5YR6/2	底部ヘラミガキ・底面ナデ	ナデ	底面に穿孔
84	898	858	P-359	SD202第3層	鉢	弥生前中期	(6.2)	—	—	—	7.5YR6/2	7.5YR6/4	ハケメのちナデ	ナデ	底面に穿孔
84	899	862	P-360	SD202第3層	甕	弥生前中期	5.8	—	—	—	10YR6/4	10YR6/6	ハケメのちナデ	ナデ	底面風化、漏み部面に未 通穿孔2ヶ所
84	900	860	P-348	SD202第4層	甕	弥生前中期	(28.8)	—	—	—	5YR6/4	5YR6/6	口縁部沈錆1条のちハケメのちナデ・ ケメのちナデ・脣部ハケメ	ナデ	内外面に接合痕
85	901	823	P-352 A·B (352A)	SD202第4層	甕	弥生前中期	(27.6)	—	—	—	5YR5/4	5YR5/3	ケメのちナデ・脣部ハケメ	ハケメのちナデ	内面剥離
85	902	824	P-352 A~C (351C)	SD202第4層	甕	弥生前中期	—	—	—	—	10YR6/2	10YR6/1	ハケメ・沈錆4条(2列)の間に刻 目ある張り付け穴3条	ハケメのちナデ・脣部ナデ・指オサエ	内面剥離
85	903	826	P-352 A·B (352B)	SD202第4層	甕	弥生前中期	—	—	—	—	2.5Y5/2	2.5Y5/2	三角形の工具による刻文3列	ナデ	内面剥離
85	904	825	SD202第4層	壺	弥生前中期	—	—	—	—	—	5YR6/3	7.5YR6/2	口縁部ナデ・脣部ハラミガキ	口縁部に穿孔	内面剥離
85	905	827	SD202第4層	壺	弥生前中期	(8.6)	—	—	—	—	7.5YR6/2	7.5YR1.7/1	ナデ	ナデ	内面剥離
85	906	819	P-347	SD202第4層	甕	弥生前中期	(26.8)	—	—	—	2.5Y3/1	10YR4/1	ハケメのちナデ・脣部ナデ・指オサエ のちハゲメ	口縁部ヨコナデ	内面剥離

図版番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径cm (後元)	底径cm (後元)	器高cm (復元)	表裏	外側	調整文様	内面	備考	
85	907	26	815	P-351 (35:A) SD202第4層	甕	弥生前期末	(19.4)	-	-	10YR5/2	10YR6/3	口縁刻目・ナデ・脣部ハケメのち ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ		
85	908		817	P-350 (35:C) SD202第4層	甕	弥生前期末	(23.0)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ナデ・脣部沈継5条	ナデ・脣部沈継5条	断面に接合痕	
85	909		816	P-350 (35:A) A~C SD202第4層	甕	弥生前期末	(16.6)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR6/3	ナデ・脣部ハケメのちナデ	ナデ・脣部ハケメのちナデ	断面に接合痕	
85	910	26	818	P-351 (35:B) SD202第4層	甕	弥生前期末	(24.5)	-	-	2.5Y5/2	10YR5/2	口縁刻目・口縁部ナデ・脣部上位ナ デ・沈継6条・ハケメのちナデ	口縁刻目・口縁部ナデ・脣部上位ナ デ・沈継6条・ハケメのちナデ	断面に接合痕	
85	911		820	P-350 (35:C) SD202第4層	甕	弥生前期末	-	-	-	10YR6/3	2.5Y3/1	ナデ・脣部ハケメのちナデ・沈継4条	ナデ・脣部ハケメのちナデ・沈継4条	外面にスス付着	
85	912		821	P-346 (34:D) SD202第4層	甕	弥生前期末・中期初頭	-	7.5	-	7.5YR6/3	10YR6/4	ハケメのちナデ・沈継2条	ハケメのちナデ・沈継2条	板ナデ・指オサエ	
85	913		822	P-346 (34:D) SD202第4層	甕	弥生前期末・中期初頭	(6.4)	-	2.5Y6/2	10YR5/2	脣部ベラヶスリ・底部指オサエ、 底面部ナデ	脣部ベラヶスリ・底部指オサエ、 底面部ナデ	底面に穿孔		
86	914	27	806	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末	(22.6)	-	-	7.5YR5/2	7.5YR6/3	口縁凹線1条のち刻目・口縁部ナ デ・頸部境に刻目ある貼り付け 空帯・凹継2条	口縁凹線1条のち刻目・口縁部ナ デ・頸部境に刻目ある貼り付け 空帯・凹継2条	ナデ	外面剥離
86	915		807	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末	-	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	口縁刻目・ナデ・ハケメのちナデ	口縁刻目・ナデ・ハケメのちナデ	板ナデ	
86	916	27	805	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末	-	-	-	10YR5/1	10YR6/2	ナデ・脣部に刻目ある貼り付け 空帯2条・沈継2条	ナデ・脣部に刻目ある貼り付け 空帯2条・沈継2条	ナデ	外面に漆付着
86	917	27	808	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末	-	-	-	7.5YR6/3	10YR6/3	ハケメ・ヨコナリ・口形浮文・浅 い刻目ある貼り付け空帯2条	ハケメ・ヨコナリ・口形浮文・浅 い刻目ある貼り付け空帯2条	内面風化・剥離	
86	918		814	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	9.0	-	7.5YR5/3	10YR6/1	ナデ・脣部ベラヶスリ・底部ハケメ・底 面部ナデ	ナデ・脣部ベラヶスリ・底部ハケメ・底 面部ナデ	内面剥離	
86	919		811	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	8.9	-	2.5Y6/2	10YR7/3	ナデ・底面部ミガキ・底面ナデ	ナデ・底面部ミガキ・底面ナデ	内面剥離	
86	920		810	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	7.4	-	7.5YR6/3	7.5YR5/2	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ		
86	921		813	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	8.3	-	7.5YR7/4	7.5YR6/2	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ		
86	922		812	P-346 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	7.5	-	7.5YR6/2	7.5YR6/3	ハケメのちナデ	ハケメのちナデ		
86	923		809	P-340 (34:D) SD202第6層	壺	弥生前期末・中期初頭	-	5.5	-	7.5YR6/3	2.5Y5/1	ナデ・脣部ハマガキ・底部ハケメ・底 面部ナデ	ナデ・脣部ハマガキ・底部ハケメ・底 面部ナデ	内面剥離	
86	924	27	804	P-345 (34:A) SD202第6層	甕	弥生中期初頭	-	-	-	10YR5/2	5Y5/1	ナデ・施墨状文・施墨状文2条	ナデ・施墨状文・施墨状文2条	内面剥離	
86	925	27	803	P-345 (34:A) SD202第6層	甕	弥生中期初頭	-	-	-	5YR5/3	7.5YR4/2	ナデ・沈継16条・刺突文2列	ナデ・沈継16条・刺突文2列		
86	926	27	791	P-341 (34:A) SD202第6層	甕	弥生中期初頭	(13.6)	-	-	5YR6/3	7.5YR6/4	口縁刻目・ナデ・脣部沈継9条・刺 突文	口縁刻目・ナデ・脣部沈継9条・刺 突文	口縁部ナデ・脣部ナデ・脣部ヨコナ デ・一部指オサエ	口縁部ナデ・脣部ナデ・脣部ヨコナ デ・一部指オサエ
87	927	27	793	P-343 (34:A) SD202第6層	甕	弥生前期末	(21.2)	-	-	10YR4/1	10YR5/2	ナデ・沈継3条	ナデ・沈継3条	外面上にスス付着	
87	928		798	P-343 (34:A) SD202第6層	甕	弥生前期末	(25.2)	-	-	N2/	10YR5/2	口縁刻目・口縁部～脣部ナデ・脣 部沈継4条	口縁刻目・口縁部～脣部ナデ・脣 部沈継4条	外面上にスス付着	
87	929		799	P-343 (34:C) SD202第6層	甕	弥生前期末	(27.4)	-	-	5YR6/4	10YR6/2	ナデ・沈継5条・ハケメ	ナデ・沈継5条・ハケメ	板ナデ	
87	930	27	796	P-343 (34:B) SD202第6層	甕	弥生前期末	(23.4)	-	-	2.5Y6/2	2.5Y6/2	ナデ・指オサエ	ナデ・指オサエ		
87	931	27	792	P-341 (34:B) SD202第6層	甕	弥生前期末	(22.7)	-	-	7.5YR5/2	7.5YR5/1	口縁刻目・指オサエのちヨコナ デ・脣部沈継8~9条・ハケメ	口縁刻目・指オサエのちヨコナ デ・脣部沈継8~9条・ハケメ	口縁部ナデ・脣部ナデ・脣部ヨコナ デ	口縁部ナデ・脣部ナデ・脣部ヨコナ デ
87	932	27	795	P-341 (34:C) SD202第6層	甕	弥生前期末	(17.6)	-	-	10YR6/2	10YR5/2	ナデ・脣部ナデ・脣部沈継7条・ハケ メ	ナデ・脣部ナデ・脣部沈継7条・ハケ メ	指オサエ	指オサエ
87	933	27	801	P-343 (34:C) SD202第6層	甕	弥生前期末	(13.2)	-	-	2.5Y5/1	2.5Y4/1	口縁部ナデ・脣部沈継4条・ハケ メ	口縁部ナデ・脣部沈継4条・ハケ メ	外面上にスス付着	
87	934	27	790	P-344 (34:A) SD202第6層	甕	弥生前期末	(19.6)	-	-	2.5Y4/1	2.5Y5/1	口縁刻目・口縁部～脣部上位ナ デ・沈継2条・中位～ハケメ	口縁刻目・口縁部～脣部上位ナ デ・沈継2条・中位～ハケメ	内面上に接合痕	
87	935	27	797	P-344 (34:B) SD202第6層	甕	弥生前期末	(12.4)	-	-	2.5Y6/1	2.5Y5/1	ナデ・口縁部ハケメのち ナデ・口縁部ハケメのち	ナデ・口縁部ハケメのち ナデ・口縁部ハケメのち	内面上に接合痕	

図版	番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	器種	型式または時期	口径 cm (復元)	底径 cm (復元)	器高 cm (復元)	表 色調	裏	調整・文様		備考	
													外面	内面		
87	936	794	P-312 (342A)	SD202第6層	甕	弥生前期末	(18.0)	-	-	7.5YR6/2	7.5YR6/2	指オサエのちナデ				
87	937	800	P-312 (342B)	SD202第6層	甕	弥生前期末	(17.6)	-	-	10YR6/3	10YR6/3	ナデ、口縁部指オサエ				
87	938	27	P-314 (344C)	SD202第6層	甕	弥生前期末	(16.7)	-	-	10YR5/2	7.5YR4/1	口縁部ヨコナデ、腹部板ナデ、沈	ヨコナデ	外面にスス付着		
88	939	917	SK03	甕	弥生後期後葉	(22.6)	-	-	5YR6/6	5YR5/6	口縁部ヨコナデ、口縁部刻目	ナデ	内面風化			
88	940	916	SK03	甕	弥生後期後葉	(22.6)	-	-	5YR5/6	2.5Y5/3	ハケメのちナデ	ナデ	内面風化			
88	941	28	P-381	SK06	甕	弥生後期後葉	(6.1)	-	7.5YR6/4	2.5Y6/2	腹部タキのちナデ、オサエのちナデ	ナデ	胸部上位ナデ、下位ナデ、底削指オサエ			
89	942	920	SK06-08	甕	弥生後期後葉	(22.8)	-	-	7.5YR6/3	7.5YR6/3	ハケメ	ハケメ	内外面剥離			
89	943	919	P-382 a b	SK09	甕	弥生後期後葉	(22.8)	7.0	53.7	7.5YR6/4	10YR6/3	ハケメのちナデ、ミガキ	ナデ	一部ハケメ		
90	944	28	P-339	C-9 SK202	鉢	古墳時代	(12.4)	-	5.3	5YR6/4	7.5YR7/4	口縁部ナデ、腹部～頸部へラケズリ、頭部ナデ	ナデ	内面に接合痕		
90	945	930	P-339	G-6 SK204	甕	弥生前期末	(22.8)	-	-	5YR6/6	5YR6/4	口縁部ナデ、腹部～頸部へラケズリ、頭部ナデ	ナデ	内面に接合痕		
90	946	922	P-335	G-6 SK204	甕	弥生後期後葉	(16.2)	(9.8)	(5.3)	7.5YR7/4	7.5YR6/4	ハケメのちナデ、ミガキ	ナデ	内面に接合痕		
90	947	923	P-376	SK17	甕	弥生後期後葉	(22.8)	-	-	5Y8/1	5Y8/1	ハケメのちナデ、ミガキ	ナデ	内面に接合痕		
90	948	924	P-336	SK18	III 8世紀	弥生前中期	(14.0)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR5/6	口縁部ナデ、沈縫2条	ナデ	内面に接合痕		
91	949	931	SF44-45	甕	古墳時代	(22.8)	-	-	5YR6/4	5YR6/4	ハケメのちナデ、沈縫2条	ナデ	内面に接合痕			
91	950	932	SF44-45	甕	弥生前中期	(14.6)	-	-	7.5YR7/3	7.5YR7/4	口縁部ナデ、腹部～頸部へラケズリの スのちナデ	ナデ	内面に接合痕			
91	951	933	SF66	甕	弥生後期後葉	(14.0)	-	-	7.5YR7/2	7.5YR7/2	口縁部ナデ、腹部～頸部へラケズリの スのちナデ	ナデ	内面に接合痕			
91	952	934	SP91	甕	弥生後期後葉	(14.0)	-	-	7.5YR7/4	7.5YR7/4	ハケメのちナデ、頭部に刻目あ る貼り付け差帶	ナデ	内面に接合痕			
91	953	935	SF93	高环	古墳時代前期	(18.0)	-	-	5YR6/4	5YR6/4	口縁部ナデ、頭部～頸部へラケズリの スのちナデ	ナデ	内面に接合痕			
91	954	925	P-337 第35層	F-G-3-4 SD07	甕	弥生前中期	(17.2)	-	-	7.5YR6/4	7.5YR5/4	ハケメのちナデ、頭部～頸部へラケズリの スのちナデ	ナデ	内面に接合痕		
91	955	927	P-377 (37TB)	B-3 SR201(壊乱)	甕	弥生後期	(13.8)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	ハケメのちナデ、頭部～頸部へラケズリの スのちナデ	ナデ	内面に接合痕		
91	956	926	P-377 A-C	B-3 SR201(壊乱)	甕	弥生終末期	(5.0)	(9.0)	2.5Y4/1	2.5Y4/1	口縁部～頭部上位ナデ、ハケメ	ナデ	内面に接合痕			
91	957	929	P-377 (37TC)	B-3 SR201(壊乱)	甕	弥生後期	(15.8)	-	-	5YR6/4	7.5YR7/4	口縁部ナデ、頭部～頸部へラケズリの スのちナデ	ナデ	内面に接合痕		
91	958	928	P-338	B-3 SR201(壊乱)	鉢	弥生後期	(23.2)	-	-	10YR6/2	10YR6/2	口縁部～頭部上位ナデ、ハケメ	ナデ	内面に接合痕		
92	959	27	942	P-392	SR201	甕	弥生後期後葉	(13.8)	-	-	2.5Y6/2	10YR6/2	口縁部ナデ、頭部～頸部へラケズリの スのちナデ	ナデ	内面に接合痕	
92	960	27	617-2	P-259 C-D-3-4 第5層	甕	弥生後期後葉	(15.8)	-	-	10YR6/2	5Y4/1	口縁部～頭部上半指オサエのち ヨコナデ、下半ヘラミガキ	ナデ	内面に接合痕		
92	961	27	941	P-391 A-C (391B)	SR201第4層	甕	弥生後期後葉	(23.2)	-	-	2.5Y6/2	10YR6/2	頭部列点文、頭部ナデ、ハケメ	ナデ	内面に接合痕	
92	962	27	940	P-391 A-C (391A)	SR201第4層	甕	弥生後期後葉	(23.2)	-	-	7.5YR6/4	10YR6/1	口縁端部に1条の凹線、ナデ、絵	ナデ	内面に接合痕	

遺物観察表

図版番号	写真図版	整理番号	撮影番号	遺構・層位	種類	長さ(cm)	幅(残高)cm	厚さ(残厚)cm	重量(欠損)g	備考
93 963	29	B25	8a·b	第2層	ミニチュア土器	8.8	11.1	2.1	-	
93 964	29	B21	6A·B(6A)	SD02第7層	ミニチュア土器	6.1	3.1	-	54.53	底面部に穿孔
93 965	29	B24	6A·B(6B)	E·F-2~4 SR201第7層	ミニチュア土器	4.8	-	-	45.02	
93 966	29	B26	4A·B(4B)	E·F-2~4 土層セクション中	ミニチュア土器	6.1	3.0	1.1	15.1	外外面に赤色顔料添付
93 967	29	B27	3A~D(3D)	A-6 第5層 砂礫層	有孔土製品	6.5	3.8	1.0	27.98	剥離
93 968	29	B22	5A·B(5A)	第2層	土製鍍輪車	(2.8)	(1.1)	1.2	(4.99)	
93 969	29	B23	5A·B(5B)	SD202 底面直上	土製鍍輪車	(4.8)	(1.9)	1.4	(15.98)	
93 970	29	B14	3A-D(3C)	SD02第7層	円錐状土製品	5.0	-	1.2	27.63	
93 971	29	B13	4A·B(4A)	ベルコン掛上中	土製鍍輪車	(5.4)	-	0.7	(9.49)	
94 972	29	B3	1A-F(1C)	E·F-2~4 SR201第5·6層	土製鍍輪車	5.1	5.3	0.45	14.09	
94 973	29	B7	2A-E(2B)	A-6 第7層	土製鍍輪車	(4.3)	(4.5)	0.7	16.09	
94 974	29	B12	3A~D(3B)	SD01 下部砂層	土製鍍輪車	4.6	-	1.4	(25.57)	
94 975	29	B6	2A-E(2A)	E·F-2~4 SR201第7層	土製鍍輪車	(4.9)	(4.7)	0.7	16.29	
94 976	29	B9	2A-E(2D)	SD02第8層	土製鍍輪車	(4.6)	(4.6)	0.8	17.02	
94 977	29	B4	1A-F(1D)	SD201第5·6層	土製鍍輪車	4.0	4.3	0.65	13.77	
94 978	29	B10	2A-E(2E)	B-3~4 第8層	土製鍍輪車	(4.2)	(4.5)	0.8	15.49	
94 979	29	B1	1A-F(1A)	SD201第5層	土製鍍輪車	3.1	3.5	0.45	5.72	
94 980	29	B11	1A-F(1F)	SD202第1層	土製鍍輪車	3.1	-	0.7	(6.23)	
94 981	29	B8	2A-E(2C)	B-3~4 第8層	土製鍍輪車	(3.6)	5.2	0.9	(19.57)	
94 982	29	B2	1A-F(1B)	SD201第5層	土製鍍輪車	3.4	(2.3)	0.6	(7.05)	
94 983	29	B5	3A-D(3A)	SD201第5·6層	土製鍍輪車	3.2	3.7	0.8	11.62	
94 984	29	B15	7A-F(7A)	第2層	管状土鍼	(3.7)	1.3	1.2	6.88	
94 985	29	B20	7A-F(7F)	第2層	管状土鍼	4.2	1.2	1.1	5.01	
94 986	29	B16	7A-F(7B)	E·F-2~4 SR201第7層	管状土鍼	5.7	1.8	1.7	13.88	
94 987	29	B17	7A-F(7C)	第2層	管状土鍼	5.2	1.7	1.7	8.33	
94 988	29	B18	7A-F(7D)	管状土鍼	管状土鍼	4.6	2.3	2.2	21.46	
94 989	29	B19	7A-F(7E)	管状土鍼	管状土鍼	(5.9)	2.5	2.6	35.9	

遺物観察表

図版番号	写真番号	整理番号	撮影番号	遺構・層位	種類	長さ(残長)cm	幅(残幅)cm	厚さ(残厚)cm	重量(欠損)g	石樹	備考
95 990	29	S3	1A～C (1C)	第4層 エンボシ掘削	石礫	1.3	(0.4)	0.4	1.48	サスカイト	
95 991	29	S1	1A～C (1A)	第2層	石礫	3.2		1.5		サスカイト	
95 992	29	S2	1A～C (1B)	第4層 エンボシ掘削	石礫	(3.9)	2.0	(0.6)	(4.14)	サスカイト	
95 993	29	S4	3A～C (3A)	SR201第5層	楔形石器	(4.1)	2.6	4.1	8.94	サスカイト	
95 994	29	S10	3A～C (3C)	SD202第2層	不定形刃器	2.8	6.4	0.5	6.75	サスカイト	
95 995	30	S8	2A～D (2D)	SR201第7層	不定形刃器	5.4	4.3	0.7	16.12	サスカイト	
95 996	30	S7	2A～D (2C)	G～3第6層	不定形刃器	2.3	8.0	0.4	12.65	サスカイト	
95 997	29	S9	3A～C (3B)	SR201第4層	不定形刃器	4.9	5.8	1.0	30.72	サスカイト	
95 998	30	S6	2A～D (2B)	SR201第5層	不定形刃器	6.9	7.4	0.9	43.66	サスカイト	
95 999	30	S5	2A～D (2A)	SR201第5層	不定形刃器	5.2	8.2	0.9	30.71	サスカイト	
96 1000	30	S24	8A～B (8A)	SR201第5層	不定形刃器	7.1	9.9	1.1	7.0	サスカイト	
96 1001	30	S25	8A～B (8B)	SR201第5層	石核・剥片	9.5	6.9	1.5	164.9	サスカイト	
96 1002	31	S57	21A～B (21A)	SR201第8層	磨製石庖丁	(4.6)	(5.4)	0.6	(20.3)	船板岩	
96 1003	30	S12	4A～F (4B)	G-H-3-4 SR201第7層	磨製石庖丁	4.7	(5.0)	8.5	(22.01)	シャーレルスタイル	
96 1004	30	S13	4A～F (4C)	SR201第7層	磨製石庖丁	3.8	(4.9)	0.9	(21.78)	シャーレルスタイル	
96 1005	30	S14	4A～F (4D)	SD202 底面直上	磨製石庖丁	4.3	(4.2)	(0.6)	(14.74)	墨門石一塙基性片岩	
96 1006	30	S11	4A～F (4A)	SD202第2層	磨製石庖丁	4.4	(6.2)	0.65	(29.93)	墨門石一塙基性片岩	
96 1007	30	S15	4A～F (4E)	E-F-2～4 第6層	磨製石庖丁 (未製品)	4.9	(4.8)	0.55	(20.12)	墨門石一塙基性片岩	
96 1008	30	S16	4A～F (4F)	B-3-4 第8層	磨製石庖丁 (未製品)	4.4	(7.2)	0.85	(42.83)	墨門石一塙基性片岩	
97 1009	30	S22	7A-B (7A)	C-6 SR201第8層	打製石庖丁 (未製品)	7.5	(12.3)	1.8	180.5	珪質片岩	
97 1010	30	S23	7A-B (7B)	E-F-2～4 第7層	打製石庖丁 (未製品)	7.8	8.8	0.6	71.86	墨門石一塙基性片岩	
97 1011	30	S20	6A～B (6B)	SD202 第7層	打製石庖丁	5.0	11.7	0.5	42.02	紅礫石一塙質片岩	
97 1012	30	S19	6A～B (6A)	B-3-4 第8層	打製石庖丁	5.0	11.3	0.9	61.81	シャーレルスタイル	
97 1013	30	S18	5A～C (5B)	SR201第4層	打製石庖丁	4.6	9.5	0.9	46.24	紅礫石一塙質片岩	
97 1014	30	S21	5A～C (5C)	SR201第3層	打製石庖丁	4.3	8.1	0.7	37.87	珪質片岩	
97 1015	30	S17	5A～C (5A)	SR201第7層	打製石庖丁	4.2	(5.8)	0.6	(27.53)	墨門石一塙基性片岩	
98 1016	30	S28	10A-B (10A)	E-F-2～4 第8層	打製石斧	(6.3)	7.1	1.2	(65.58)	粘板岩	
98 1017	30	S36	10A-B (10B)	SD202第1層	打製石斧	27.0	7.0	2.8	69.0	シャーレルスタイル	
98 1018	31	S58	21A-B (21B)	B-C-6 SR201第4層	伐採斧	14.8	5.5	3.3	455.8	鈍歛岩	
98 1019	31	S26	11A～D (11A)	B-3-4 第8層	伐採斧	(10.5)	7.4	4.9	(622.5)	鈍歛岩帶綠色岩類	
99 1020	31	S33	11A～D (11C)	B-3-4 第8層	伐採斧	(5.0)	(4.0)	(4.4)	(135.83)	鈍歛岩帶綠色岩類	
99 1021	31	S17	11A～D (11B)	E-F-2～4 第6層	伐採斧	(8.1)	6.8	3.9	(337.7)	鈍歛岩帶綠色岩類	
99 1022	31	S62	23A-B (23B)	A-1-2 SR201	石斧	15.3	12.3	8.4	2137.6	ひん岩	
100 1023	31	S34	11A～D (11D)	SD202第6層	石斧	(10.5)	(6.6)	(2.7)	(200.6)	鈍歛岩帶綠色岩類	
100 1024	31	S60	24A-B (24B)	E-F-2～4 第5・6層	石斧	11.0	9.0	9.0	1915.4	ひん岩	
101 1025	31	S61	23A-B (23A)	E-F-2～4 第5・6層	石斧	12.7	8.3	7.4	1162.5	ひん岩	
101 1026	31	S39	15A-B (15A)	B-C-2-3 第2階	石斧	(9.9)	(6.5)	(2.9)	(210.5)	ひん岩	
101 1027	31	S40	15A-B (15B)	SP88	石斧	(7.7)	(4.2)	(5.0)	(176.3)	ひん岩	
102 1028	31	S59	24A-B (24A)	25	石斧	13.0	10.7	5.5	1185.4	ひん岩	
102 1029	31	S38	14A-B (14A)	SR201第4層	敲石	(10.5)	(5.5)	(3.3)	(199.5)	赤色顔料	
102 1030	31	S43	13A-B (13B)	SD06	敲石	9.5	2.8	1.3	45.27	赤色顔料	
102 1031	32	S41	14A-B (14B)	SD202第3層	敲石	8.7	12.3	2.6	388.4	綠色岩	
102 1032	32	S37	13A-B (13A)	SR201第5層	磨石	13.4	2.8	2.3	84.7	綠色岩	
103 1033	31	S32	12A-B (12A)	SR201第7層	底石	24.3	6.7	5.9	1546.0	綠灰岩	
103 1034	31	S35	12A-B (12B)	SR201第3層	敲石	15.3	2.4	2.5	159.3	綠灰岩	
104 1035	31	S63	22	9A-C (9A)	SR201第9層	(10.0)	(9.1)	7.1	(1807.9)	砂岩	
104 1036	32	S27	B-3-4 第8層	SD42	敲石	(14.1)	(7.0)	3.4	(571.4)	砂岩	
104 1037	32	S42	16	SD202第1層	敲石	(13.2)	(14.0)	(5.0)	(1049.9)	砂岩	
104 1038	32	S31	9A-C (9C)	E-F-2～4 第6層	敲石	(9.5)	(6.3)	(7.0)	716.9	砂岩	
105 1039	32	S46	18	SR201第7層	敲石	10.7	9.5	6.0	125.37	砂岩	
105 1040	32	S48	19A-C (19A)	E-F-2～4 第6層	敲石	9.5	9.3	3.7	54.5	砂岩	
105 1041	32	S44	17	SR201第9層	敲石	13.4	7.6	6.8	122.5	砂岩	
105 1042	32	S50	19A-C (19B)	SR201第5層	敲石	8.3	6.0	5.6	41.7	砂岩	
105 1043	32	S55	E-2-3 (19C)	SR201第7層	敲石	6.5	7.5	3.3	33.93	砂岩	
105 1044	32	S56	20A～H (20H)	E-2-3 SR201第7層	敲石	4.6	4.6	4.0	12.32	砂岩	
105 1045	32	S52	20A～H (20E)	B-3-4 第8層	敲石	3.6	4.5	2.8	10.68	砂岩	

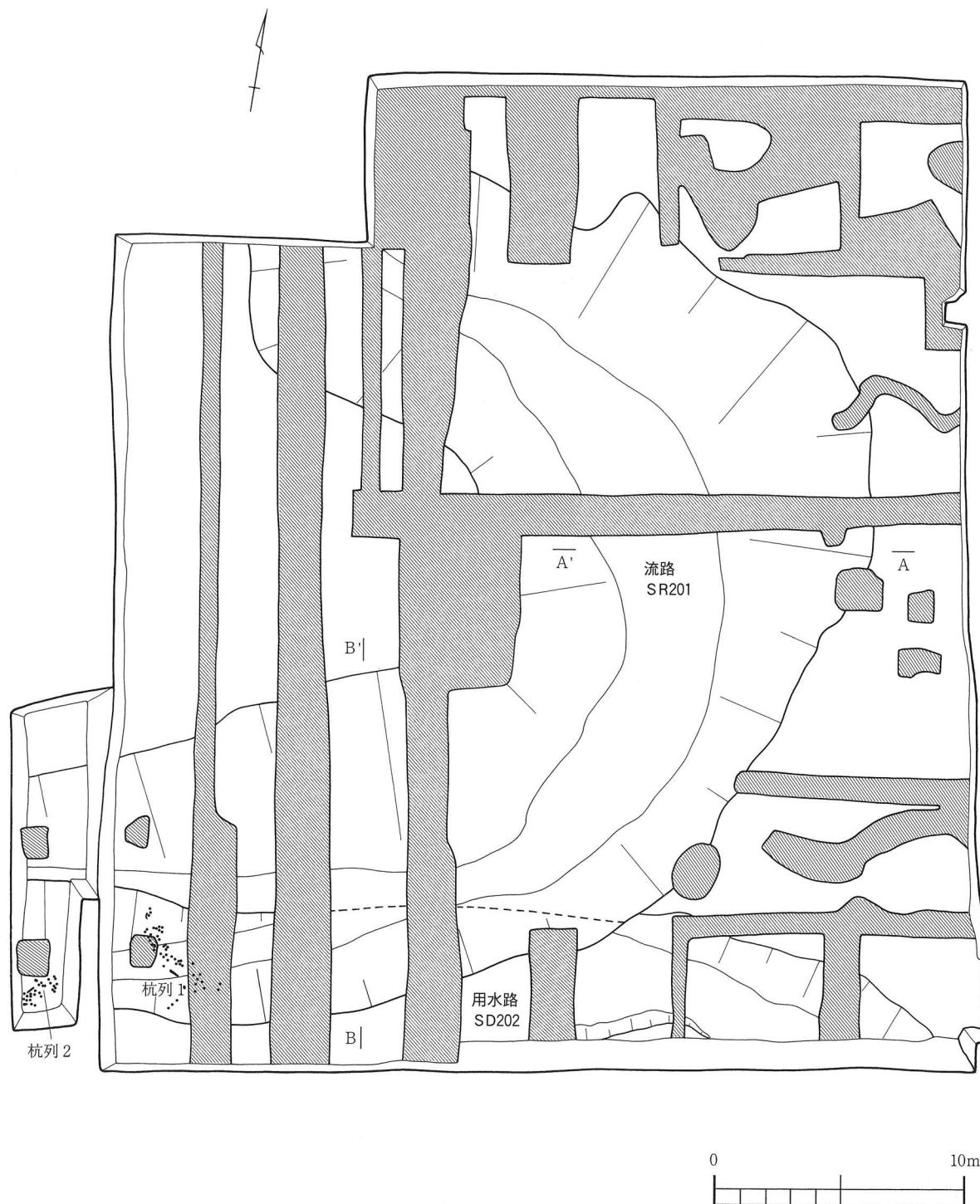
遺物観察表 木製品

國版番号	写真	整理番号	撮影番号	種類	長さ(奥長)cm	幅(残幅)cm	厚さ(残厚)cm	備考
106 1046	W10	B-C-3・4 SR20第6-8層	直柄平鉗(法鉗V)	10.0	1.7	1.4	3.1	
106 1047	33	W147	W-147	直柄平鉗(法鉗V)	(27.5)	10.8		
106 1048	33	W149	W-149	直柄平鉗(法鉗II)	28.7	8.0	2.0	
106 1049	33	W36	W-36	直柄平鉗(法鉗II)	23.4	9.5	1.2	
107 1050	33	W78	W-78	直柄平鉗(法鉗II)	14.9	14.2	2.0	
107 1051	33	W165-2	D-3 SR20第6-7層	直柄平鉗(法鉗II)	18.7	9.8	2.5	
107 1052	33	W37	W-37	直柄平鉗(法鉗II)	16.3	8.5	2.0	
107 1053	33	W53	E-F-2-4 箸6層	直柄平鉗(法鉗II A)	12.8	7.2	2.1	
108 1054	33	W157	W-157	直柄平鉗(法鉗II B)	20.1	16.8	2.3	
108 1055	33	W167	W-167	直柄平鉗(法鉗II B)	17.6	3.6	1.0	
108 1056	33	W3	W-3	直柄平鉗(法鉗II B)	(16.2)	(3.2)	(1.4)	
108 1057	33	W96	E-F-2-4 箸6層	直柄平鉗(法鉗II D)	23.9	4.2	0.8	
108 1058	33	W153	B-C-3-4 第6-8層	直柄平鉗(法鉗II D)	(19.0)	5.1	0.8	
108 1059	33	W35	E-F-2-4 箸6層	直柄平鉗(法鉗II D)	28.4	(5.2)	1.0	
109 1060	33	W12	E-F-2-4 箸6層	直柄平鉗(法鉗II D)	(37.3)	(7.5)	(1.2)	
109 1061	33	W58	E-F-2-4 箸6層	直柄平鉗(法鉗II D)	41.5	7.3	1.2	
109 1062	33	W83	D-3 SR20第6-7層	直柄平鉗(法鉗II D)	(17.3)	14.5	1.2	
110 1063	33	W30	B-C-3-4 SR20第6-8層	泥除け	(18.6)	(21.7)	3.1	
110 1064	33	W151	W-151	泥除け	(8.8)	(11.0)	(1.2)	
110 1065	33	W94	W-94	泥除け	(14.5)	(11.8)	(1.5)	
110 1066	33	W111	G-H-3-4 第7層	泥除け	11.7	23.5	0.8	
110 1067	33	W40	E-F-3-4 第8層	泥除け	14.6	16.1	0.8	
111 1068	33	W146	W-146	直柄標鉗(標紙I)	12.3	16.4	3.4	
111 1069	33	W80	C-D-3-4 第7層	直柄標鉗(標紙I)	(15.9)	(16.6)	(2.7)	
111 1070	33	W32	W-132	直柄標鉗(標紙I)	(10.1)	(22.8)	1.9	
111 1071	34	W81	E-F-3-4 第7層	直柄標鉗(標紙I)	23.4	3.7	1.5	
112 1072	34	W49	C-D-3-4 第7層	組合せ鉗	15.0	11.9	2.6	
112 1073	34	W166	W-166	組合せ鉗	(16.3)	4.9	0.9	
112 1074	34	W169	E-F-3-4 第8層	組合せ鉗	(15.4)	(4.2)	(1.4)	
112 1075	34	W136	W-136	振り棒	(16.3)	17.3	1.5	
112 1076	34	W38	W-138	振り棒	17.3	18.0	3.1	
112 1077	34	W37	W-137	振り棒(未製品)	(30.5)	10.9		
112 1078	34	W43	E-F-3-4 第7層	振り棒(未製品)	(14.5)	4.6	1.5	
113 1079	34	W44	E-F-2-4 箸6層	振り棒	21.0	7.2	0.5	
113 1080	34	W97	E-F-2-4 箸6層	振り棒	24.2	3.4	1.3	
113 1081	34	W162	W-162	振り棒(部材用)	22.8	4.3	1.0	
113 1082	34	W114	W-114	振り棒	38.5	5.5	1.9	
114 1083	34	W20	W-20	振り棒	(35.8)	(8.1)	(3.0)	
114 1084	34	W85	W-85	D-3 SR20第6層	37.5	6.2	0.9	
115 1085	34	W148	W-148	振り棒	54.2	6.7	1.4	
115 1086	34	W112	W-112	E-F-3-4 第8層	13.9	(24.4)	3.7	
115 1087	35	W68	W-68	器具材	20.5	4.0	7.7	
115 1088	35	W113	W-113	曲柄標鉗(標紙)	34.0	3.8	3.1	
116 1089	35	W70	W-70	曲柄標鉗(反面)	17.4	3.9	2.4	
116 1090	35	W29	W-29	曲柄標鉗(反面)	17.0	3.0	2.6	
116 1091	35	W170	E-F-3-4 第8層	曲柄標鉗(反面)	(13.6)	5.2	4.9	
116 1092	35	W115	W-115	曲柄標鉗(反面)	(18.6)	(21.4)	2.9	
116 1093	35	W48	W-48	曲柄標鉗(反面)	17.5	3.5	2.5	
116 1094	35	W56	C-D-3-4 第6-7層	曲柄標鉗(反面)	12.9	3.7	3.1	
116 1095	35	W13	W-13	標鉗	(11.7)	4.1	3.7	
116 1096	35	W46	W-46	標鉗	19.3	6.5	4.6	
116 1097	35	W86	W-86a・b	標鉗	(13.5)	(3.6)	(2.7)	
117 1098	35	W63	W-63	白	11.2	(16.9)	5.8	
117 1099	35	W145	W-145	白	長径20.7	短径18.8	高さ11.3	底径12.5
117 1100	35	W11	W-11	白	(33.5)	(13.5)	(1.7)	
117 1101	36	W77	W-77	白	97.2	12.3	1.7	
118 1102	36	W7	W-7	白	(31.4)	9.1	1.0	
118 1103	36	W50	W-50a・b	直柄平鉗(法鉗V)	(10.3)	(5.7)	(0.9)	全面朱塗
118 1104	36	W55	W-55a・b	直柄平鉗(法鉗V)	(11.6)	(2.3)	0.6	全面朱塗
118 1105	36	W102	W-102	直柄平鉗(法鉗V)	(17.2)	(4.4)	(0.6)	
118 1106	36	W41	W-41	E-F-3-4 第8層	22.6	4.7	0.7	
118 1107	36	W89	W-89	直柄平鉗(法鉗V)	22.1	3.3	1.0	
119 1108	36	W123	W-123	直柄平鉗(法鉗V)	17.4	7.0	0.7	
119 1109	36	W54	W-54a・b	直柄平鉗(法鉗V)	(22.9)	(7.0)	(0.6)	

図版番号	写真番号	整理番号	撮影番号	種類		長さ(残闇)cm	幅(残闇)cm	厚さ(残闇)cm	備考
				馬	刀				
119 1110	36	W155	B-C-3-4 SR201第6-8層	剣形木製品	23.2	3.0	3.3	2.1	
119 1111	37	W90	W-90	剣形木製品	15.6	2.1	0.6	0.6	
119 1112	37	W8	—	剣形木製品	17.0	4.3	1.1	0.8	
120 1113	37	W103	W-103a・b	—	42.9	(3.0)	(1.0)		
120 1114	37	W18	W-18	剣形または槍形木製品	(42.9)				
120 1115	37	W2	W-2	槍形または槍形木製品	9.6	2.7	2.5	2.5	赤色顔料付着
120 1116	37	W57	W-57a・b	木灰木製品	20.9	2.0	2.1	2.1	
120 1117	37	W104	W-104a・b	舟形木製品	10.9	2.5	2.3	2.3	
121 1118	37	W71	W-71	容器脚部	5.9	1.2	1.0	1.0	
121 1119	37	W134	W-134	容器把手	9.5	(5.2)	1.1	1.1	
121 1120	37	W42	W-42	容器蓋(合子)	19.2	18.5	1.6	1.6	
121 1121	37	W107	W-107	容器蓋(合子)	(25.7)	短径12.4	高さ1.1	高さ1.1	
121 1122	37	W156	W-156	容器蓋(合子)	(25.7)	(12.7)	2.0	2.0	幅16.2
121 1123	37	W128	W-128	蓋	25.8	6.6	1.2	1.2	
122 1124	37	W106	W-106	蓋	58.6	(14.6)	1.6	1.6	
122 1125	38	W164	W-164	D-3 SR201第3層	(35.3)	14.3	1.6	1.6	
122 1126	38	W108	W-108	C-D-3-4 第6-8層	(11.3)	13.5	1.7	1.7	
123 1127	38	W35	W-35	C-D-3-4 第6-~層	(22.5)	19.0	2.8	2.8	
123 1128	38	W109	W-109	E-F-3-4 第7層	33.0	10.3	1.0	1.0	
123 1129	38	W161	W-161	C-D-3-4 第7層	(24.7)	10.0	1.4	1.4	
124 1130	38	W110	W-110	G-H-3-4 第7層	(22.5)	(15.1)	0.8	0.8	
124 1131	38	W100	W-100a・b	C-D-3-4 第7層	20.8	14.1	3.9	3.9	
124 1132	38	W45	W-45	盤	20.1	12.0	1.0	1.0	
124 1133	38	W91	W-91	容器(盤)	5.4	9.7	0.7	0.7	
125 1134	38	W47	W-47	E-F-2-~4 第6層	(17.6)	10.9	1.3	1.3	
125 1135	38	W33	W-33	B-3 SR201	(16.3)	(8.1)	2.0	2.0	
125 1136	38	W9	W-9	槽	(19.3)	(7.5)	(6.9)	(6.9)	
126 1137	38	W58	W-58	円筒形容器	6.3	3.5	3.3	3.3	
126 1138	38	W163	W-163	D-3 SR201第3層	(11.9)	(13.5)	(7.7)	(7.7)	
126 1139	38	W101	W-101a・b	C-D-3-4 第7層	(12.0)	(6.5)	(2.2)	(2.2)	
126 1140	38	W69	W-69	アカ取り	(13.5)	8.8	4.6	4.6	
126 1141	38	W95	W-95	C-D-3-4 第7層	14.5	8.7	2.7	2.7	
126 1142	39	W61	W-61	部材(文字状)	12.2	6.4	1.0	1.0	
127 1143	39	W79	W-79a・b	E-F-3-4 第7層	33.8	10.8	1.6	1.6	片面全面炭化
127 1144	39	W6	W-6	部材	40.9	5.5	0.8	0.8	
127 1145	39	W118	W-118	部材	(17.4)	(10.5)	(3.8)	(3.8)	
127 1146	39	W140	W-140	部材	(24.9)	(10.8)	(1.2)	(1.2)	
127 1147	39	W127	W-127	B-C-3-4 SR201第6-~層	28.0	4.9	4.6	4.6	
127 1148	39	W30	W-30	B-3 SR201	(19.7)	(17.2)	6.0	6.0	
128 1149	39	W62	W-62	部材	(46.1)	5.7	1.1	1.1	
128 1150	39	W143	W-143	部材	34.7	7.5	1.0	1.0	
128 1151	39	W75	W-75	部材	12.0	16.4	4.5	4.5	
129 1152	39	W39	W-39	部材	33.9	5.8	1.2	1.2	
129 1153	39	W150	W-150	B-C-3-4 SR201第6-~層	(32.5)	(5.7)	(1.2)	(1.2)	
129 1154	39	W38	W-38	E-F-3-4 第7層	(14.7)	7.5	1.1	1.1	
129 1155	39	W84	W-84	部材	(23.1)	(17.9)	2.5	2.5	
129 1156	39	W15	W-15	C-D-3-4X 第7層	(34.8)	12.7	4.4	4.4	加工無有り
130 1157	39	W27	W-27	部材	(62.4)	(14.6)	1.7	1.7	
130 1158	39	W26	W-26	部材	(57.3)	(18.2)	1.1	1.1	
130 1159	39	W19	W-19	部材	(85.9)	10.4	2.0	2.0	
131 1160	39	W21	W-21	部材	(69.3)	(14.0)	2.2	2.2	
131 1161	39	W17	W-17	部材	60.9	8.7	1.1	1.1	
131 1162	40	W144	W-144	部材	(80.0)	10.1	2.8	2.8	
132 1163	40	W29	W-29	部材	60.2	15.8	6.3	6.3	
132 1164	40	W24	W-24・25	梯子	(72.4)	18.4	4.1	4.1	W-24・25は同一個体
133 1165	40	W28	W-28	部材	(56.9)	12.8	3.3	3.3	
133 1166	40	W32	W-32	B-3 SR201	(41.7)	(5.0)	(3.1)	(3.1)	
133 1167	40	W34	W-34	C-D-3-4 第6-7層	38.1	8.9	3.4	3.4	
134 1168	40	W65-1	W-65-1	栓	29.3	9.2	9.0	9.0	
134 1169	40	W98	W-98	C-D-3-4 第7層	(20.2)				
134 1170	40	W154	W-154	栓	(19.5)				
134 1171	40	W31	W-31	B-3 SR201	(12.5)				
134 1172	40	W160	W-160	E-F-2-~4 第5-6層	15.2	7.3	6.9	6.9	炭化
134 1173	40	W52	W-52	C-D-3-4 第5-6層	(11.3)	7.5	6.6	6.6	
135 1174	40	W141	W-141	矢板	39.2	(8.4)	4.2	4.2	(1.3)

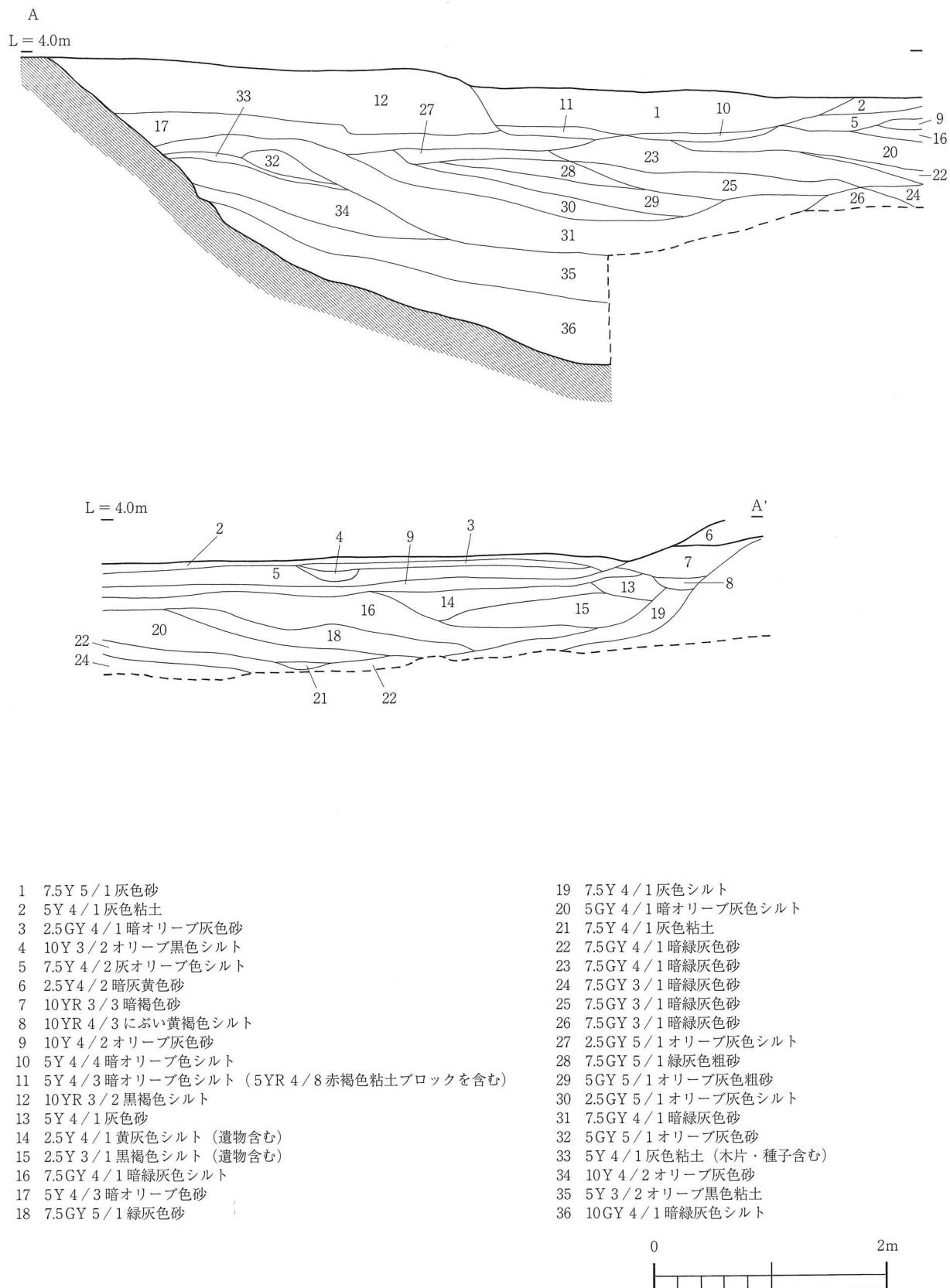
図版番号	写真整理番号	撮影番号	遺構・部位	種類	長さ(残長)cm	幅(残幅)cm	厚さ(残厚)cm	備考
135 1175	W65	W-65	-	矢板	8.2 (25.5)	7.9	2.4 3.4	
135 1176	W76	W-76a・b	-	矢板	7.8 (27.0)	7.8	1.9	
136 1177	W122	W-122	-	矢板	30.7 (48.8)	3.3	3.1	
136 1178	W33	W-93	-	杭	3.3 (44.6)	6.1	5.4	全体炭化
136 1179	40	W121	W-121	杭	3.1 (44.6)	5.9	4.4	炭化部有り
136 1180	40	W117	W-117	杭	4.1 (39.1)	4.1	3.3	
136 1181	W59	W-59	-	杭	3.8 (25.0)	5.5	3.8	
136 1182	W120	W-120	-	杭	3.5 (15.7)	3.9	3.5	
136 1183	40	W14	W-14	杭	4.1 (27.8)	4.3	4.1	
137 1184	W60	W-60	-	杭	2.3 (27.0)	4.8	2.3	
137 1185	W119	W-119	-	杭	0.5 (18.5)	3.3	0.5	人物画
137 1186	41	W1	C・D-3・4 筋6層	板状木製品 器種不明	1.4 (10.4)	3.5	1.4	
137 1187	W72	W-72	-	板状木製品 器種不明	1.9 (8.6)	5.3	1.9	
137 1188	W126	W-126	-	板状木製品 器種不明	1.9 (22.3)	5.3	1.9 (29.1)	
137 1189	41	W131	W-131	板状木製品 器種不明	1.6 (14.9)	3.4	1.6 (3.4)	
137 1190	W99	W-99	C・D-3・4 筋7層	板状木製品 器種不明	0.7 (11.8)	3.9	0.7 (3.9)	
138 1191	W133	W-133	E・F-3・4 第8層	板状木製品 器種不明	0.7 (20.9)	8.7	0.8 (8.7)	
138 1192	W159	W-159	E・F-2・4 第5・6層	板状木製品 器種不明	0.7 (15.3)	6.8	0.7 (6.8)	
138 1193	W32	W-32	-	板状木製品 器種不明	0.5 (23.2)	7.0	0.5 (7.0)	
138 1194	41	W124	W-124	板状木製品 器種不明	0.5 (17.4)	6.0	0.5 (6.0)	
138 1195	W74	W-74	-	板状木製品 器種不明	0.2 (15.9)	2.8	0.2 (2.8)	
138 1196	W88	W-88	B・C-3・4 SR201第6～8層	板状木製品 器種不明	0.7 (9.8)	10.2	0.7 (10.2)	
138 1197	W152	W-152	-	板状木製品 器種不明	0.5 (9.9)	3.9	0.5 (3.9)	
138 1198	W116	W-116	-	板状木製品 器種不明	0.7 (12.8)	3.1	0.7 (3.1)	
138 1199	W64	W-64	-	板状木製品 器種不明	0.7 (16.5)	5.4	0.7 (5.4)	
138 1200	W51	W-51	C・D-3・4 筋7層	板状木製品 器種不明	3.2 (25.3)	4.2	3.2 (4.2)	
139 1201	41	W168	W-168	板状木製品 器種不明	2.3 (32.4)	2.6	2.3 (2.6)	
139 1202	41	W125	W-125	板状木製品 器種不明	4.1 (22.8)	5.8	4.1 (5.8)	
139 1203	41	W67	W-67	板状木製品 器種不明	2.8 (28.8)	7.2	2.8 (7.2)	
139 1204	W105	W-105	C・D-3・4 第7層	板状木製品 器種不明	2.3 (64.5)	3.1	2.3 (3.1)	
139 1205	41	W16	W-16	板状木製品 器種不明	0.9 (26.5)	1.5	0.9 (1.5)	
140 1206	W92	W-92	-	板状木製品 器種不明	1.3 (46.6)	1.4	1.3 (1.4)	
140 1207	W87	W-87	-	板状木製品 器種不明	2.9 (34.1)	3.4	2.9 (3.4)	
140 1208	W23	W-23	-	板状木製品 器種不明	2.4 (34.8)	2.9	2.4 (2.9)	
140 1209	W22	W-22	-	板状木製品 器種不明	1.0 (20.7)	1.9	1.0 (1.9)	
140 1210	W139	W-139	-	板状木製品 器種不明	1.1 (27.3)	1.3	1.1 (1.3)	炭化部有り
140 1211	W142	W-142	-	板状木製品 器種不明	1.0 (19.2)	1.5	1.0 (1.5)	炭化部有り
140 1212	41	W66	W-66	板状木製品 器種不明	0.8 (14.2)	1.8	0.8 (1.8)	
140 1213	W5	W-5	-	板状木製品 器種不明	0.8 (11.4)	2.0	0.8 (2.0)	
140 1214	W73	W-73	-	板状木製品 器種不明	1.2 (12.0)	1.2	1.2 (1.2)	
140 1215	W4	W-4	-	板状木製品 器種不明	3.3 (2.8)	3.3	3.1 (3.1)	
140 1216	W171	W-171	-	板状木製品(器種不明)				

図 版



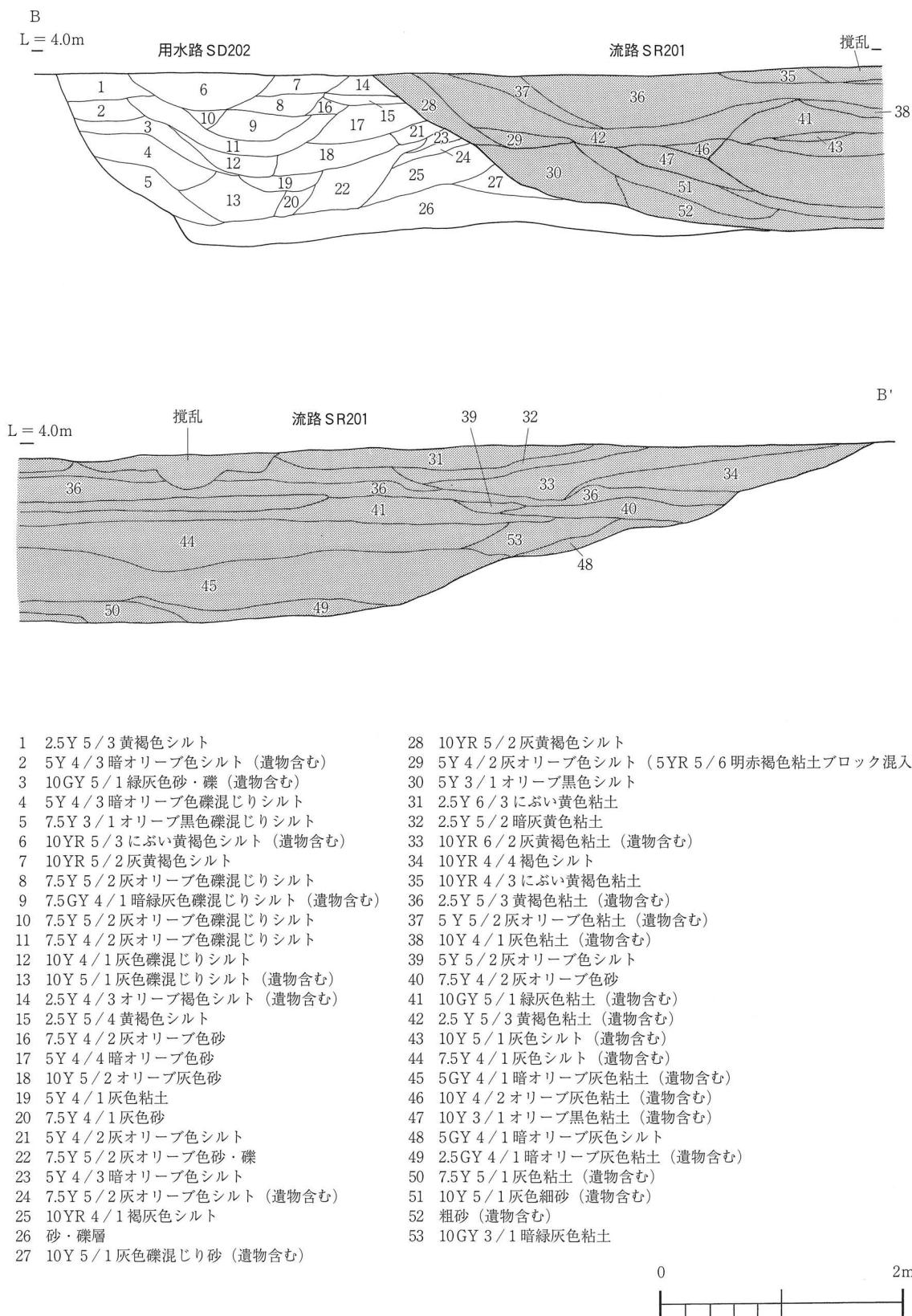
流路 SR201・用水路 SD202平面図（杭列 1 は搅乱下にも残存）

図版 2



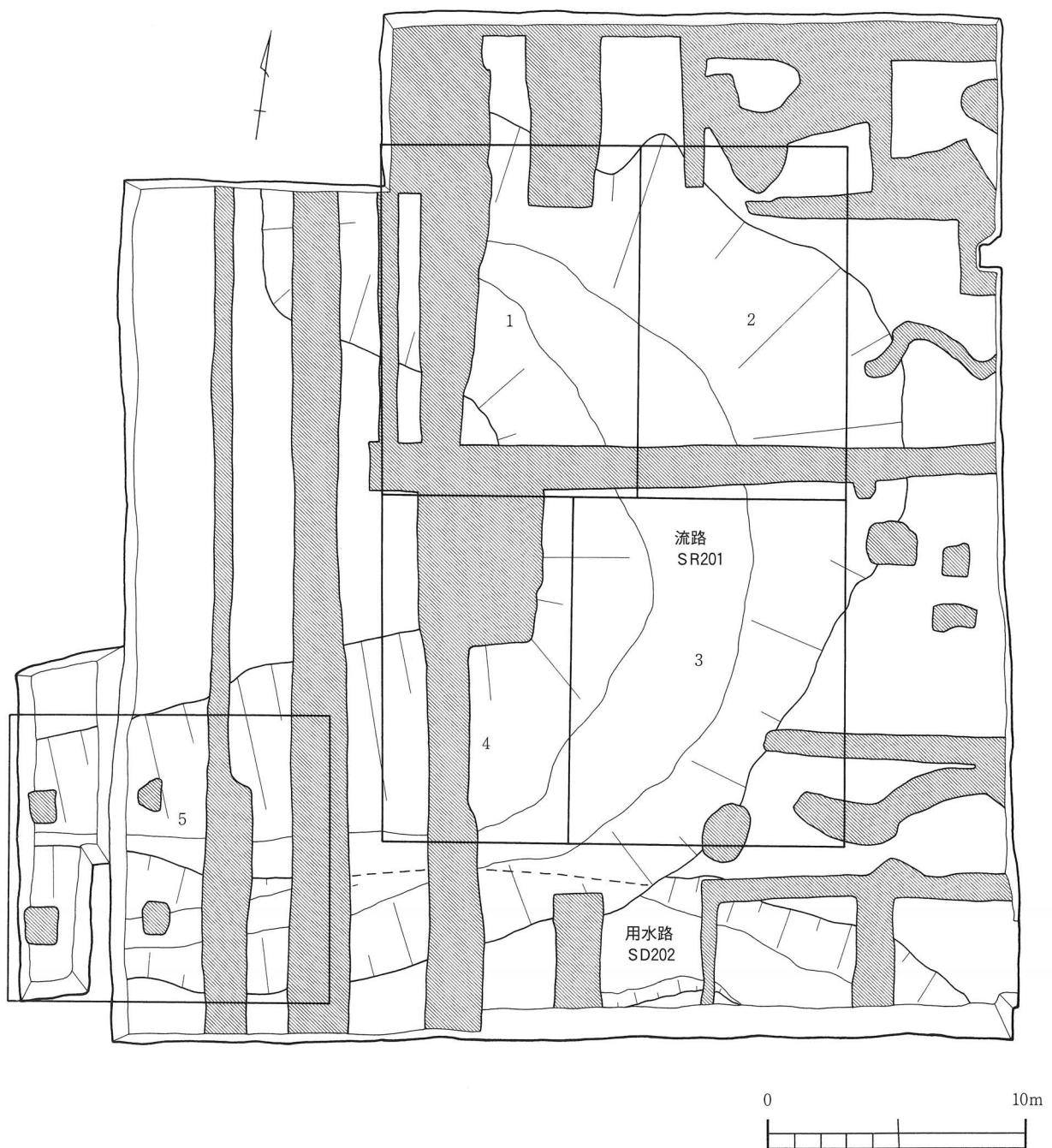
流路 SR201土層断面図 1

図版 3



流路 SR201土層断面図 2・用水路 SD202土層断面図

図版 4



流路 SR201遺物出土状況詳細平面配置図



流路 SR201遺物出土状況 1

図版 6

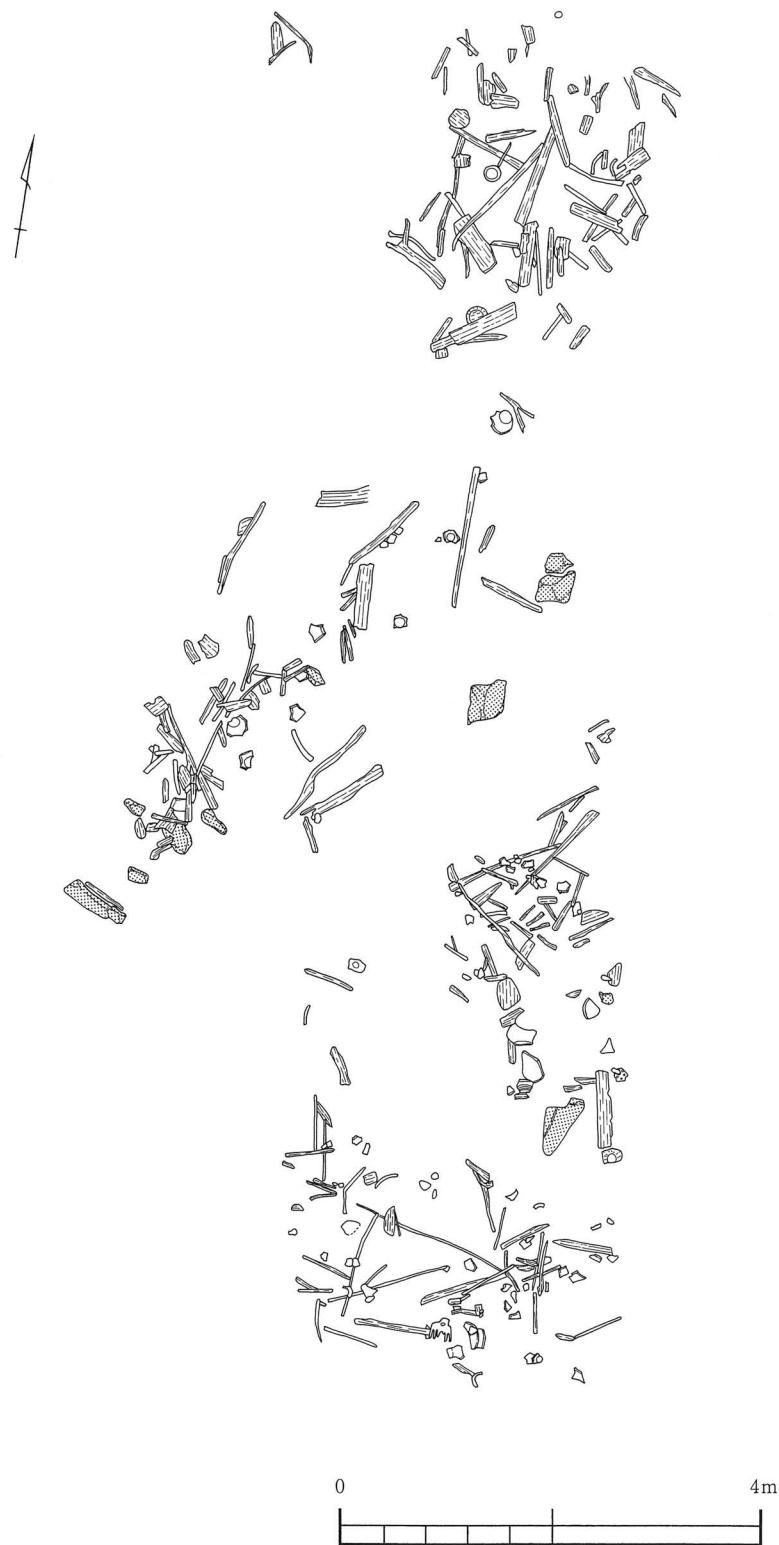


流路 SR201遺物出土状況 2

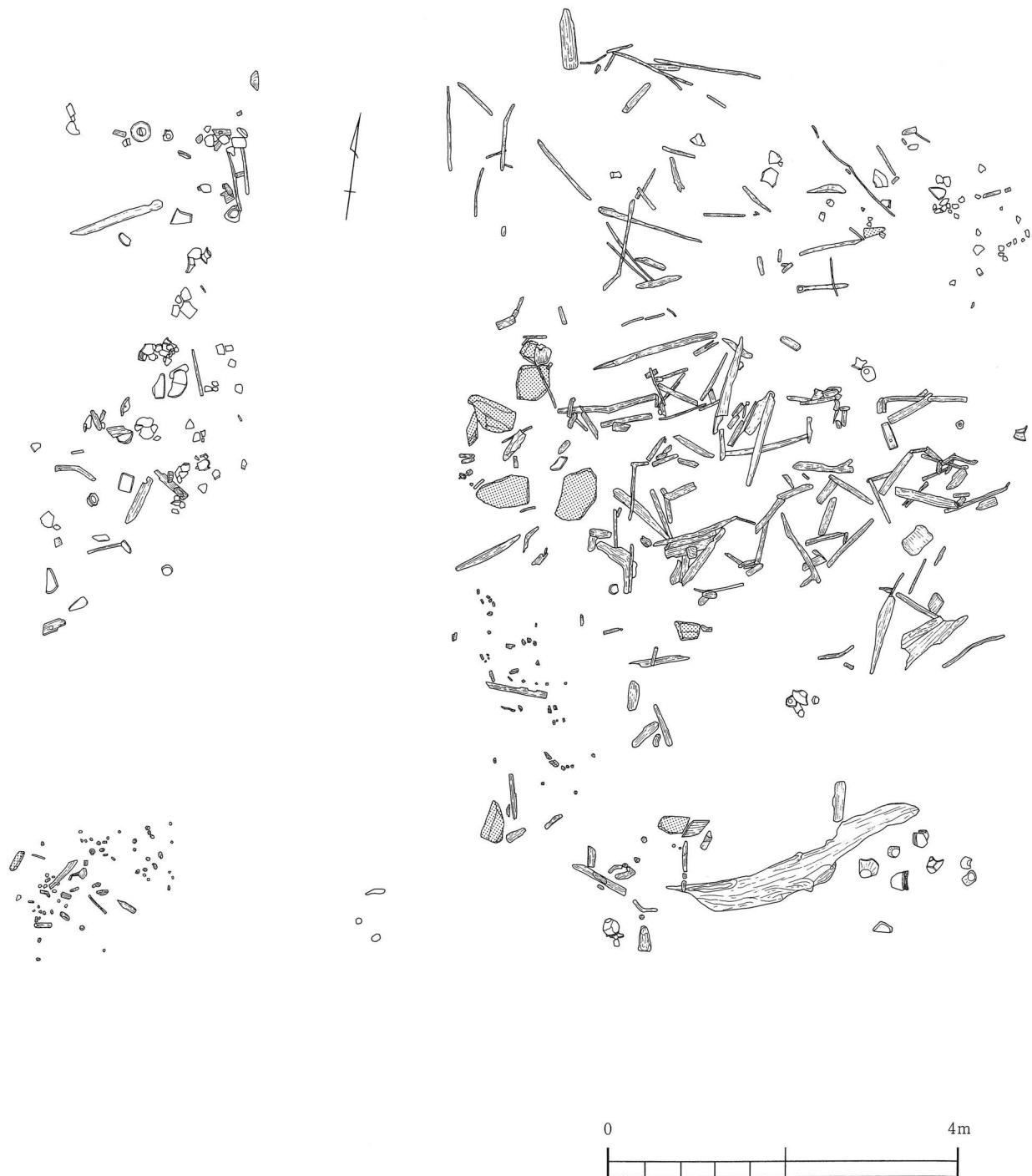


流路 SR201遺物出土狀況 3

図版 8

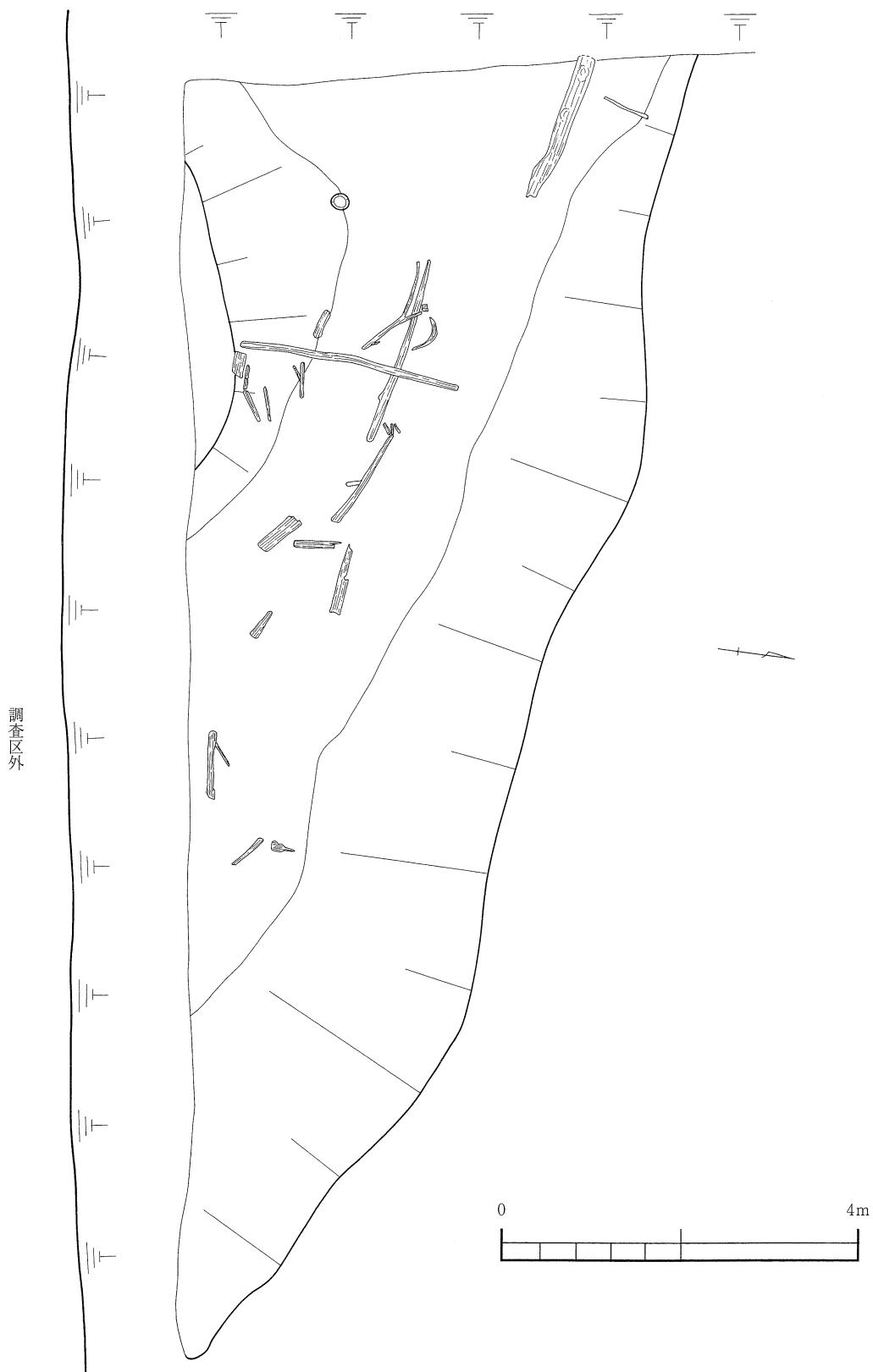


流路 SR201遺物出土状況 4

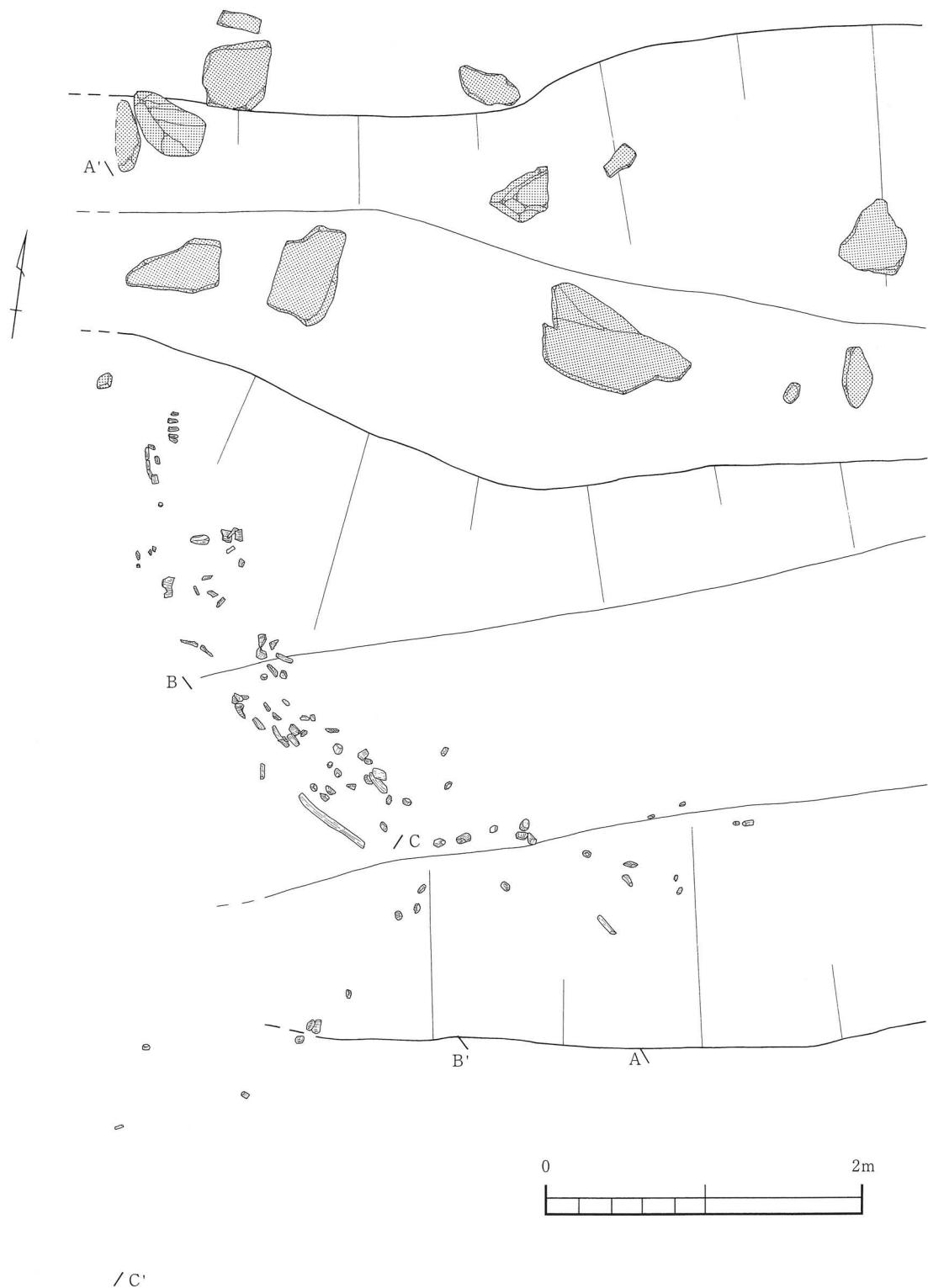


流路 SR201遺物出土状況 5

図版 10

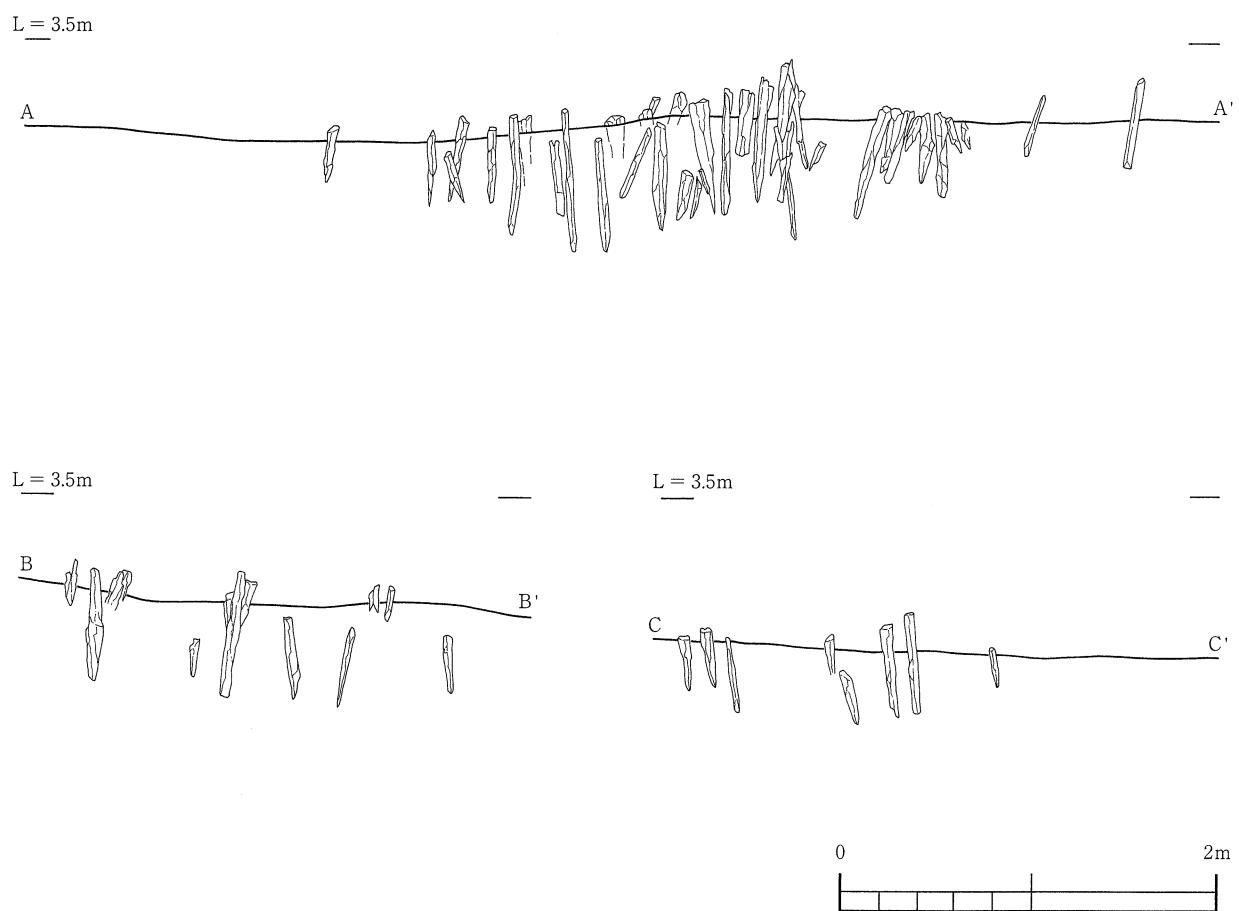


用水路 SD202遺物出土状況

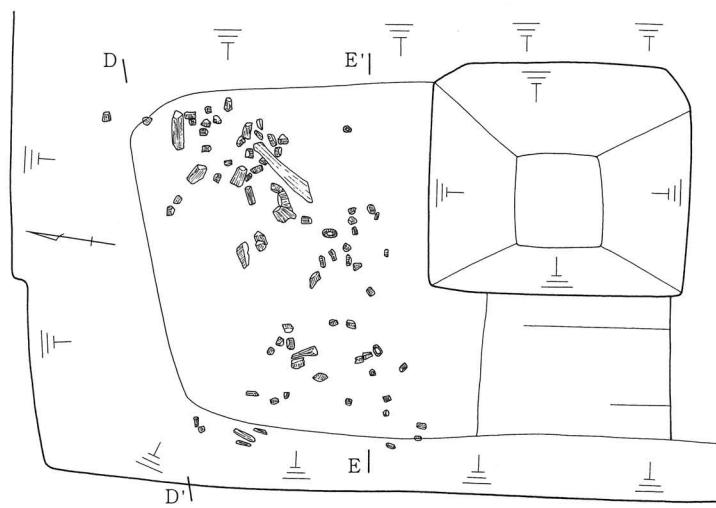


用水路 SD202杭列 1 平面図

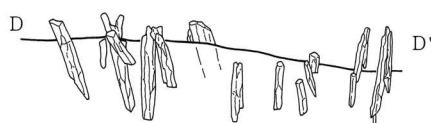
図版 12



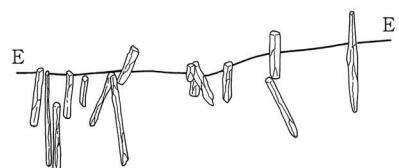
用水路 SD202杭列 1 断面図



L = 3.5m

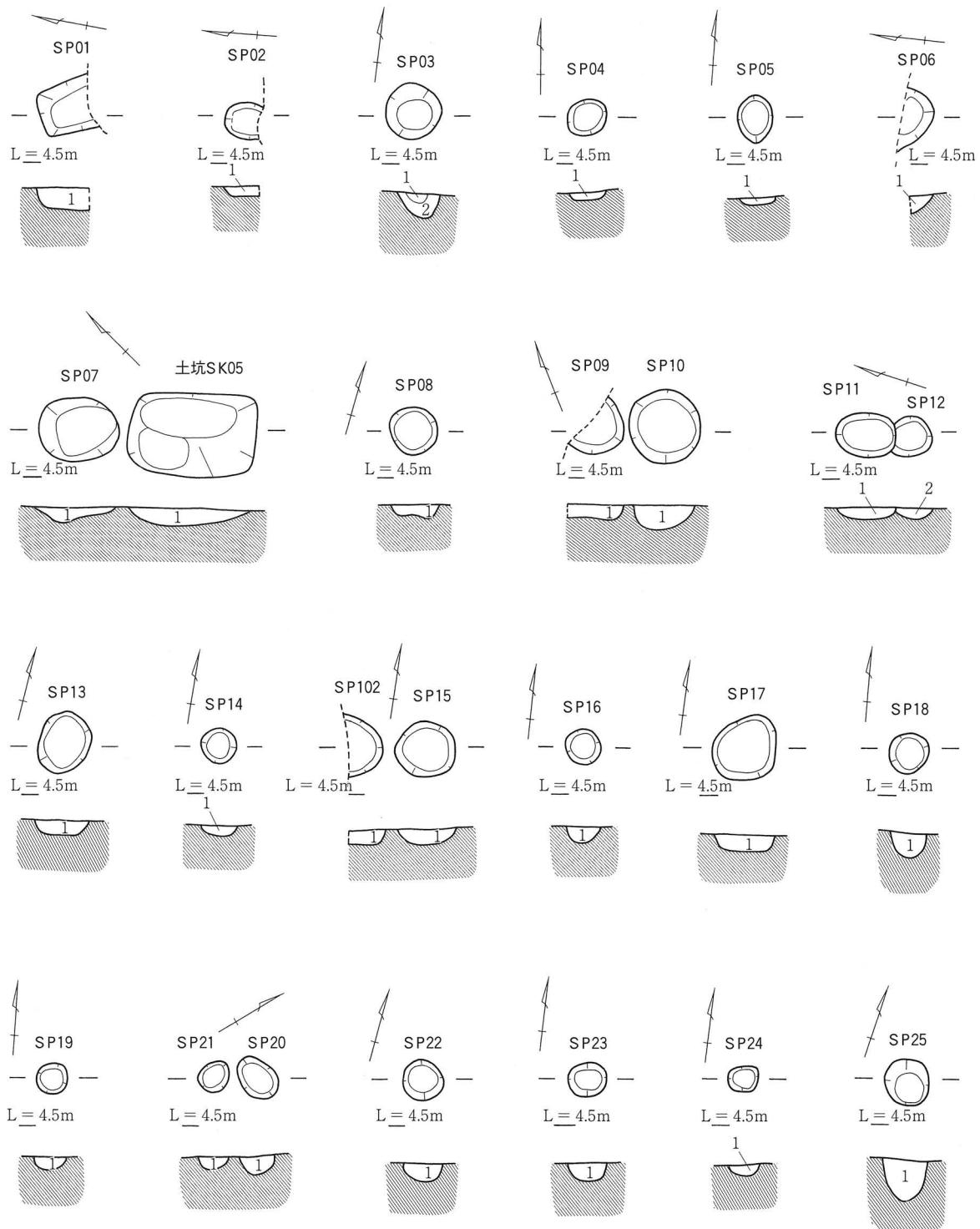


L = 3.5m

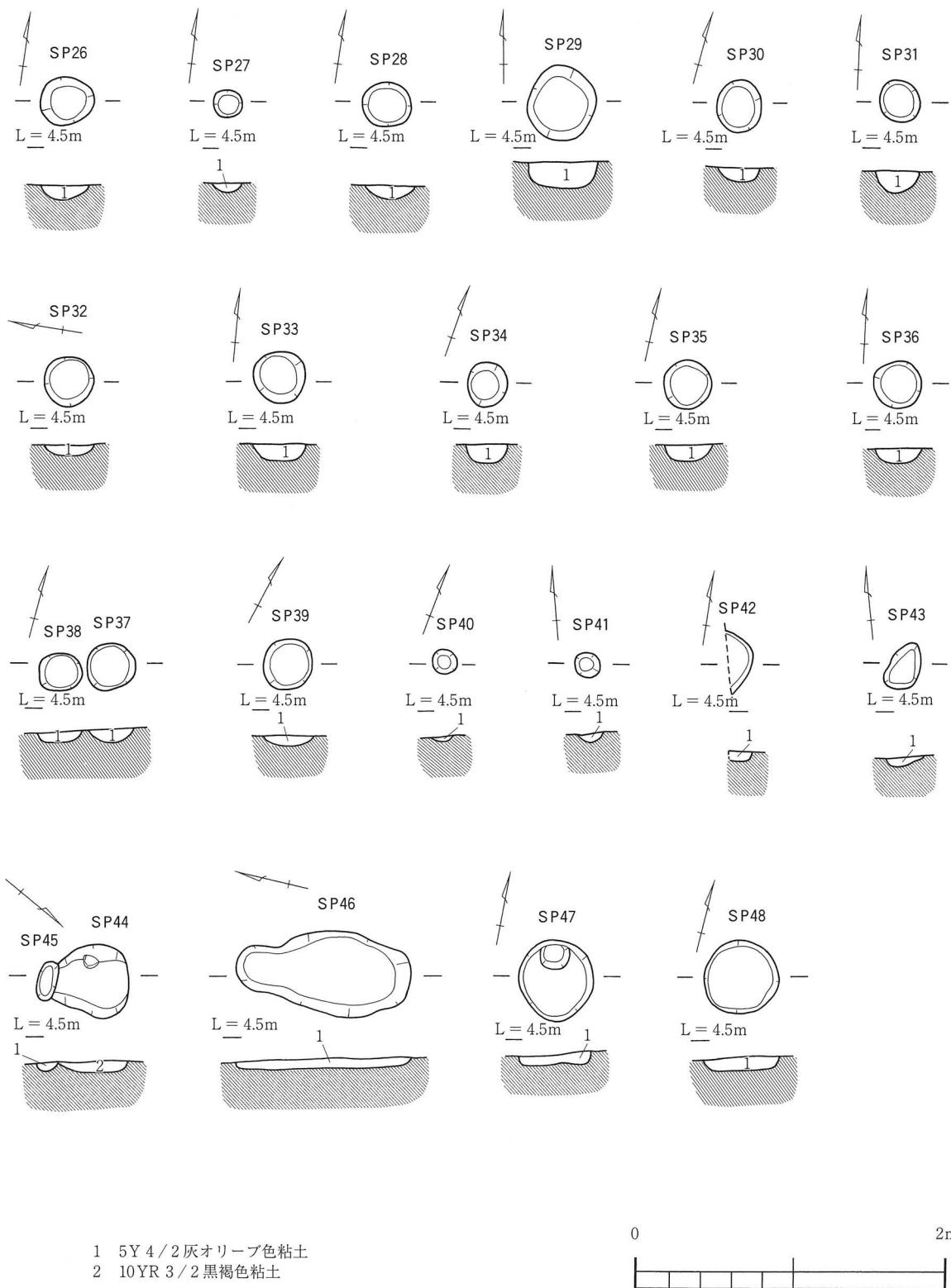


用水路 SD202杭列 2 平断面図

図版 14

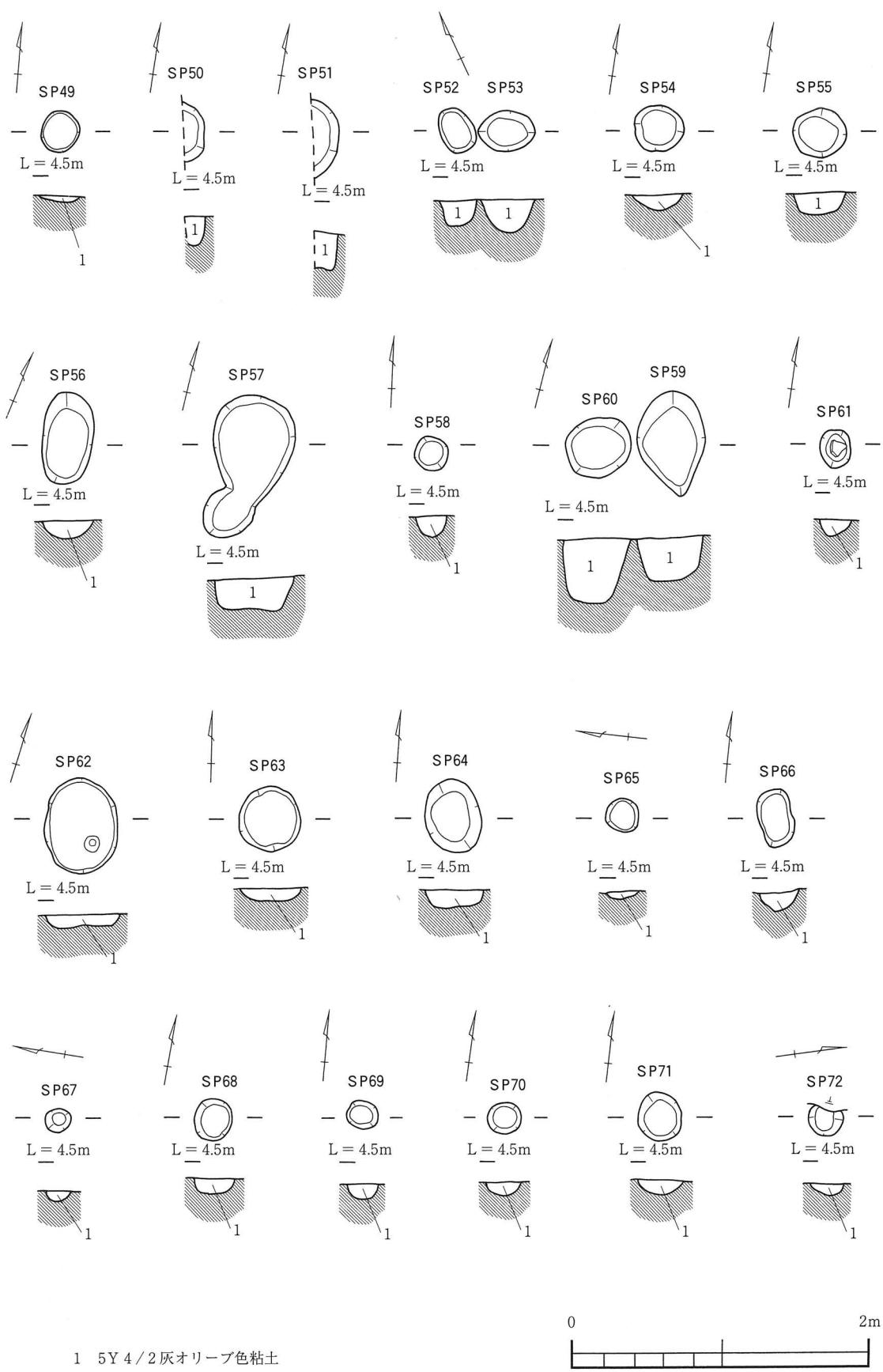


SP01～SP25・SP102・土坑 SK05 平断面図



SP26～SP48平面図

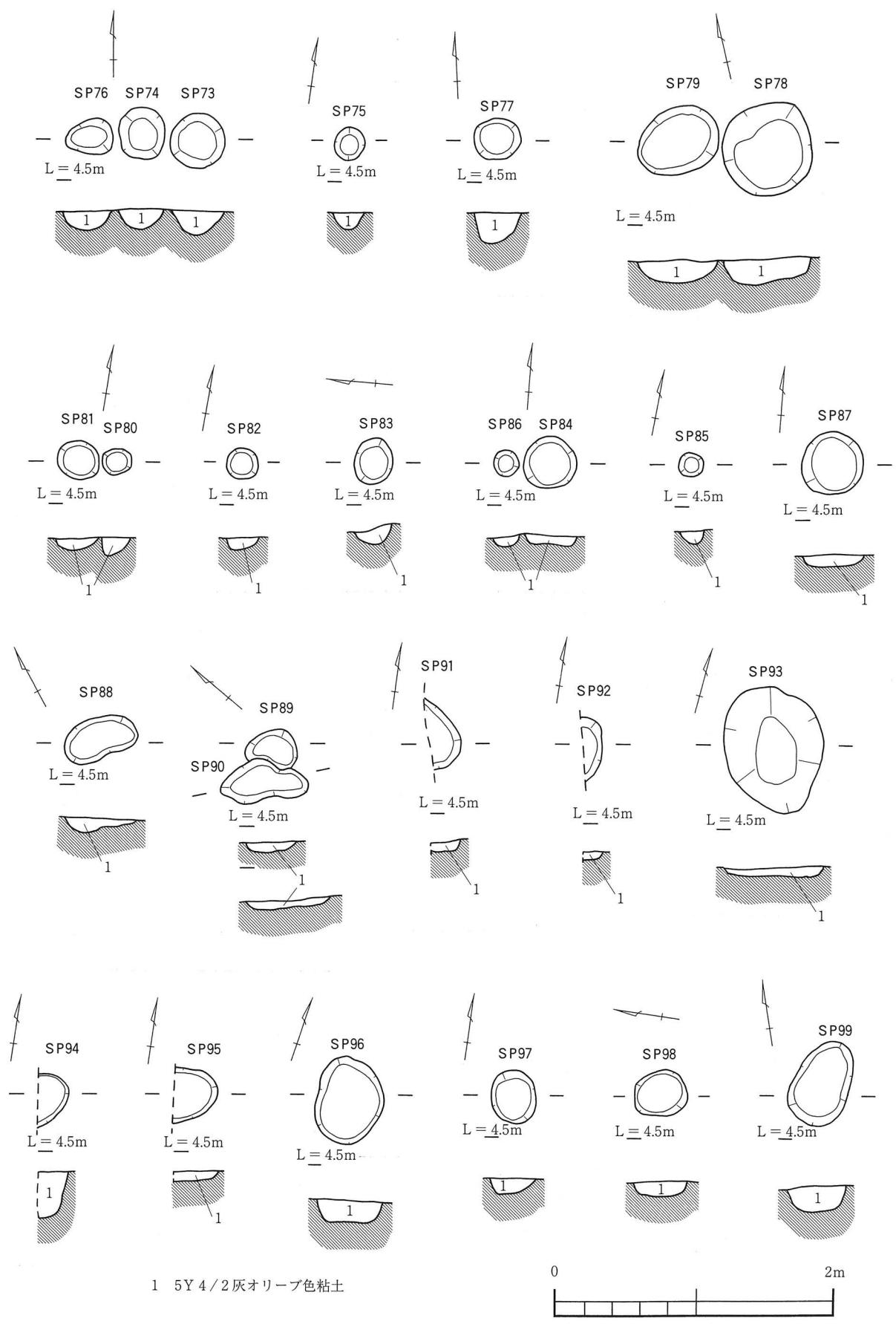
図版 16



1 5Y 4/2 灰オリーブ色粘土

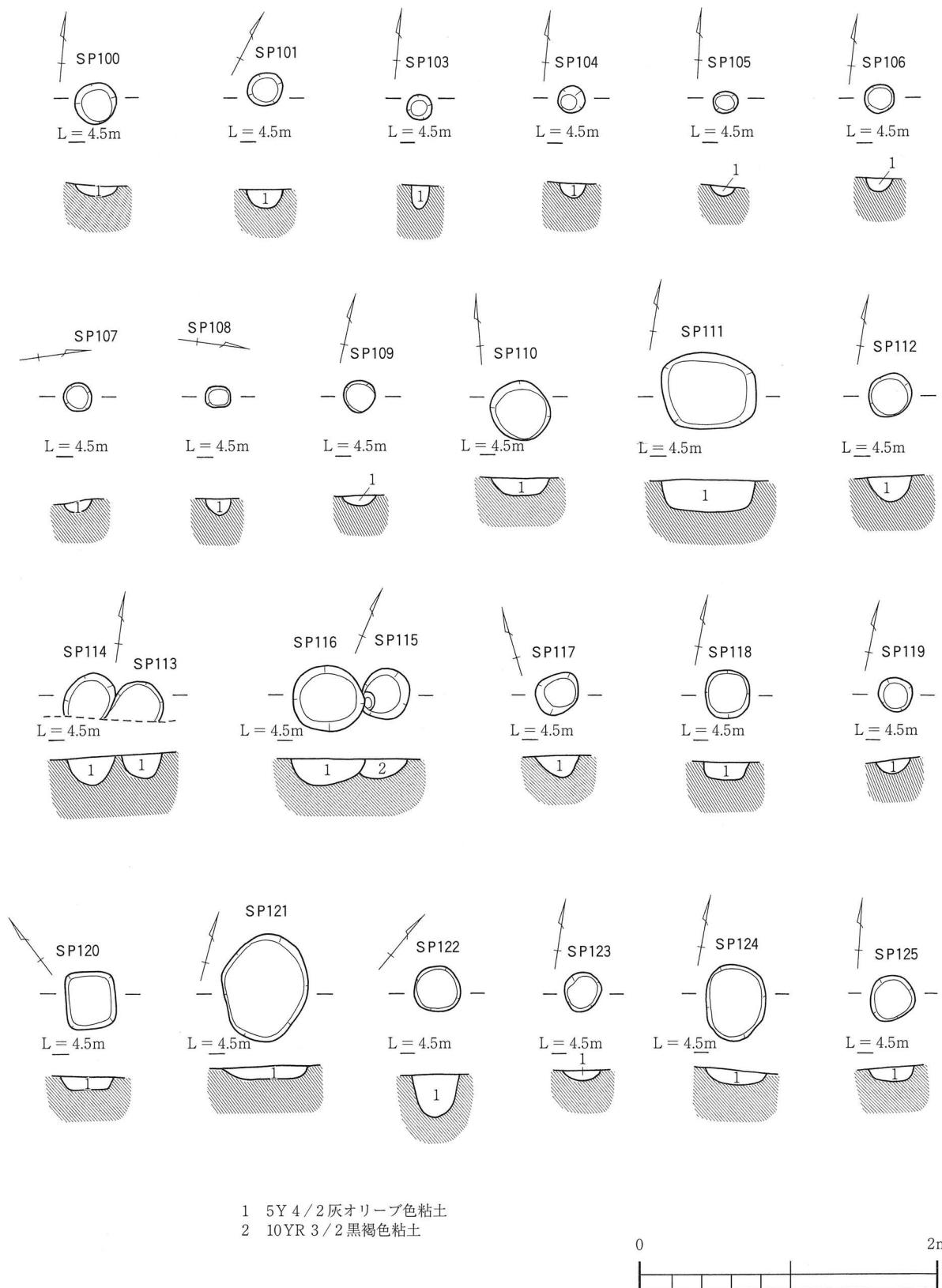
SP49~SP72平面面図

図版 17

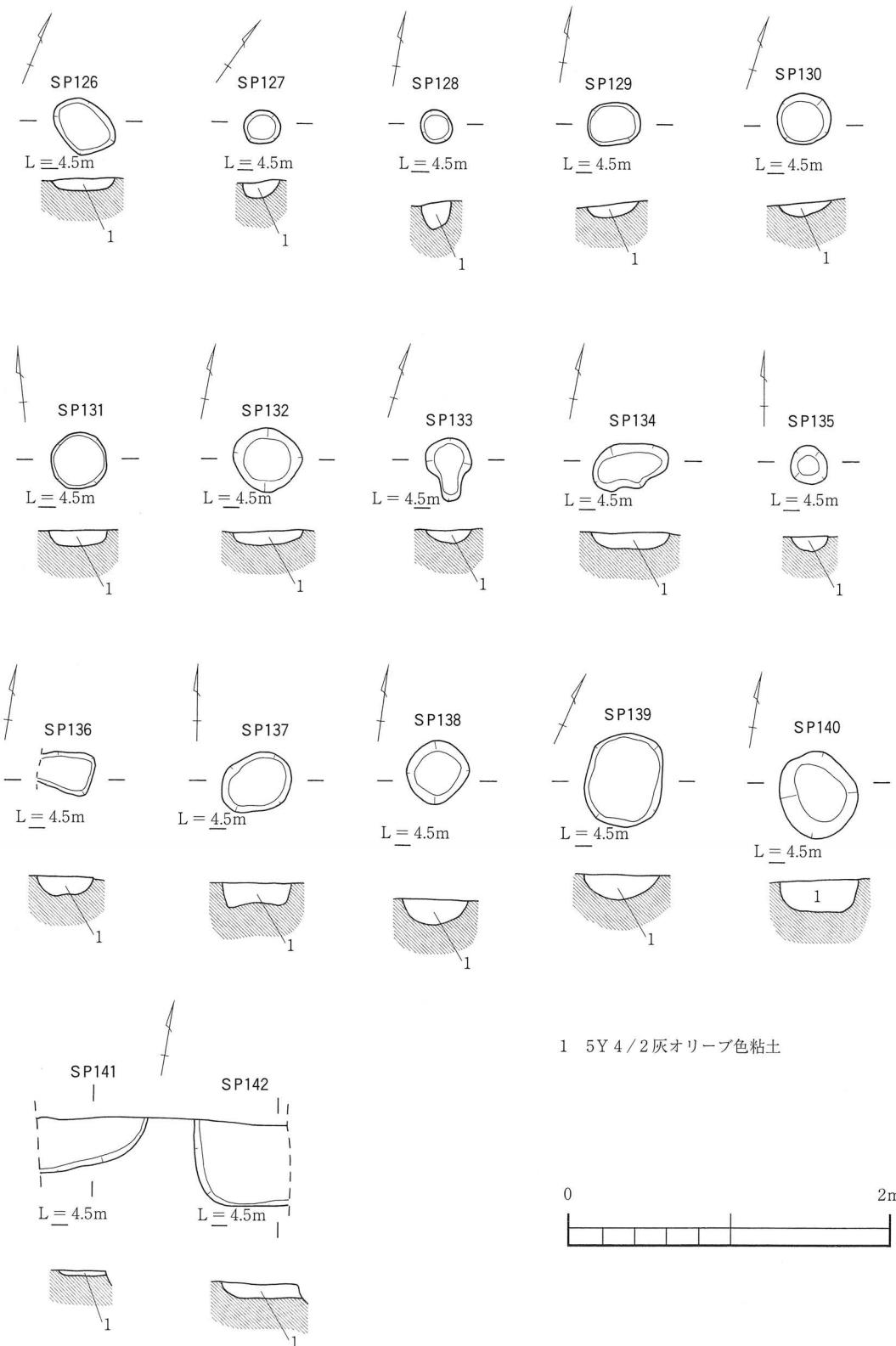


SP73～SP99平面面図

図版 18

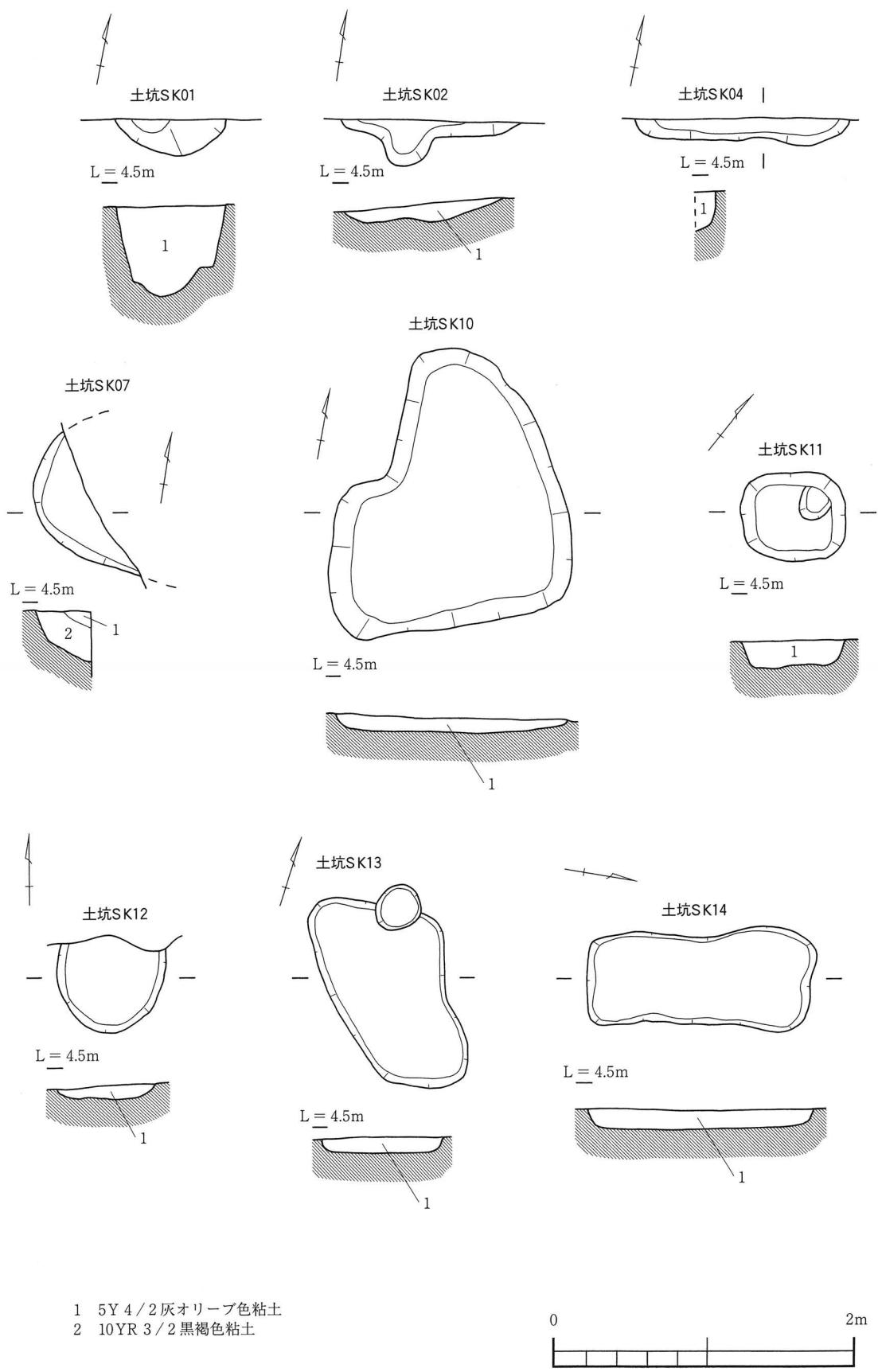


SP100・SP101・SP103～SP125断面図

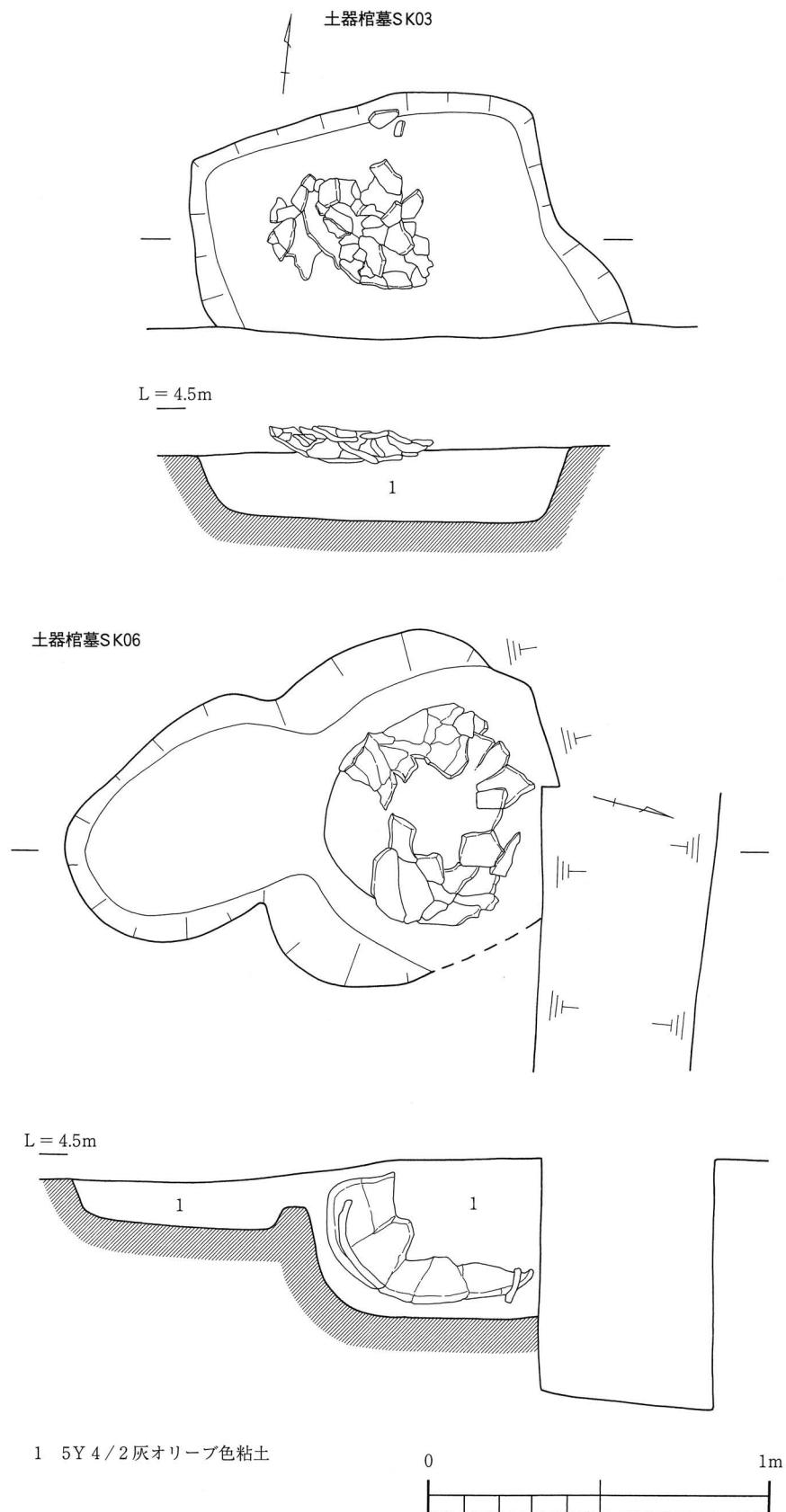


SP126～SP142平面面図

図版 20

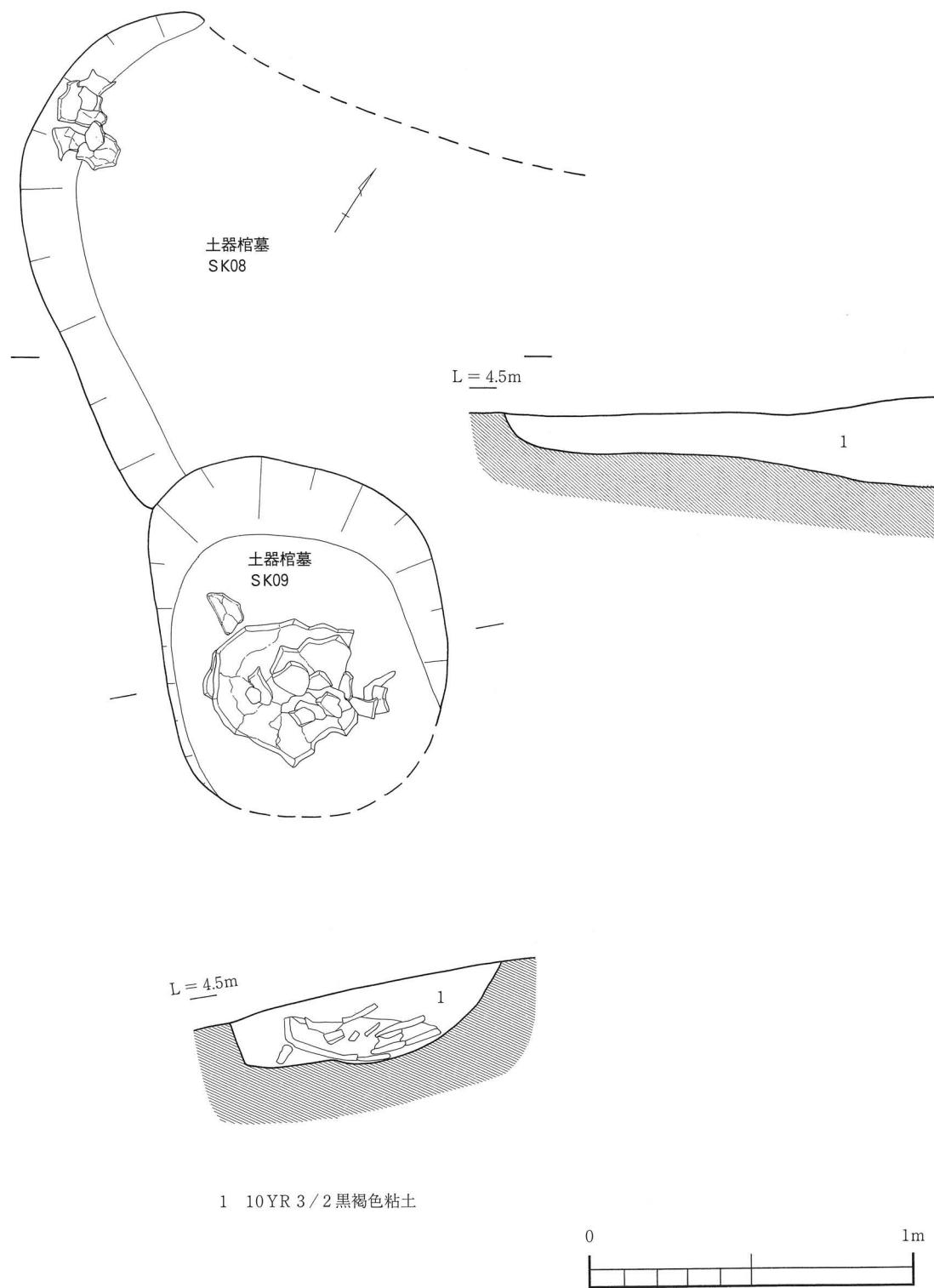


土坑 SK01・土坑 SK02・土坑 SK04・土坑 SK07・土坑 SK10～土坑 SK14 平断面図

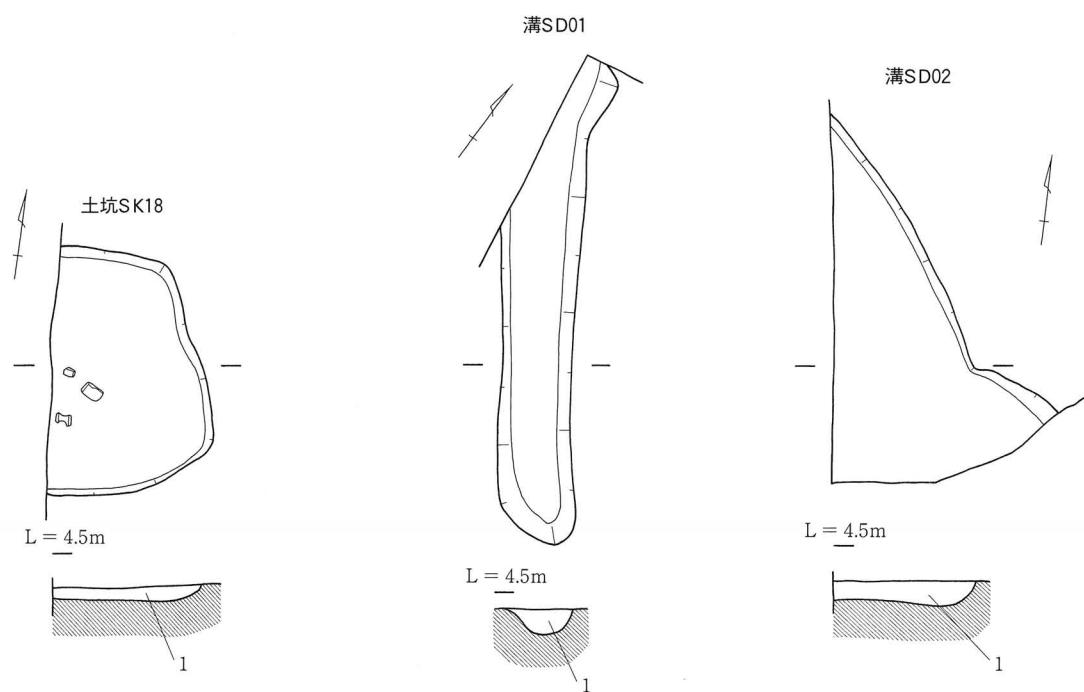
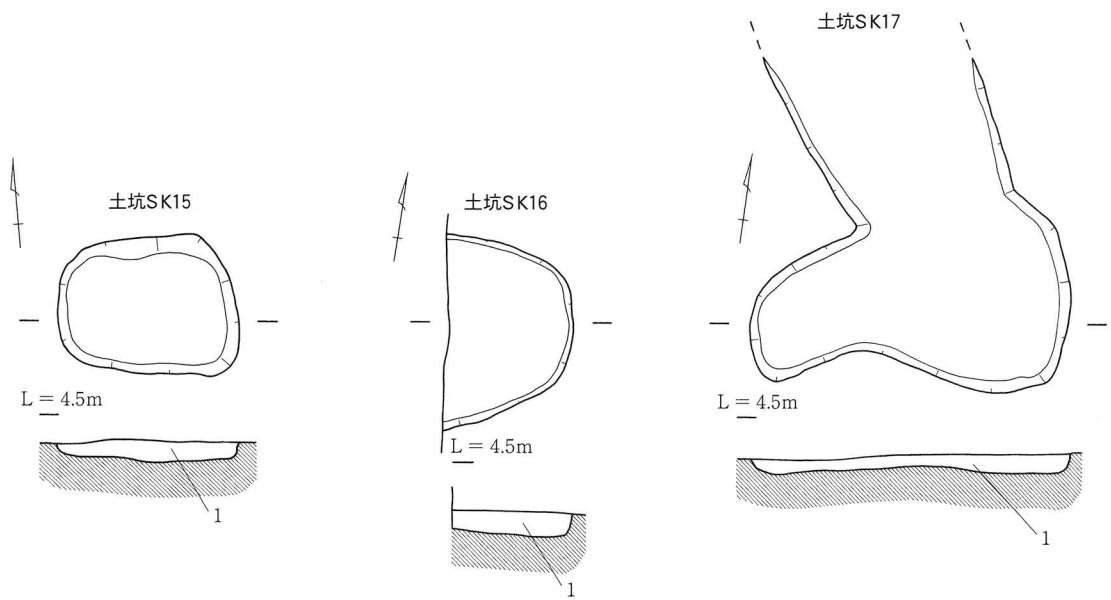


土器棺墓 SK03・土器棺墓 SK06平面面図

図版 22



土器棺墓 SK08・土器棺墓 SK09平面図

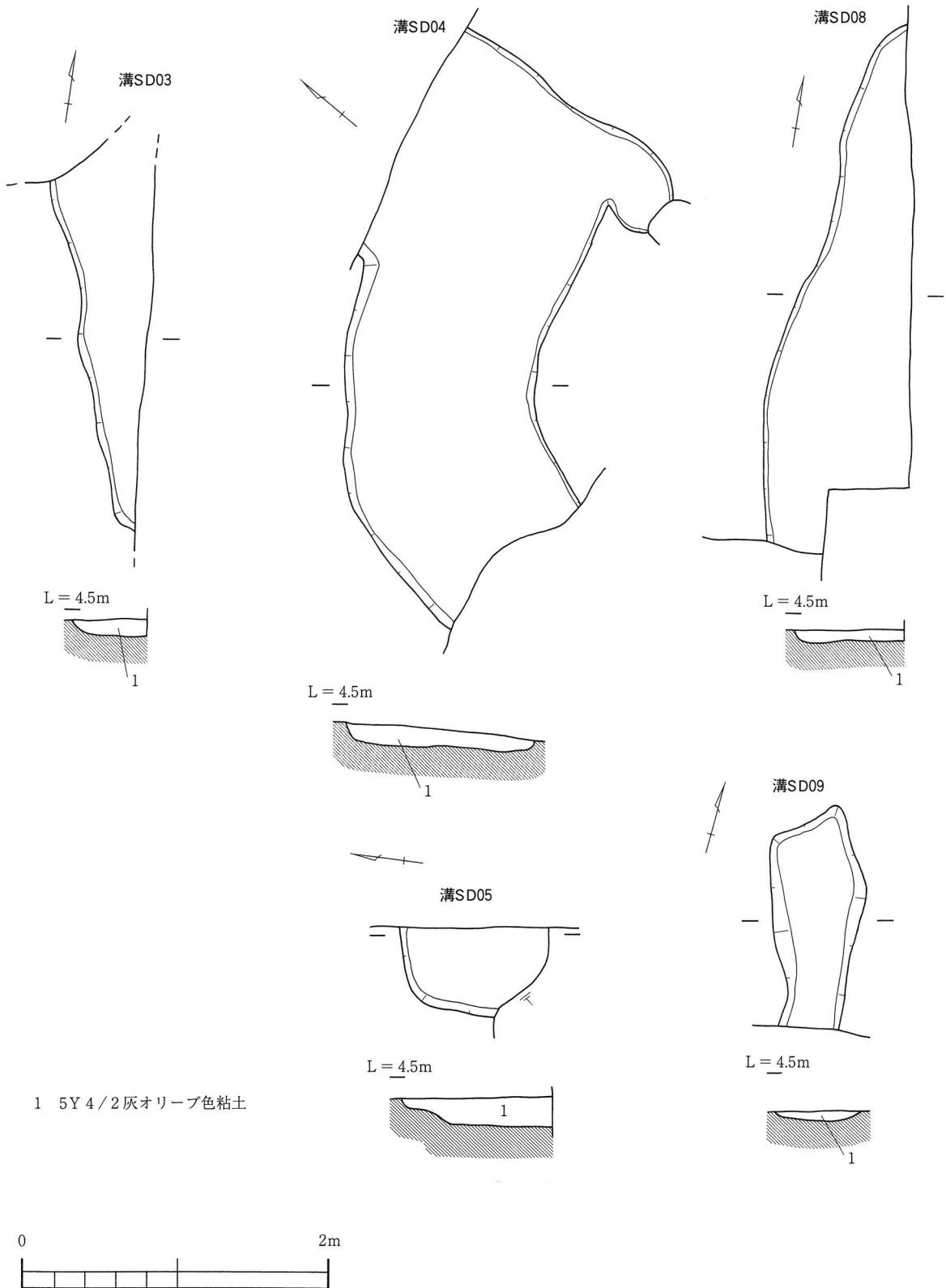


1 5Y4/2灰オリーブ色粘土

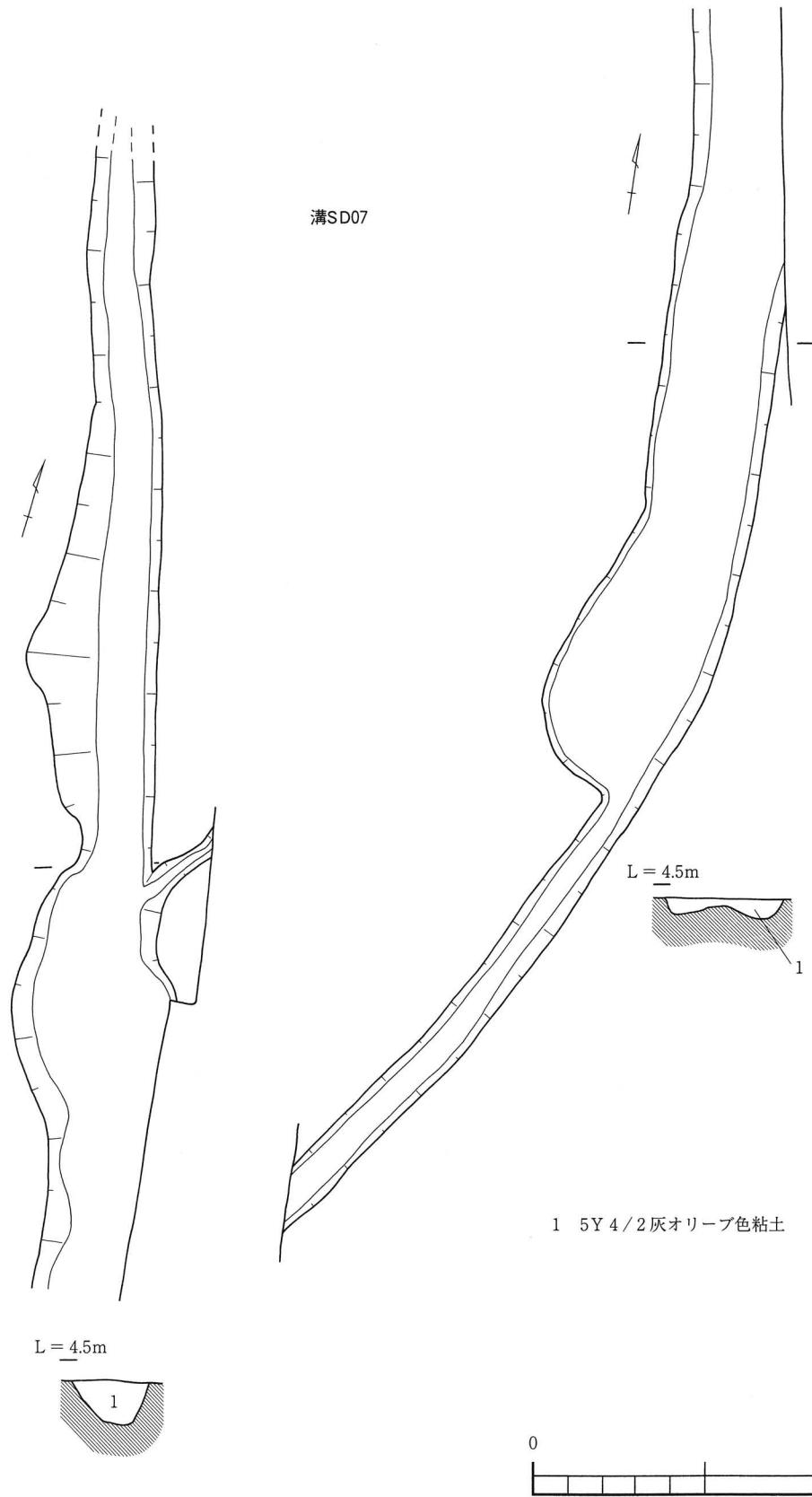


土坑 SK15～土坑 SK18・溝 SD01・溝 SD02断面図

図版 24

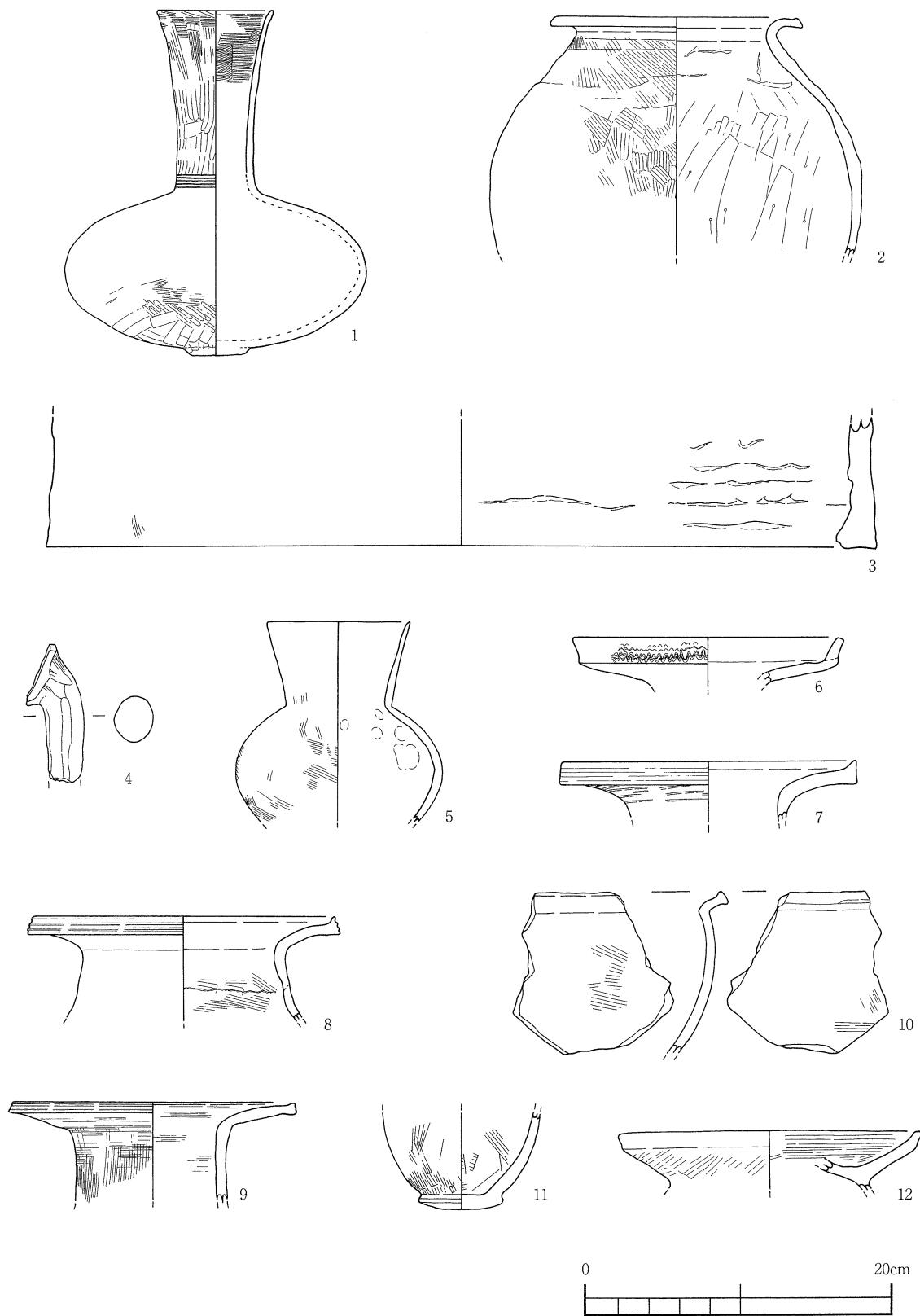


溝 SD03～溝 SD05・溝 SD08・溝 SD09平面図

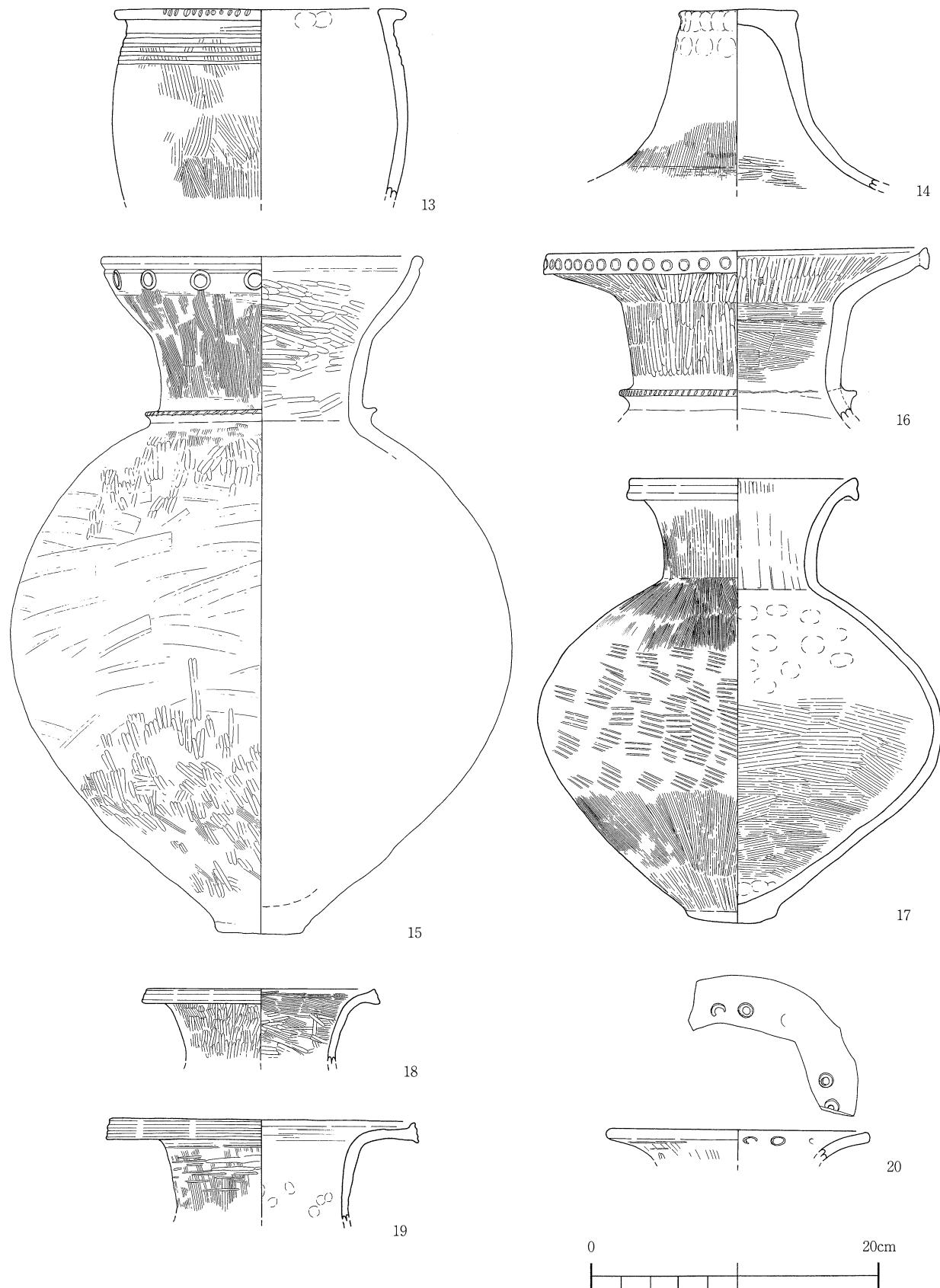


溝 SD07 平断面図

図版 26

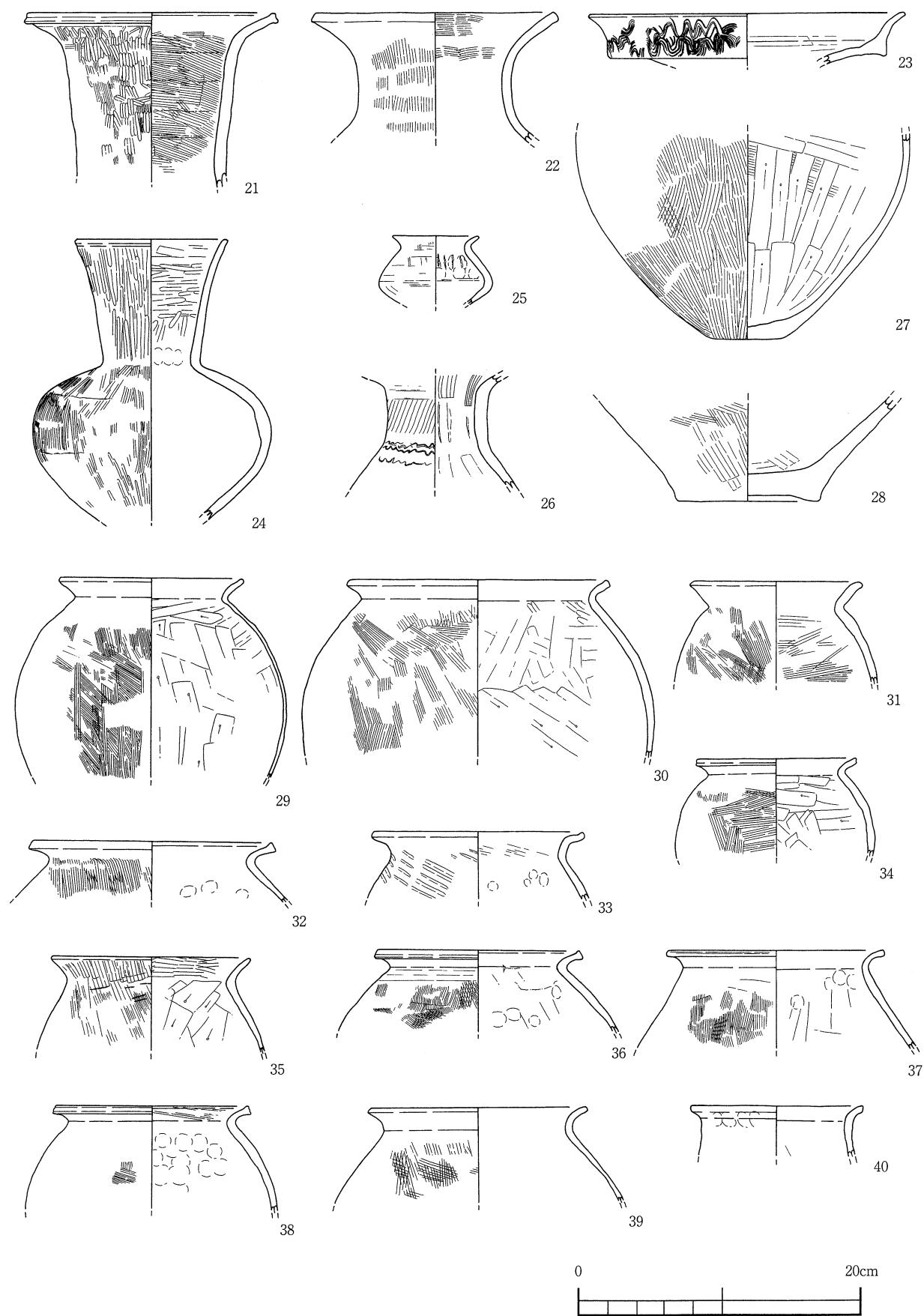


流路 SR201層位不明 (1)、第1層 (2)、第2層 (3~12) 出土土器

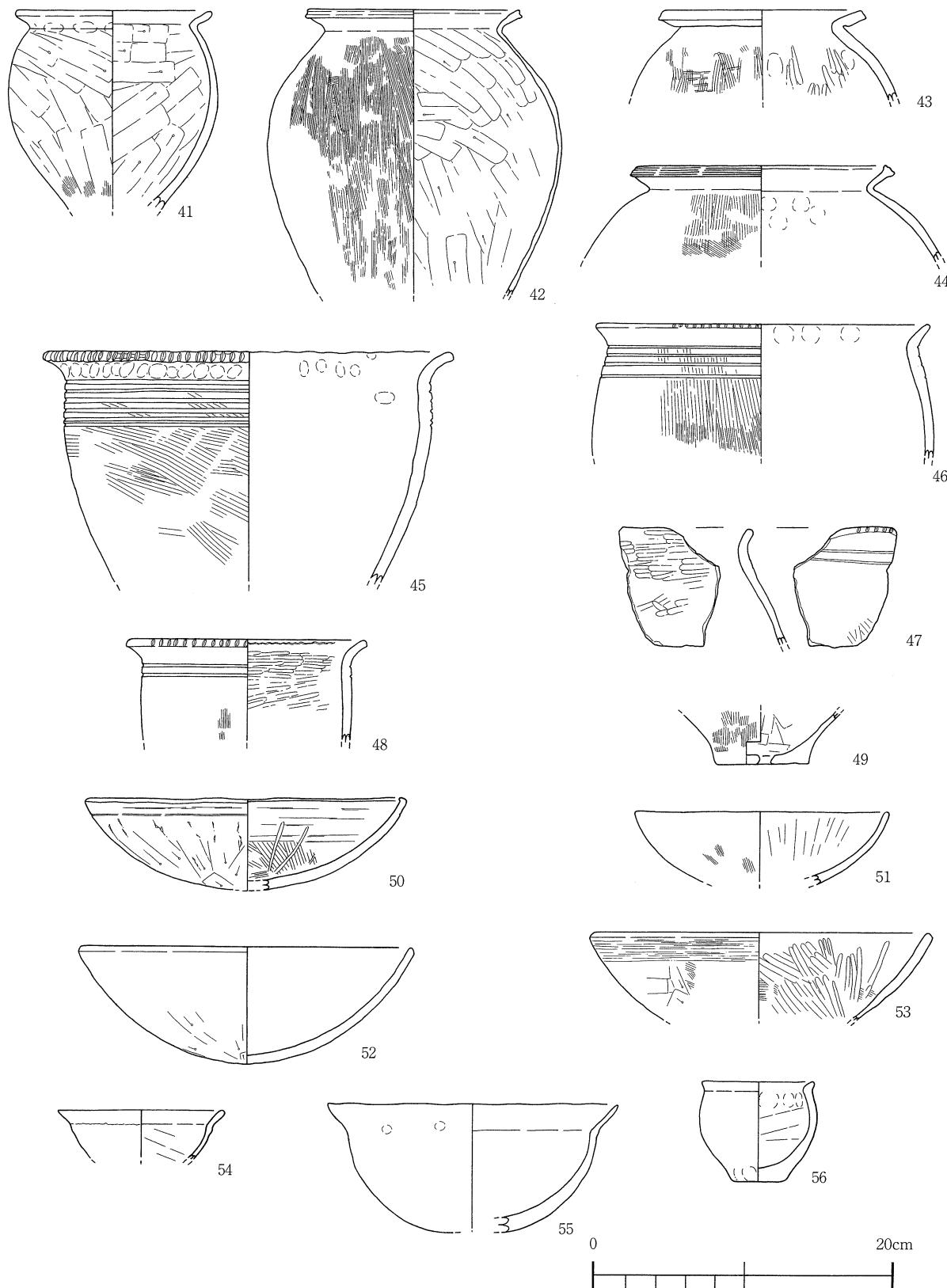


流路 SR201第 2 層 (13・14)、第 3 層 (15~20) 出土土器

図版 28

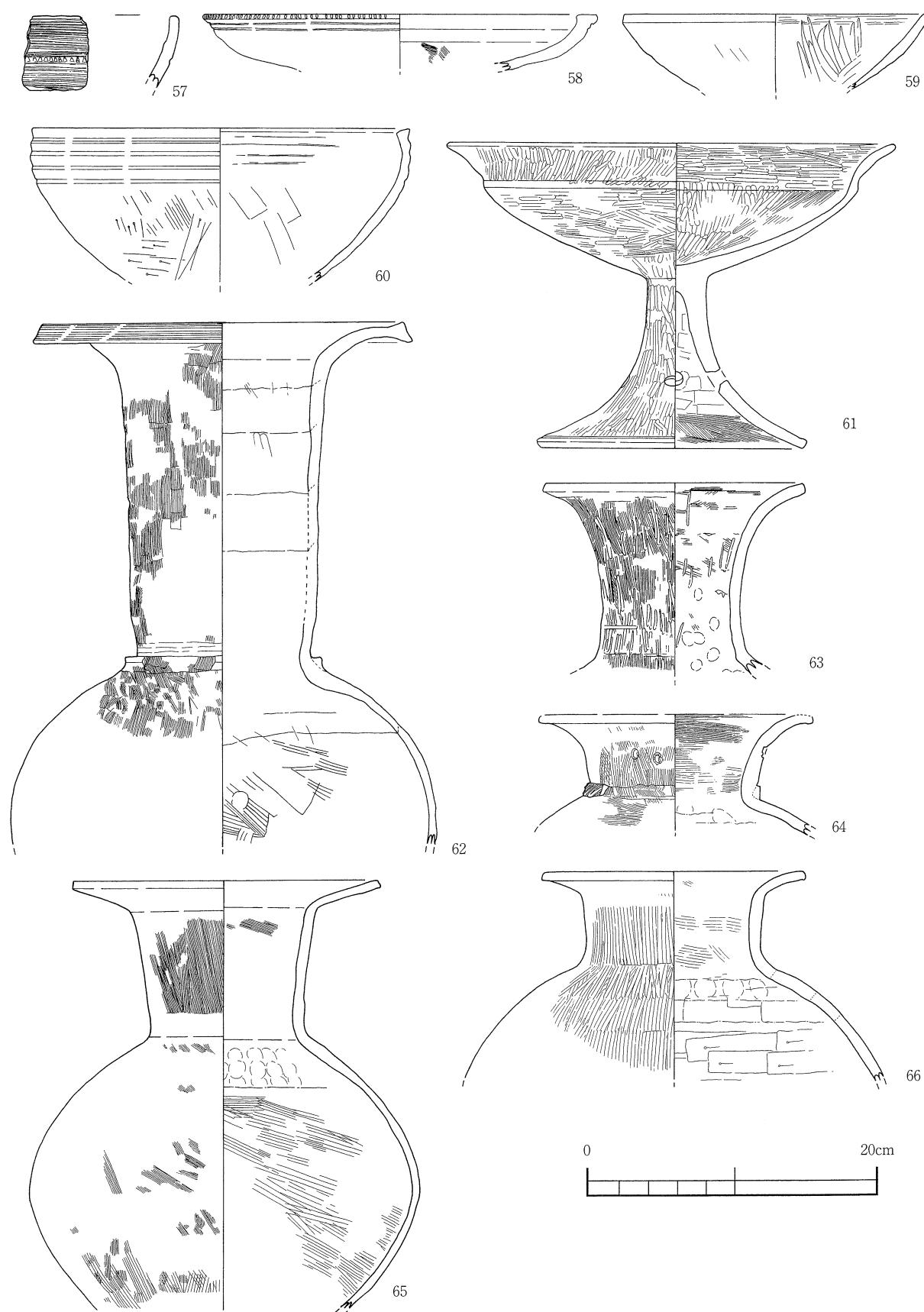


流路 SR201第3層(21~40)出土土器

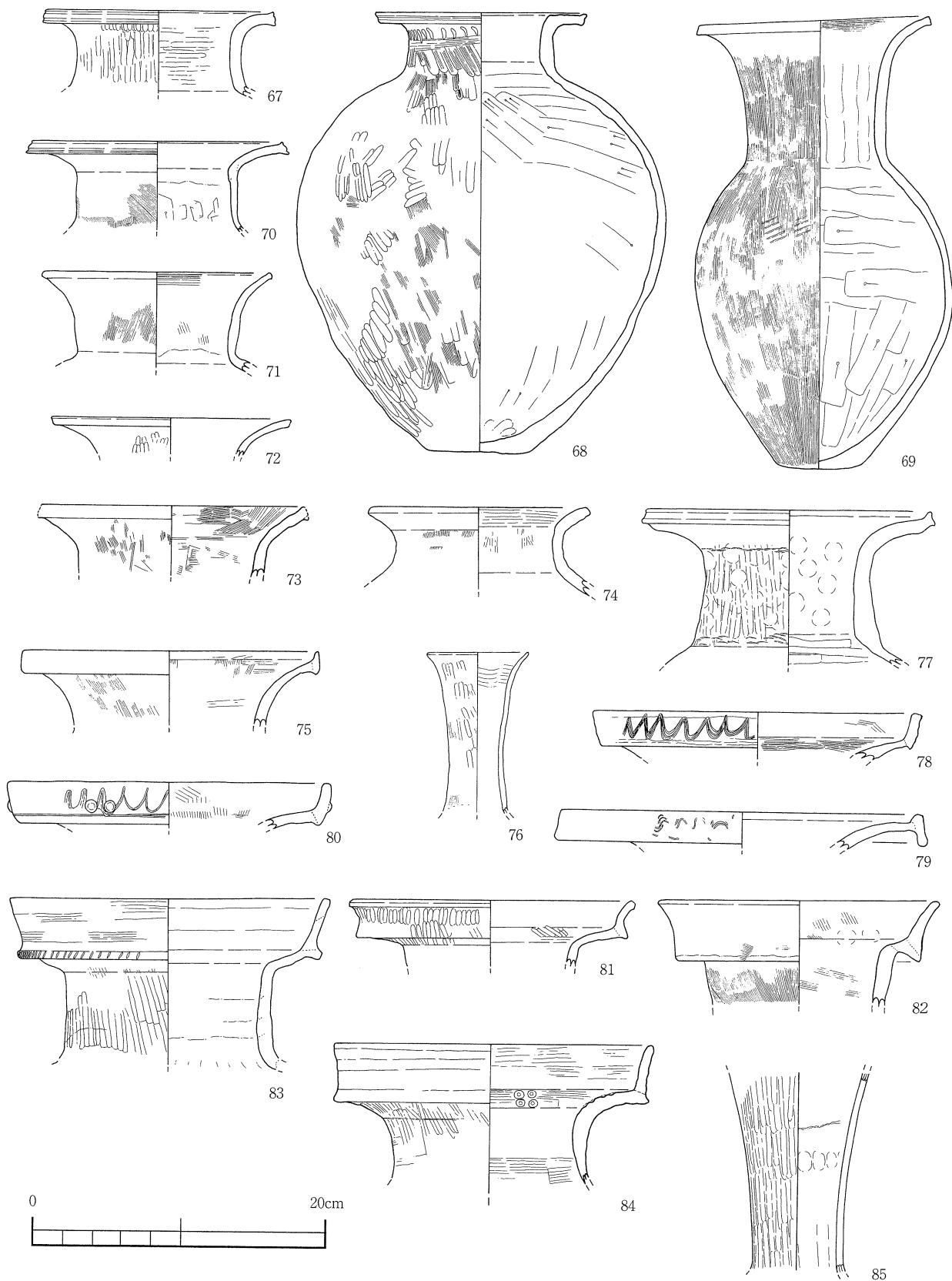


流路 SR201第3層（41～56）出土土器

図版 30

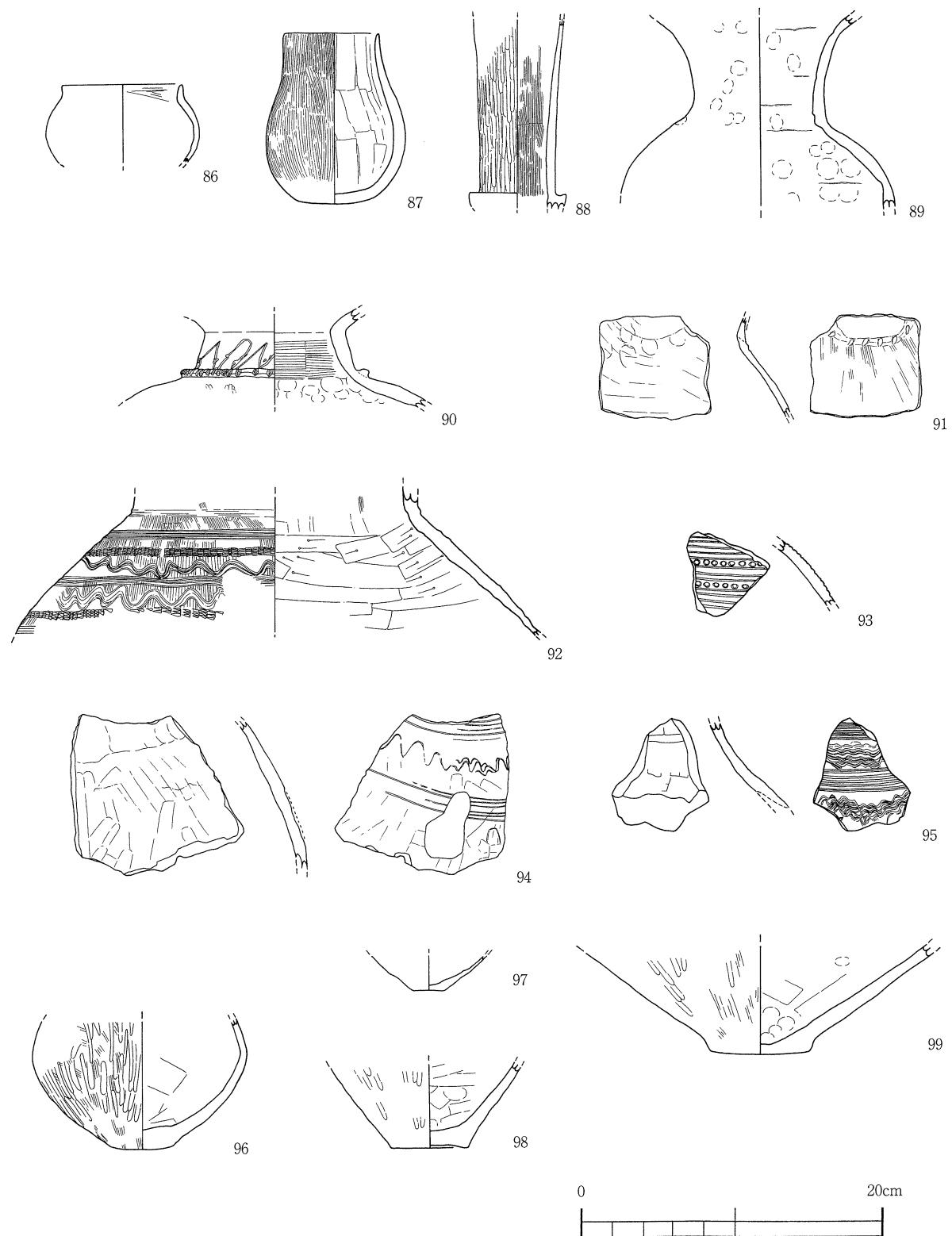


流路 SR201第3層(57~61)、第4層(62~66)出土土器

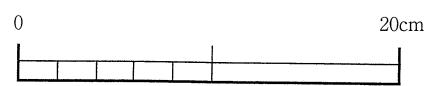
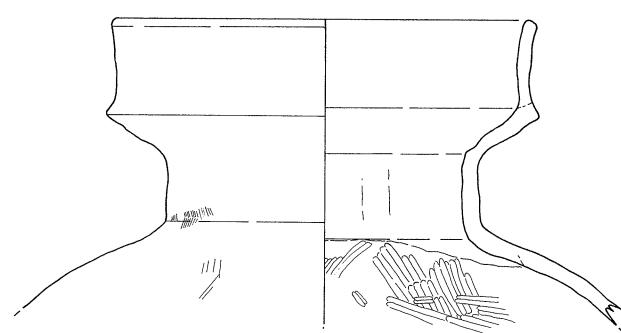
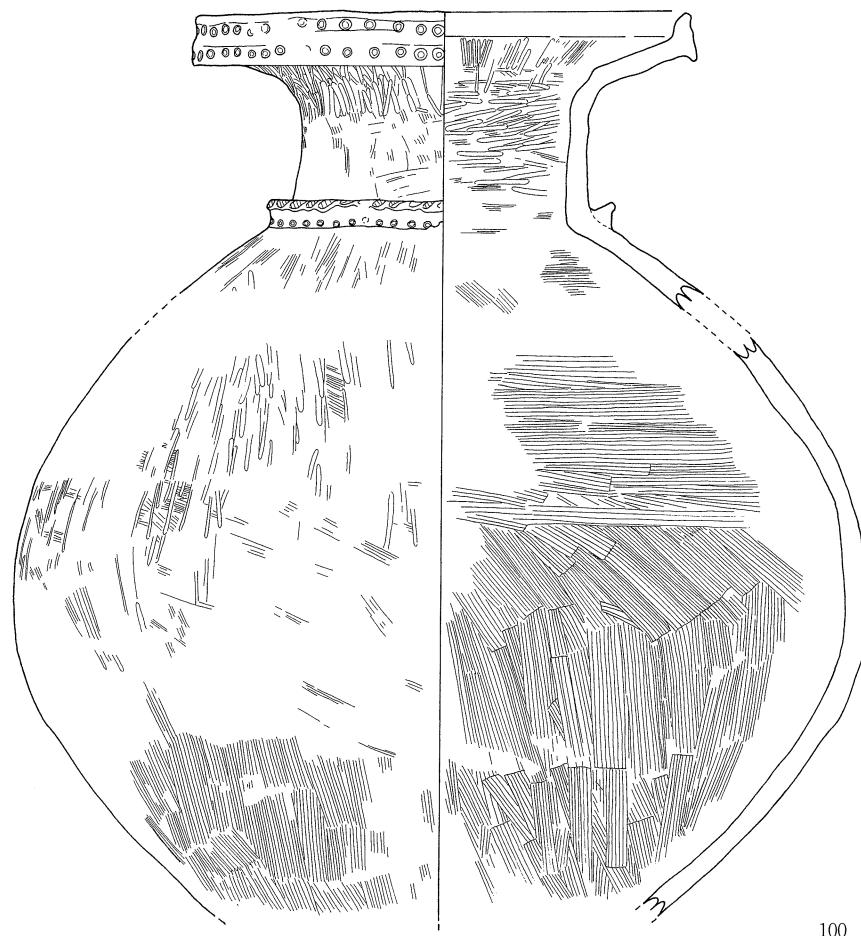


流路 SR201第 4 層 (67~85) 出土土器

図版 32

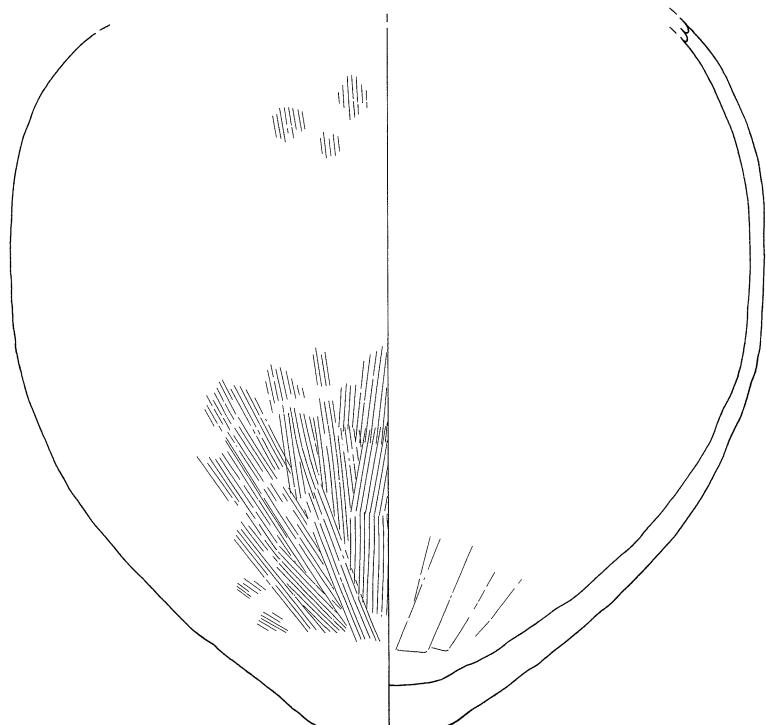


流路 SR201第 4 層 (86~99) 出土土器

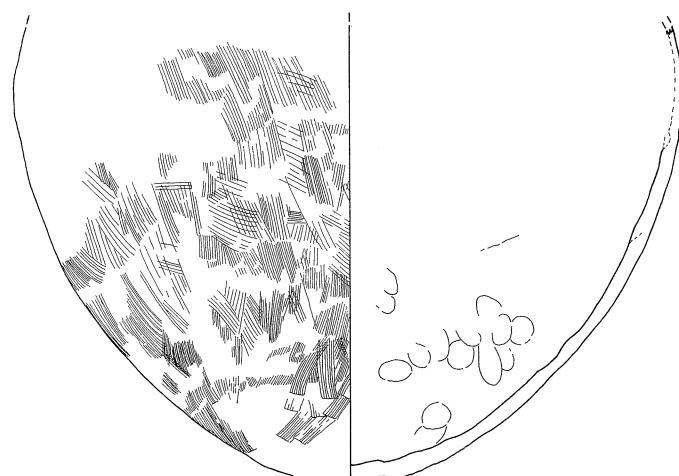


流路 SR201第 4 層 (100・101) 出土土器

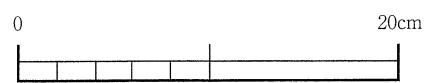
図版 34



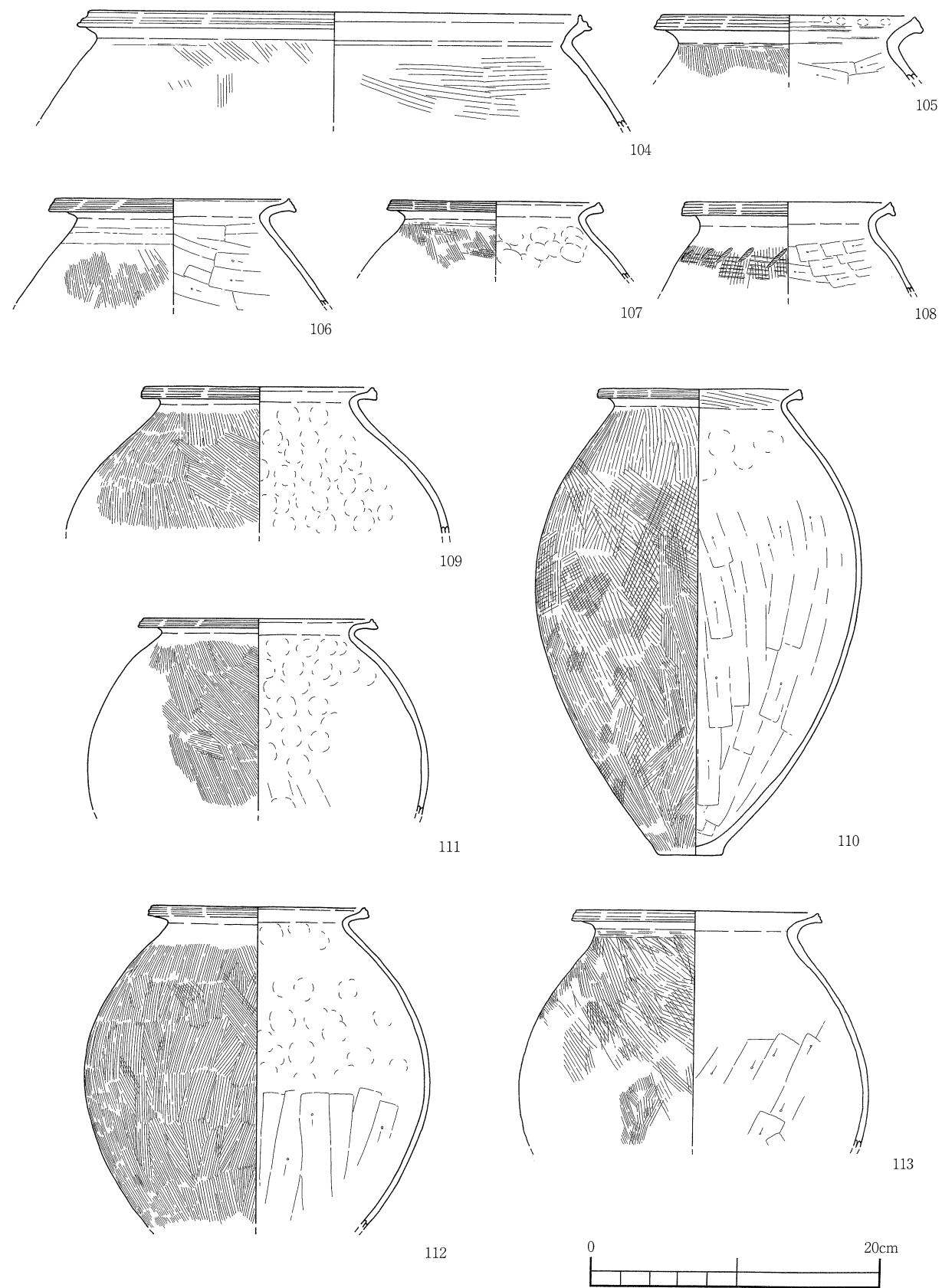
102



103

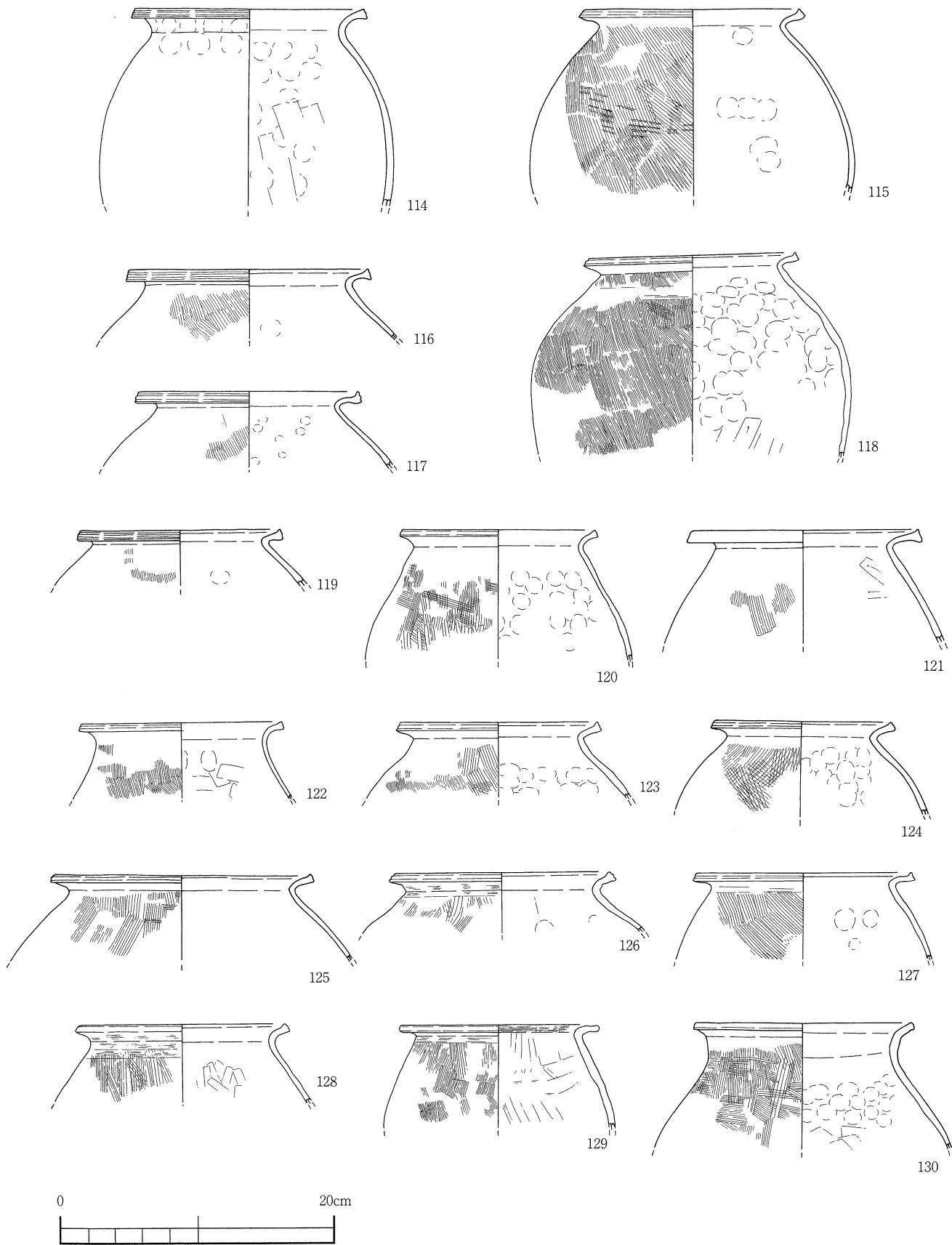


流路 SR201第 4 層 (102・103) 出土土器

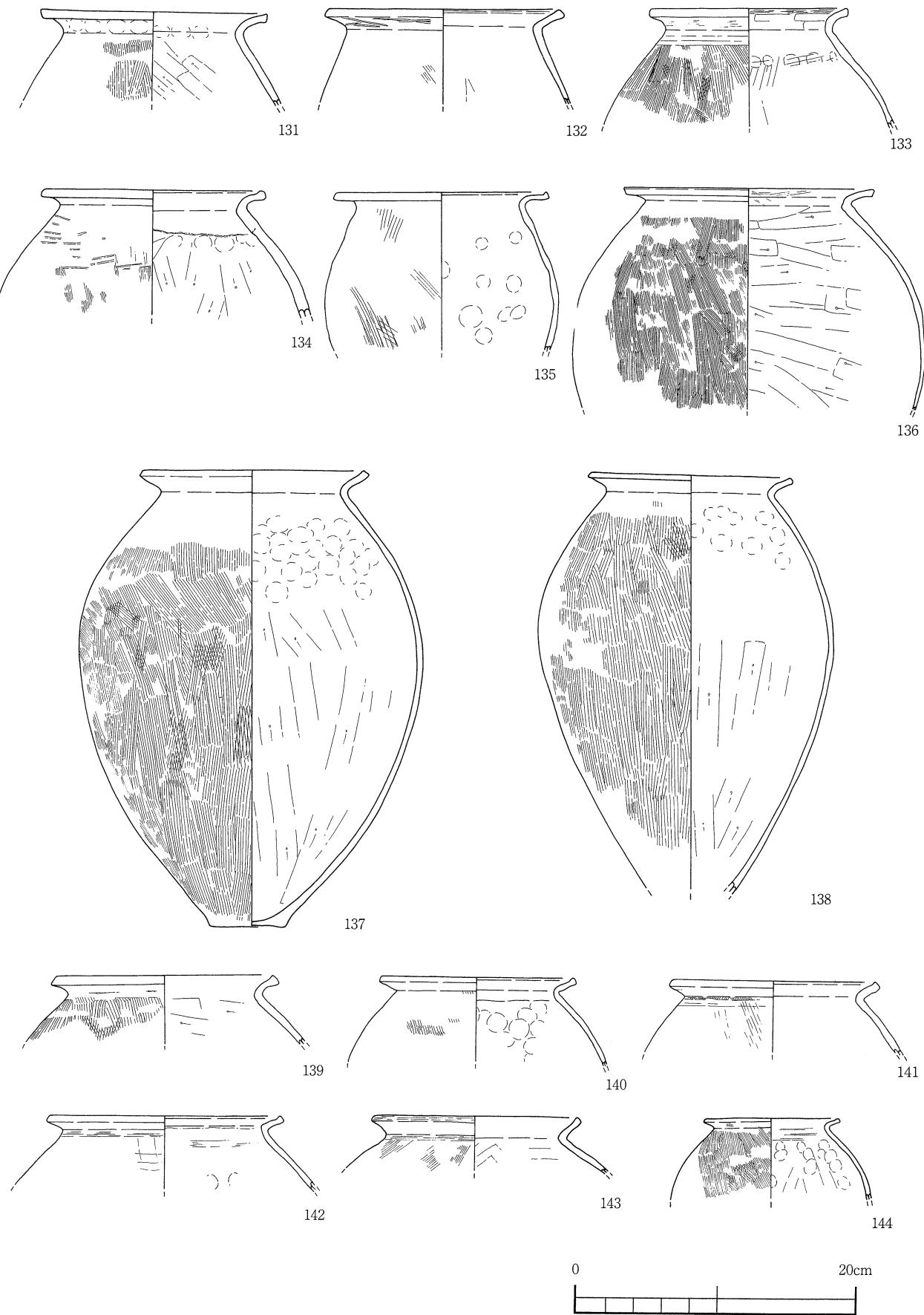


流路 SR201第4層（104～113）出土土器

図版 36

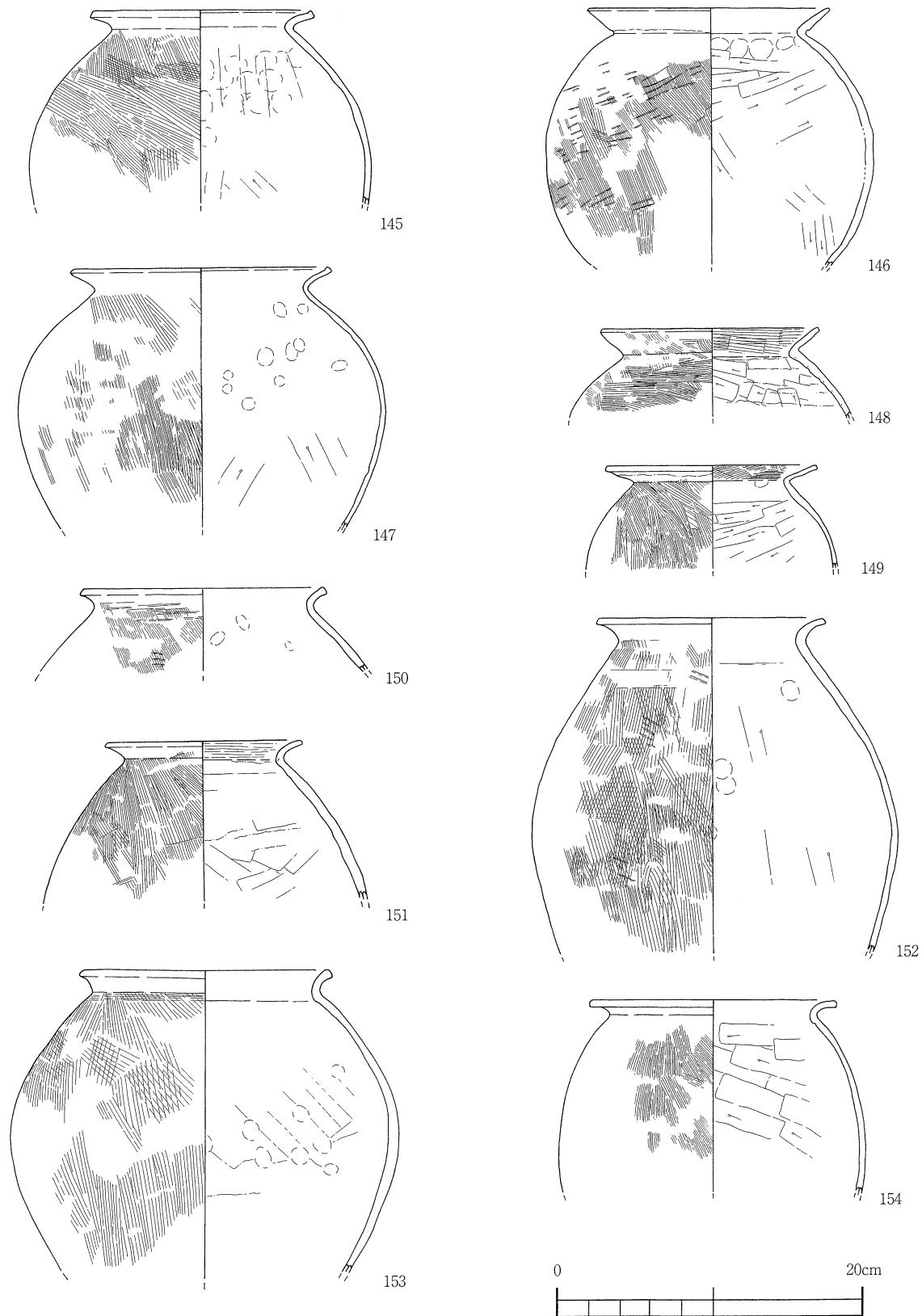


流路 SR201 第 4 層 (114~130) 出土土器

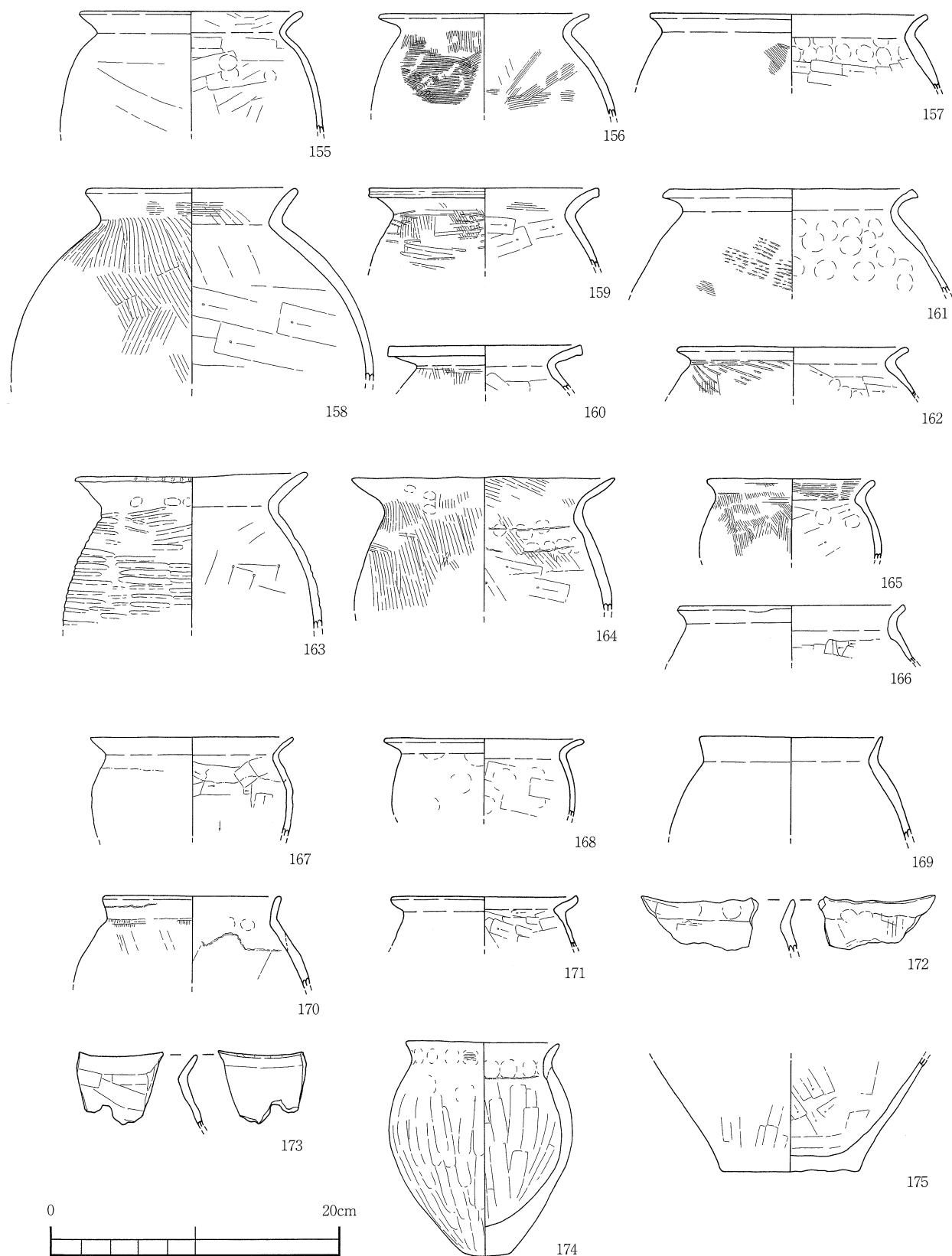


流路 SR201第 4 層 (131~144) 出土土器

図版 38

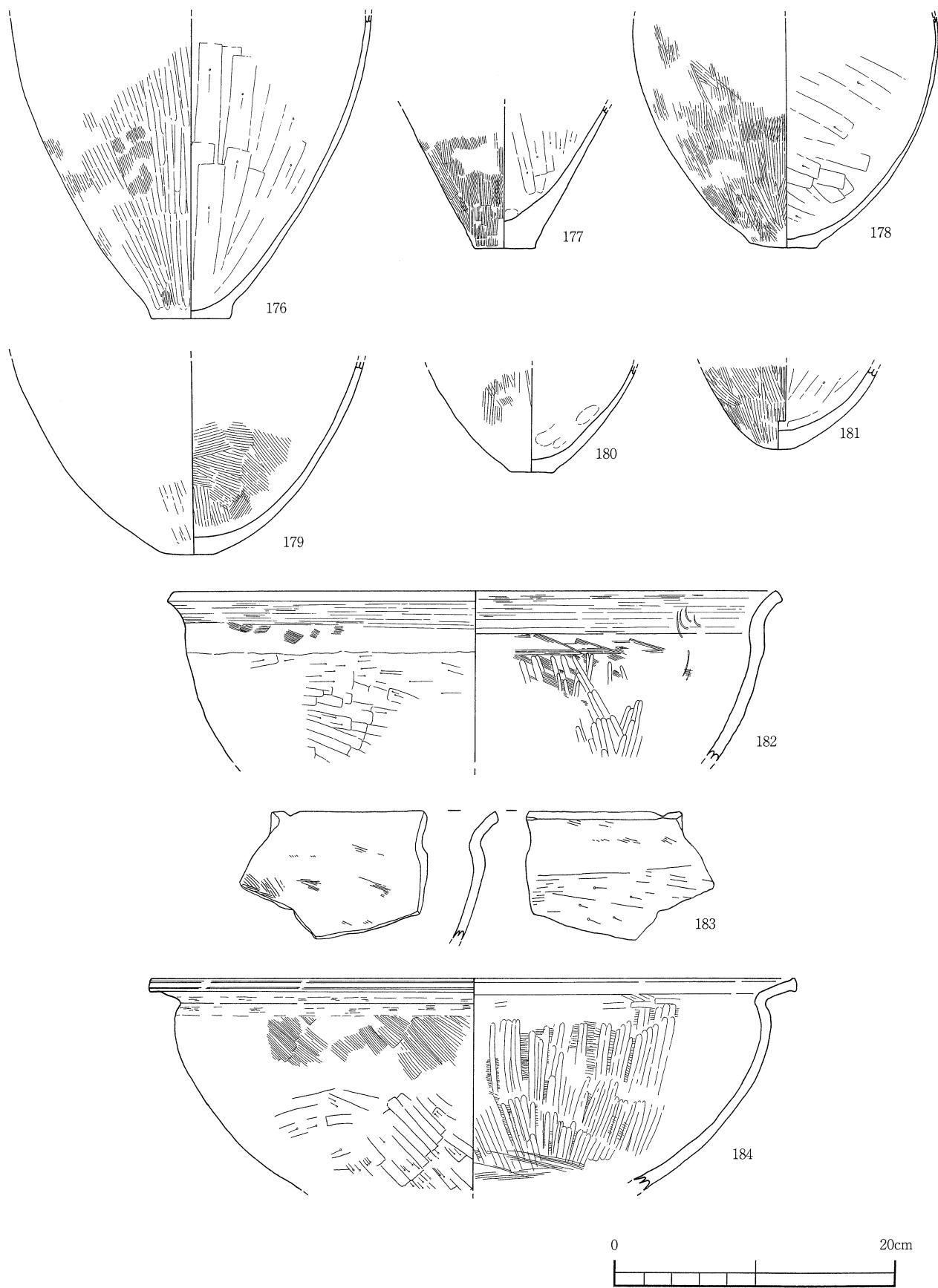


流路 SR201第 4 層 (145~154) 出土土器

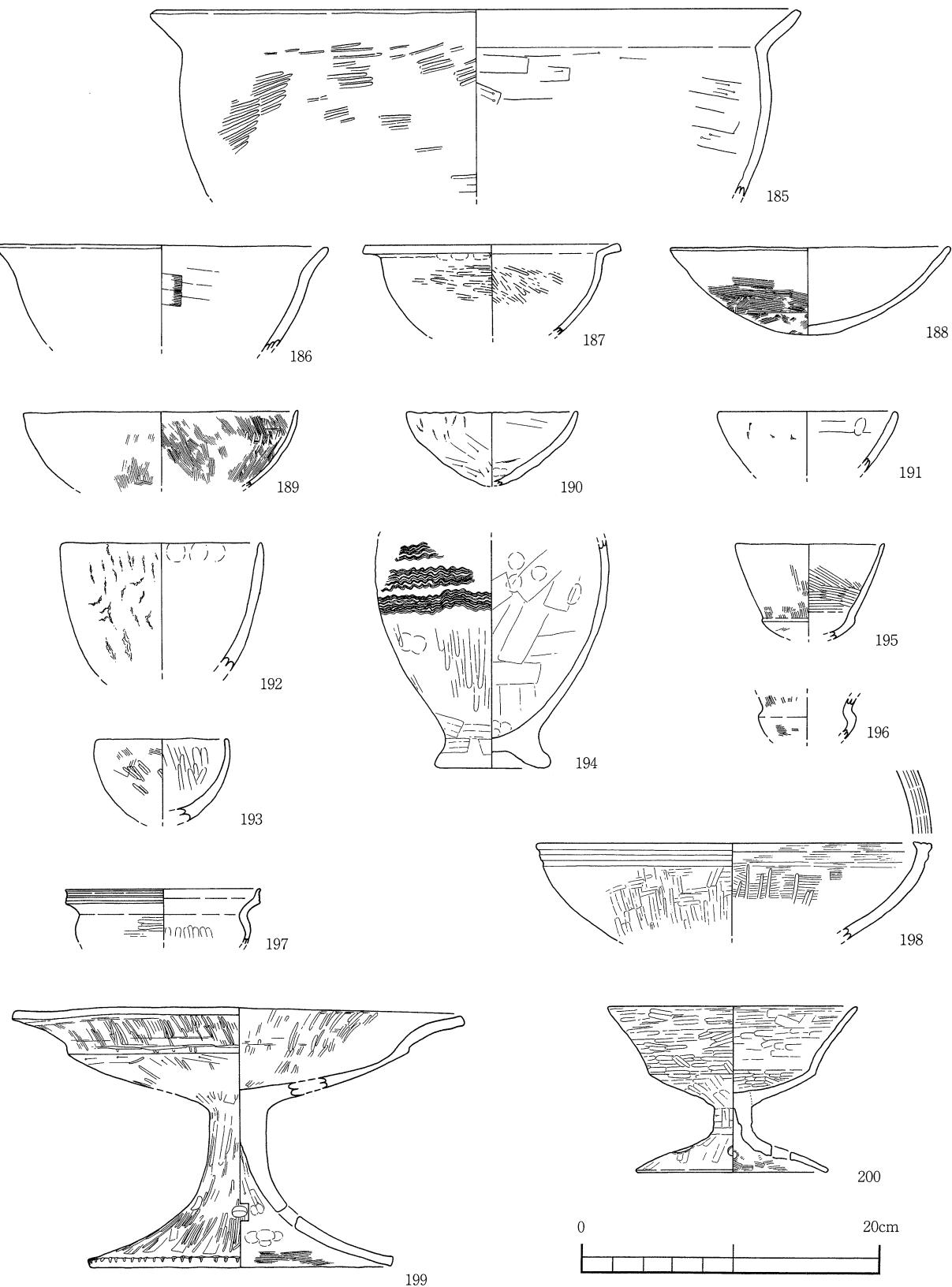


流路 SR201第 4 層 (155~175) 出土土器

図版 40

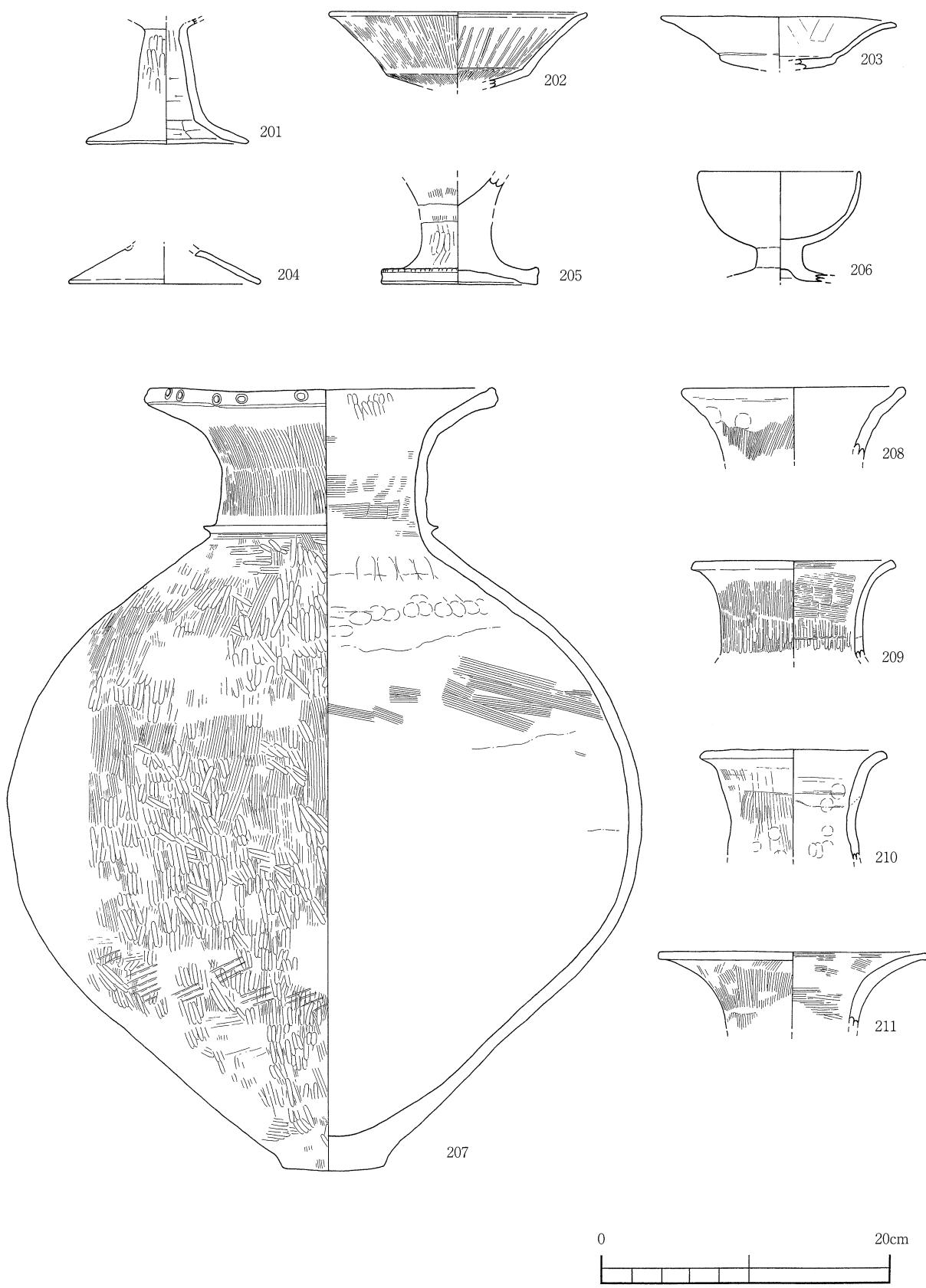


流路 SR201第 4 層 (176~184) 出土土器

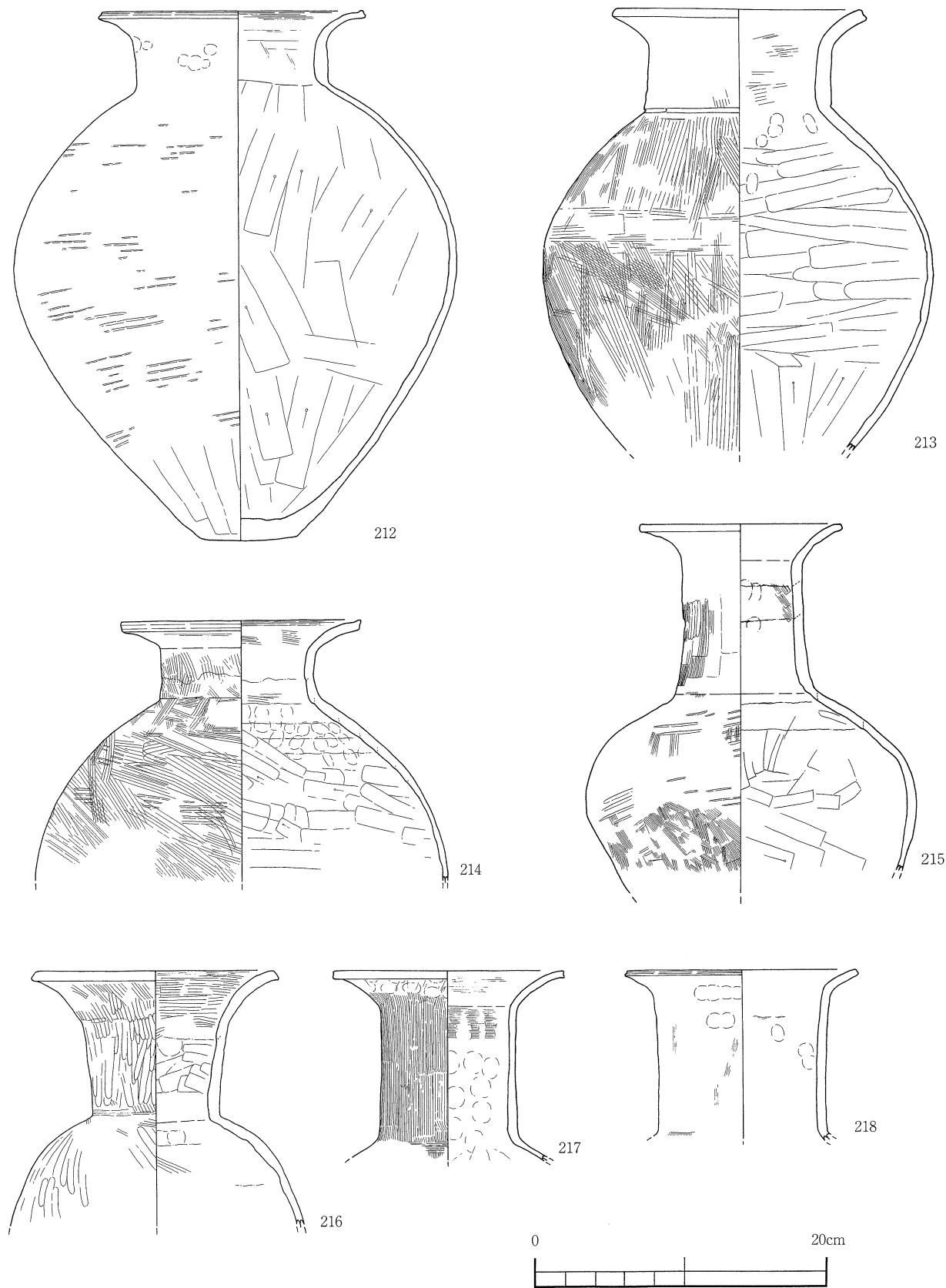


流路 SR201第4層 (185~200) 出土土器

図版 42

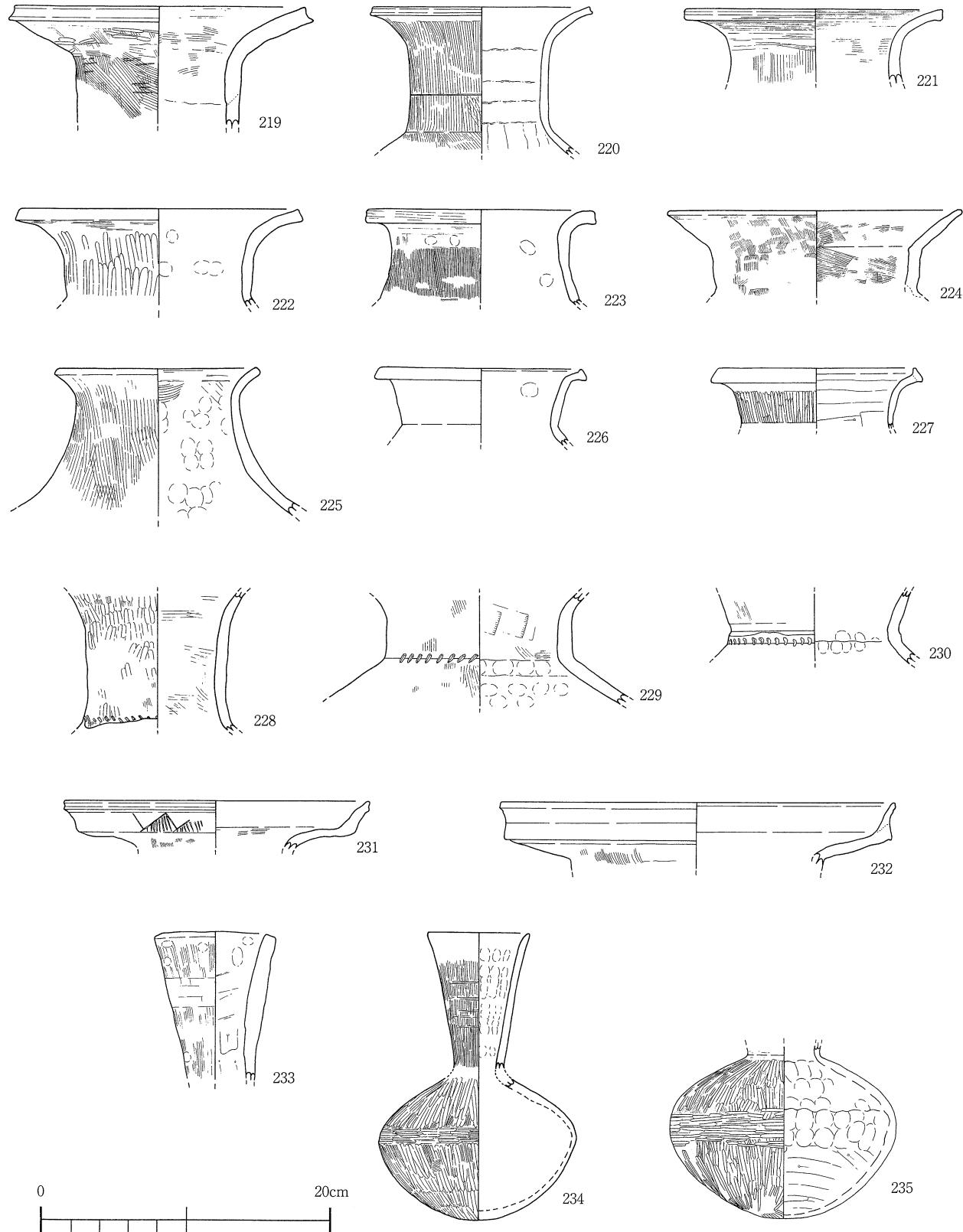


流路 SR201第4層（201～206）、第5層（207～211）出土土器

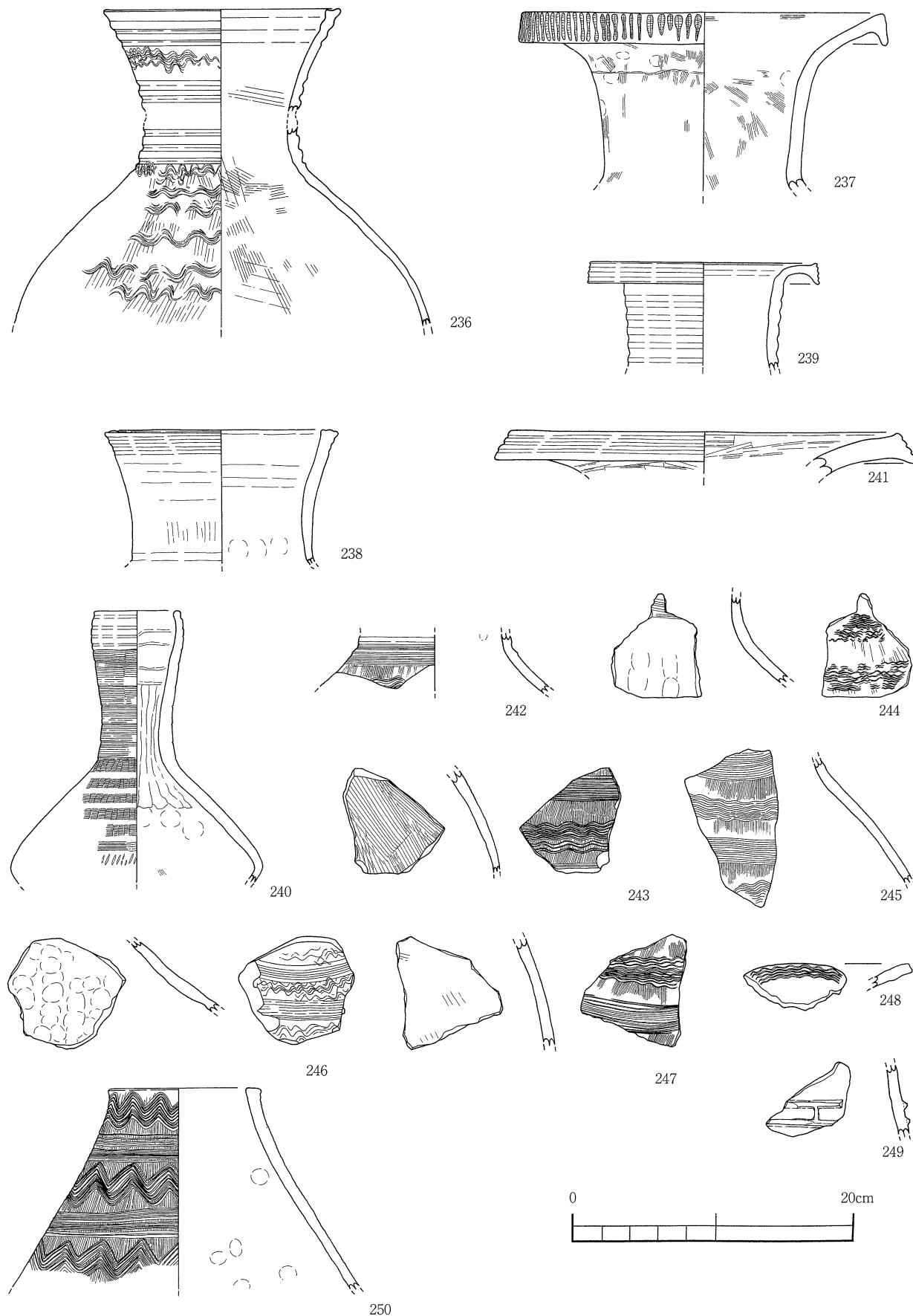


流路 SR201第 5 層 (212~218) 出土土器

図版 44

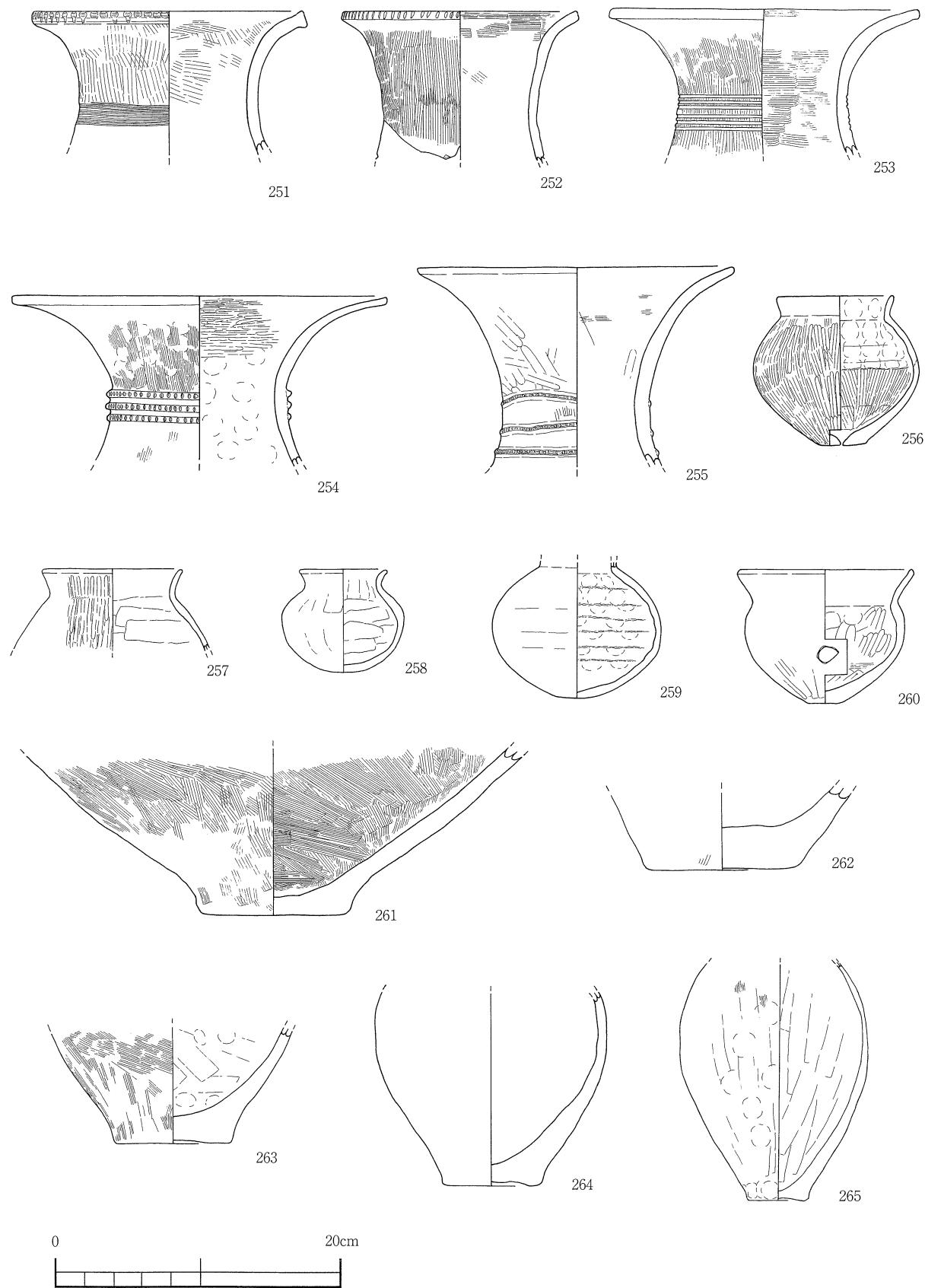


流路 SR201第 5 層 (219~235) 出土土器

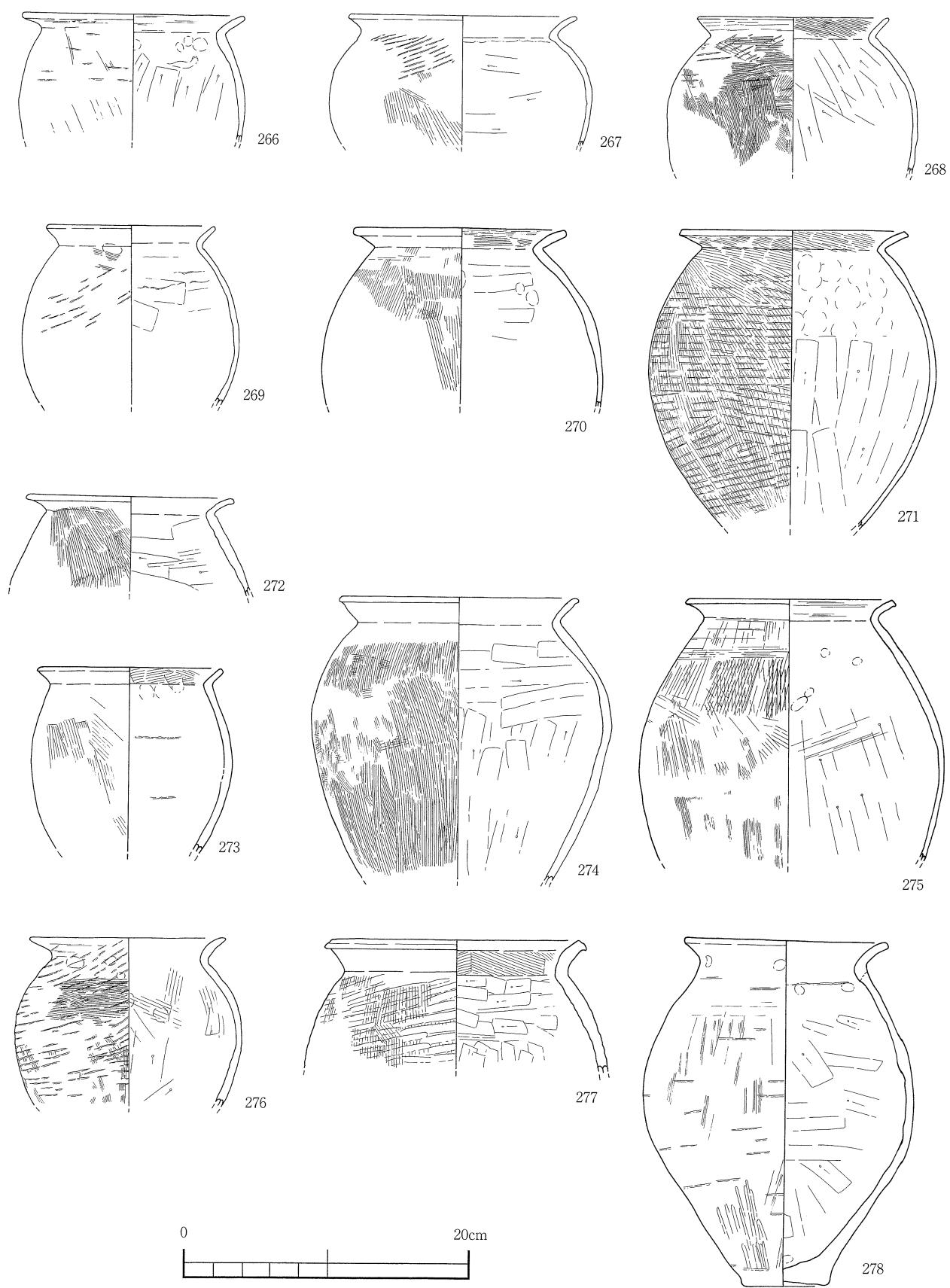


流路 SR201第 5 層 (236~250) 出土土器

図版 46

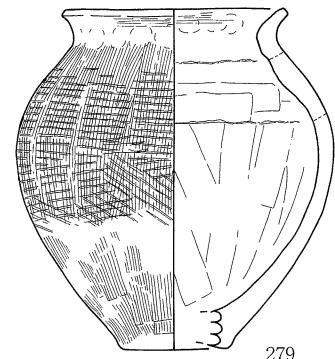


流路 SR201第 5 層 (251~265) 出土土器

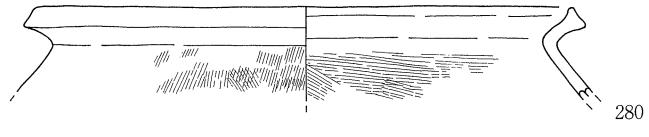


流路 SR201第 5 層 (266~278) 出土土器

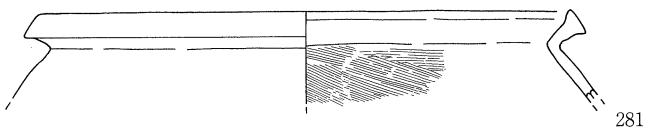
図版 48



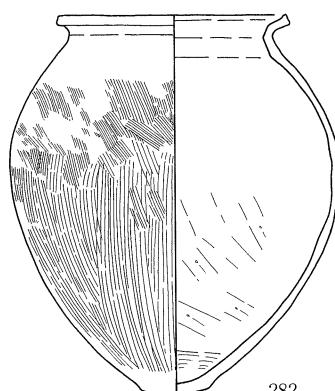
279



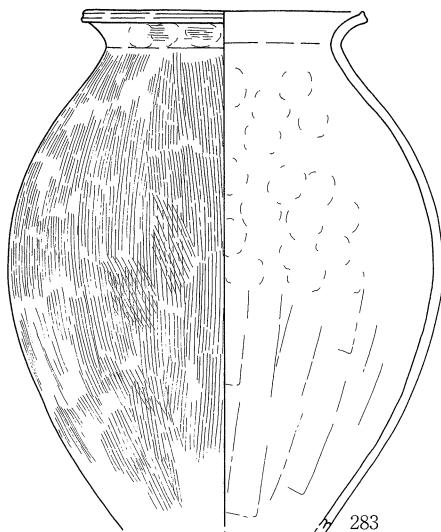
280



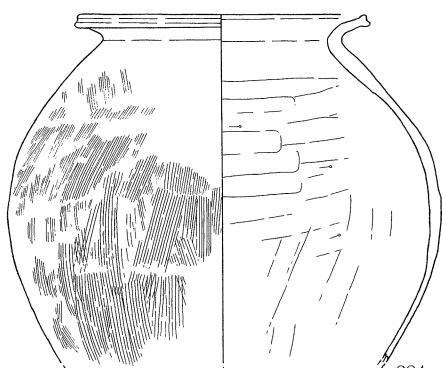
281



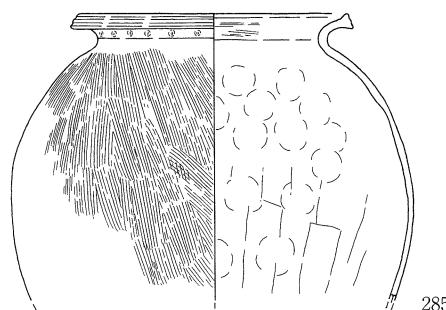
282



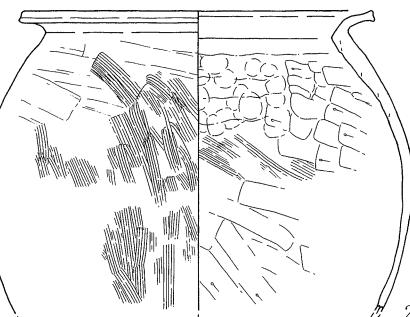
283



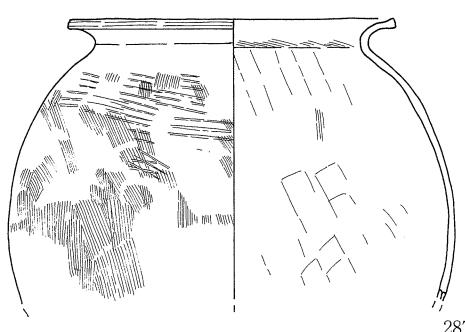
284



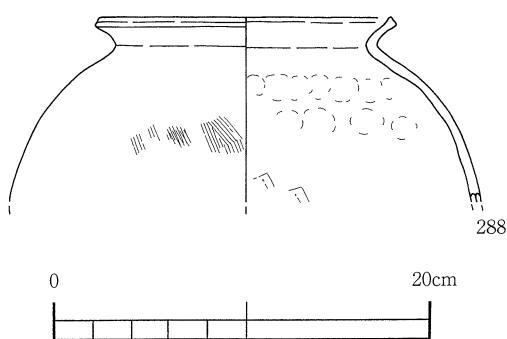
285



286



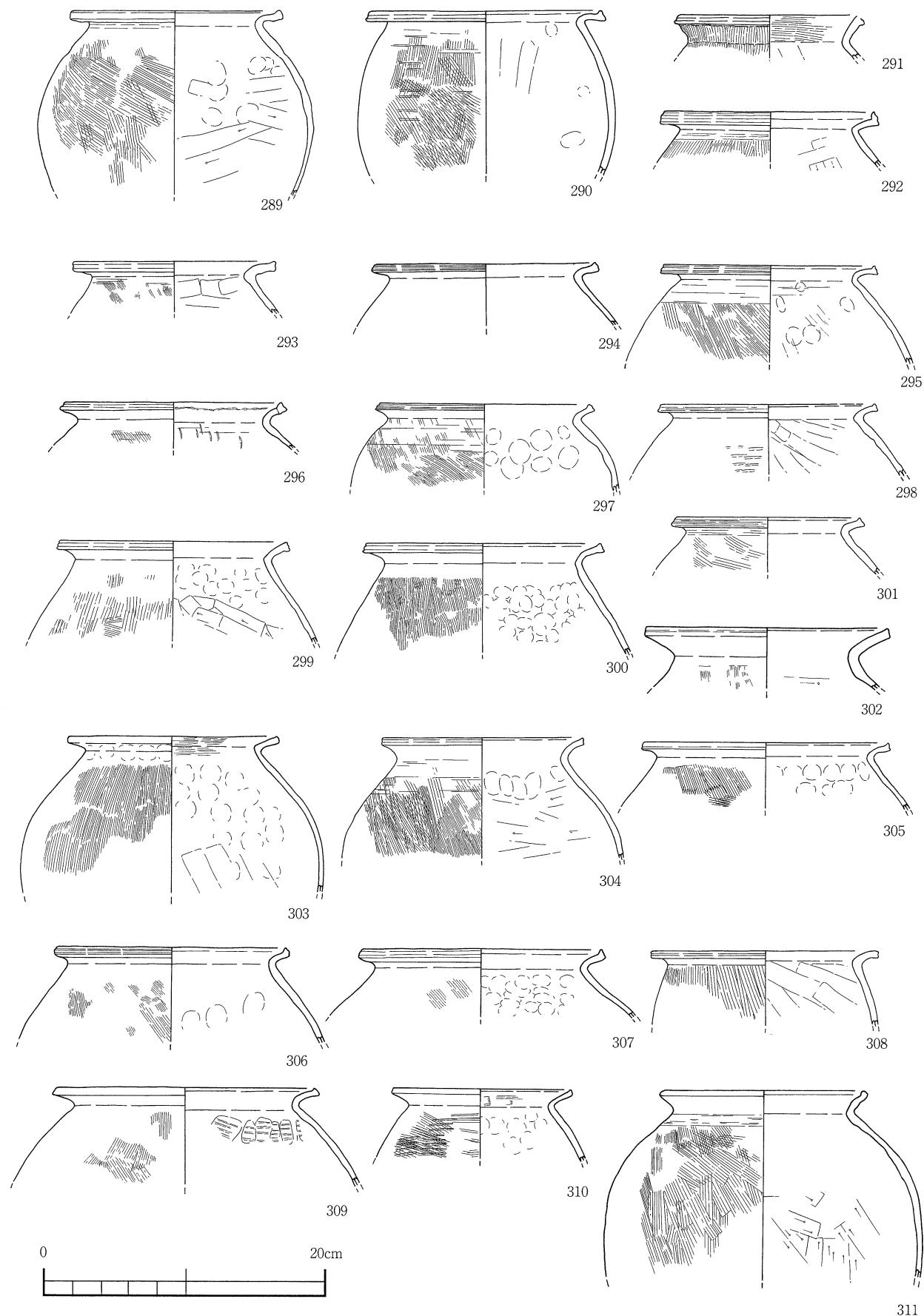
287



20cm

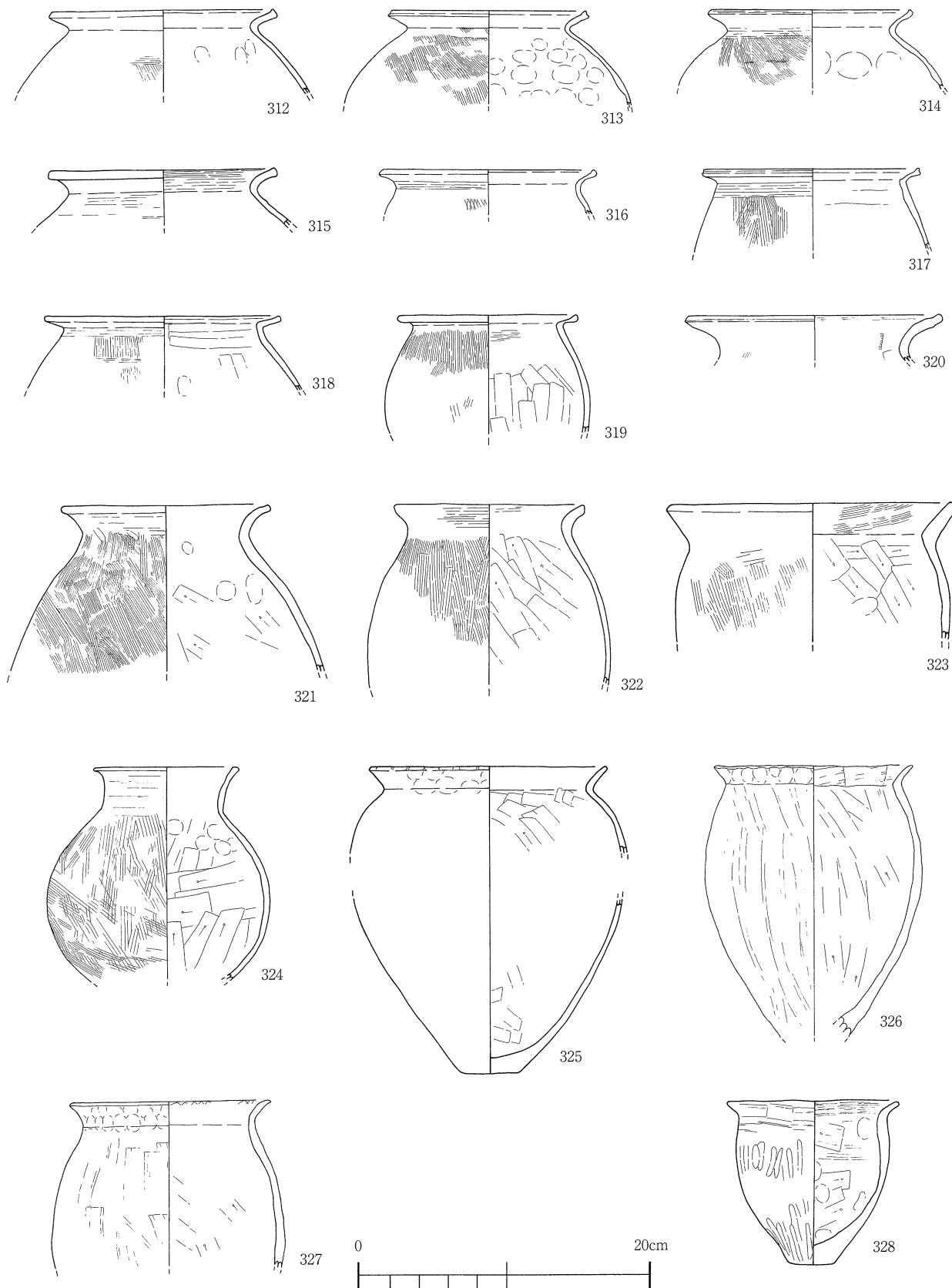
0

流路 SR201第 5 層 (279~288) 出土土器

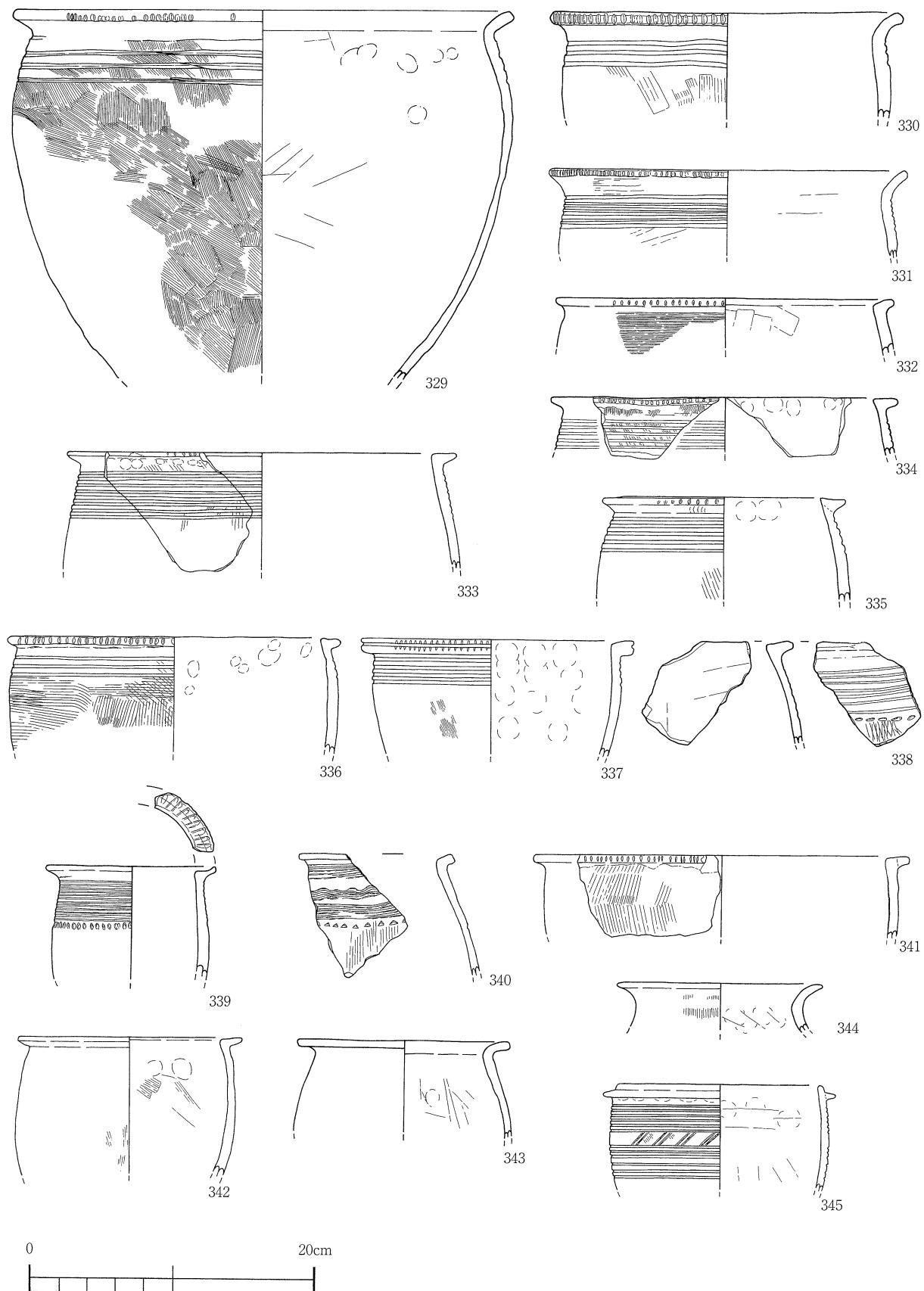


流路 SR201第 5 層 (289~311) 出土土器

図版 50

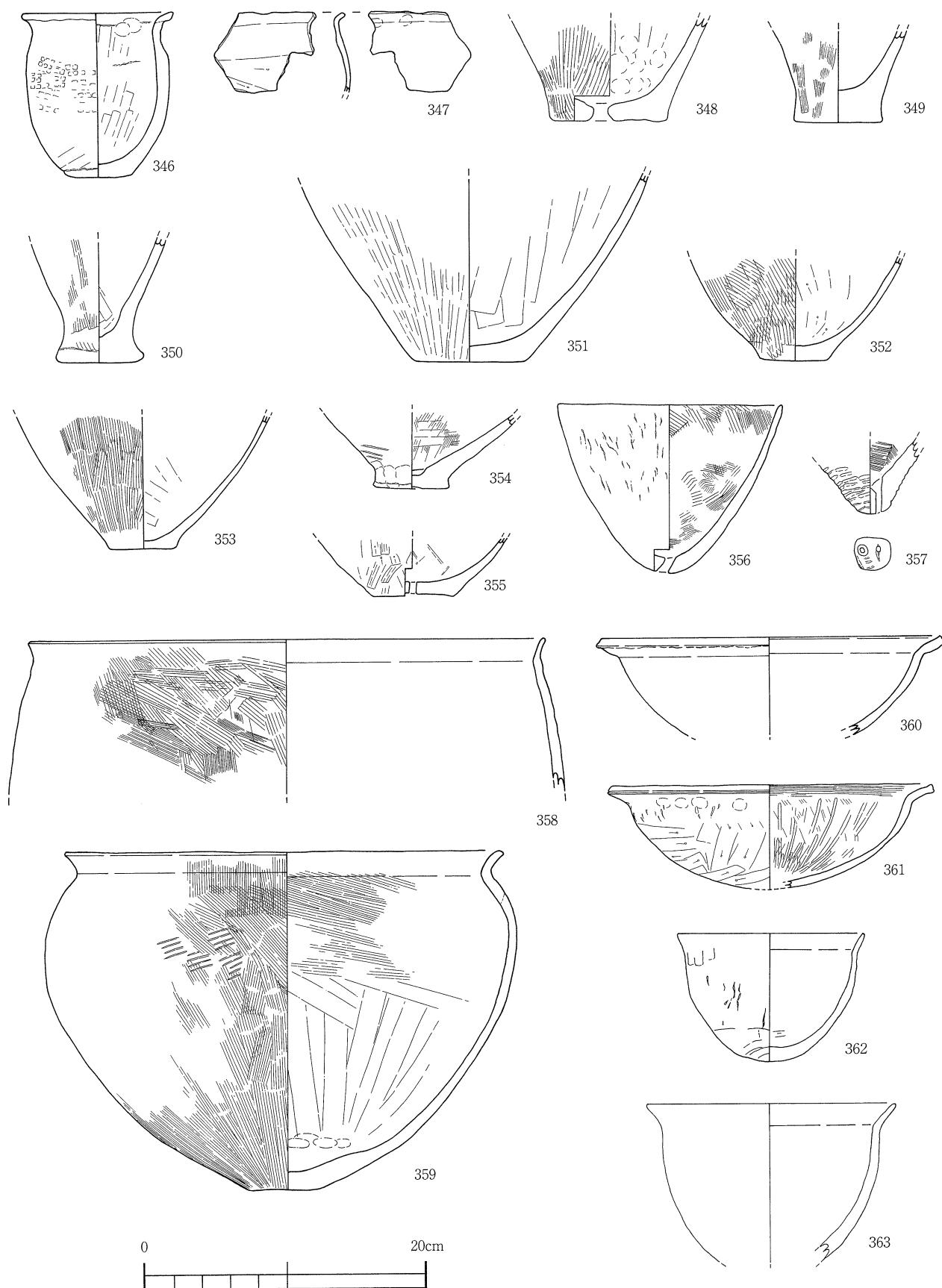


流路 SR201第 5 層 (312~328) 出土土器

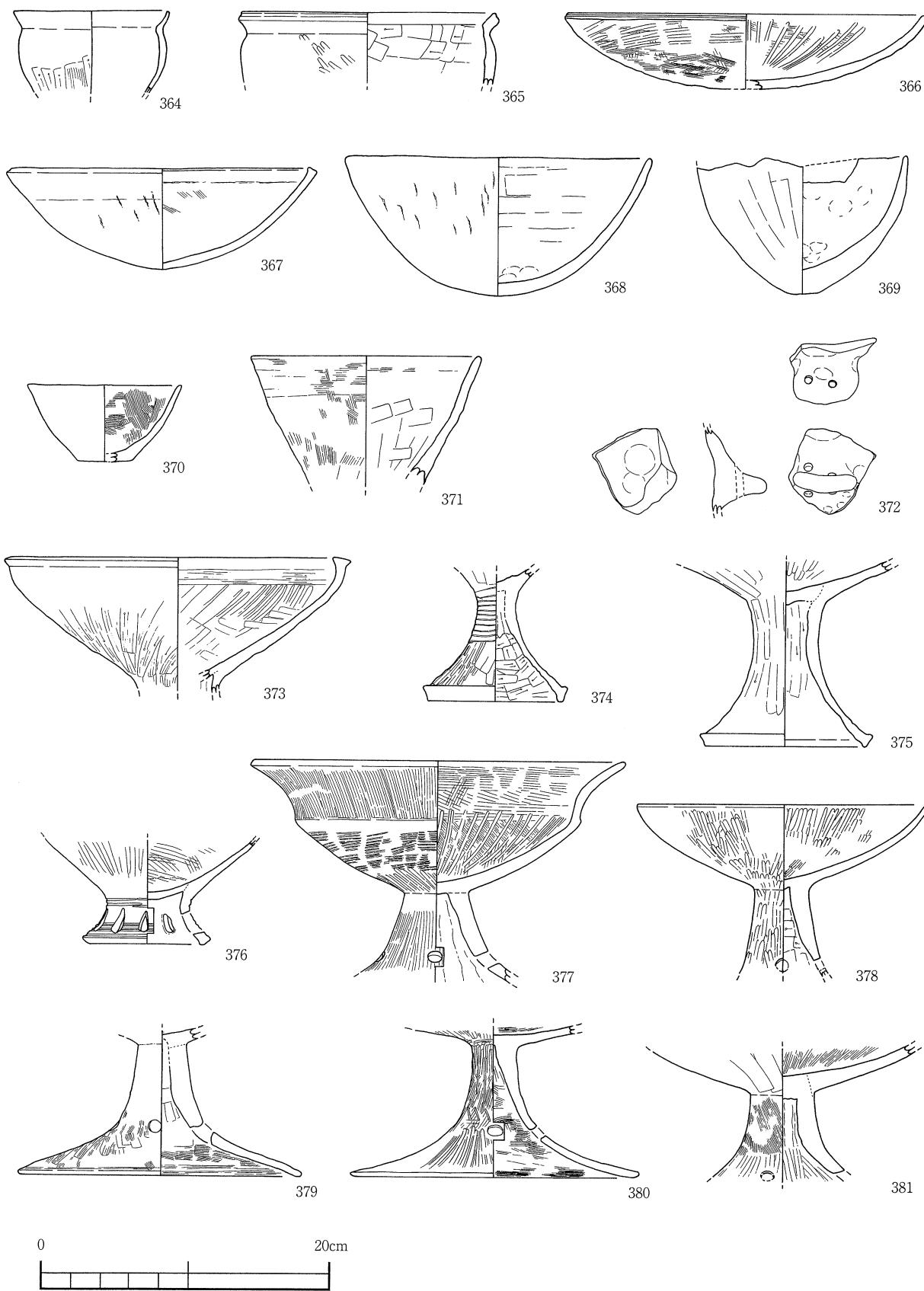


流路 SR201第 5 層 (329~345) 出土土器

図版 52

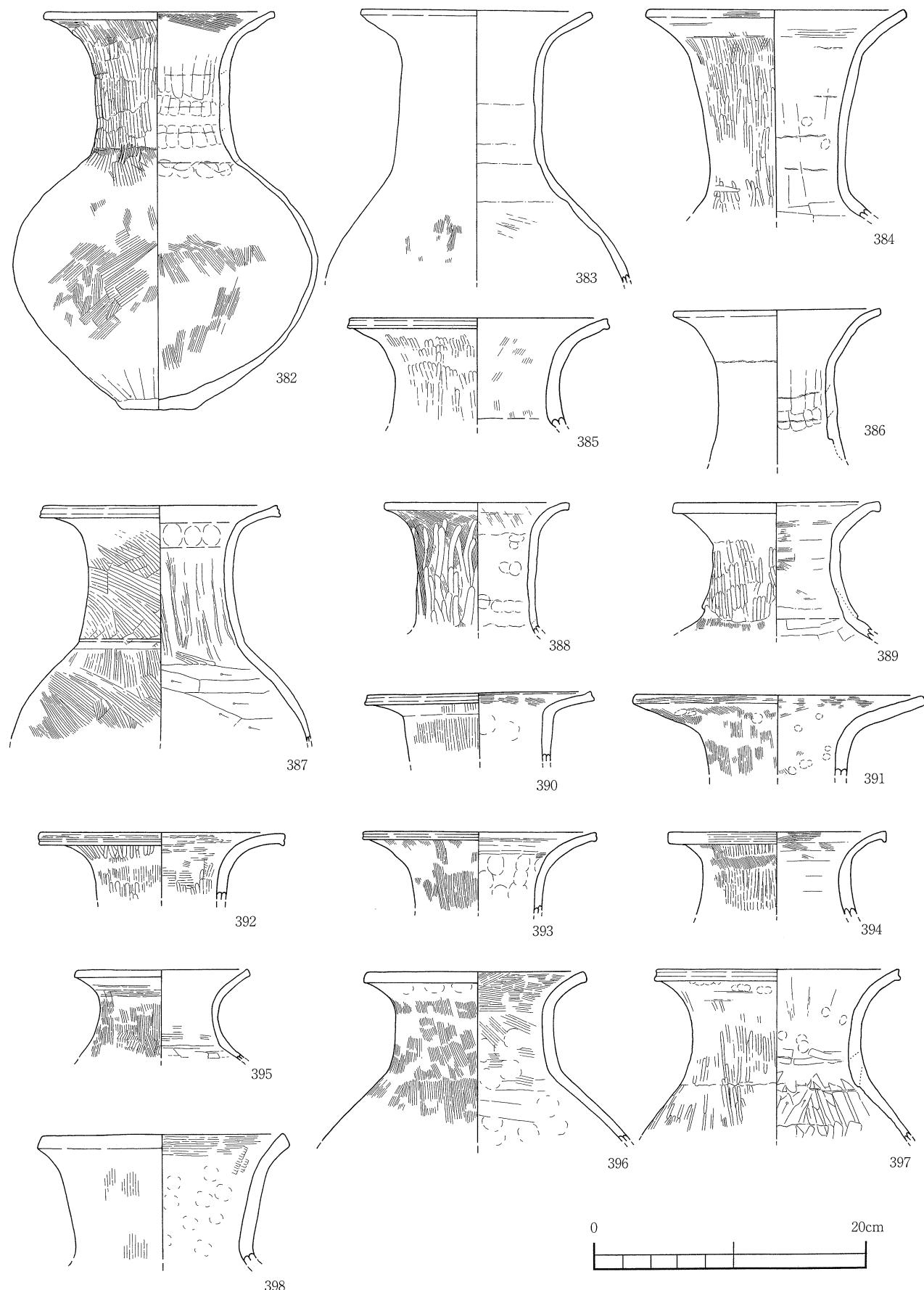


流路 SR201第 5 層 (346~363) 出土土器

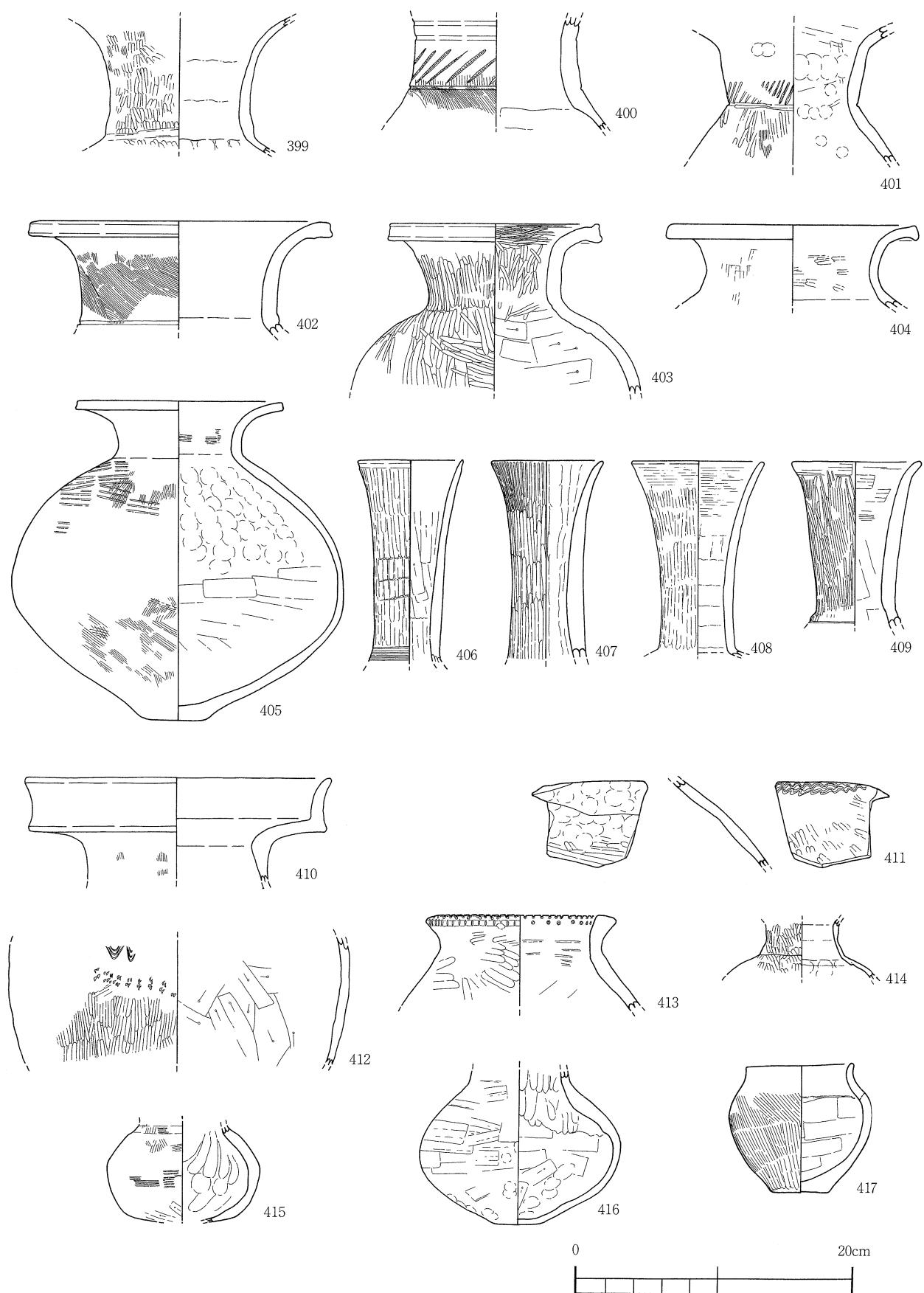


流路 SR201第 5 層 (364~381) 出土土器

図版 54

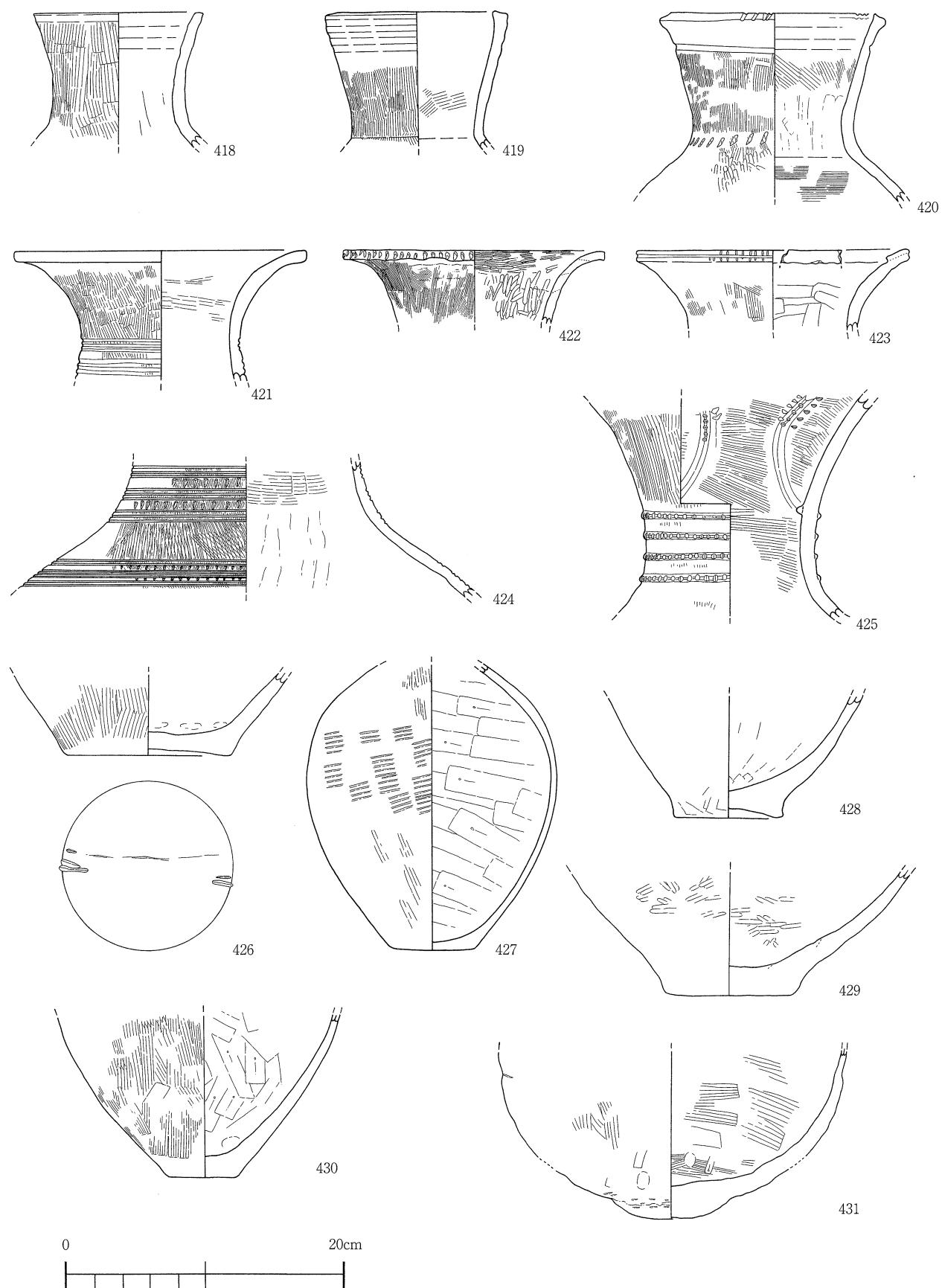


流路 SR201第 6 層 (382~398) 出土土器

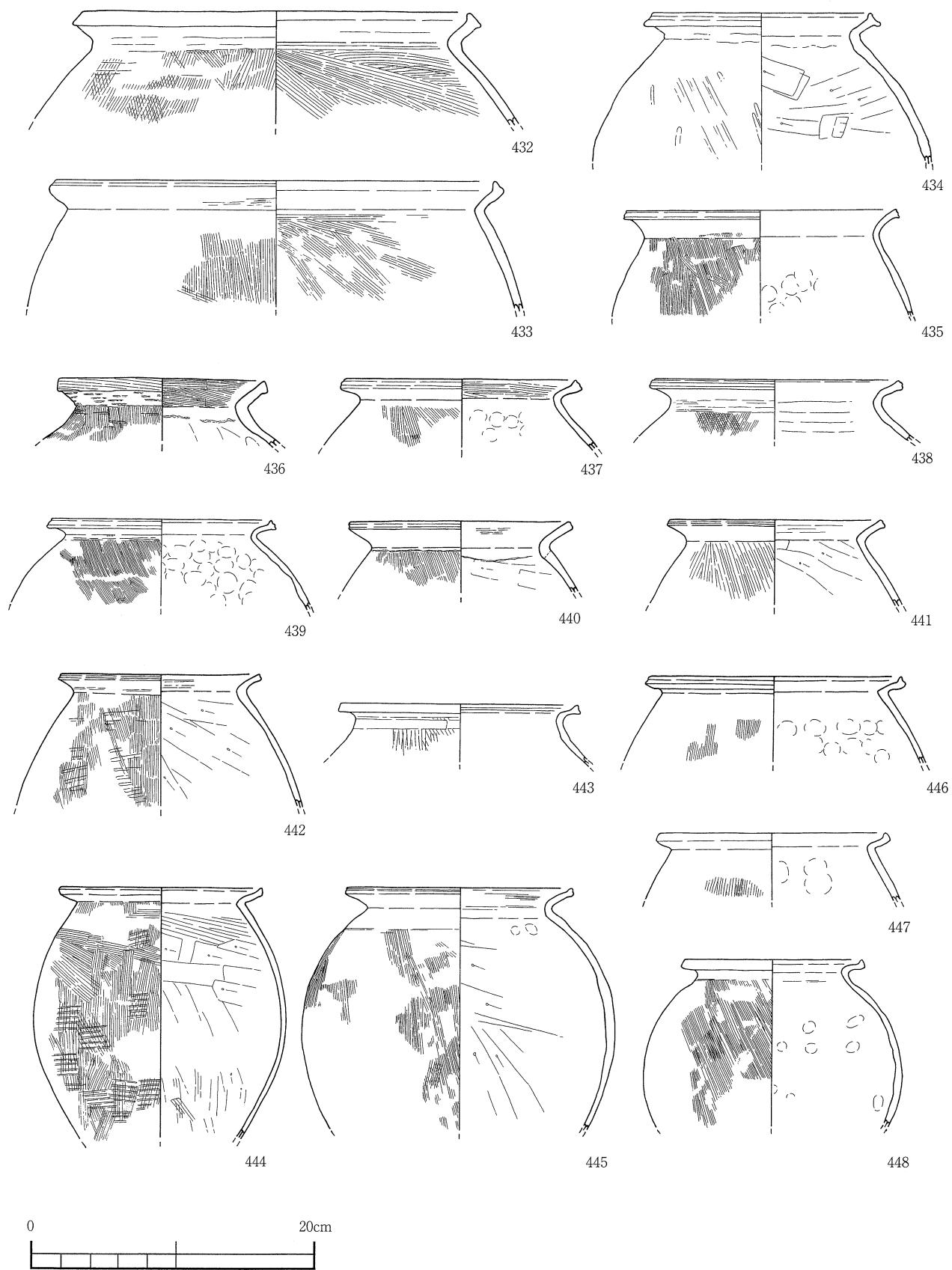


流路 SR201第 6 層 (399~417) 出土土器

図版 56

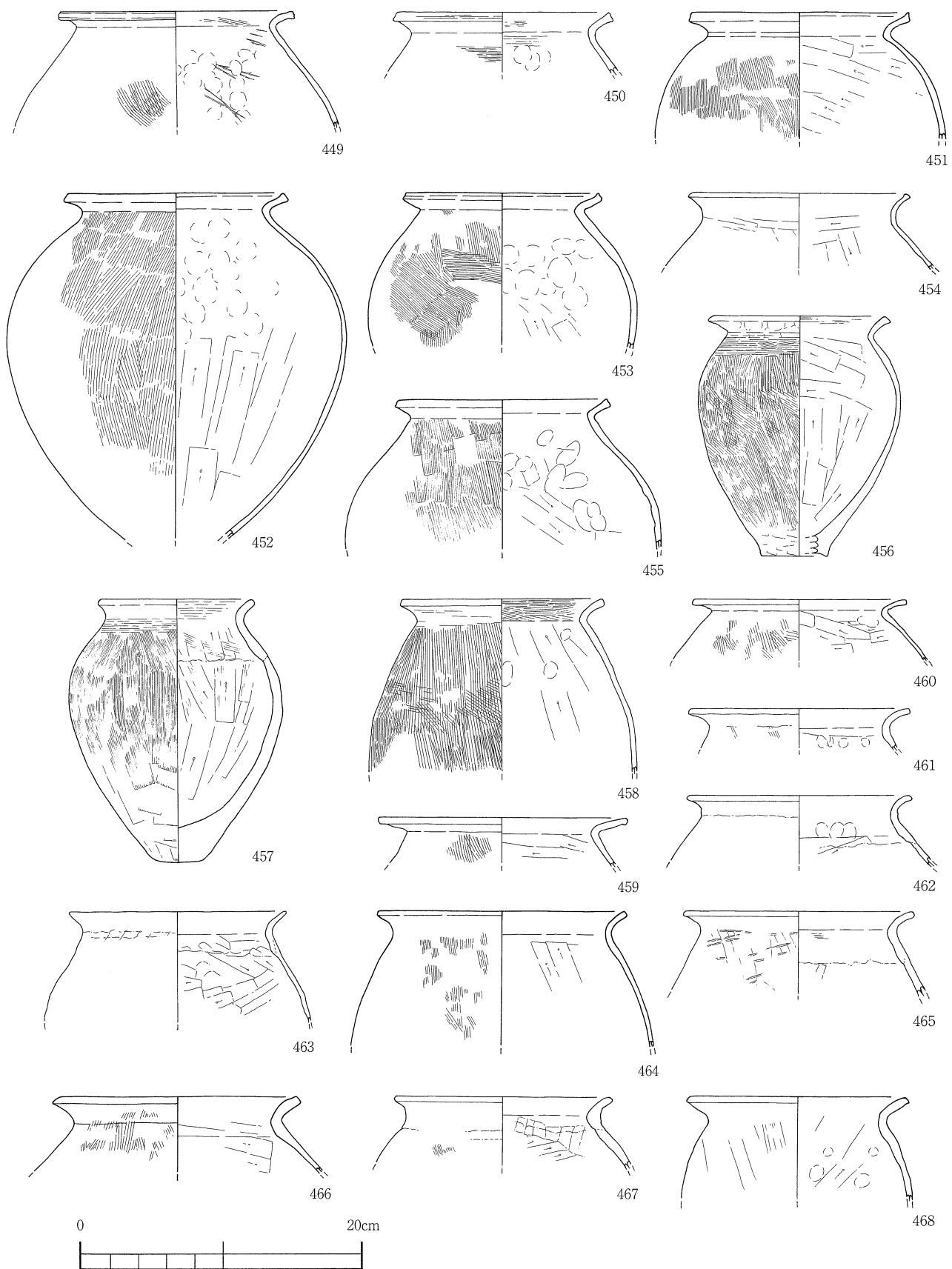


流路 SR201第6層 (418~431) 出土土器

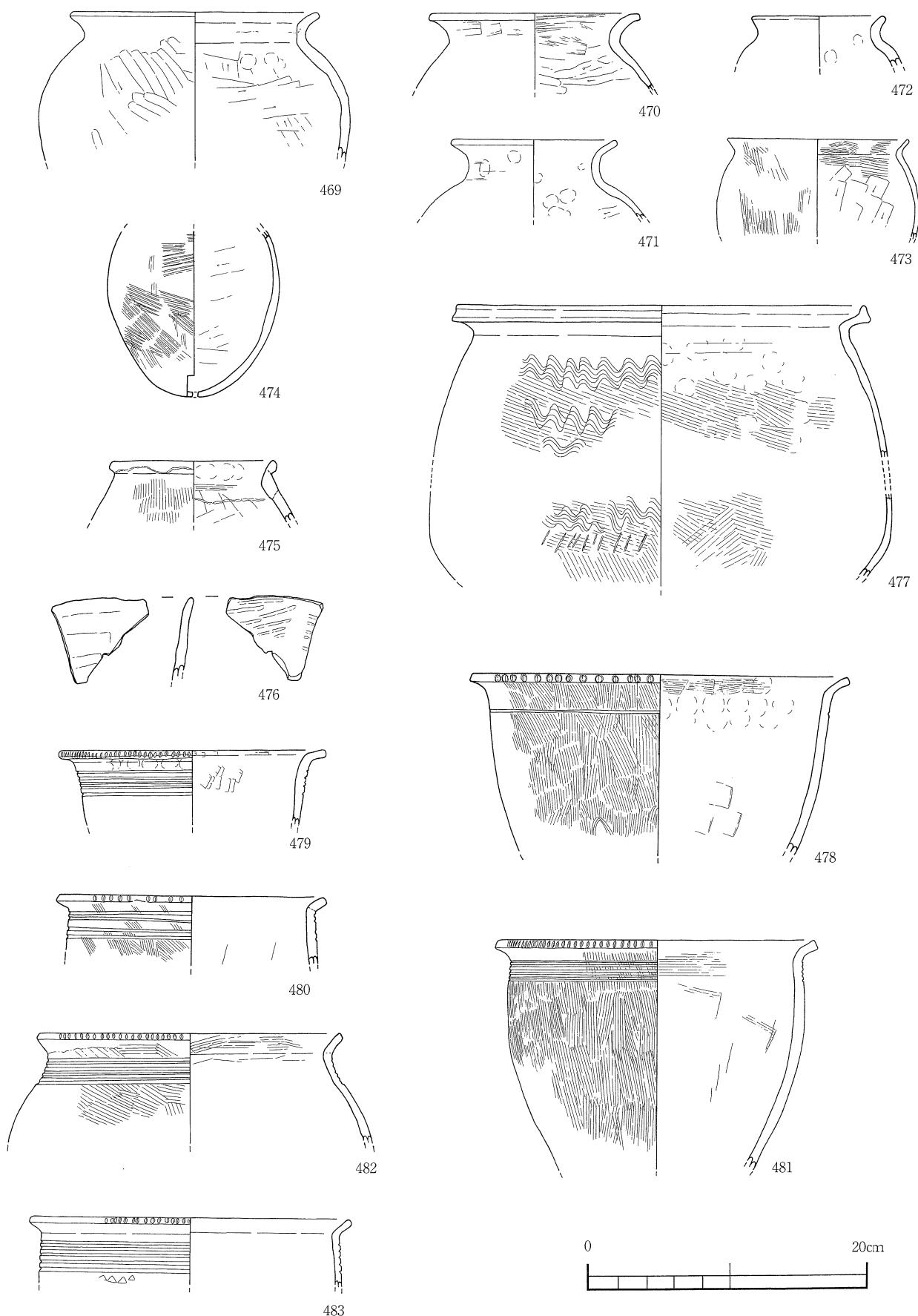


流路 SR201第 6 層 (432~448) 出土土器

図版 58

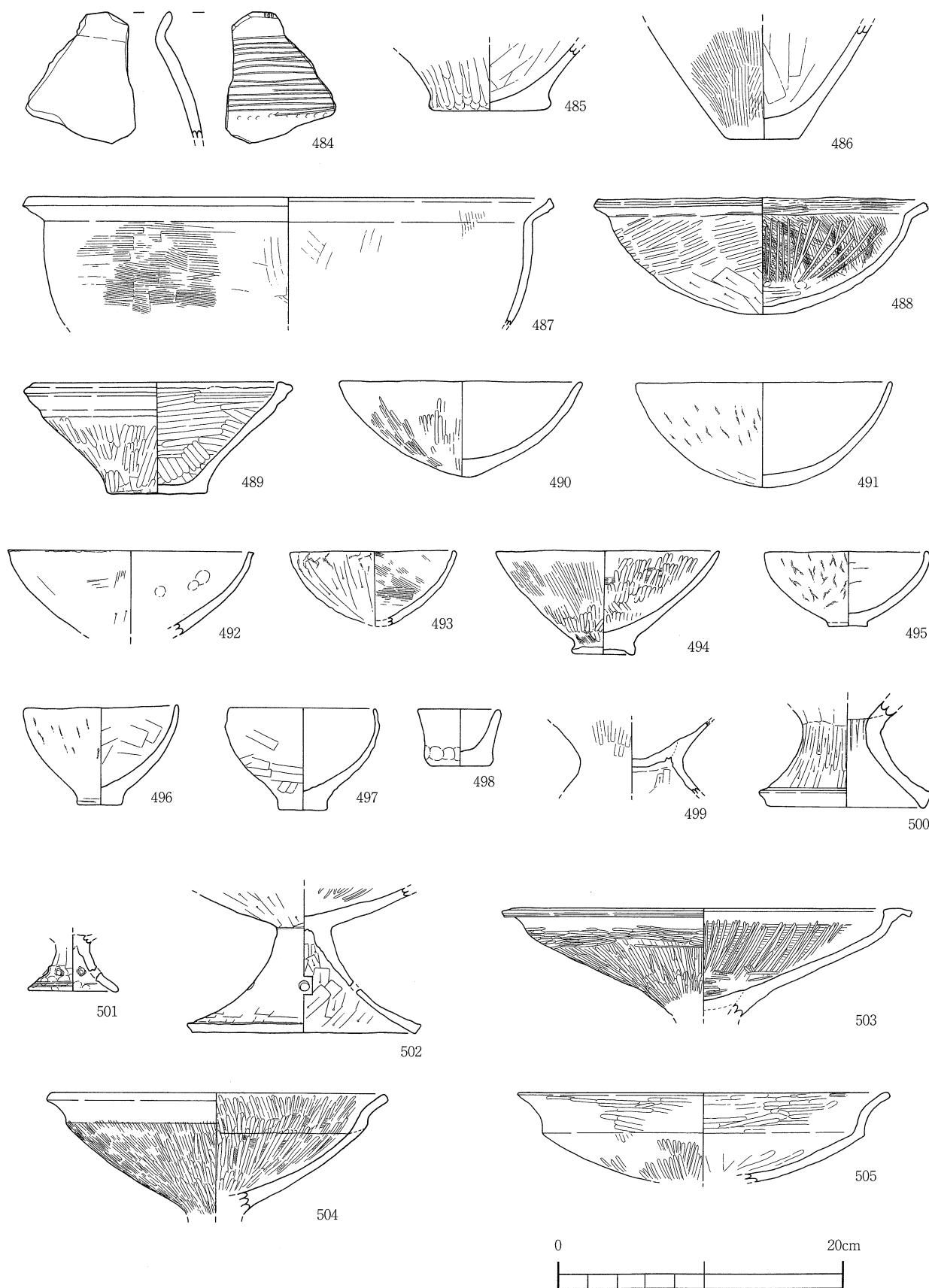


流路 SR201第 6 層 (449~468) 出土土器



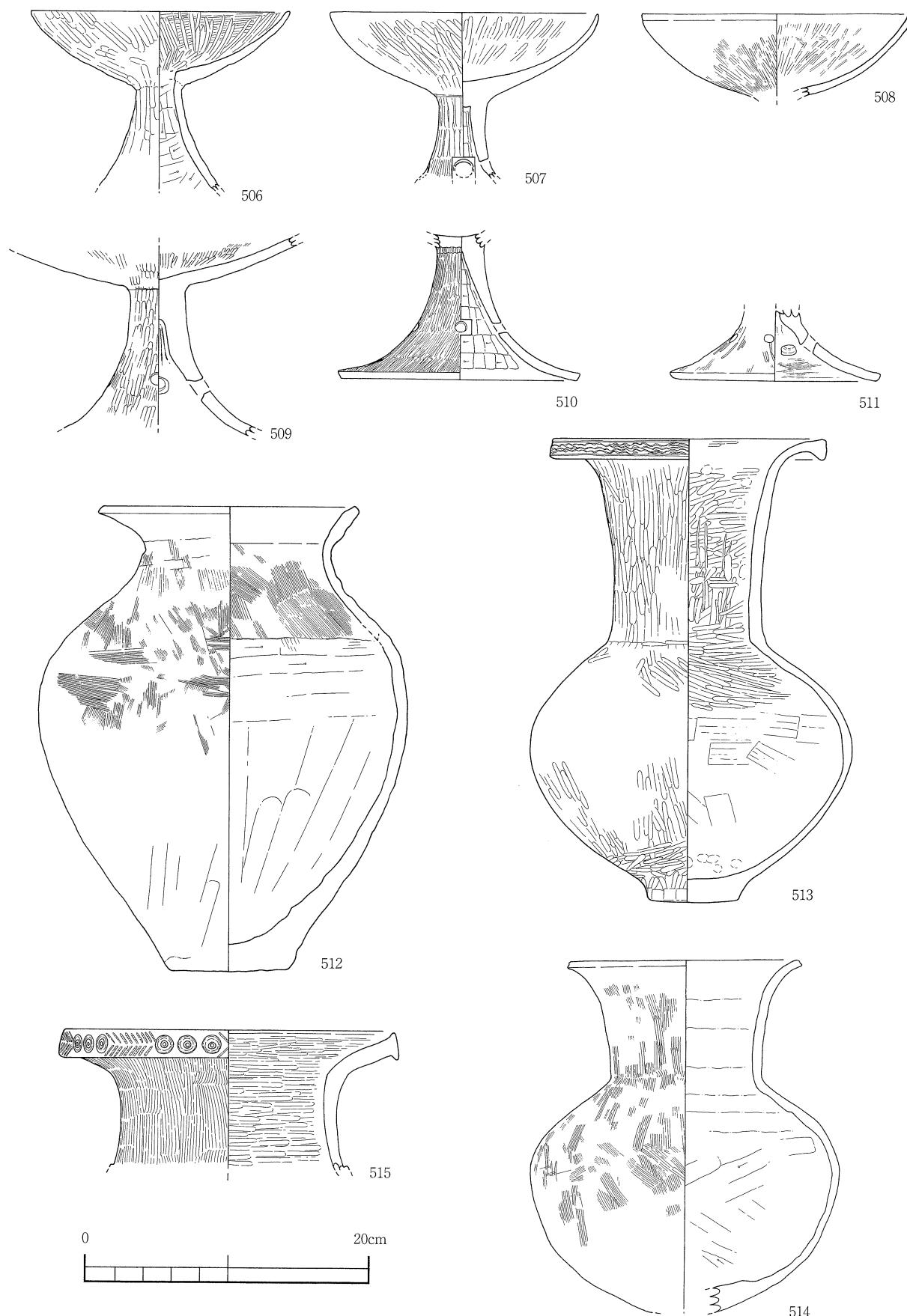
流路 SR201第 6 層 (469~483) 出土土器

図版 60



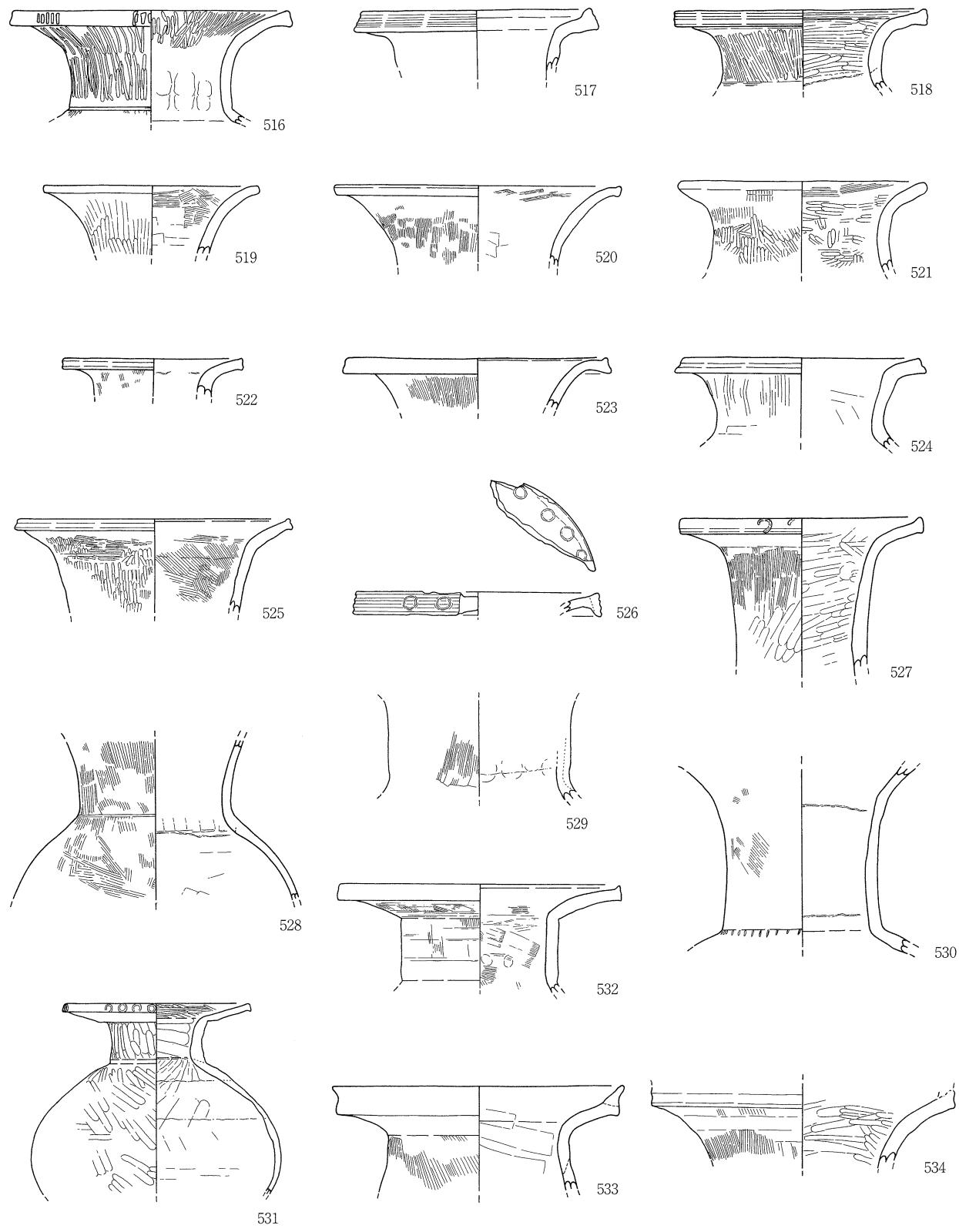
流路 SR201第 6 層 (484~505) 出土土器

図版 61



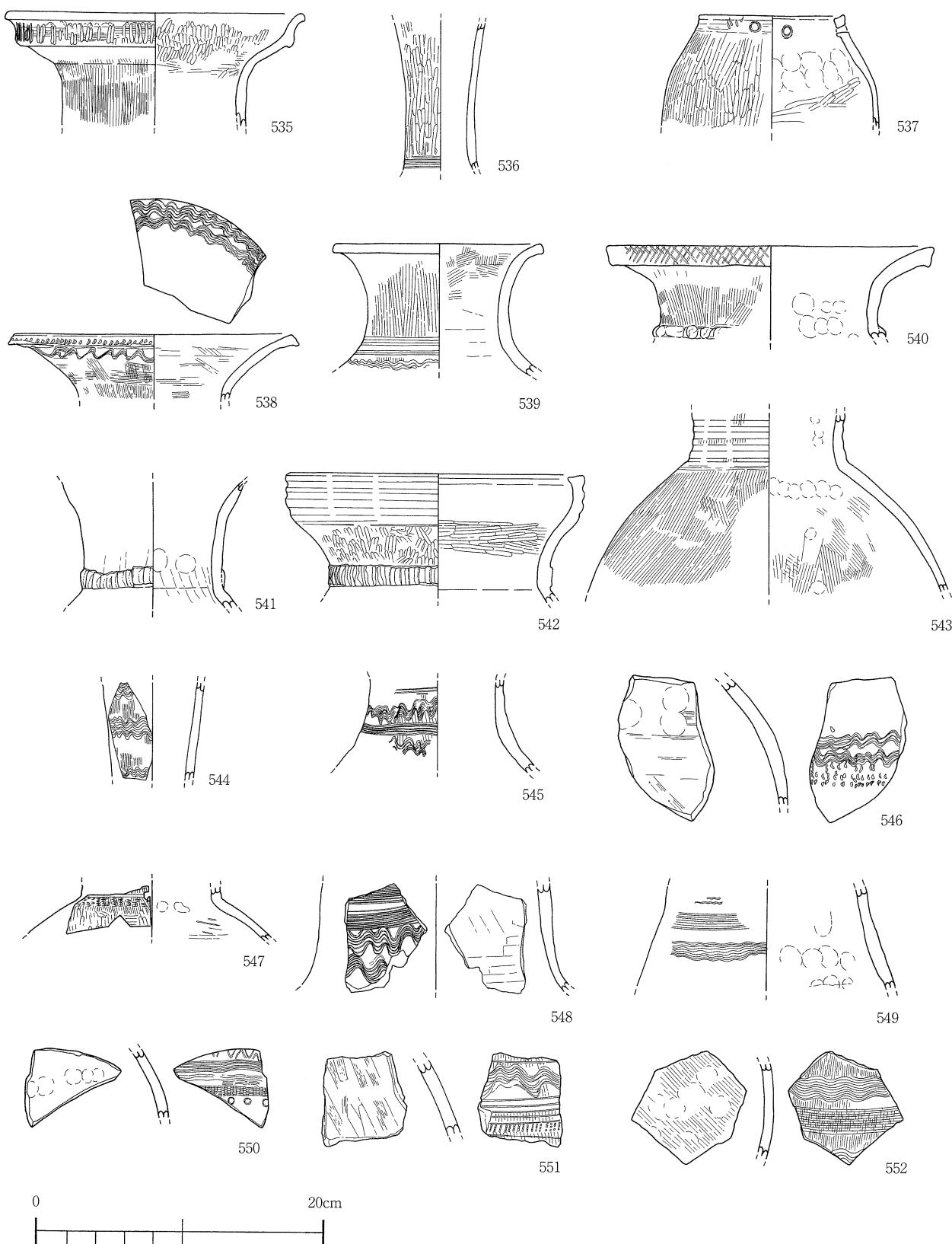
流路 SR201第 6 層 (506~511)、第 7 層 (512~515) 出土土器

図版 62



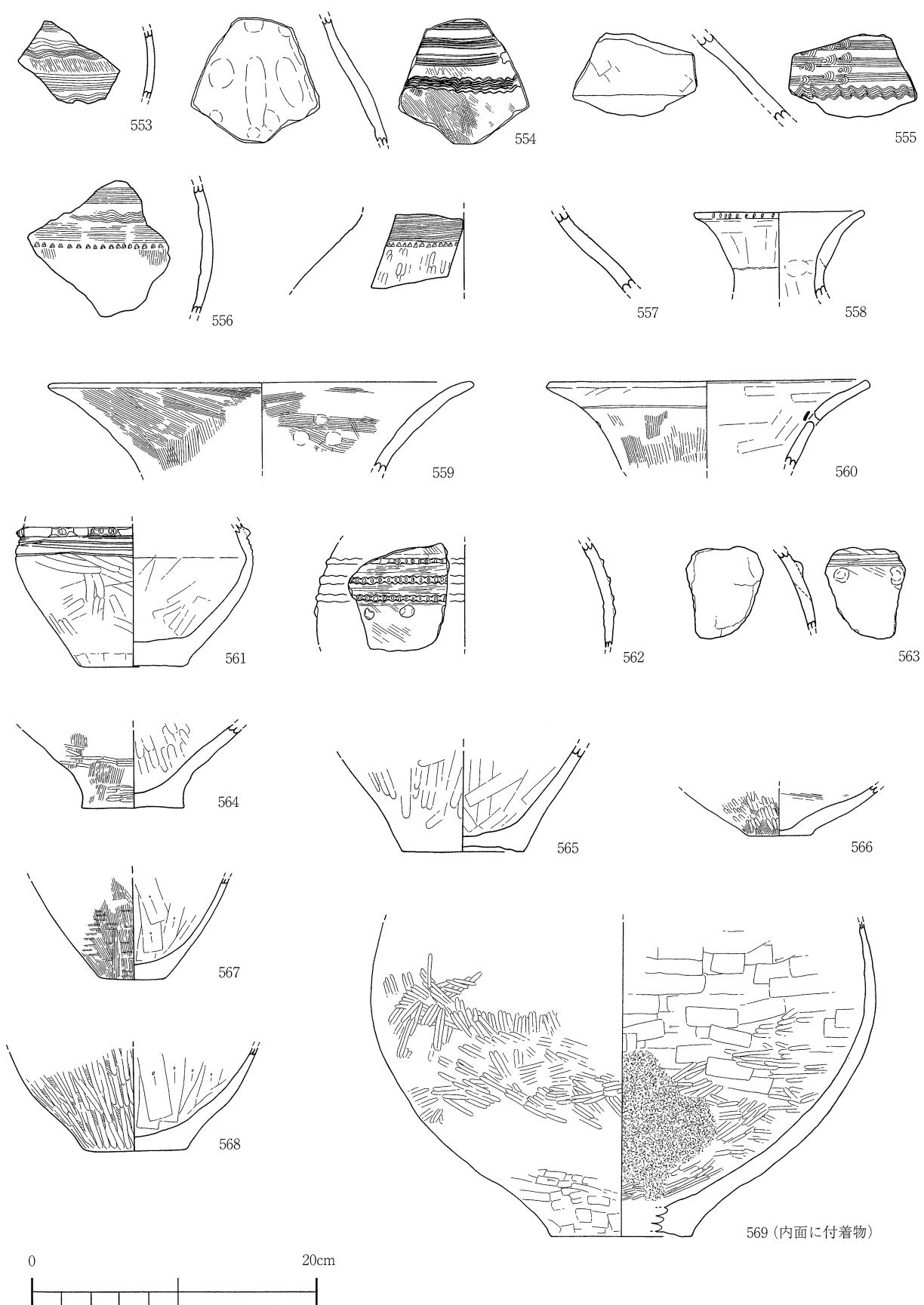
0 20cm

流路 SR201第 7 層 (516~534) 出土土器

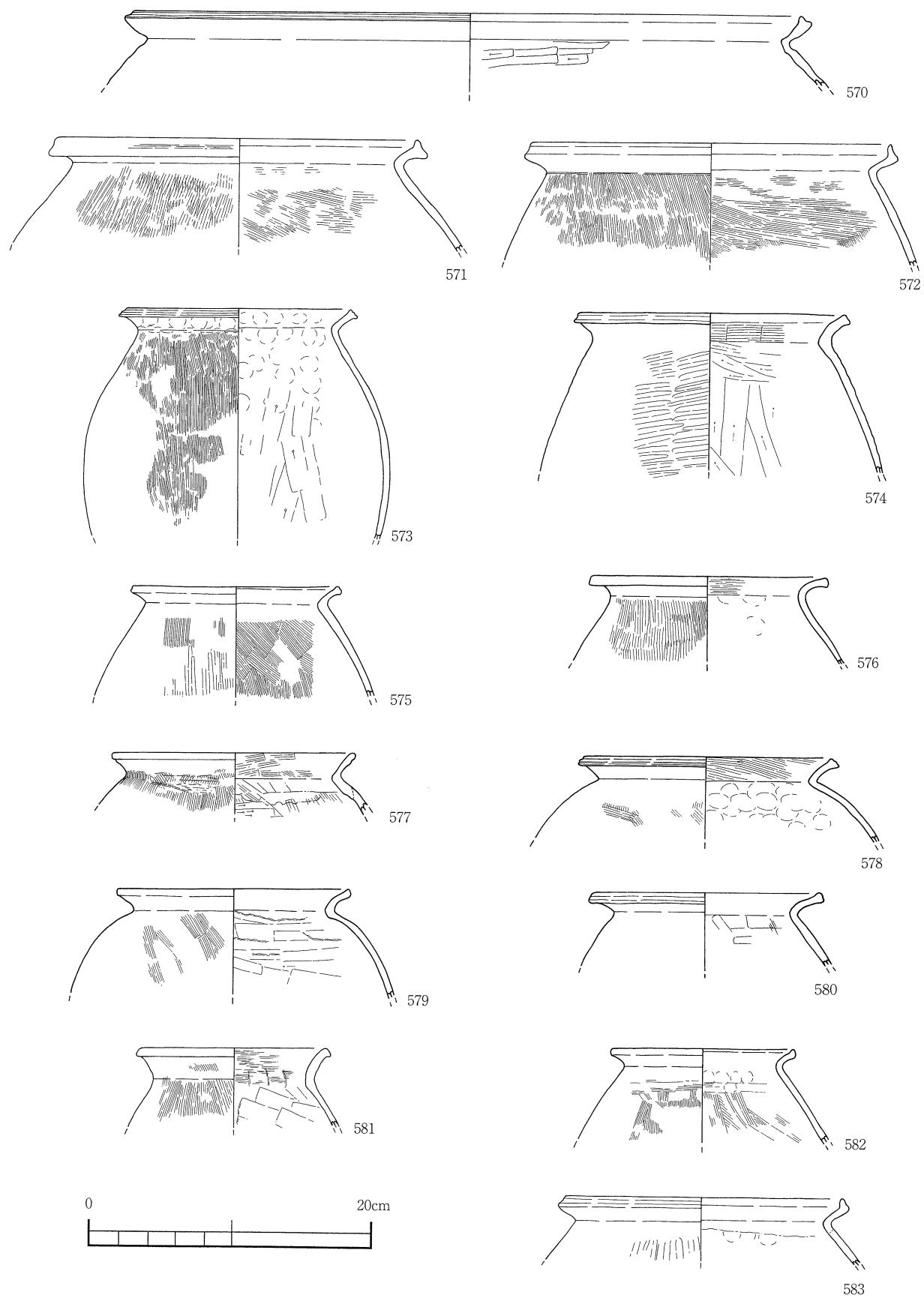


流路 SR201第 7 層 (535~552) 出土土器

図版 64

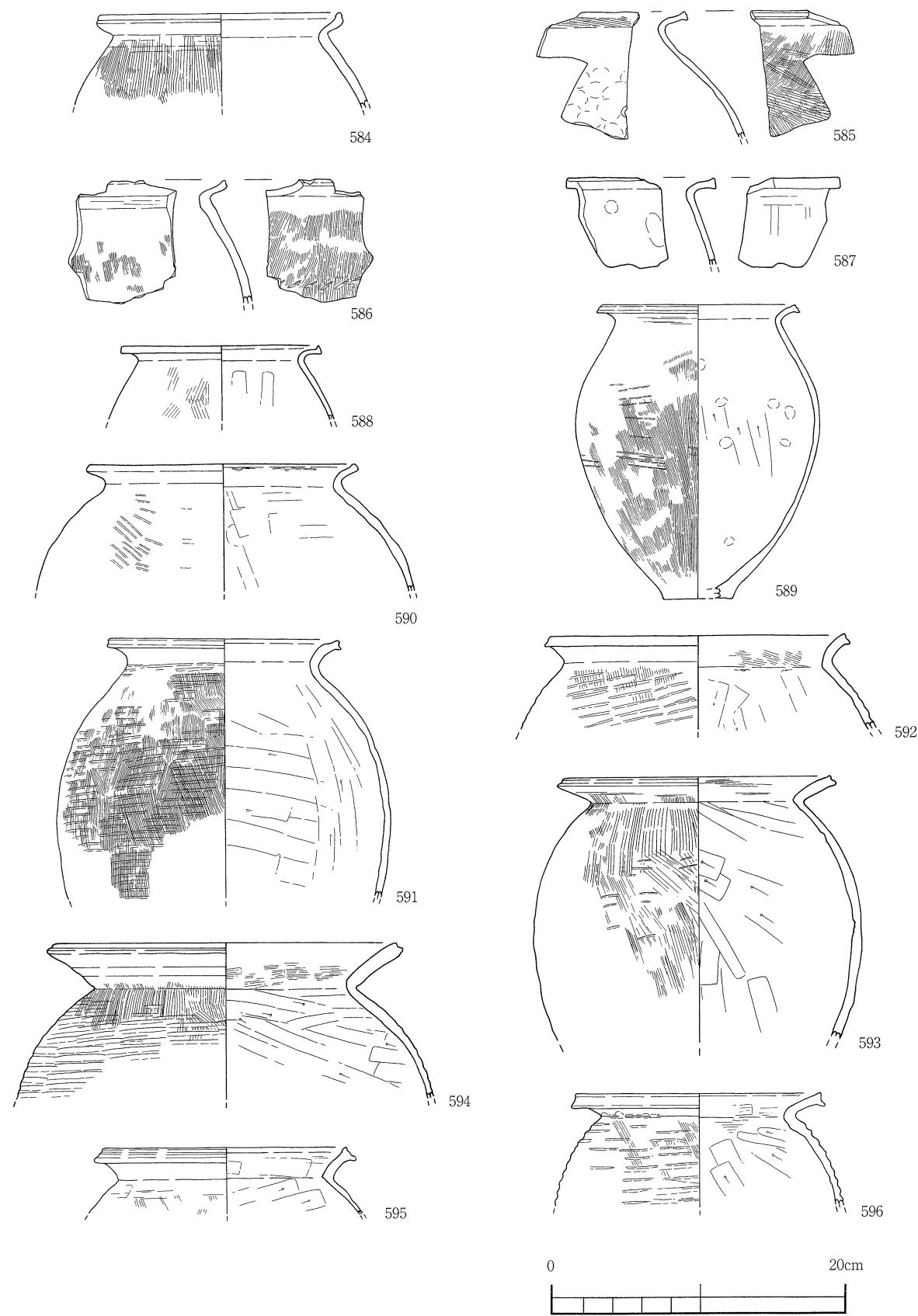


流路 SR201第 7 層 (553~569) 出土土器

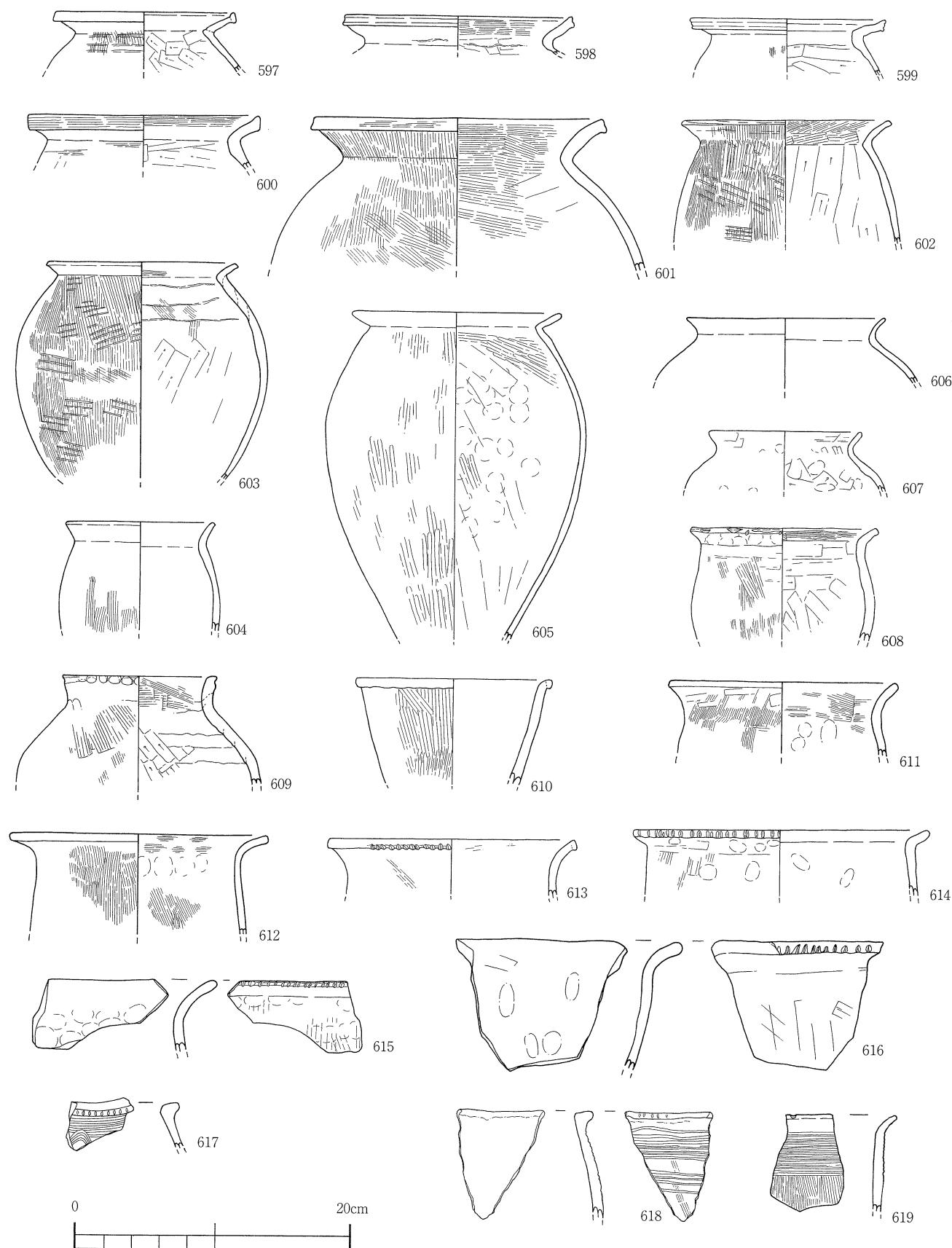


流路 SR201第 7 層 (570~583) 出土土器

图版 66

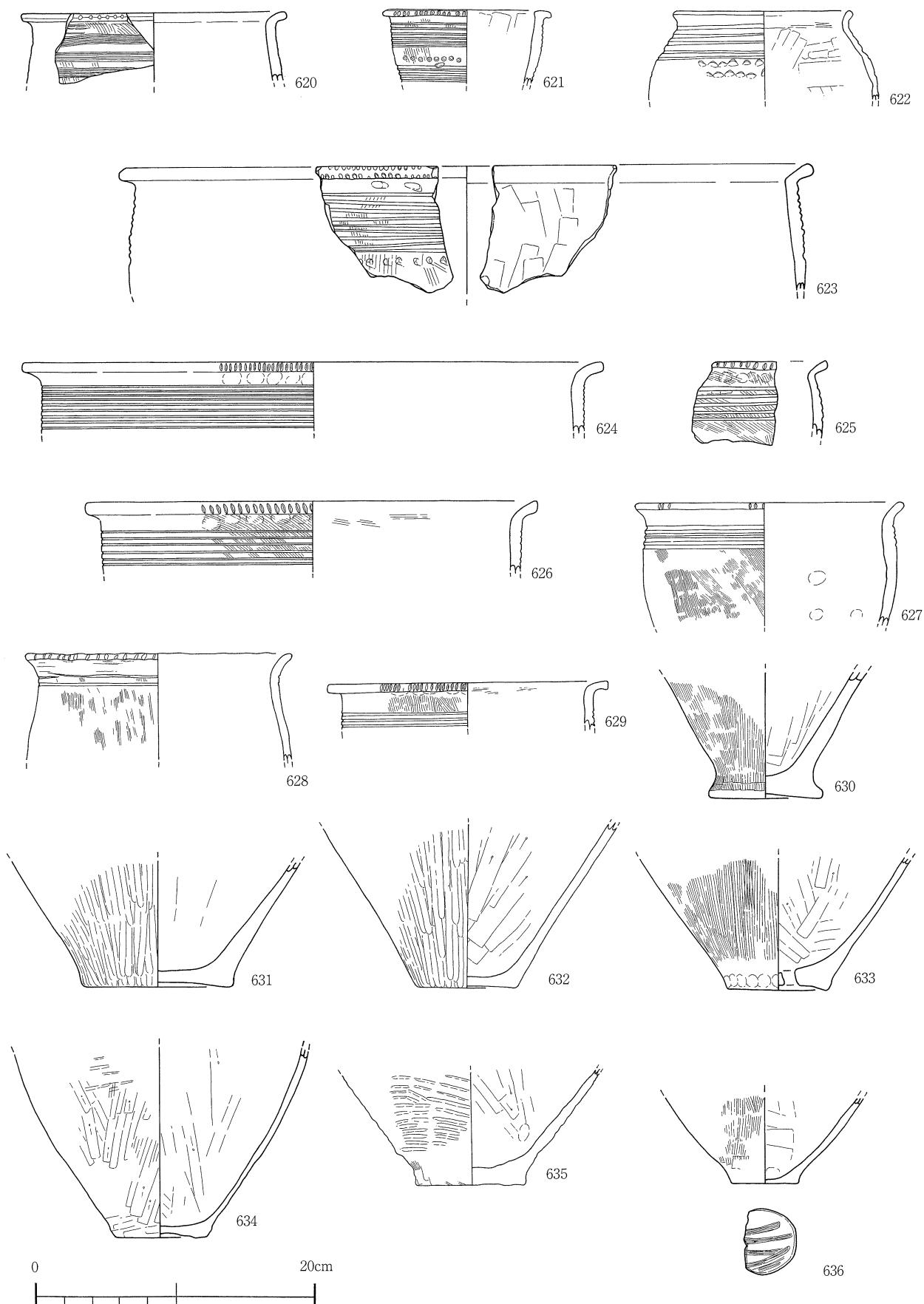


流路 SR201第 7 層 (584~596) 出土土器

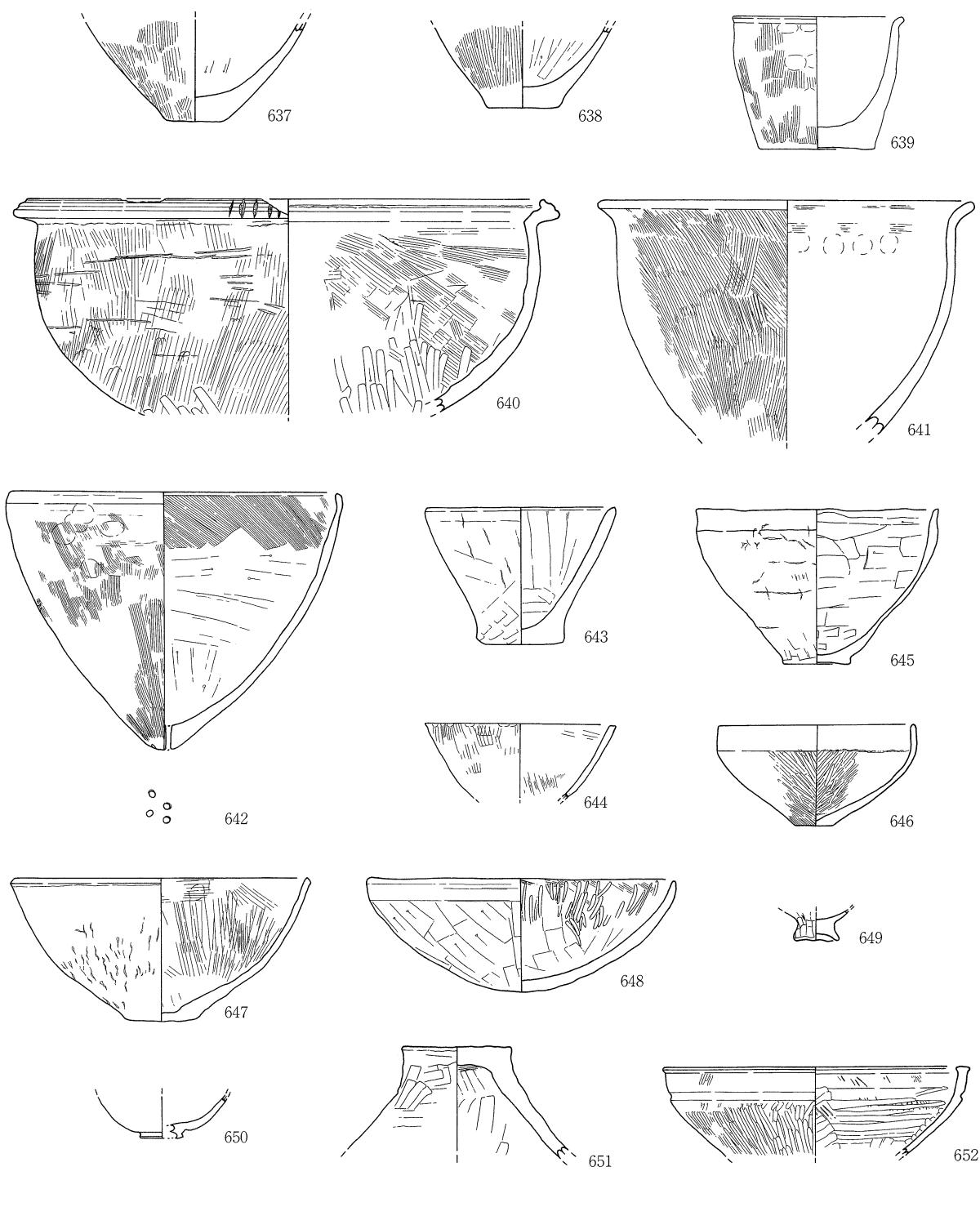


流路 SR201第 7 層 (597~619) 出土土器

図版 68



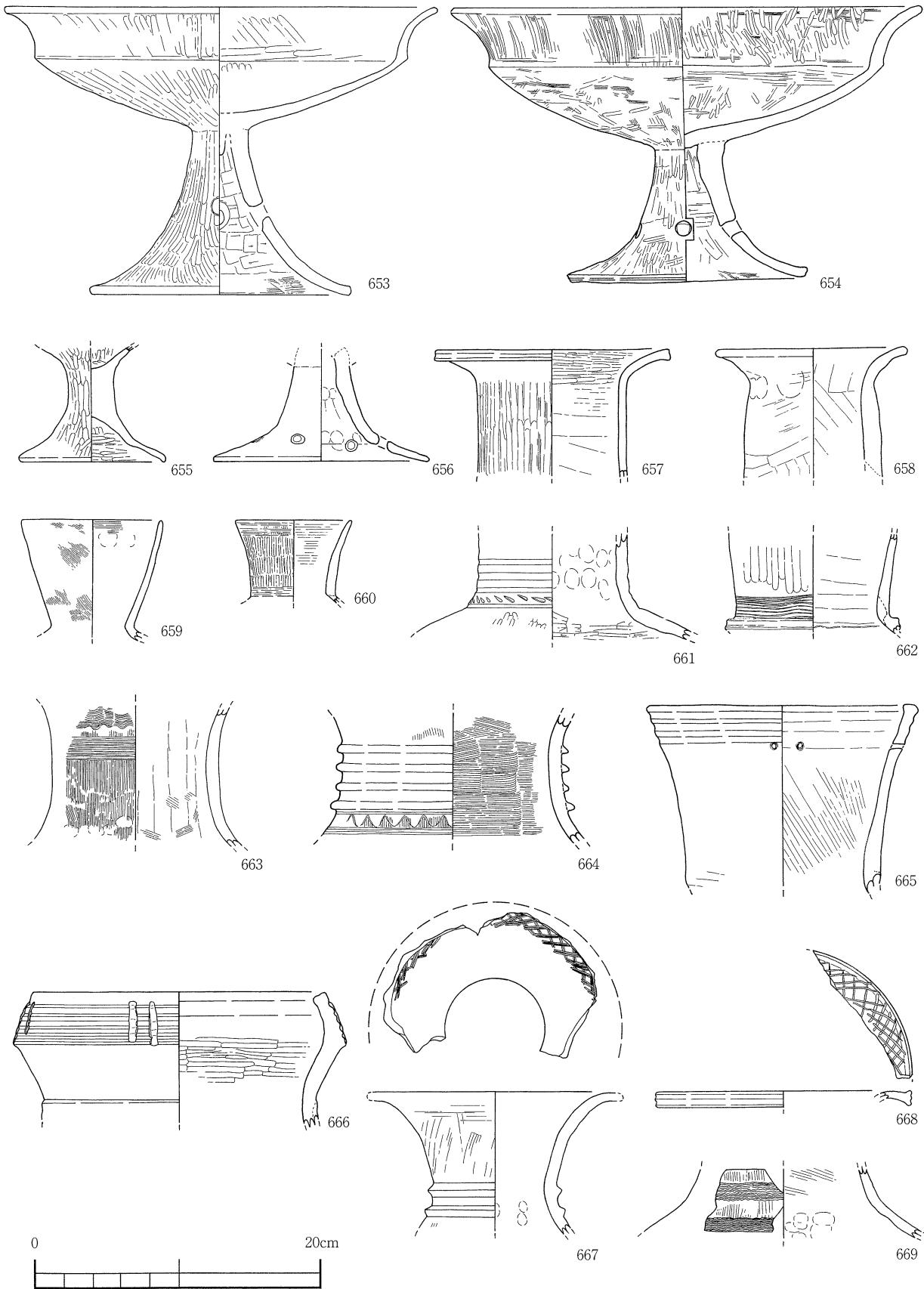
流路 SR201第 7 層 (620~636) 出土土器



0 20cm

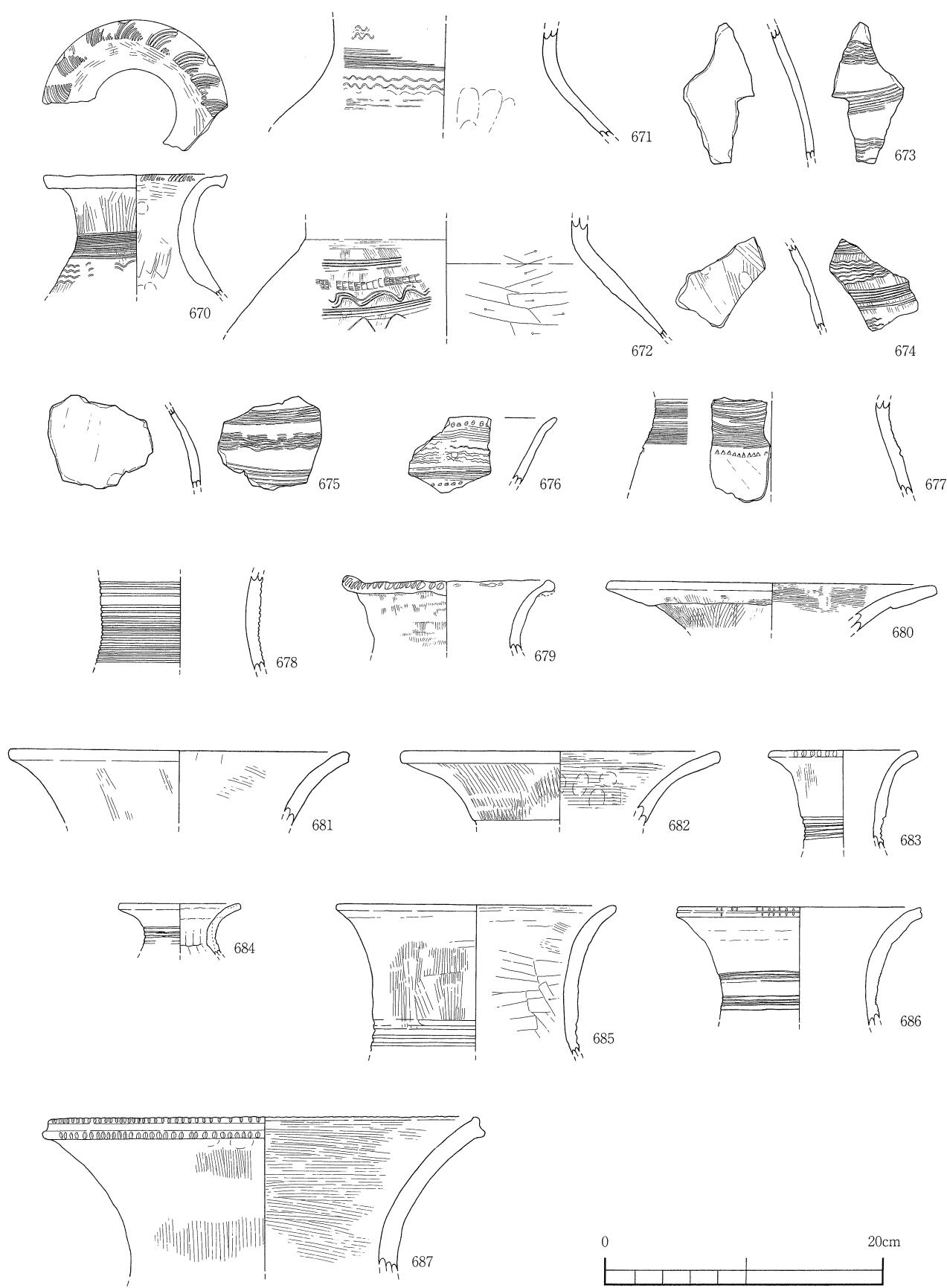
流路 SR201第 7 層 (637~652) 出土土器

図版 70



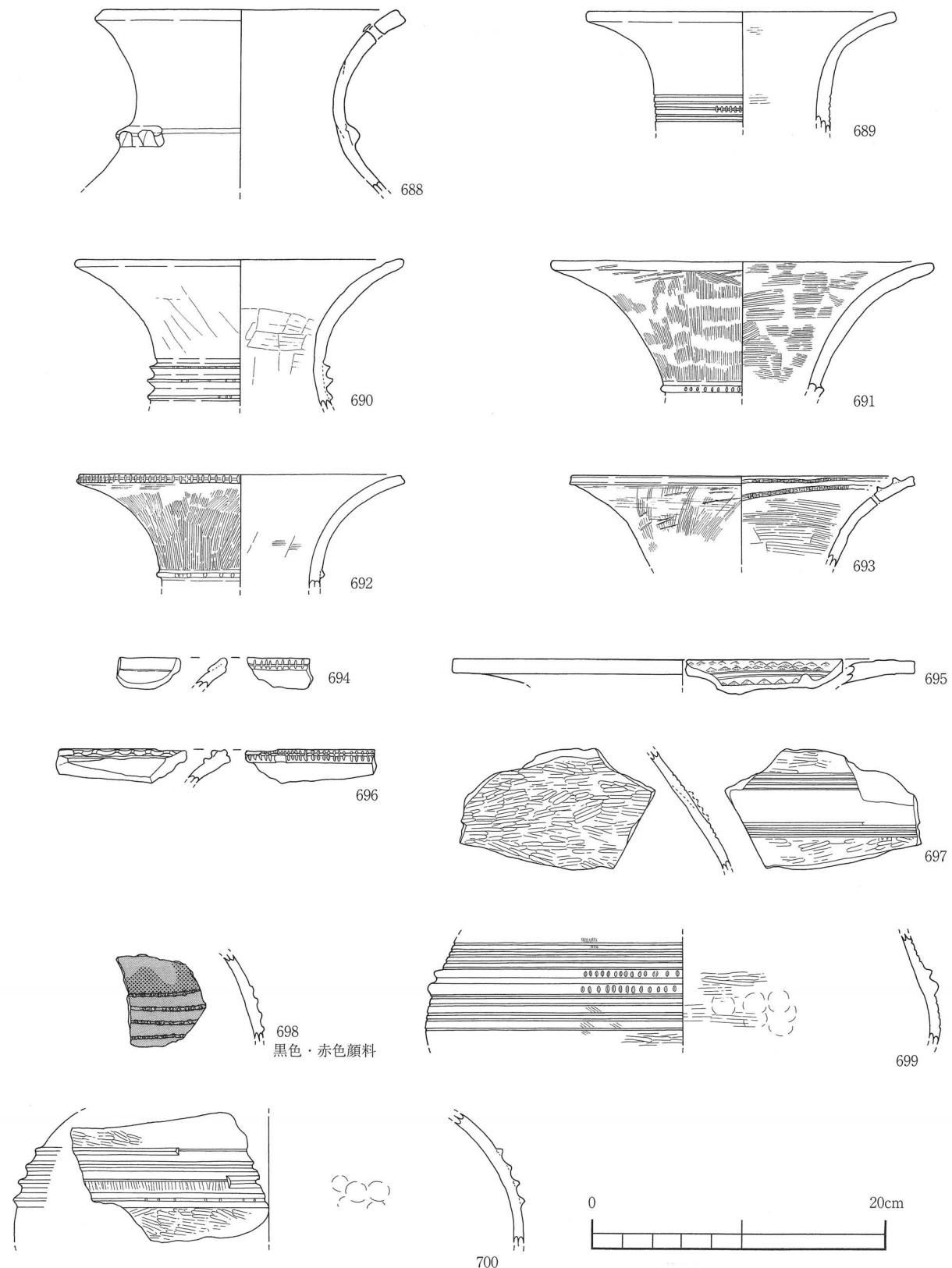
流路 SR201第 7 層 (653~656)、第 8 層 (657~669) 出土土器

図版 71

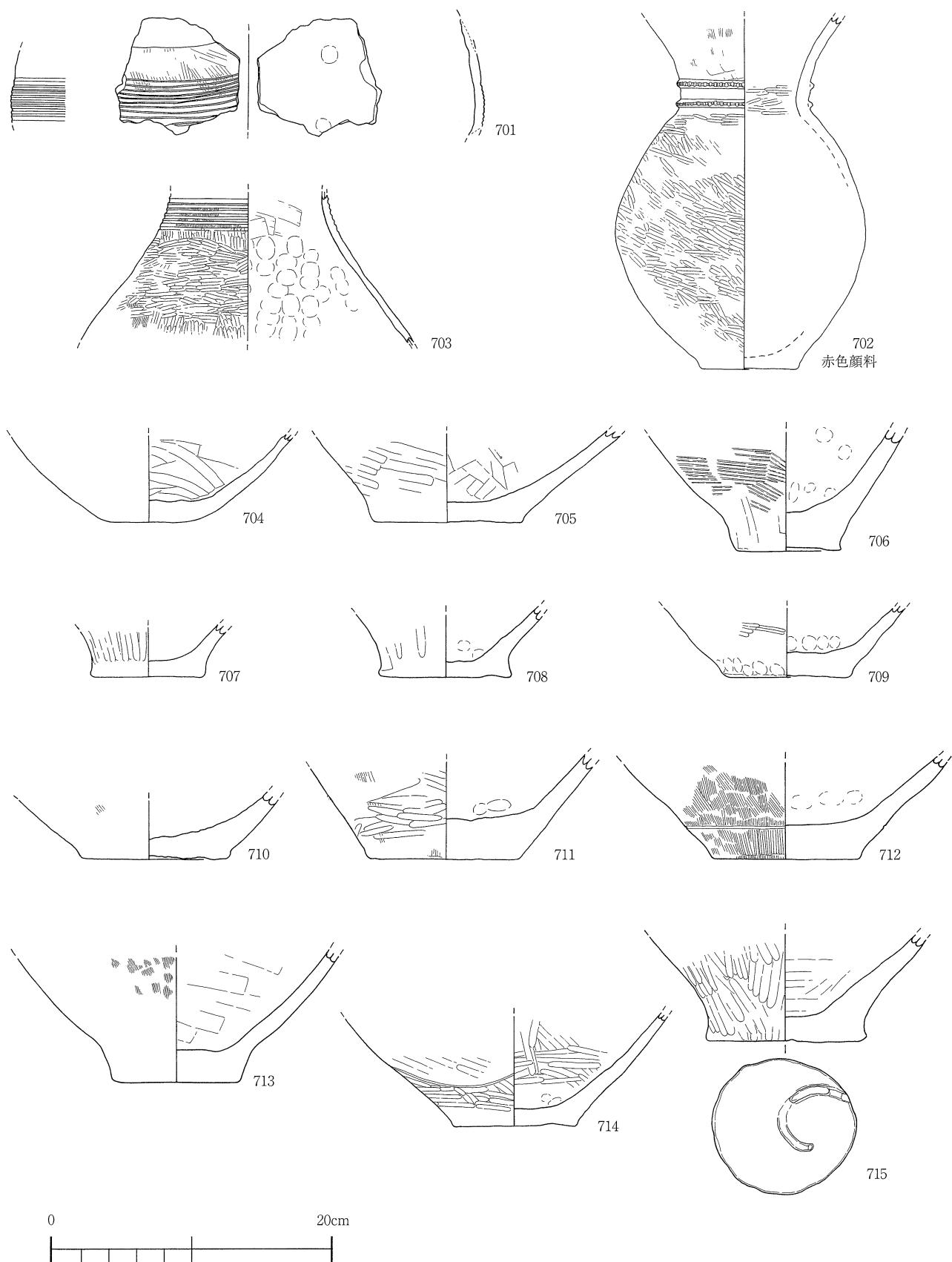


流路 SR201第 8 層 (670~687) 出土土器

図版 72

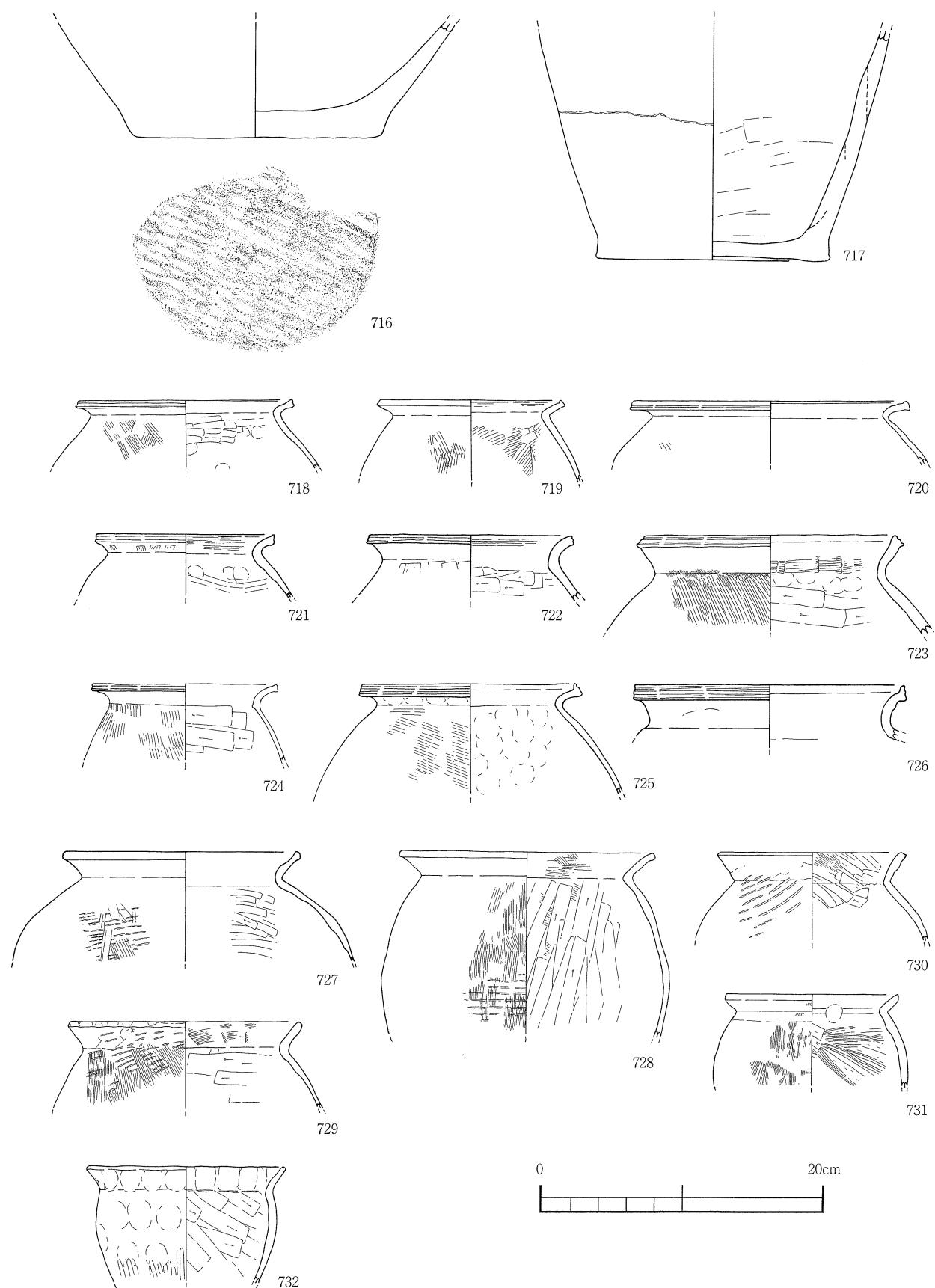


流路 SR201 第 8 層 (688~700) 出土土器



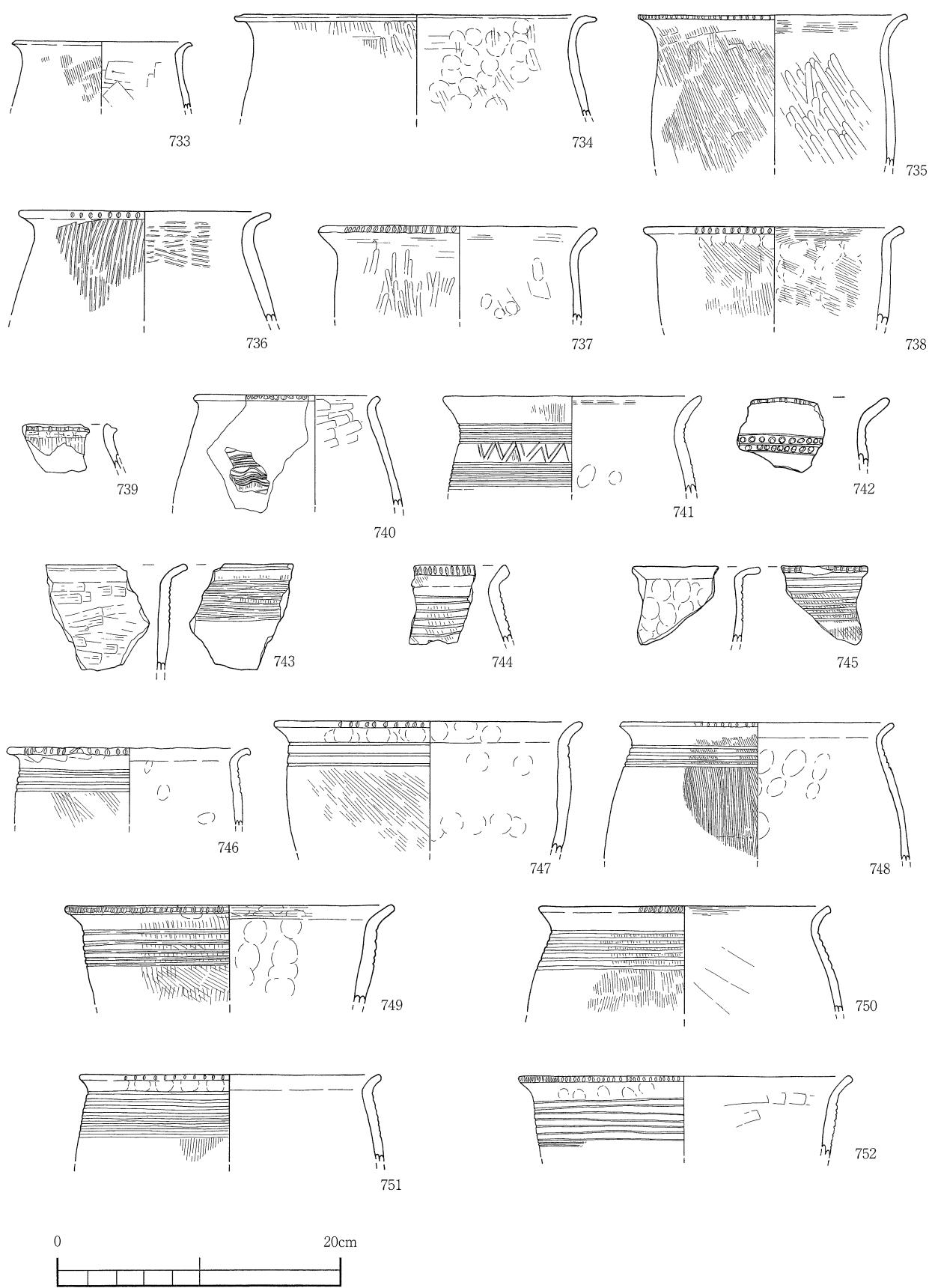
流路 SR201第 8 層 (701~715) 出土土器

図版 74



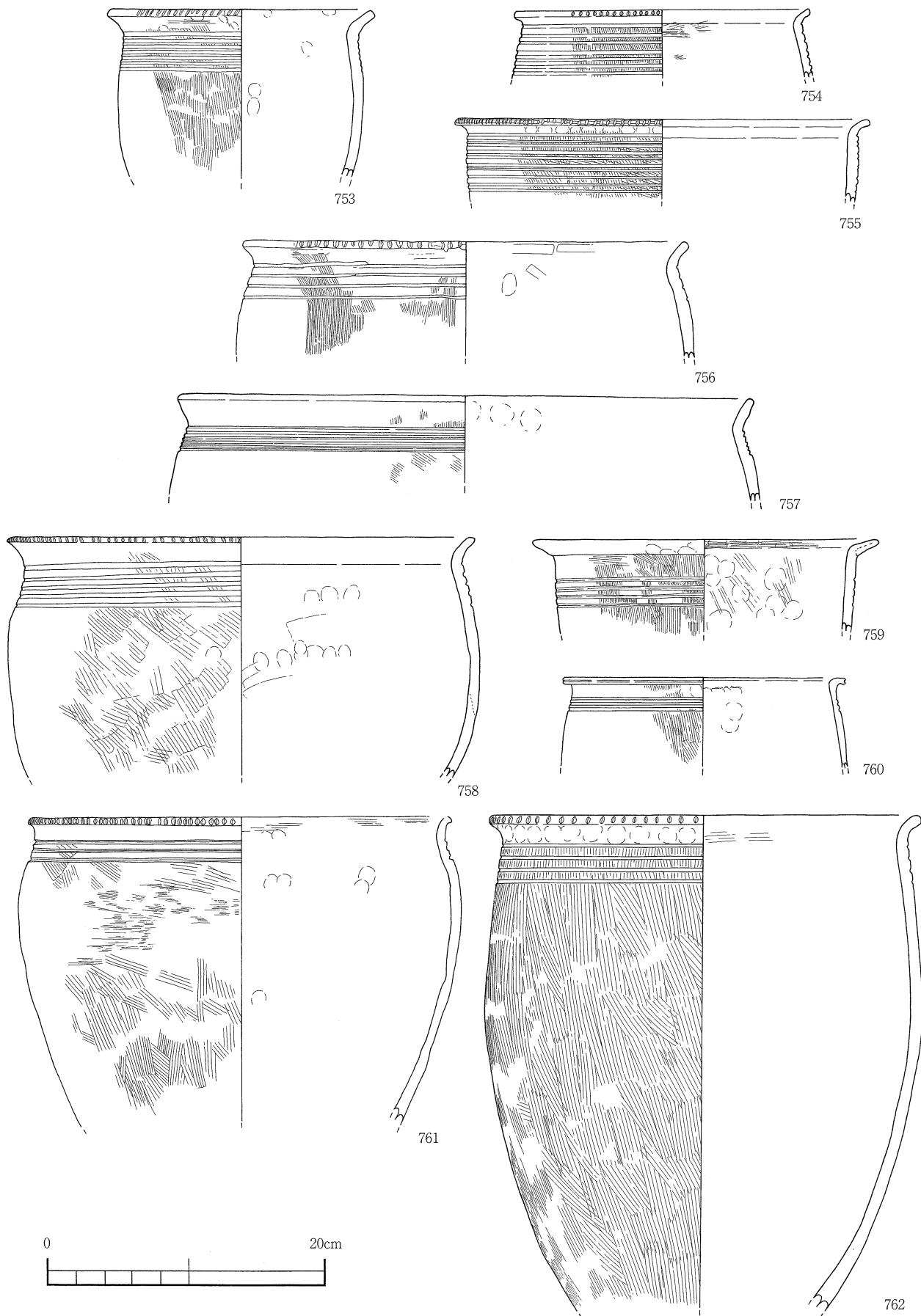
流路 SR201第 8 層 (716~732) 出土土器

図版 75

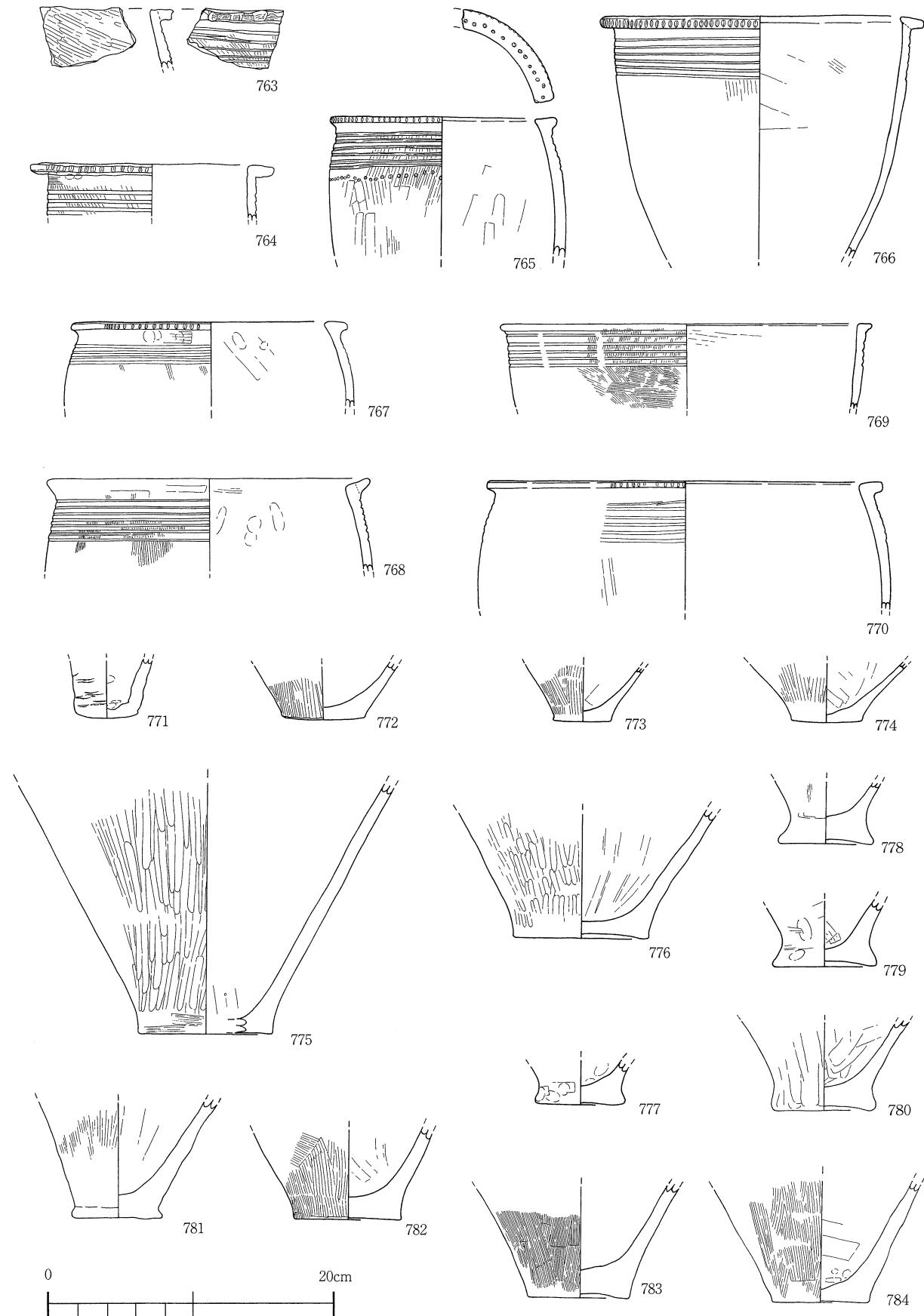


流路 SR201第 8 層 (733~752) 出土土器

図版 76

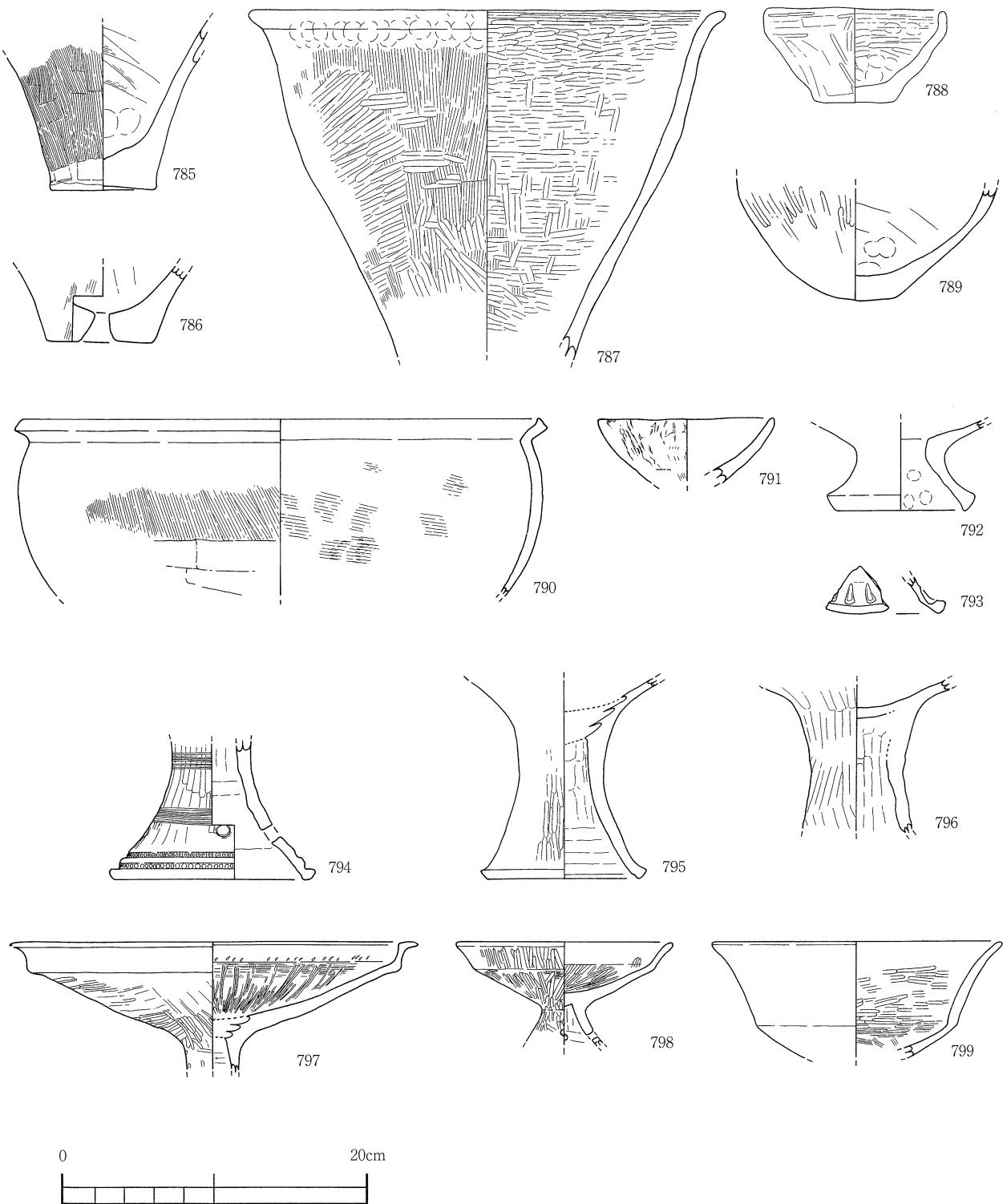


流路 SR201第 8 層 (753~762) 出土土器

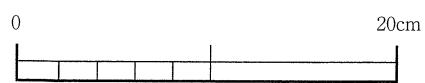
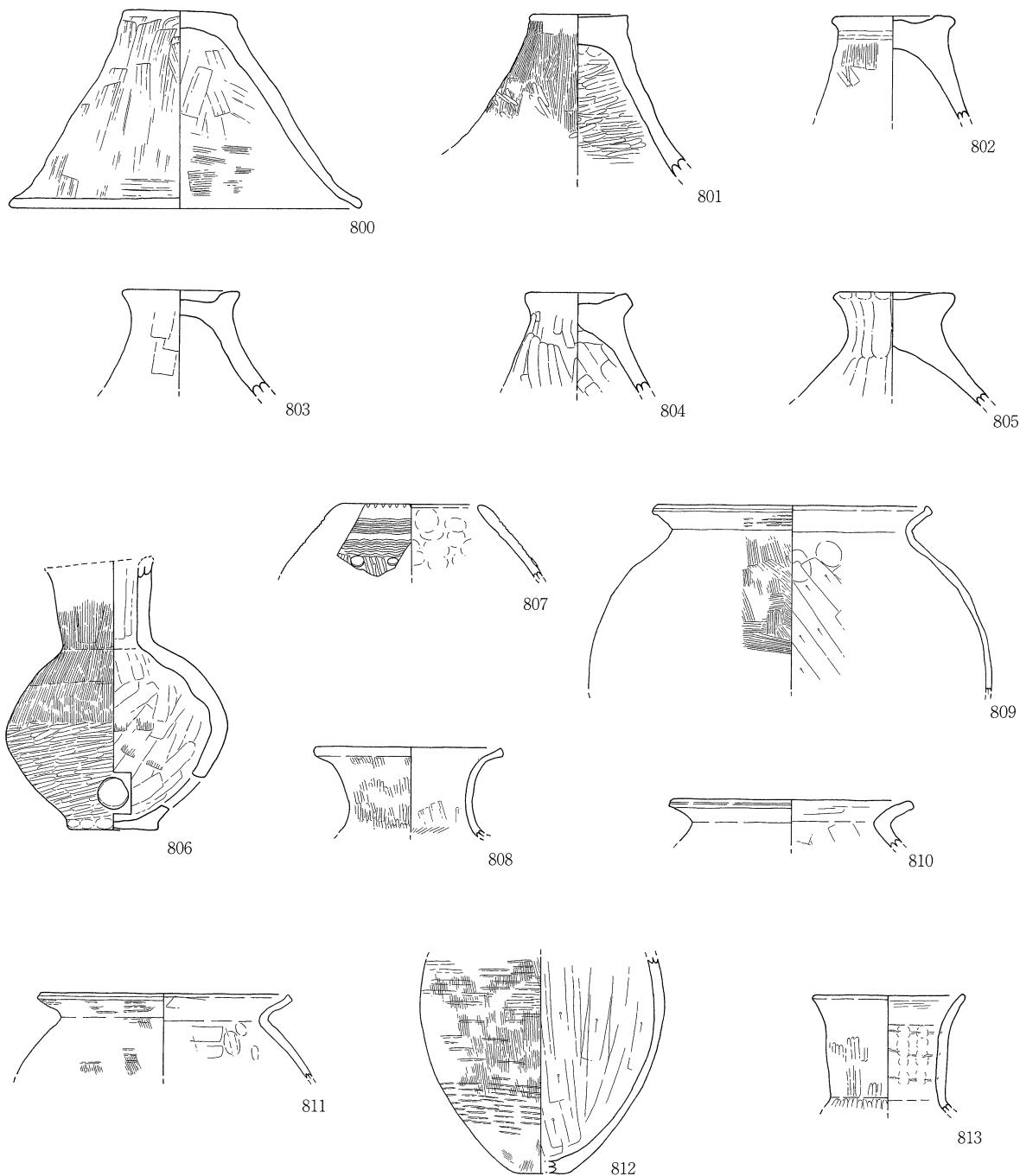


流路 SR201第 8 層 (763~784) 出土土器

図版 78

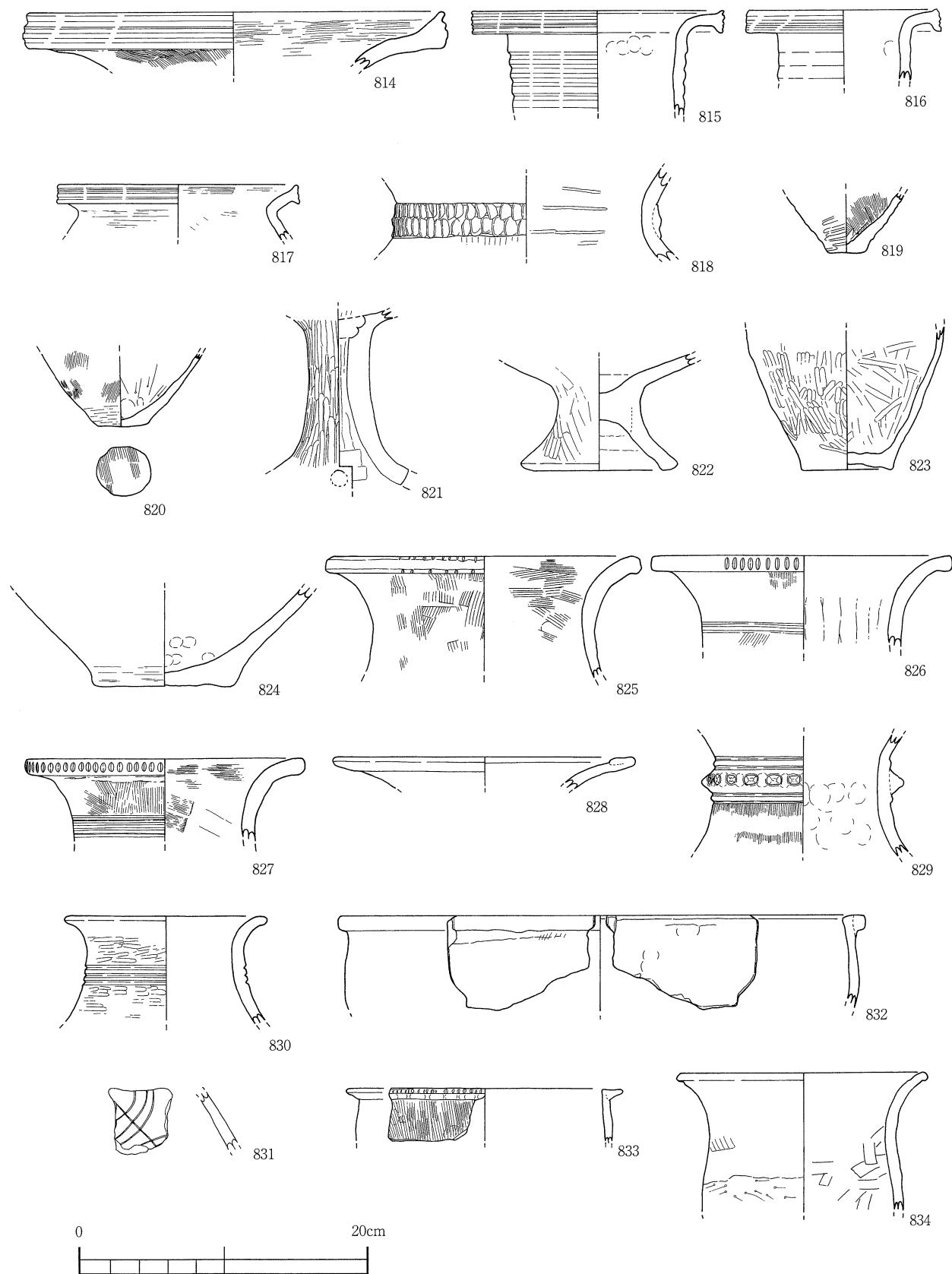


流路 SR201第 8 層 (785~799) 出土土器

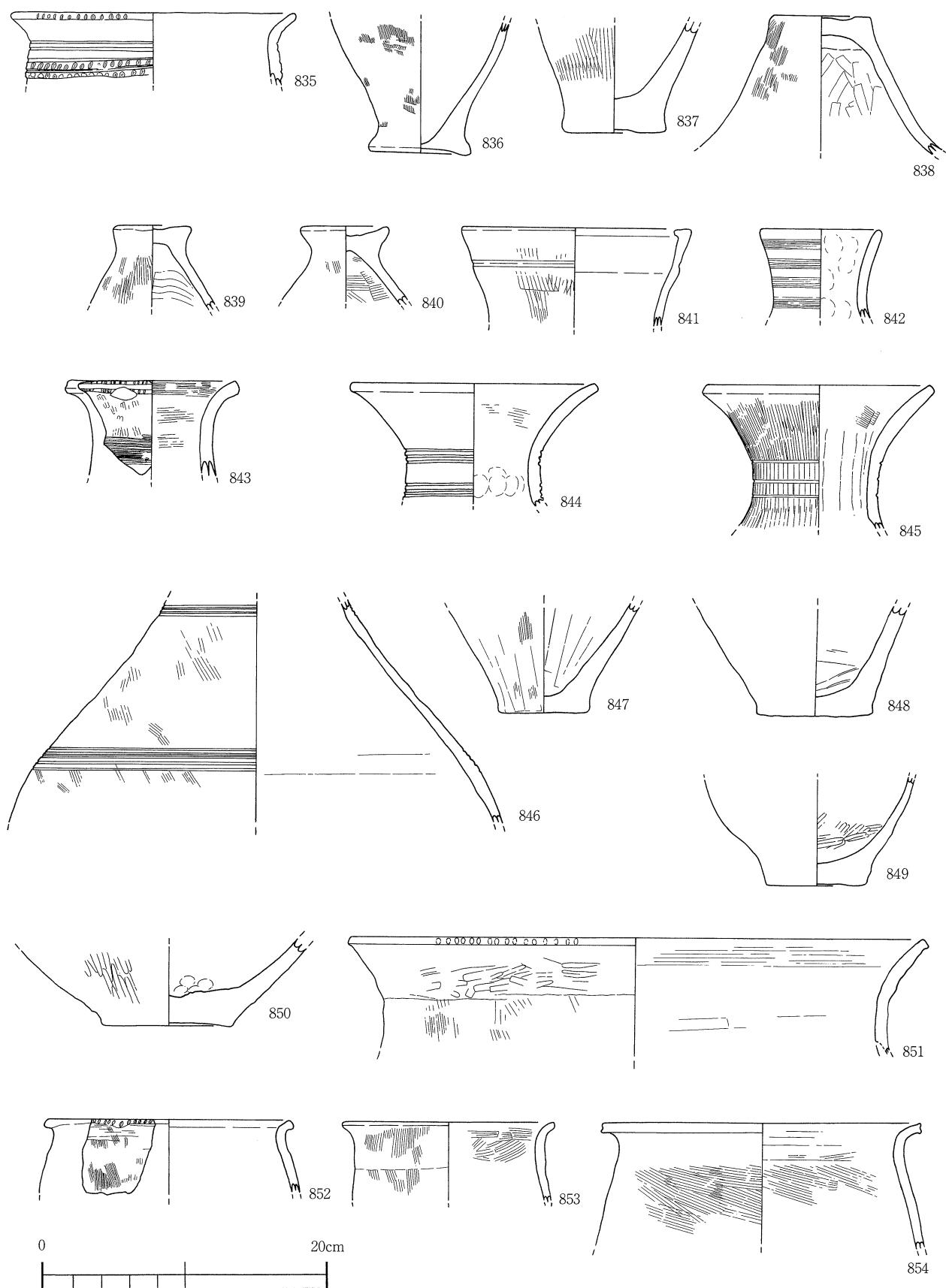


流路 SR201第 8 層 (800~805)、第 9 層 (806~812)、第10層 (813) 出土土器

図版 80

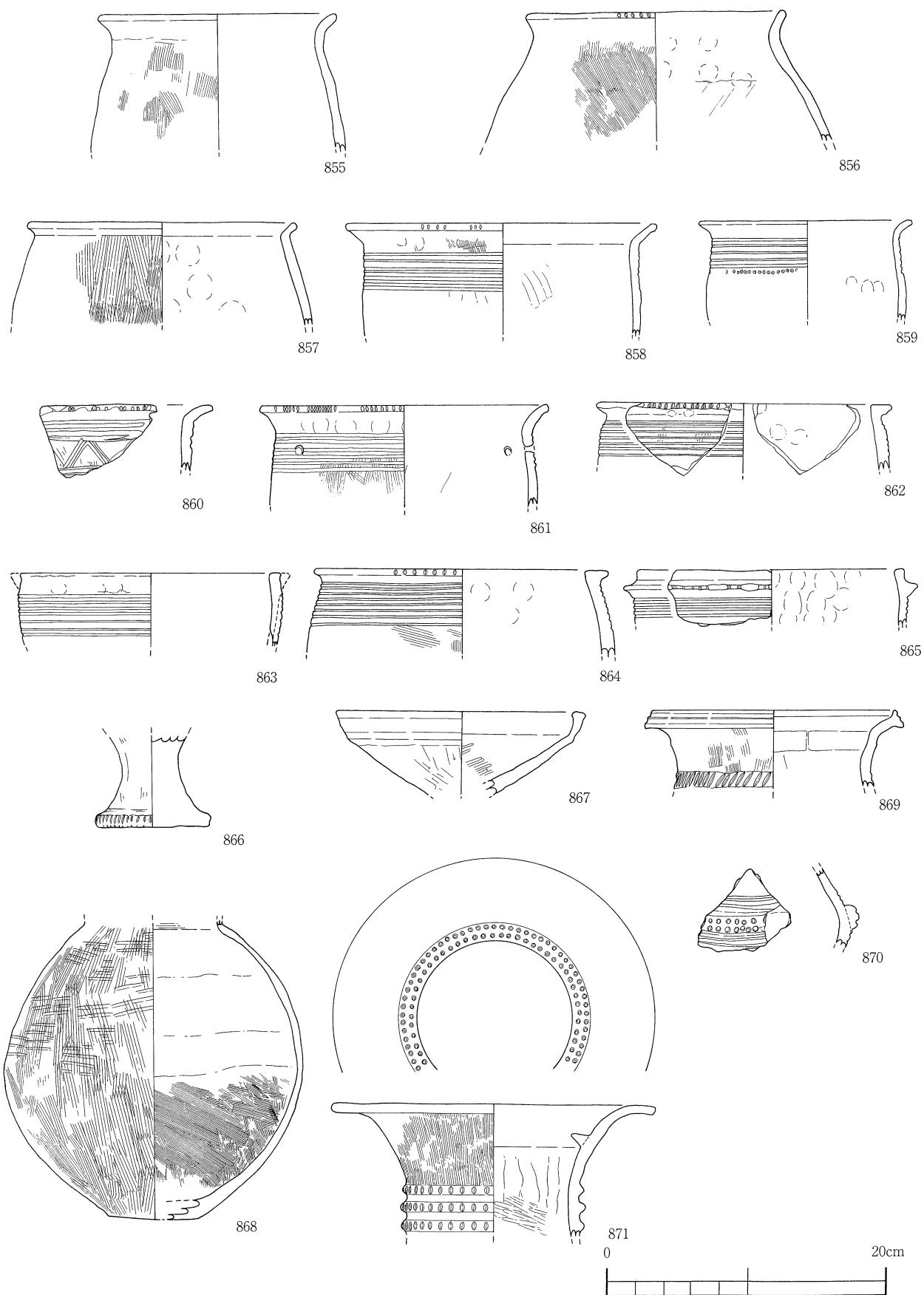


用水路 SD202第1層（814～826・828～834）、層位不明（827）出土土器

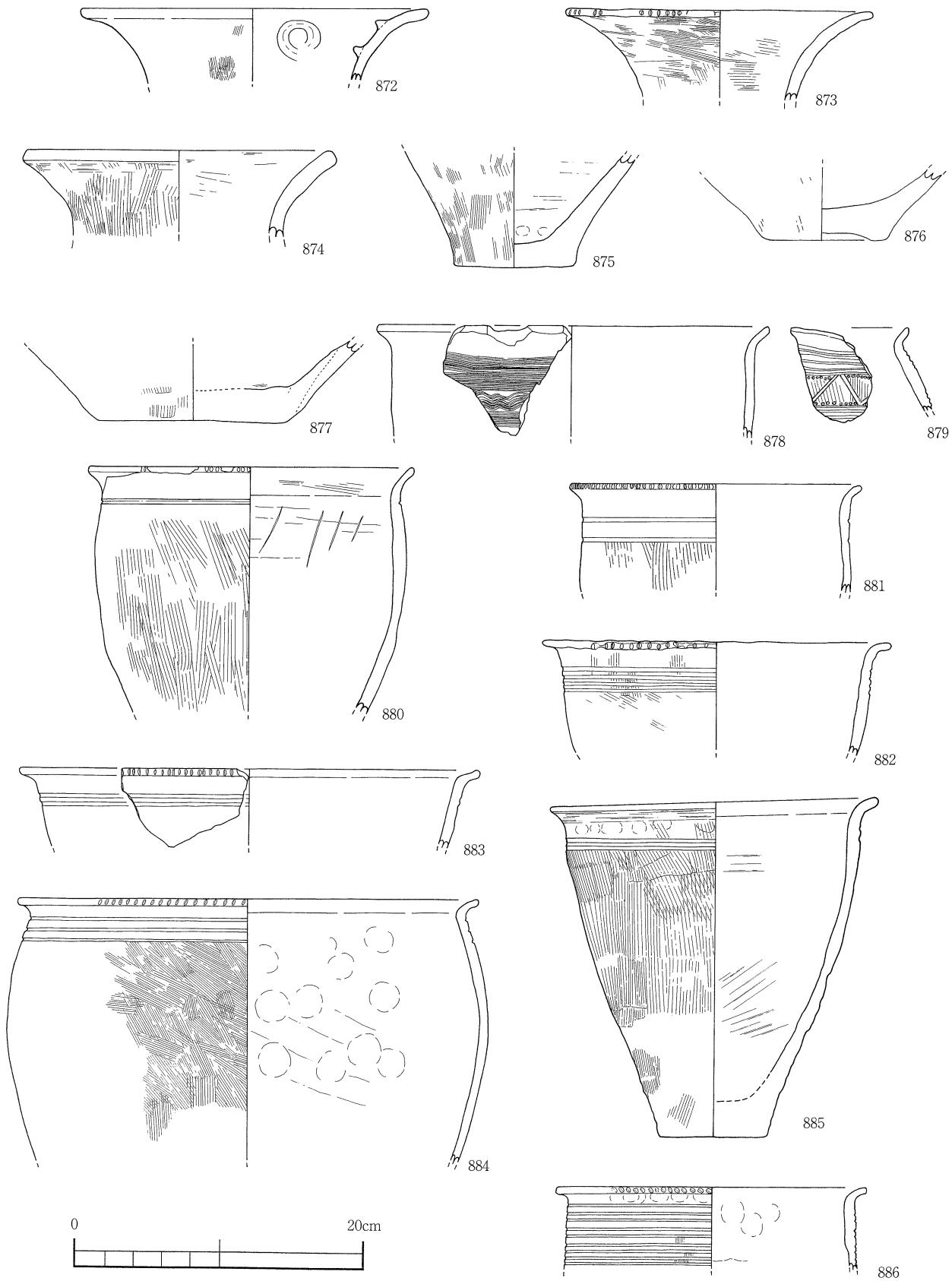


用水路 SD202第1層（835～840）、第2層（841～854）出土土器

図版 82

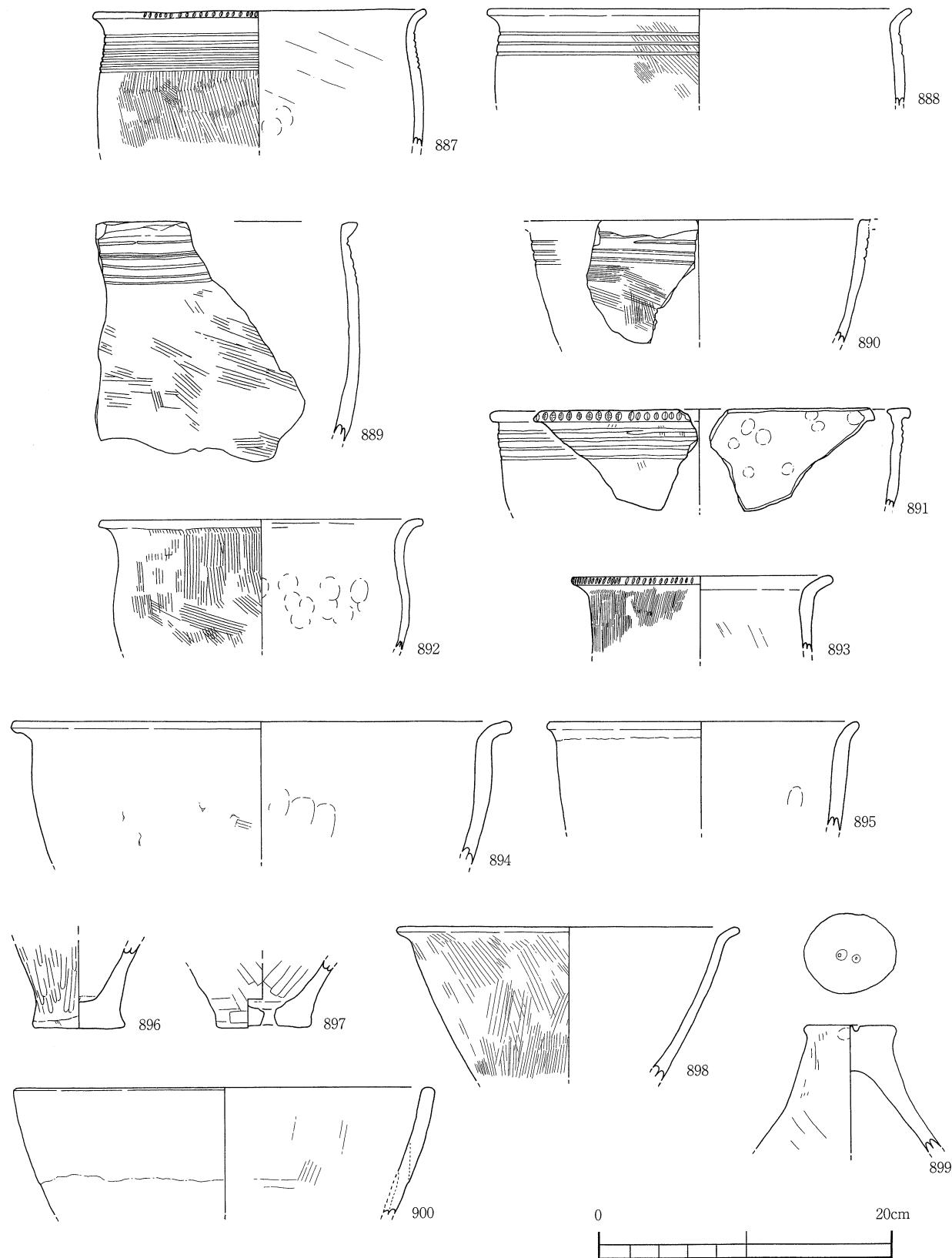


用水路 SD202第 2 層（855～867）、第 3 層（868～871）出土土器

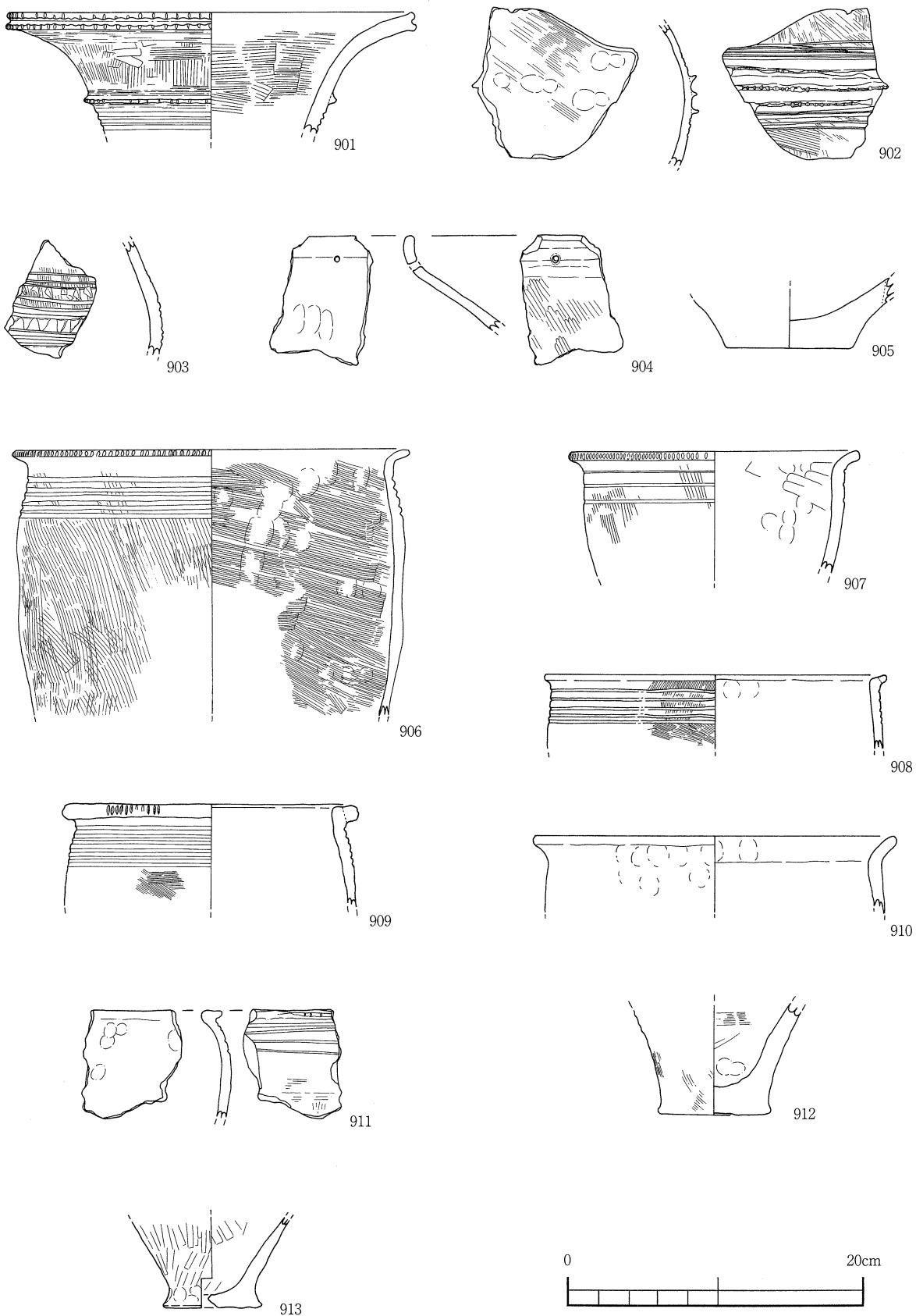


用水路 SD202第3層(872~886)出土土器

图版 84

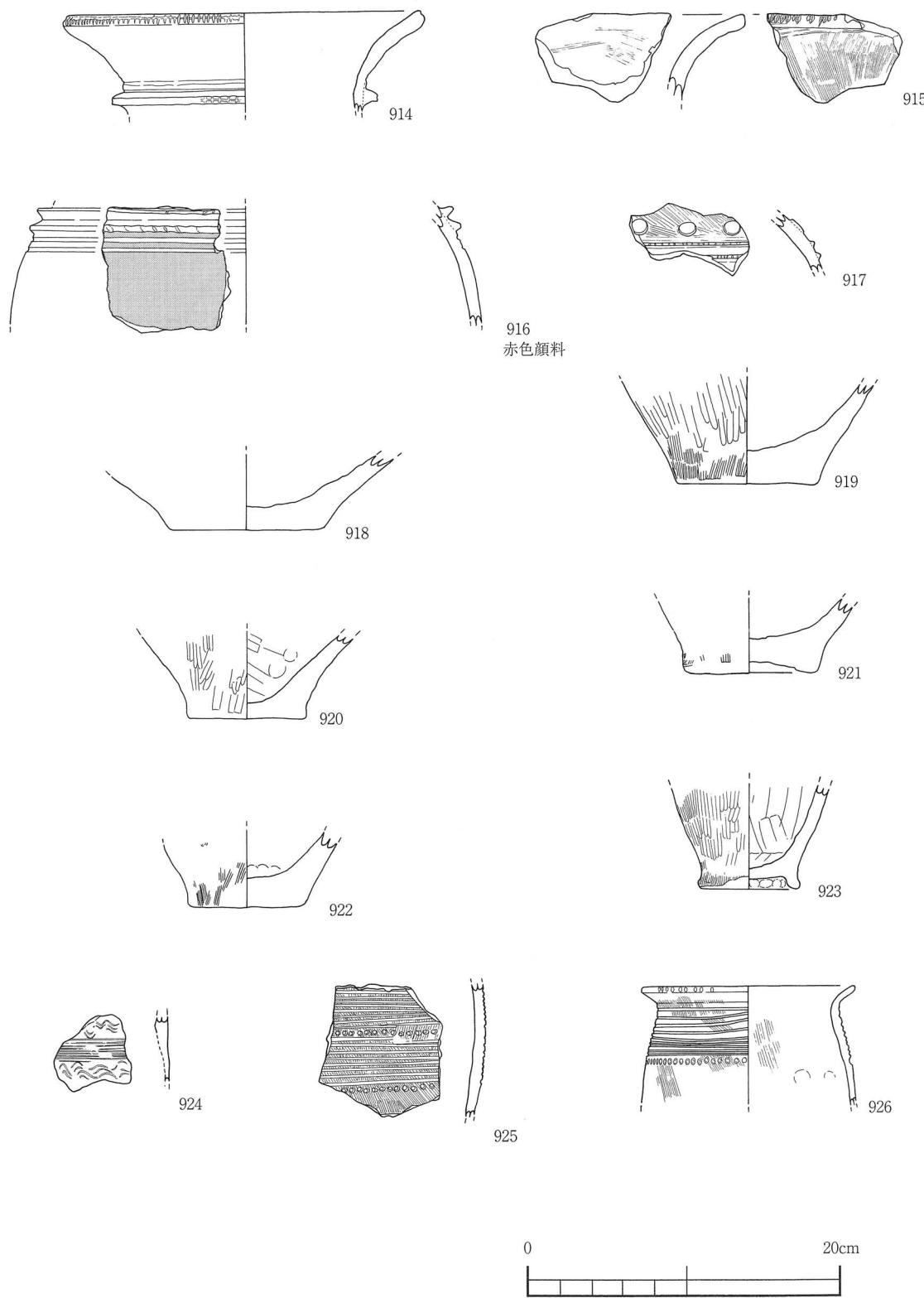


用水路 SD202第3層(887~900)出土土器

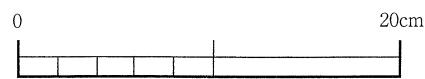
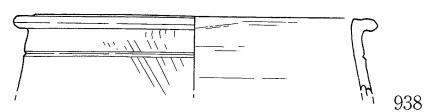
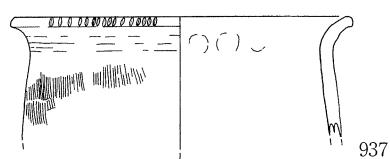
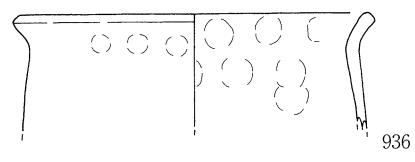
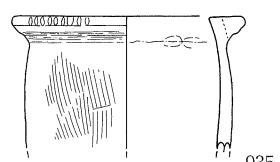
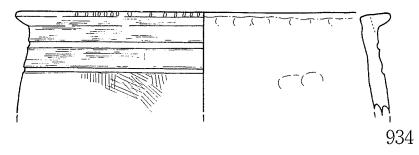
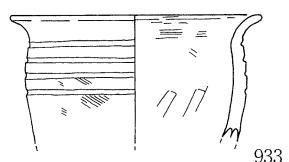
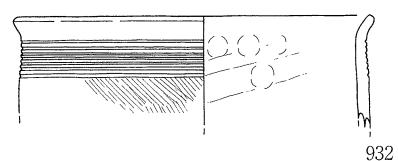
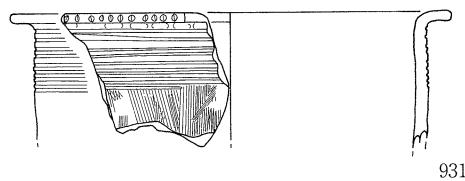
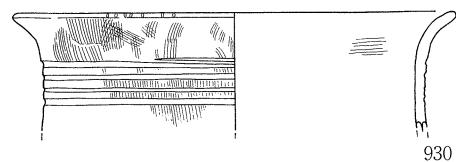
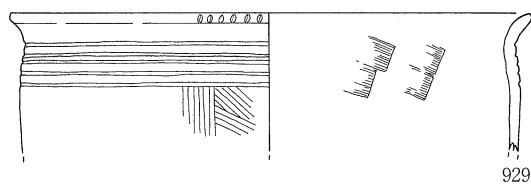
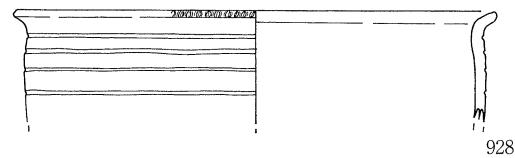
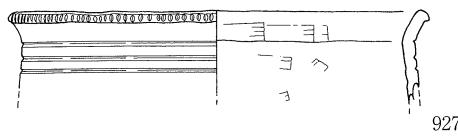


用水路 SD202第4層（901～913）出土土器

図版 86

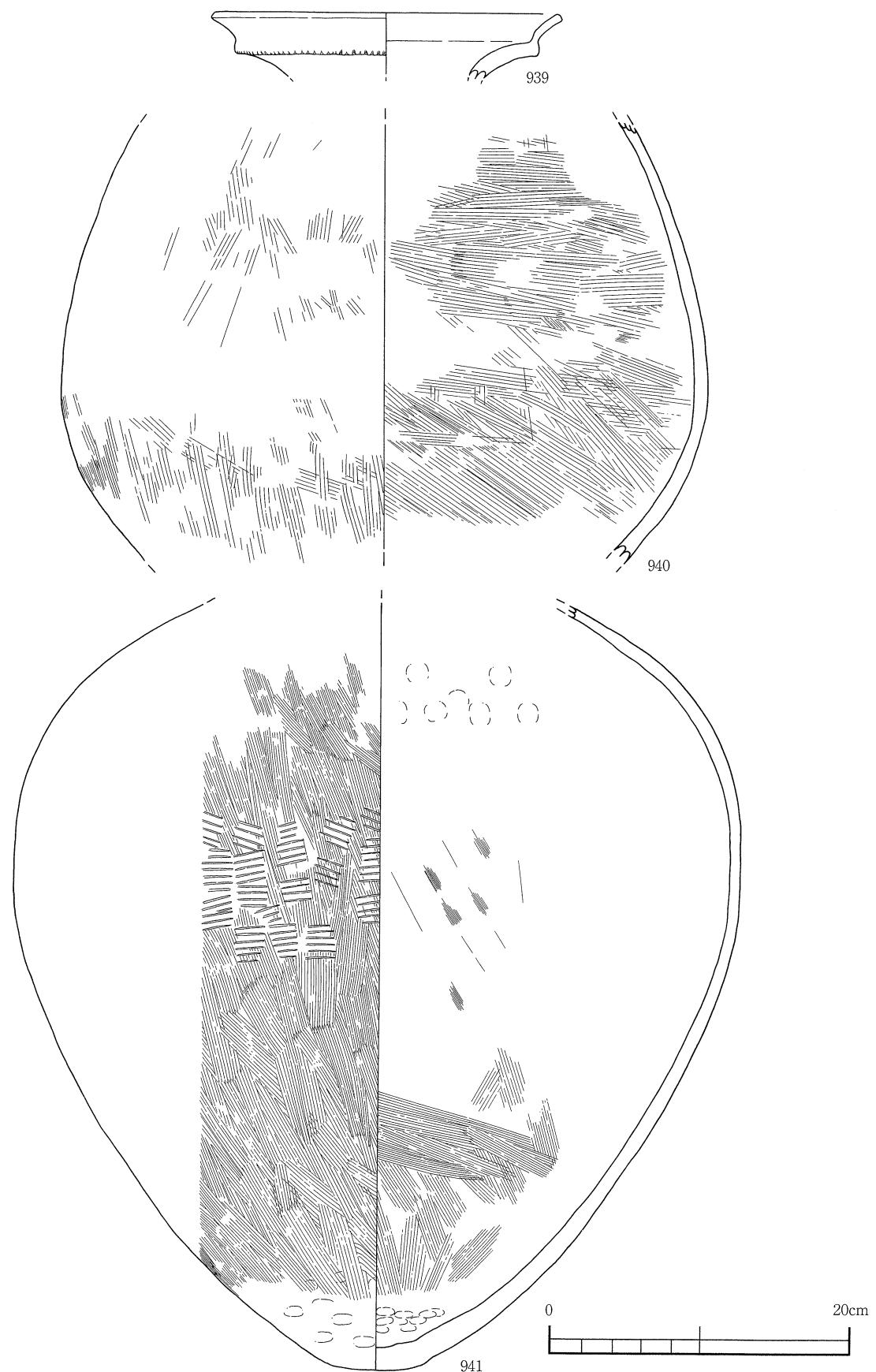


用水路 SD202第6層 (914~926) 出土土器

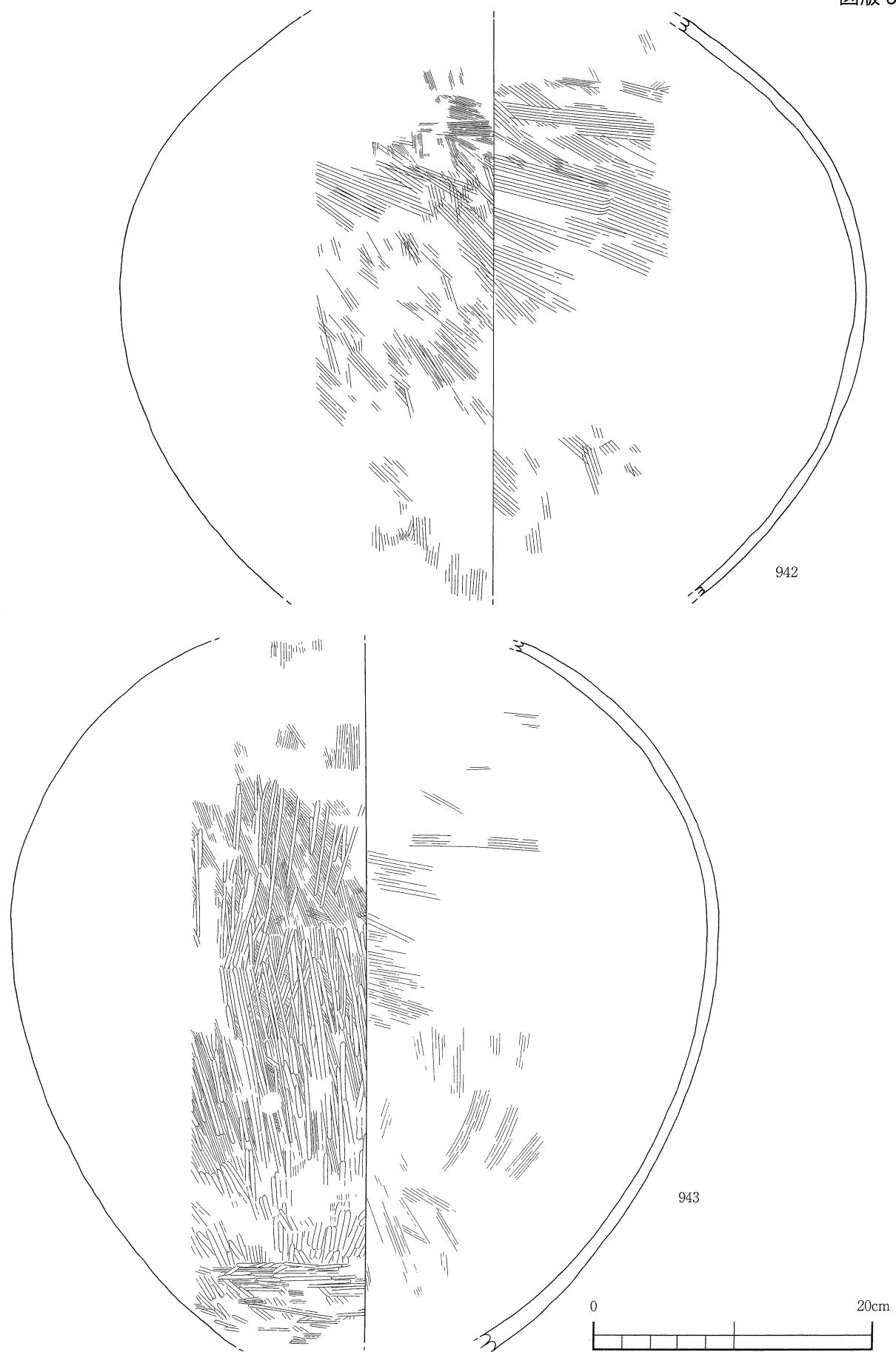


用水路 SD202第 6 層 (927~938) 出土土器

図版 88

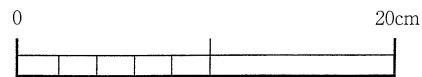
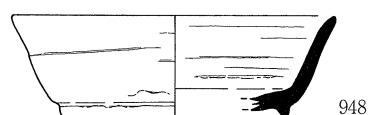
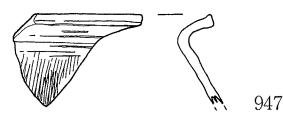
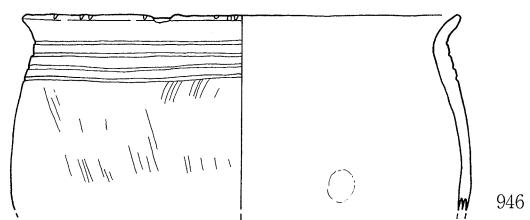
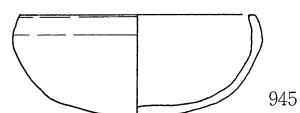
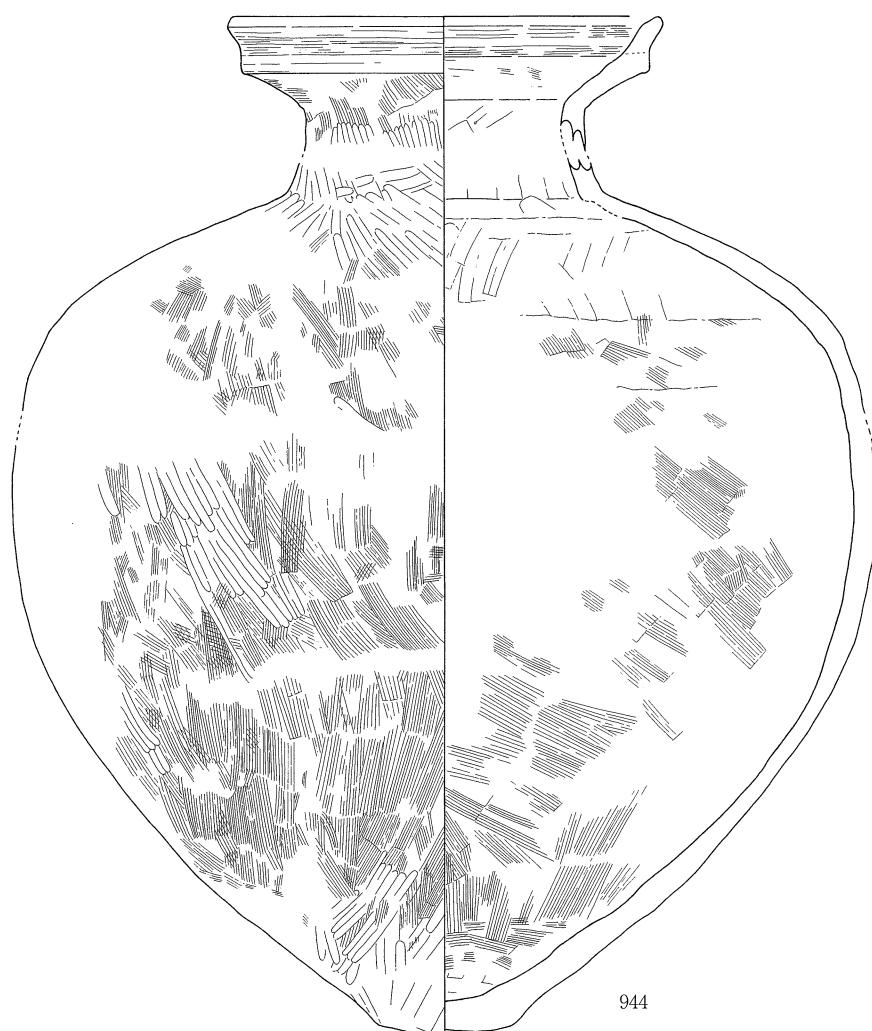


土器棺墓 SK03 (939・940)、土器棺墓 SK06 (941) 出土土器

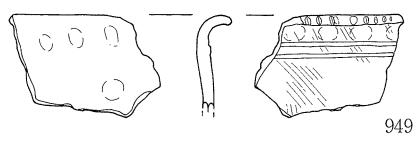


土器棺墓 SK06 (942・943) 出土土器

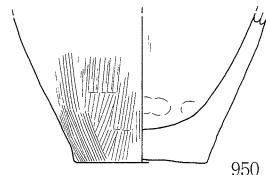
図版 90



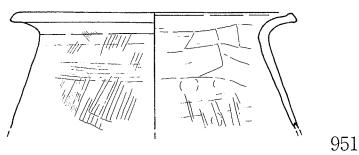
土器棺墓 SK09 (944)、土坑 SK202 (945)、土坑 SK204 (946)、土坑 SK17 (947)、土坑 SK18 (948) 出土土器



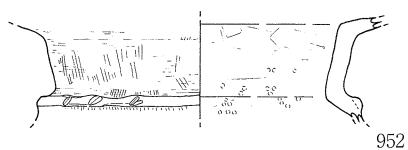
949



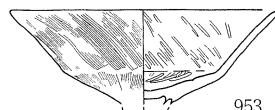
950



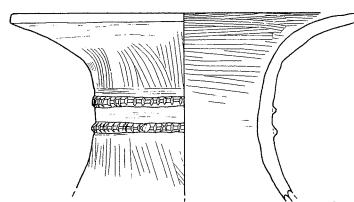
951



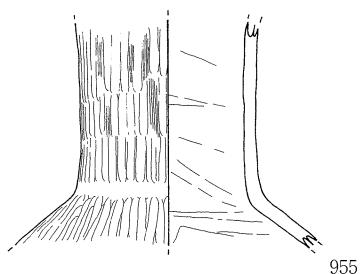
952



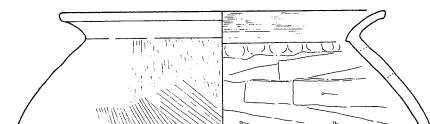
953



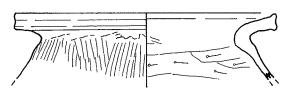
954



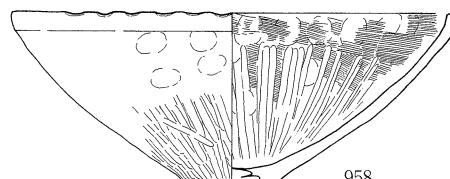
955



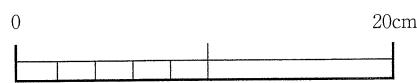
956



957

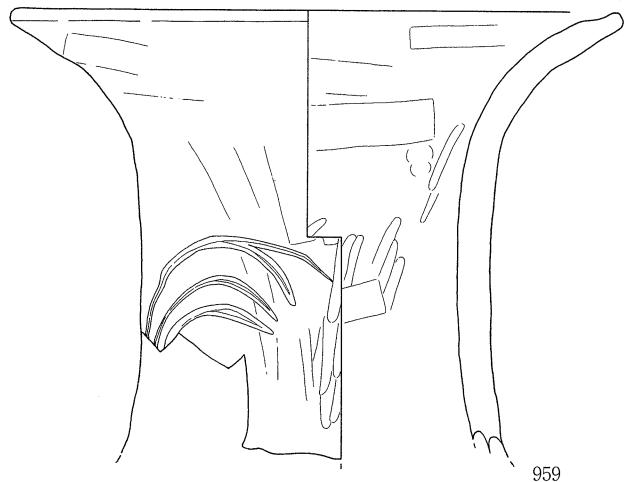


958

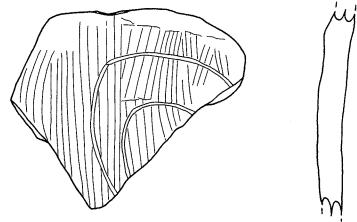


SP44・45 (949・950)、SP66 (951)、SP91 (952)、SP93 (953)、溝 SD07 (954)、攪乱 (955～958) 出土土器

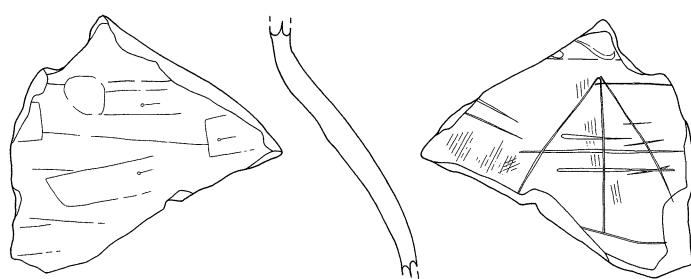
図版 92



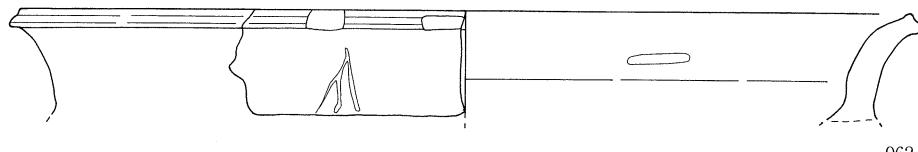
959



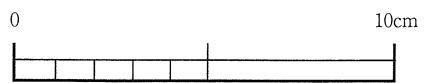
960



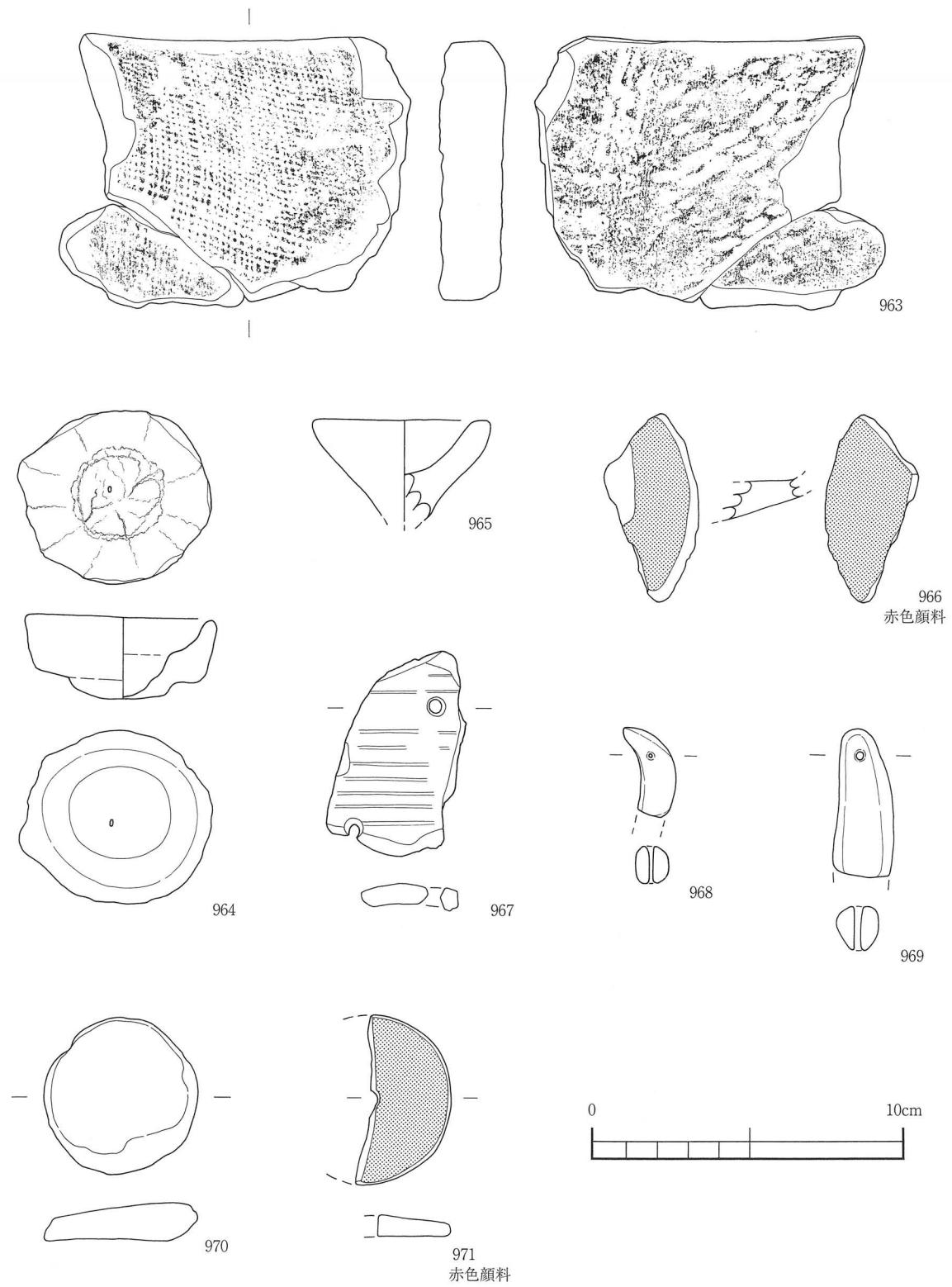
961



962

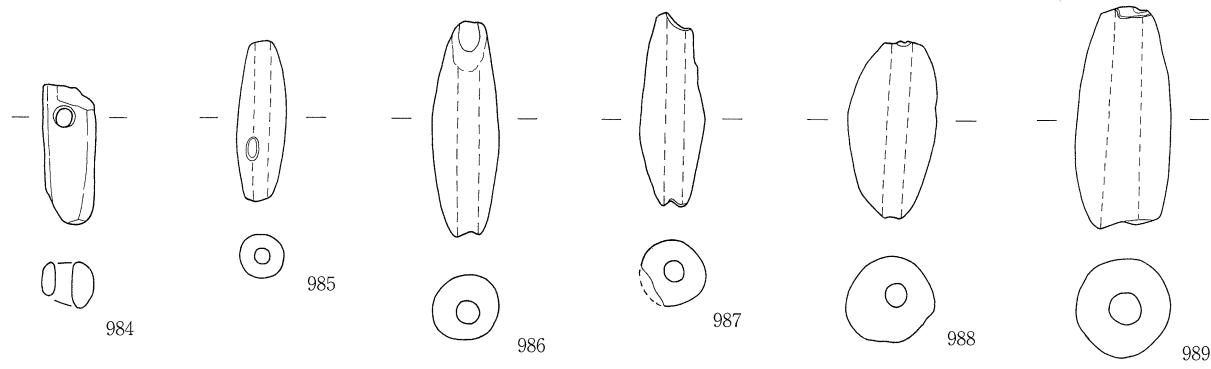
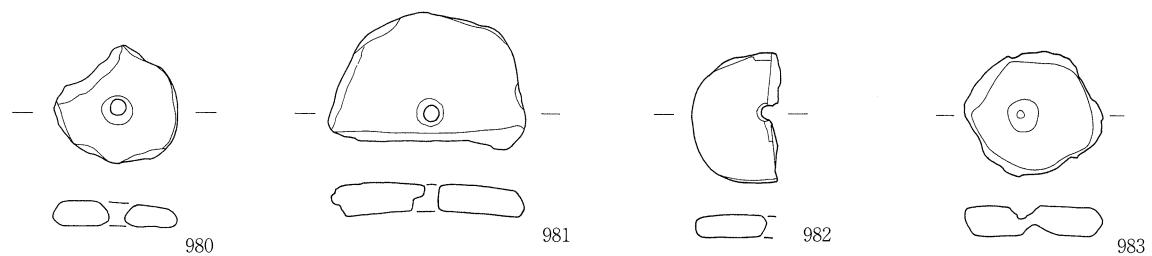
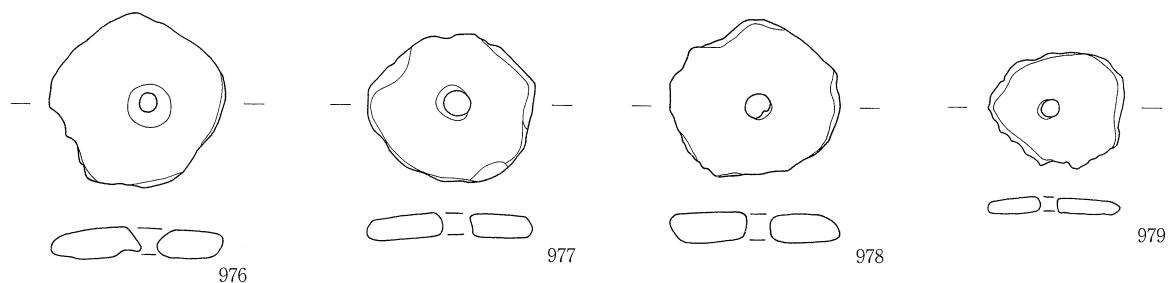
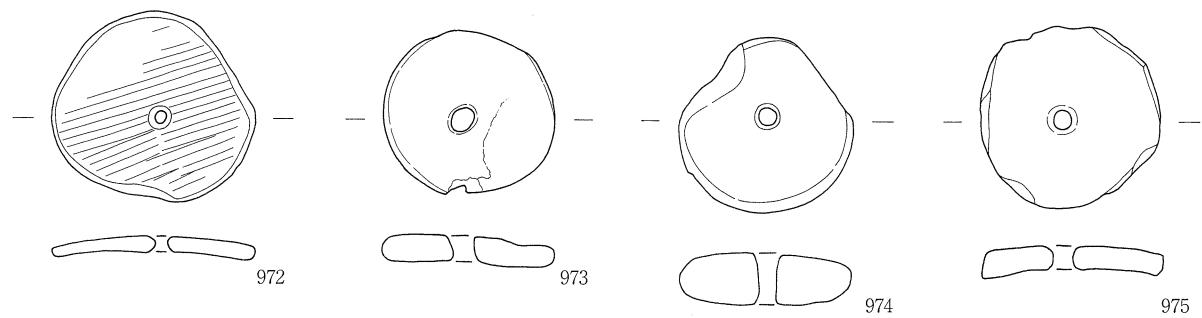


絵画・記号土器 (959~962)



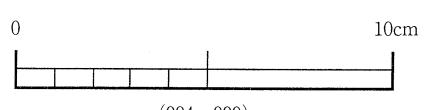
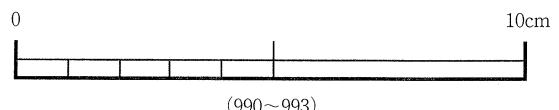
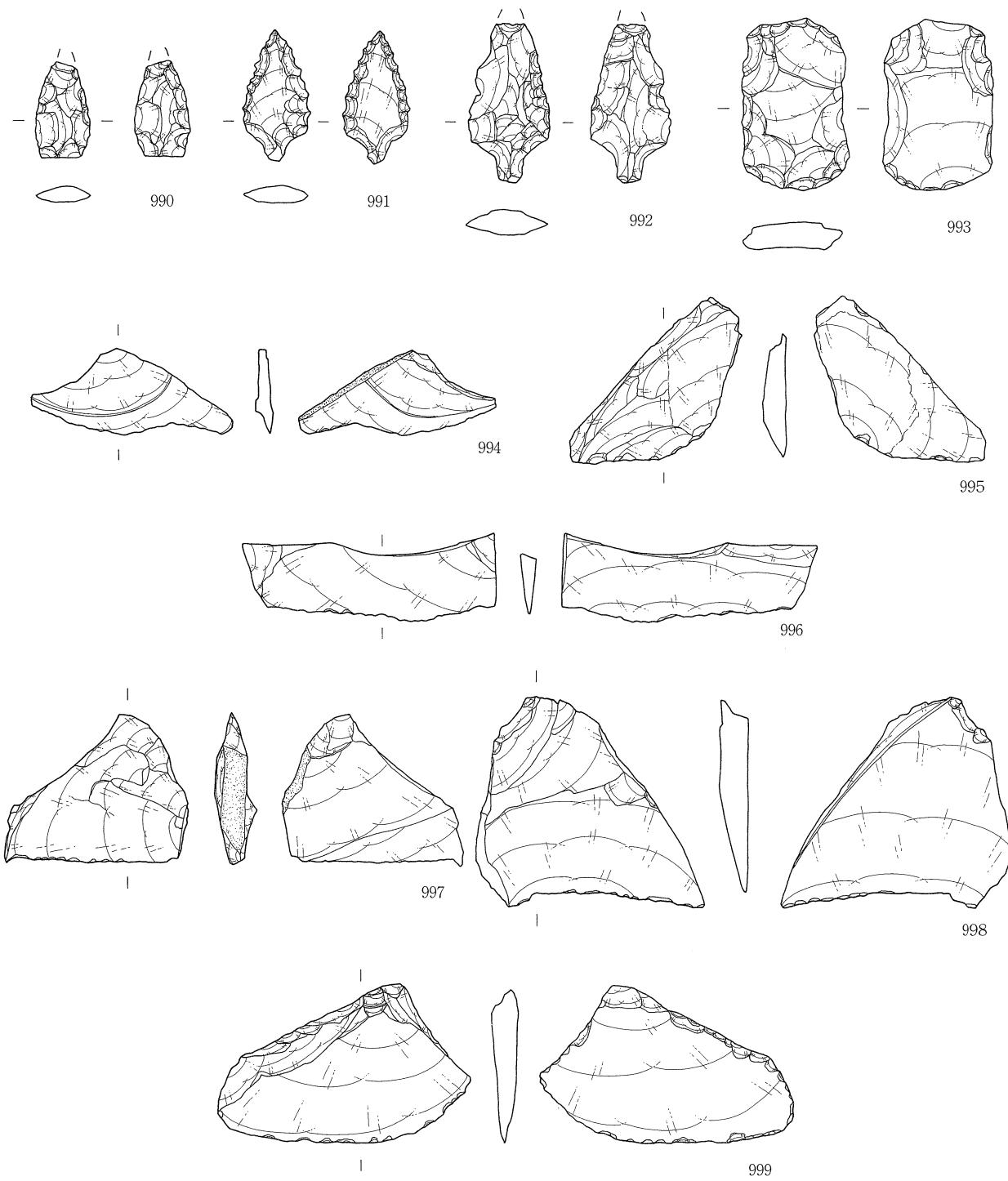
瓦 (963)、ミニチュア土器 (964~966)、有孔土製品 (967)、土製錘飾具 (968・969)、円盤状土製品 (970)、
土製紡錘車 (971)

図版 94



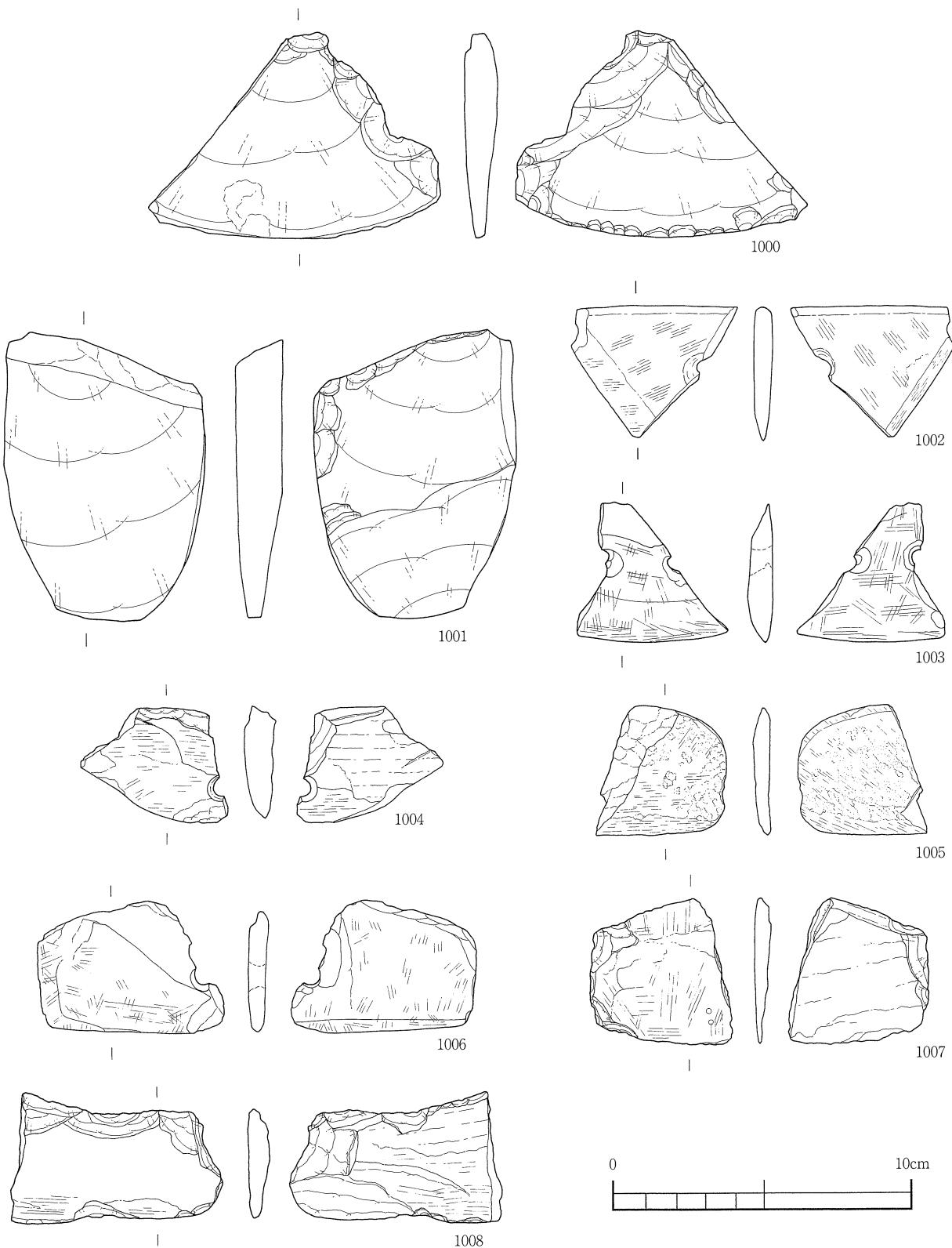
土製紡錘車 (972~983)、土錐 (984~989)

図版 95

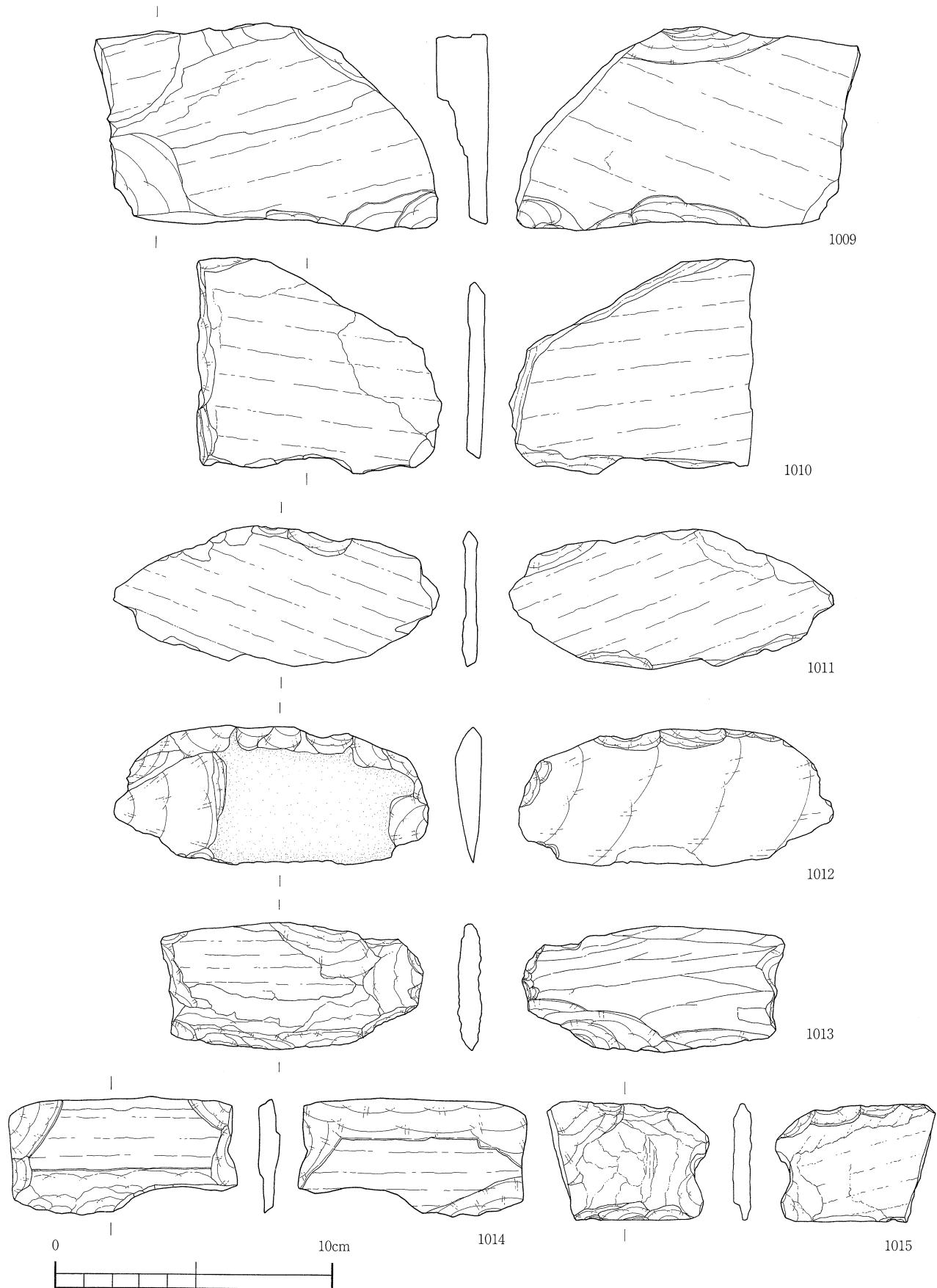


石鏸（990～992）、楔形石器（993）、不定形刃器（994～999）

図版 96

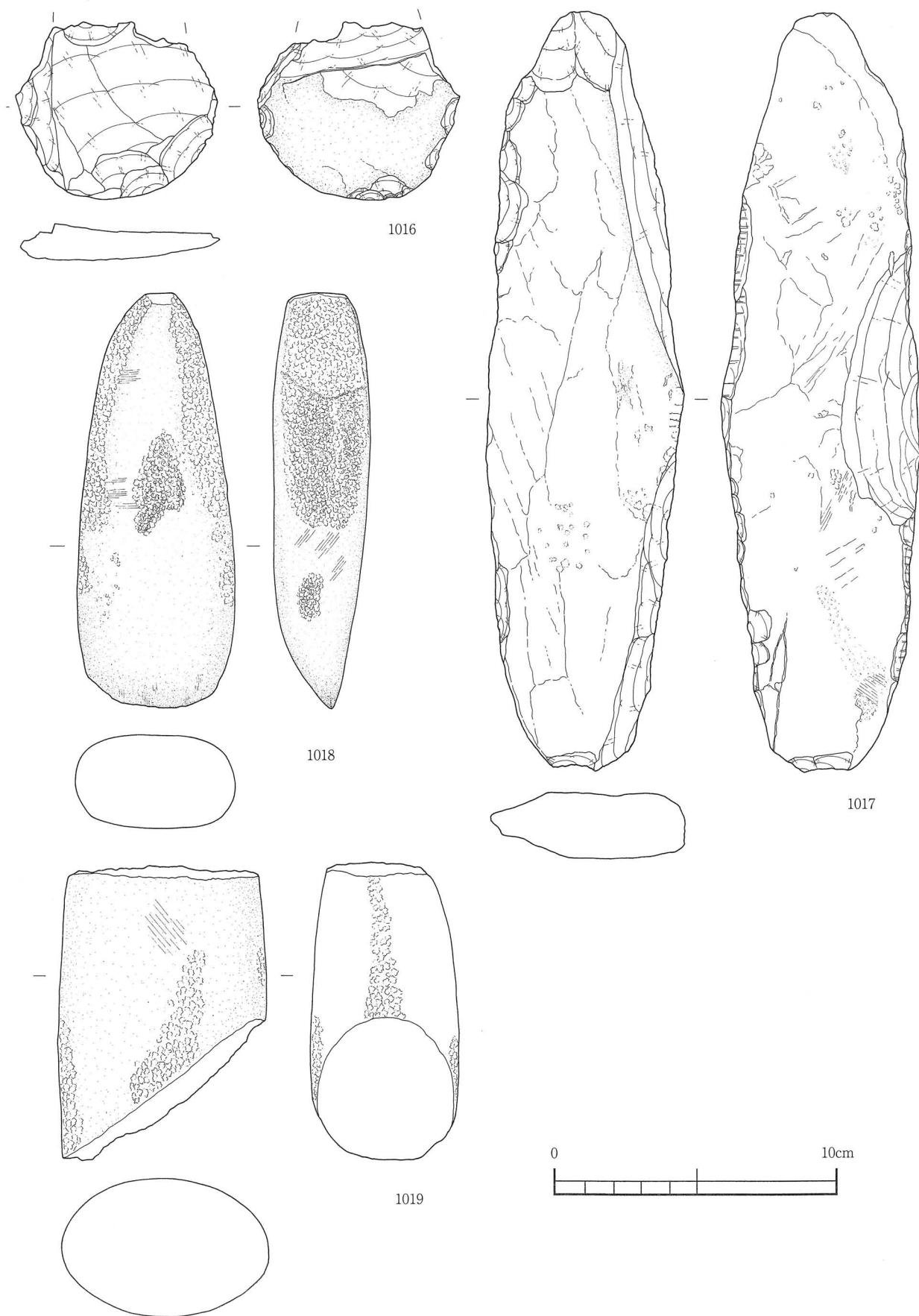


不定形刃器（1000）、石核（1001）、磨製石庖丁（1002～1008）



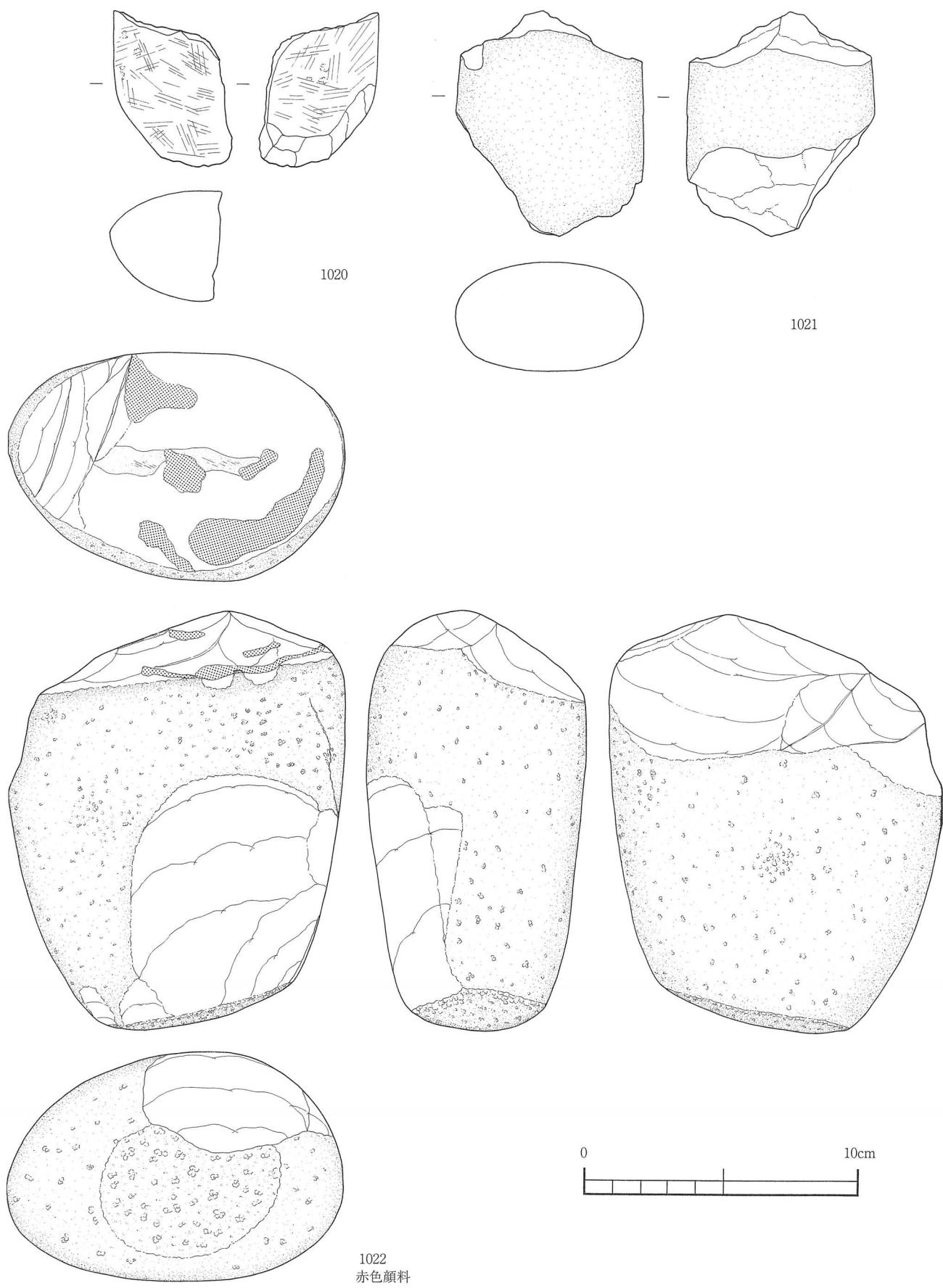
打製石庖丁 (1009~1015)

図版 98



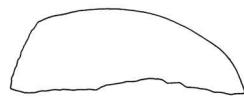
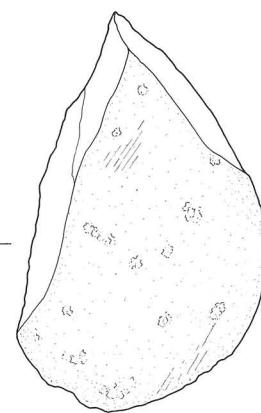
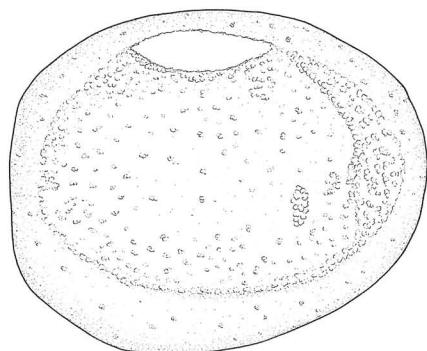
打製石斧（1016・1017）、伐採斧（1018・1019）

図版 99

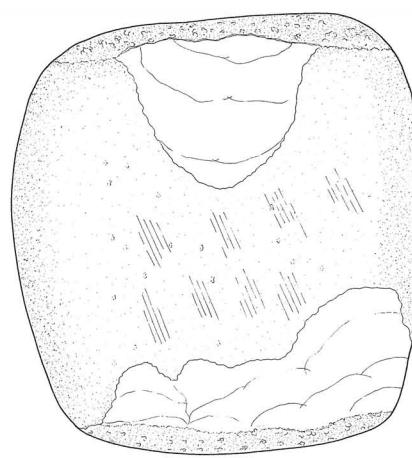
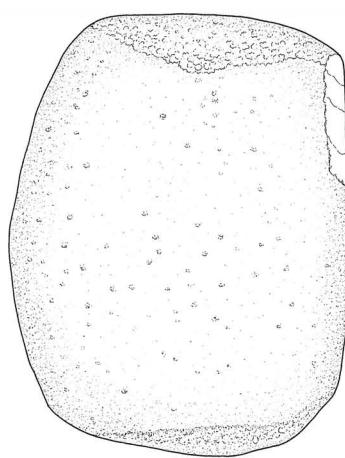
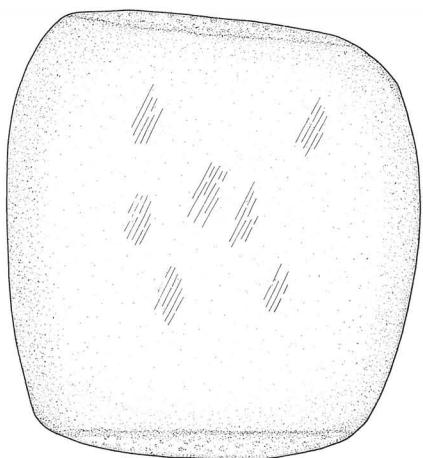


伐採斧（1020・1021）、石杵（1022）

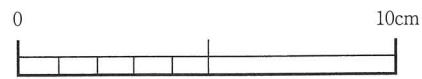
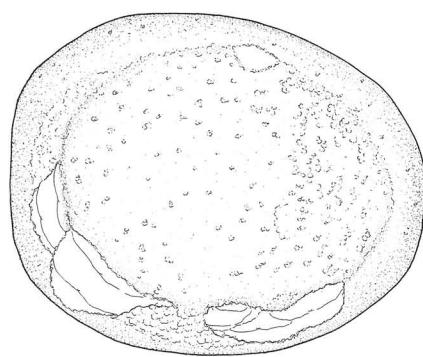
図版 100



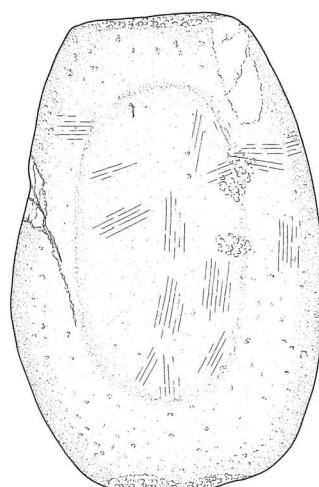
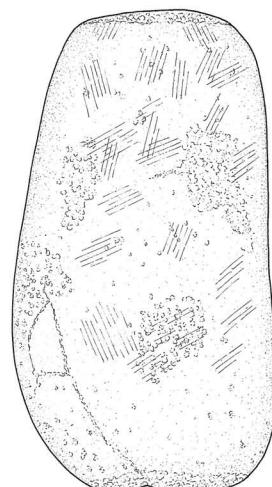
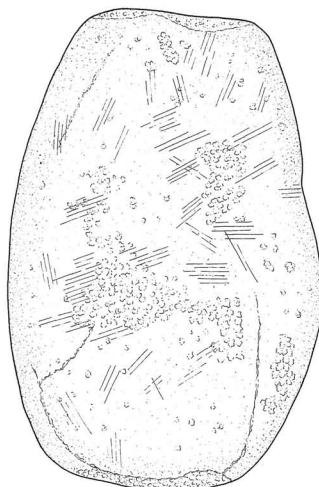
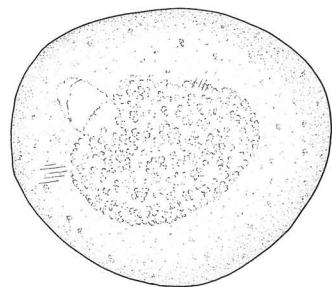
1023



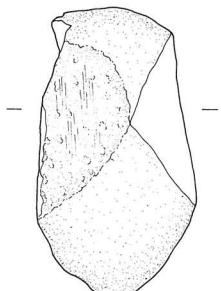
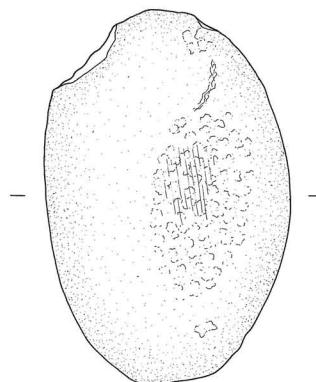
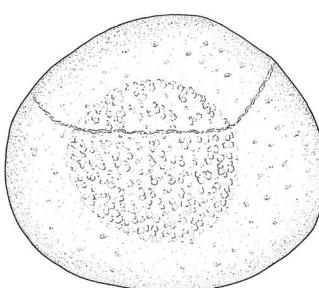
1024



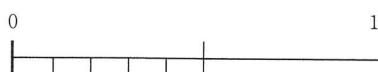
伐採斧（1023）、石杵（1024）



1025



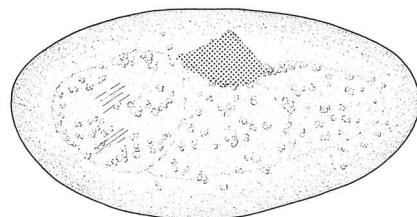
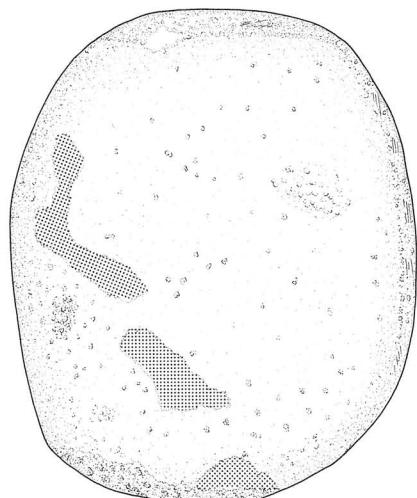
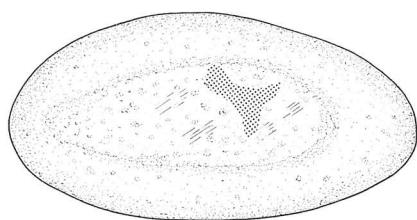
1026



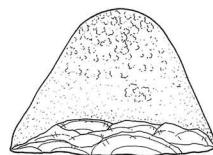
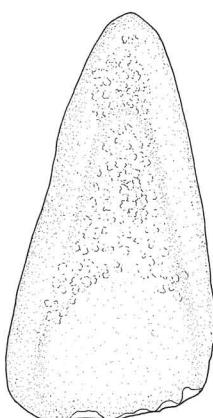
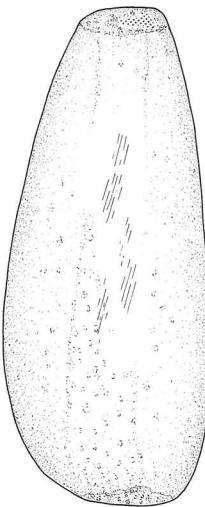
1027

石杵 (1025~1027)

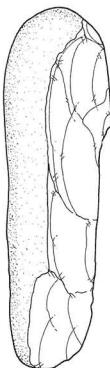
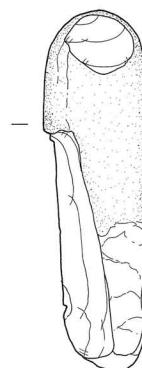
図版 102



1028
赤色顔料



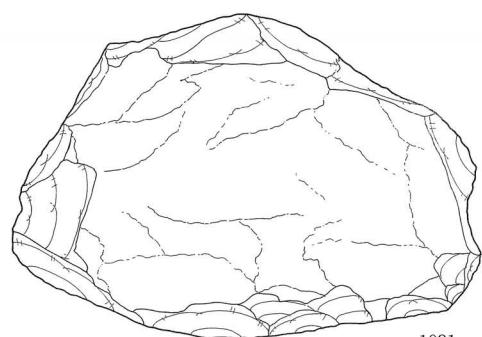
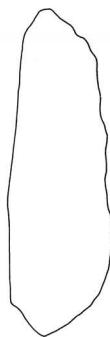
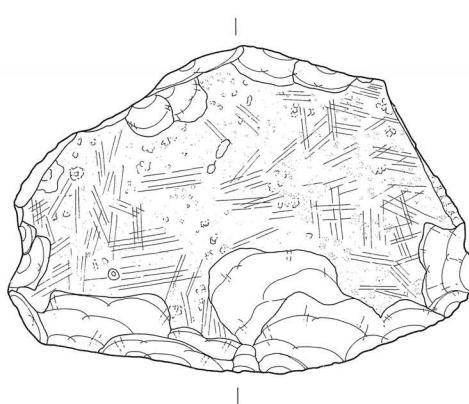
1029



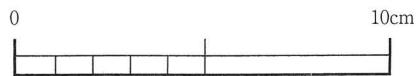
1030



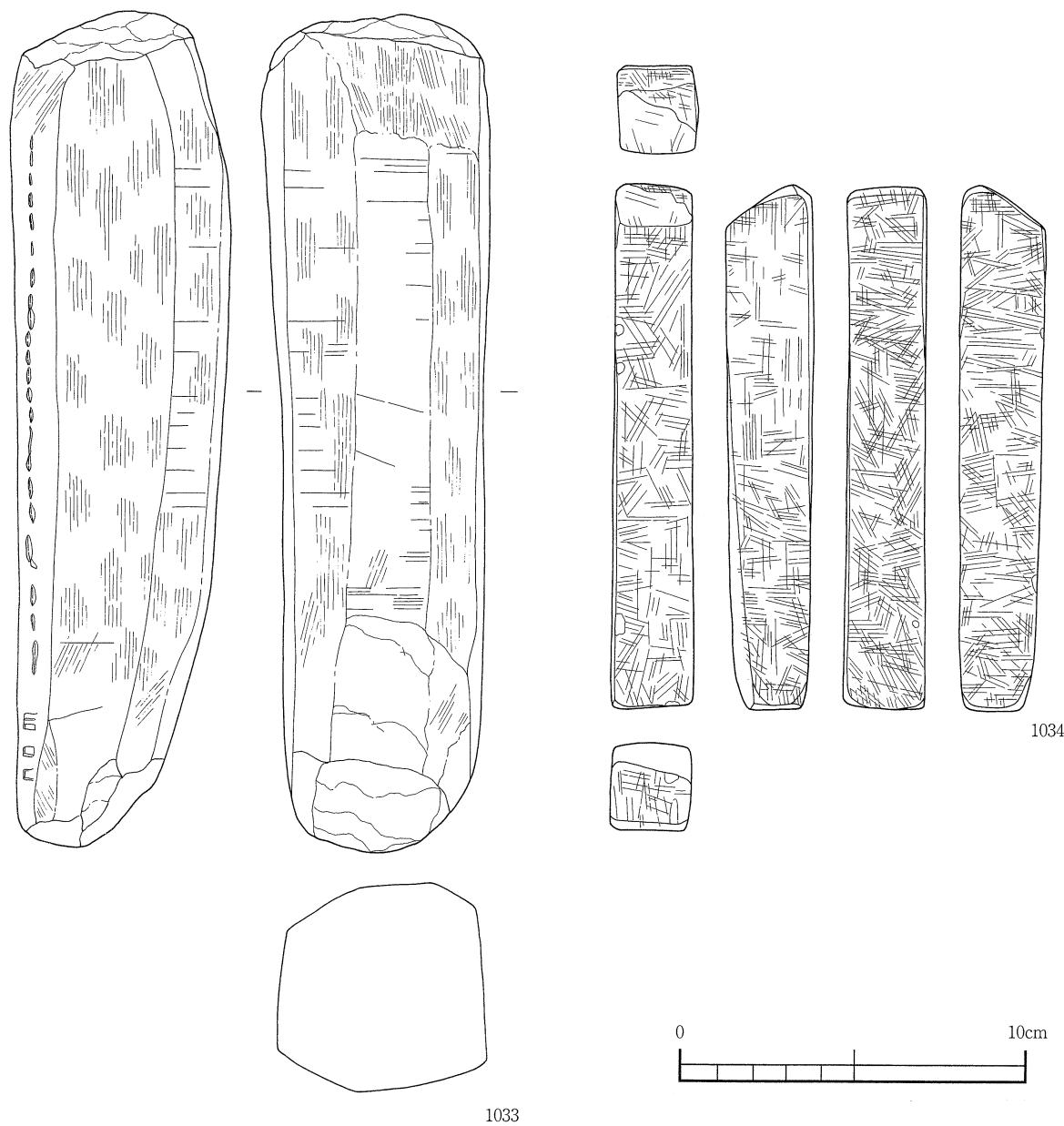
1032



1031



石杵 (1028)、敲石 (1029~1031)、磨石 (1032)

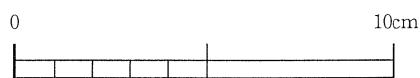
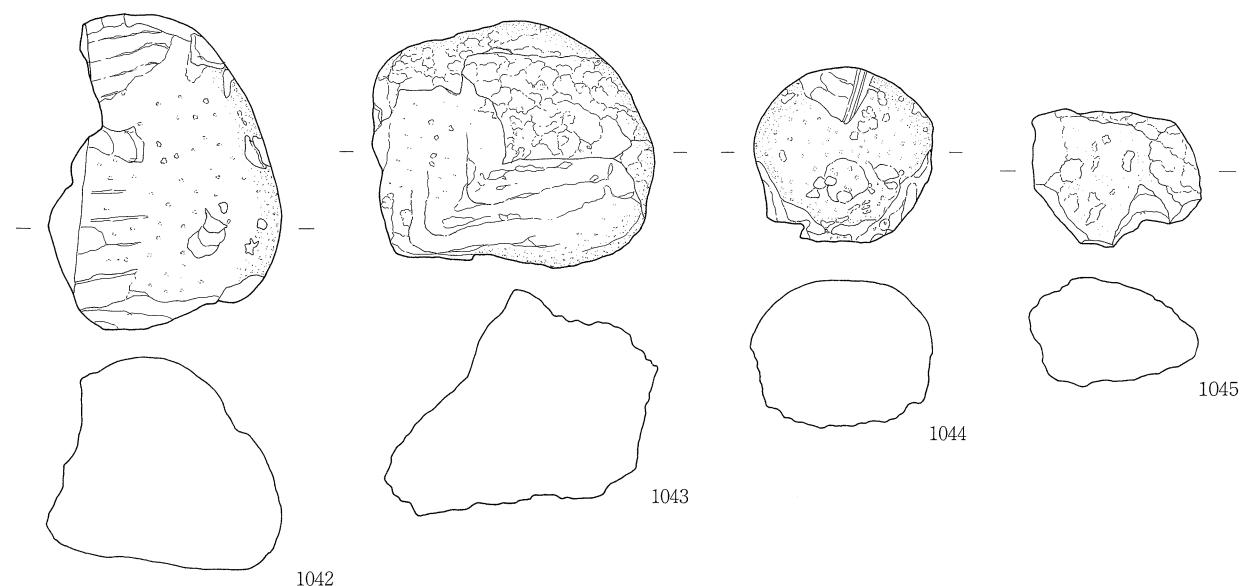
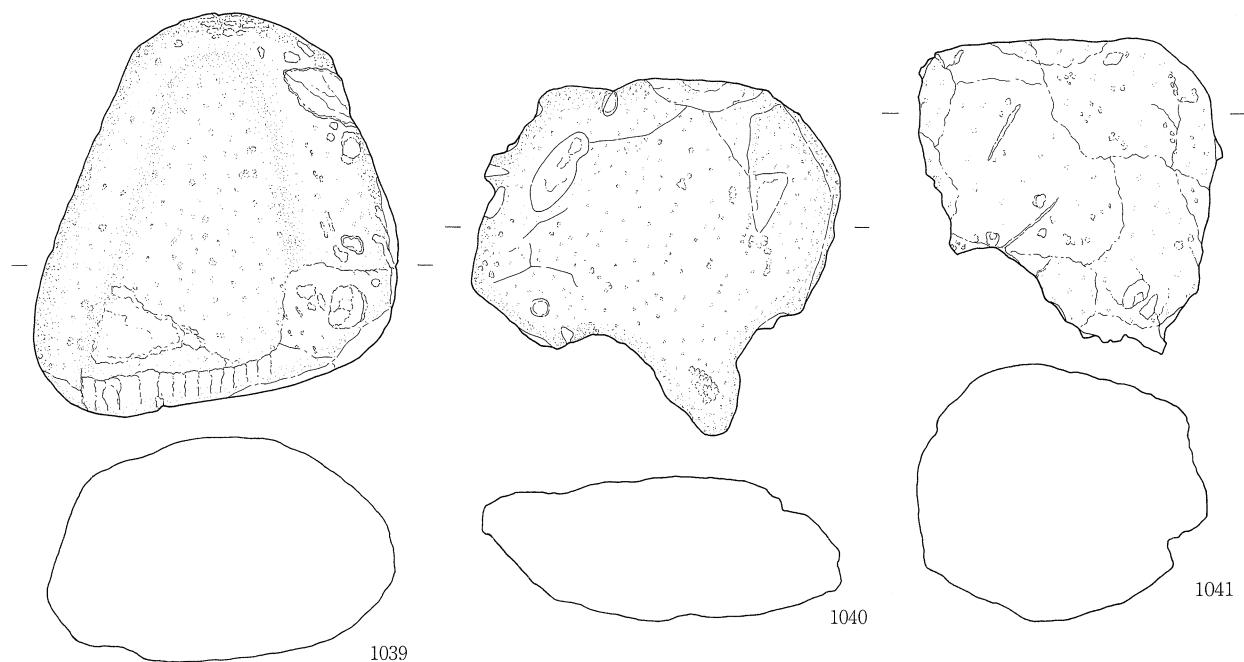


砥石 (1033・1034)

図版 104



砥石 (1035)、台石 (1036~1038)

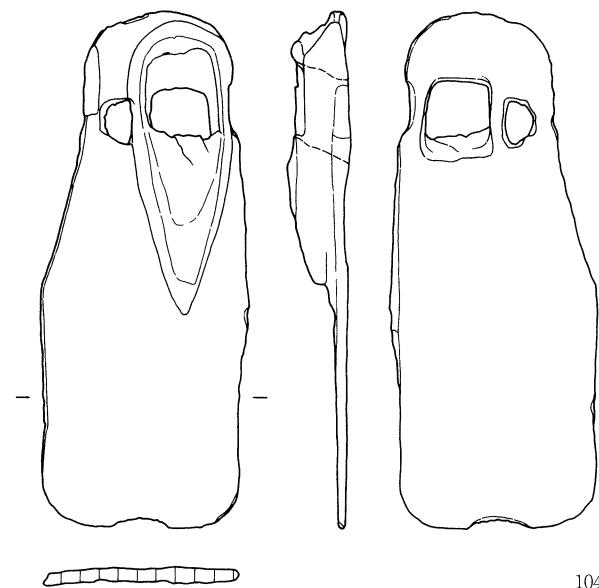


軽石製品 (1039~1045)

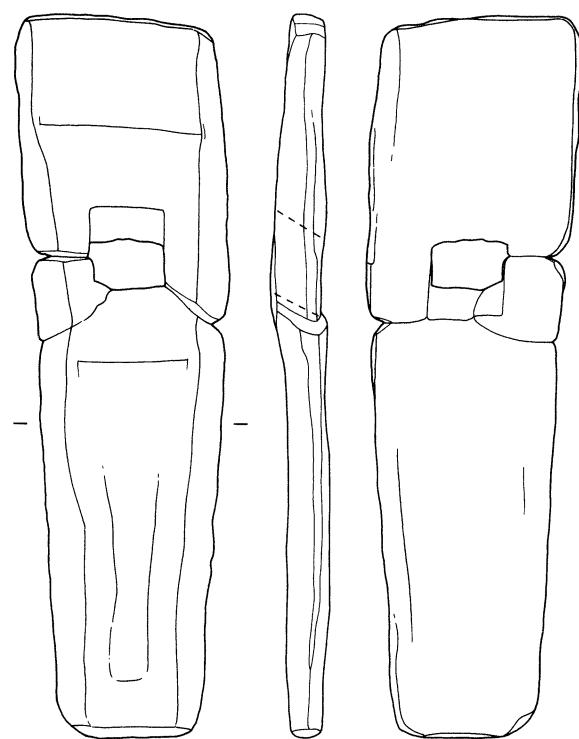
図版 106



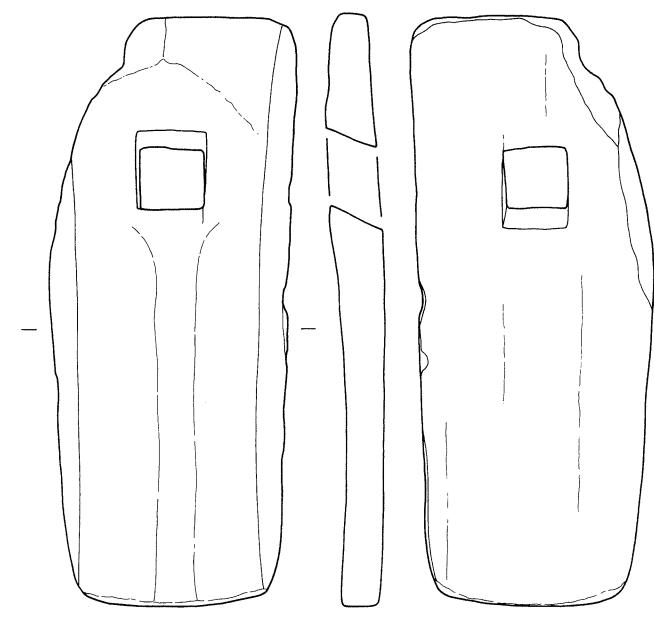
1046



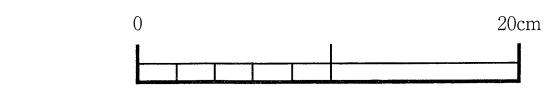
1047



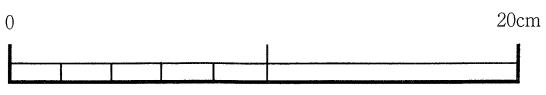
1048



1049

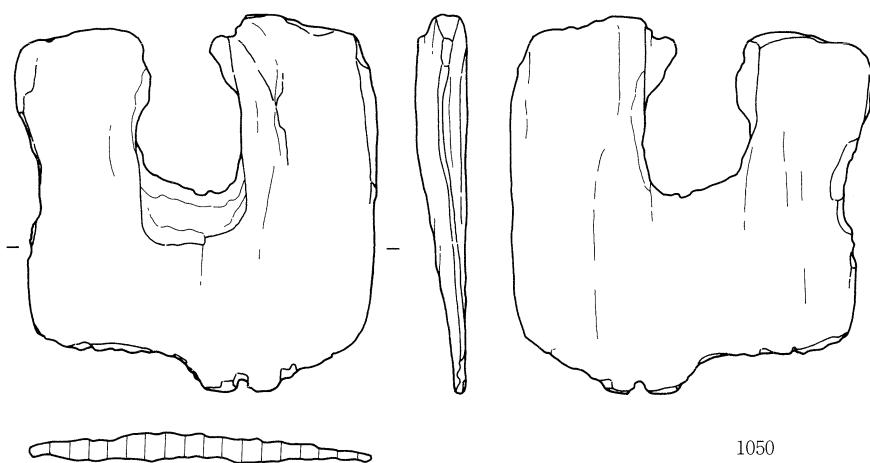


(1047)

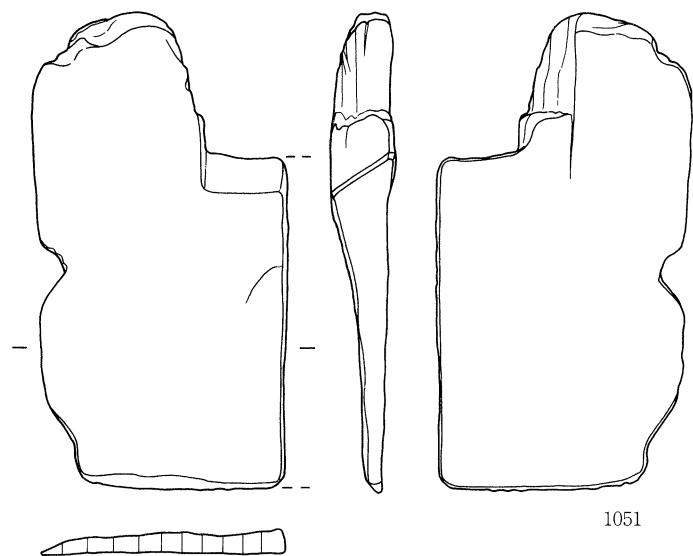


(1046 · 1048 · 1049)

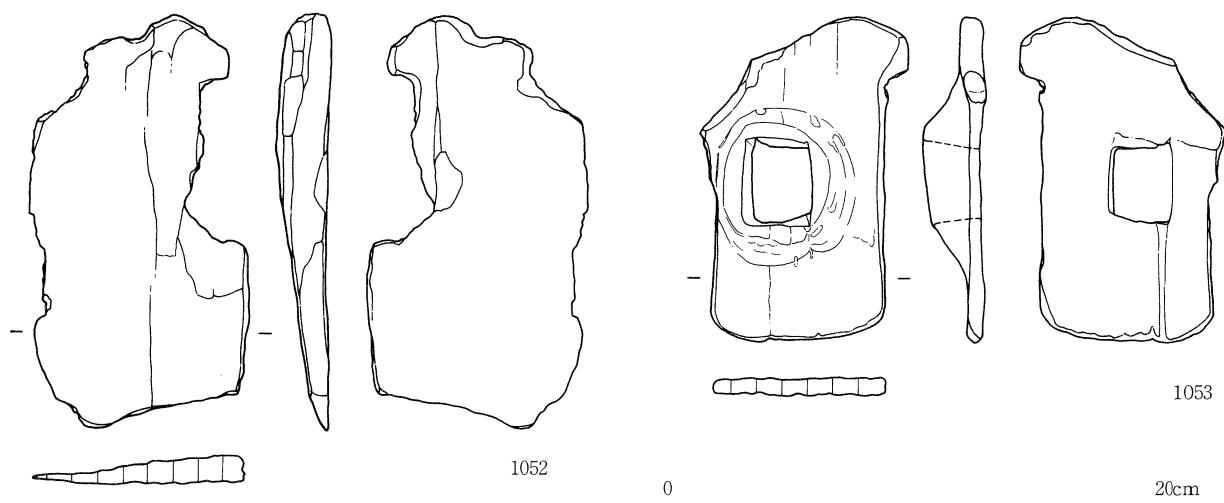
楔 (1046)、直柄平鋸 (1047~1049)



1050



1051

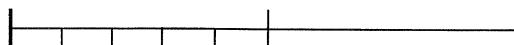


1053

1052

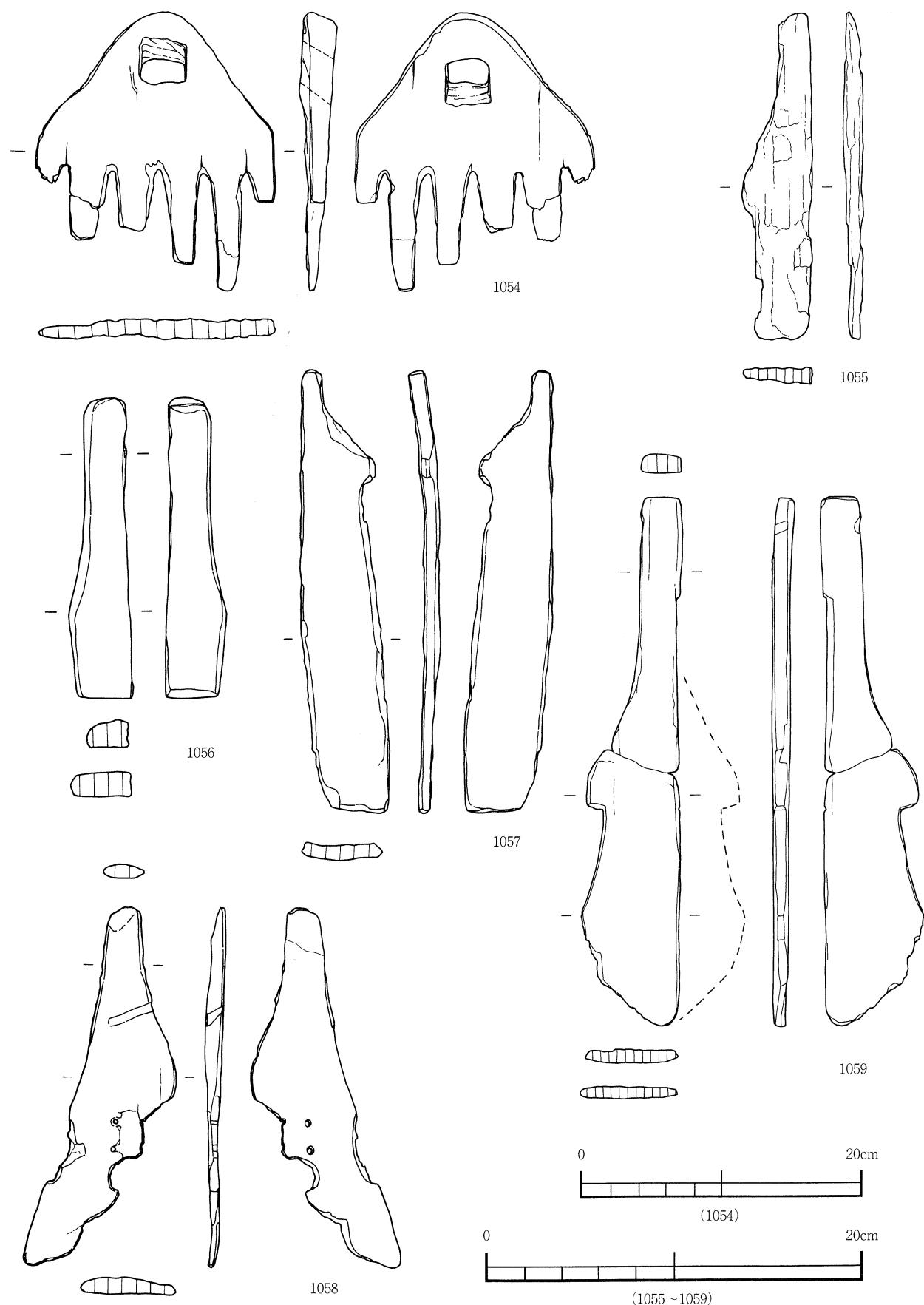
0

20cm

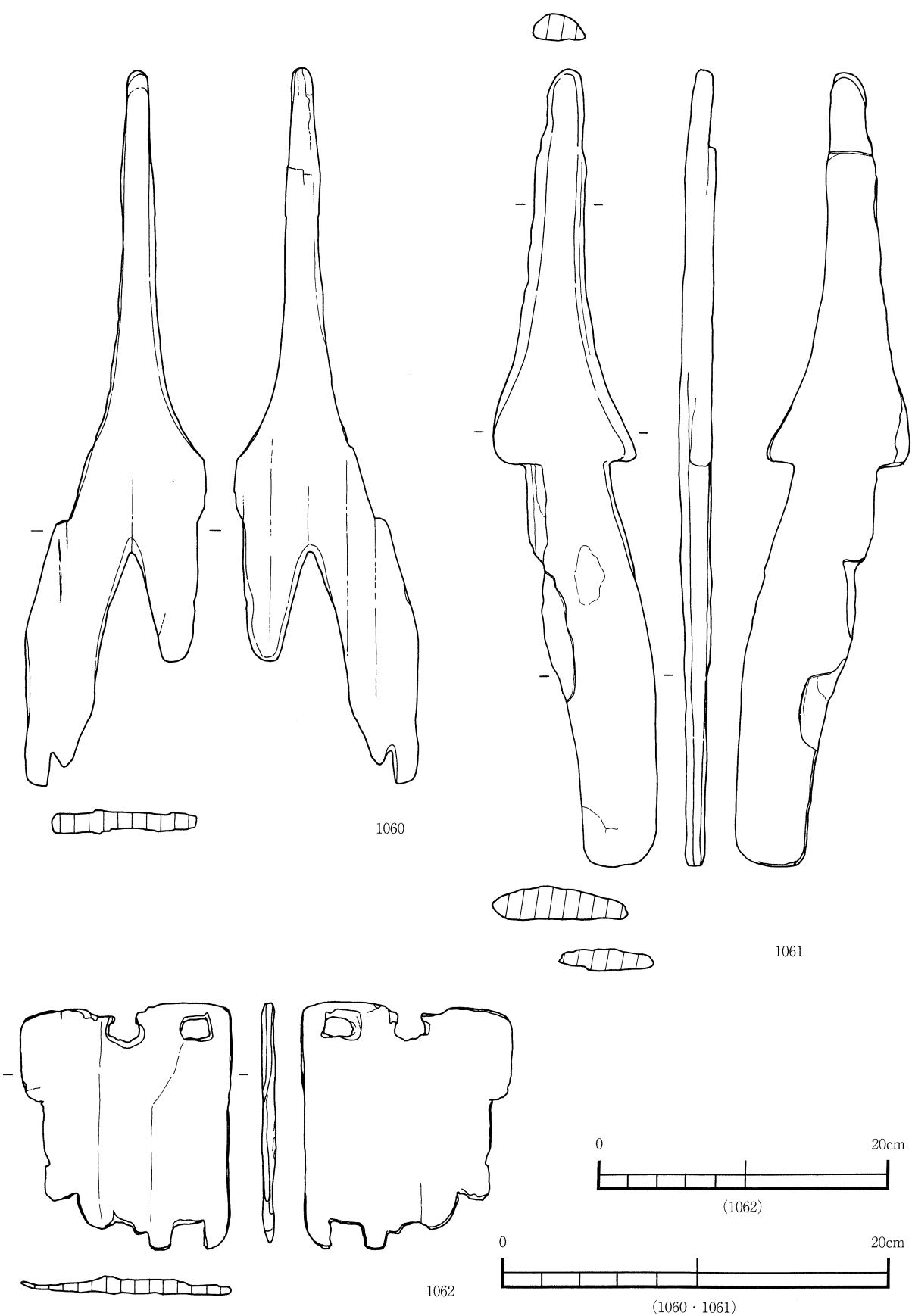


直柄平鍬 (1050~1053)

図版 108

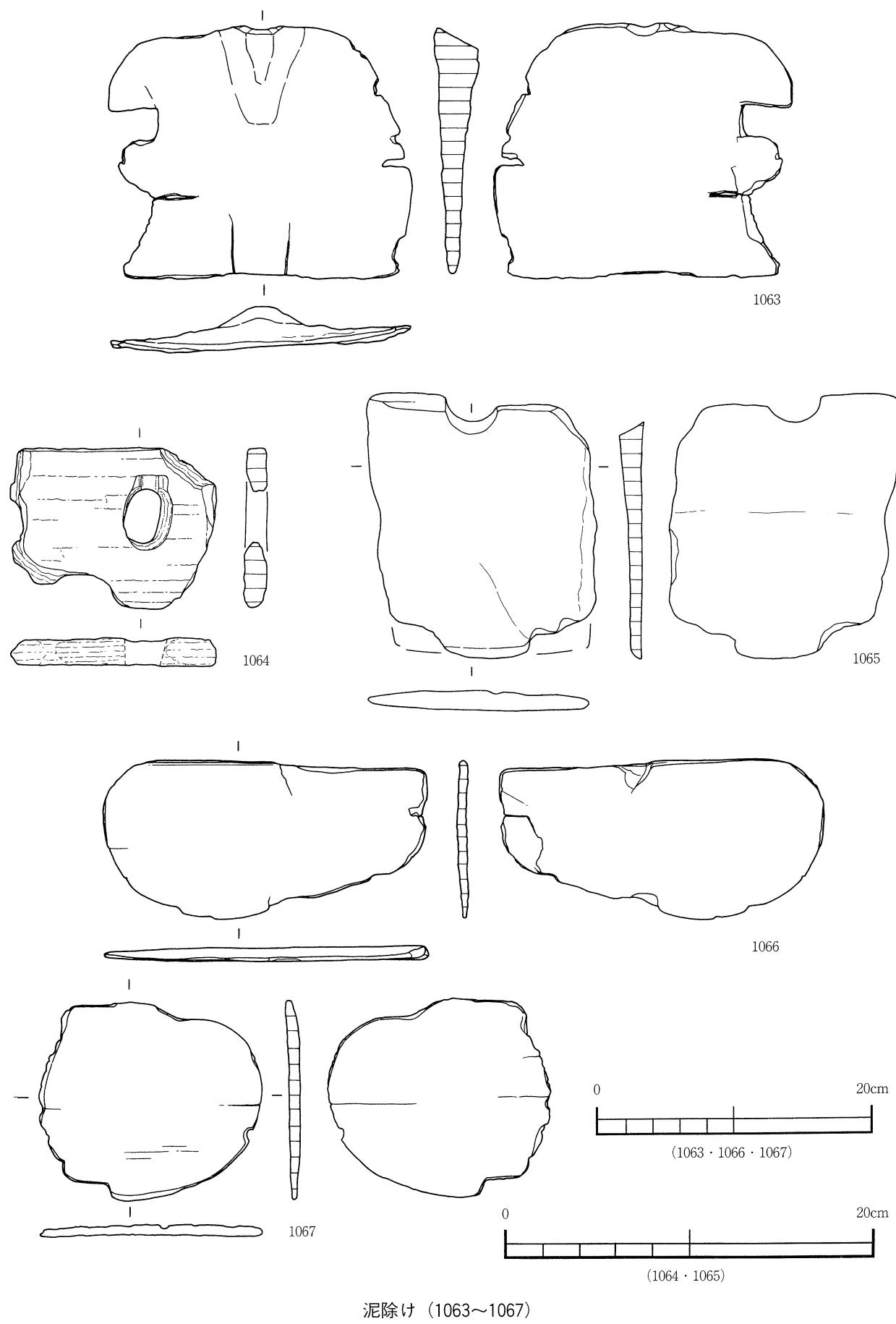


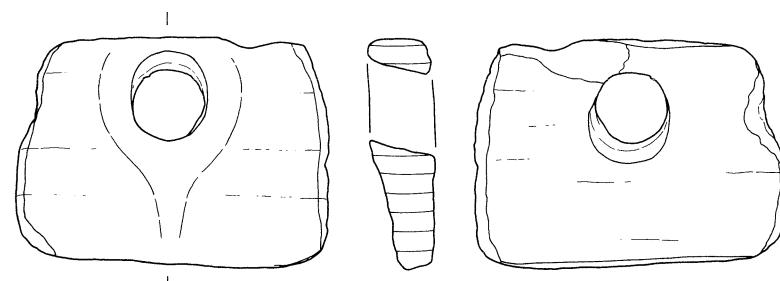
直柄又鋤（1054）、曲柄鋤（1055～1059）



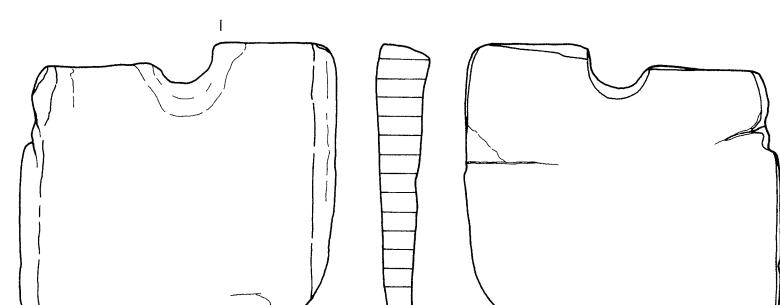
曲柄鍬 (1060・1061)、鍬類 (1062)

図版 110

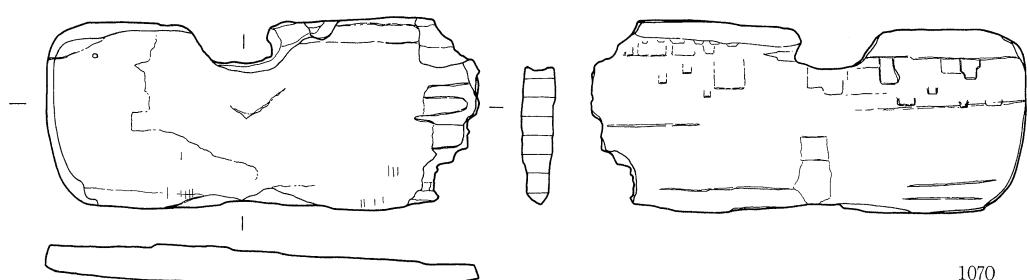




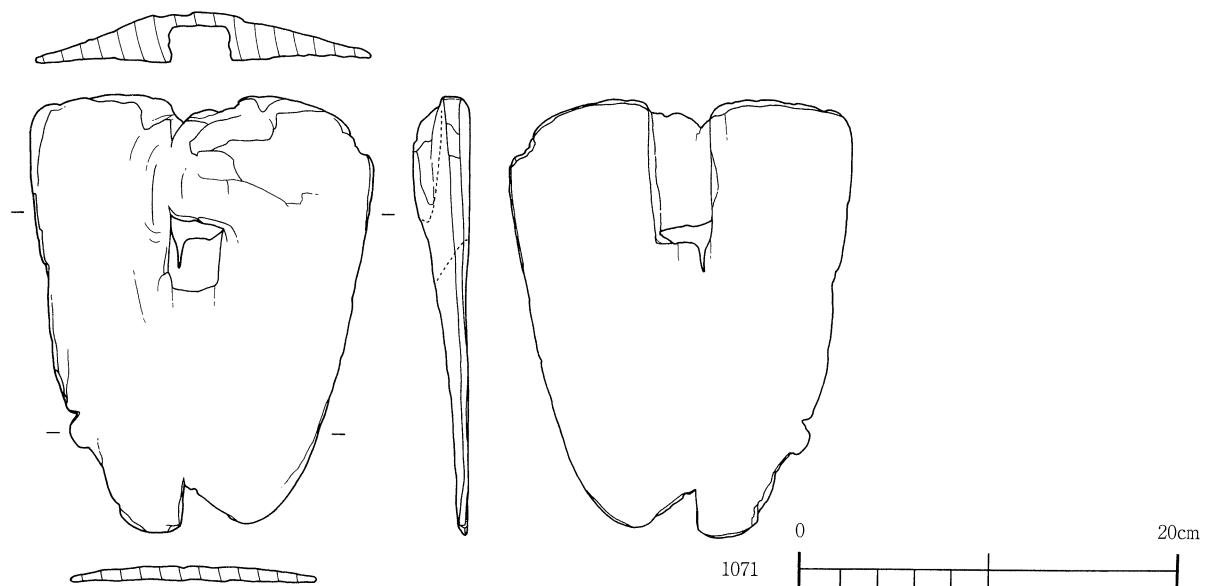
1068



1069

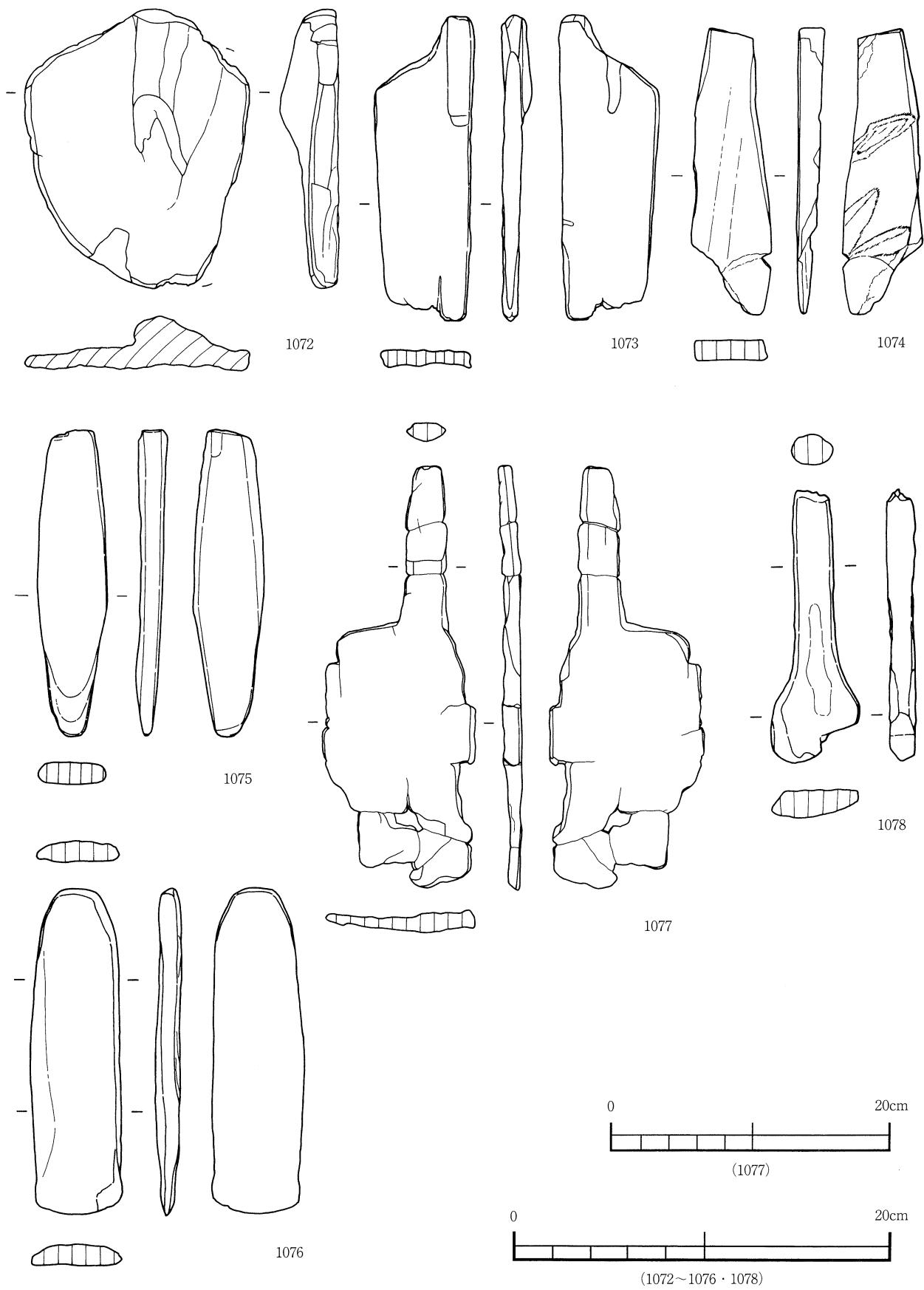


1070

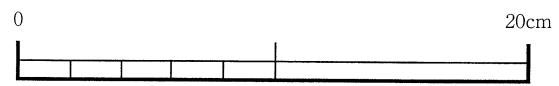
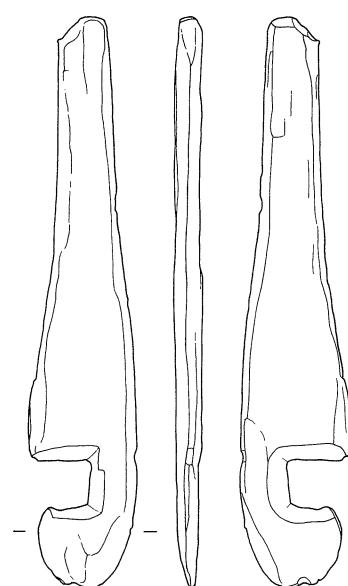
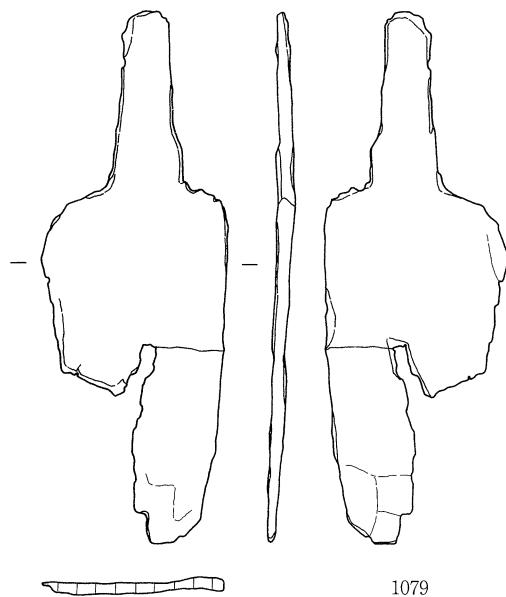


直柄横鋤（1068～1070）、組合せ鋤（1071）

図版 112

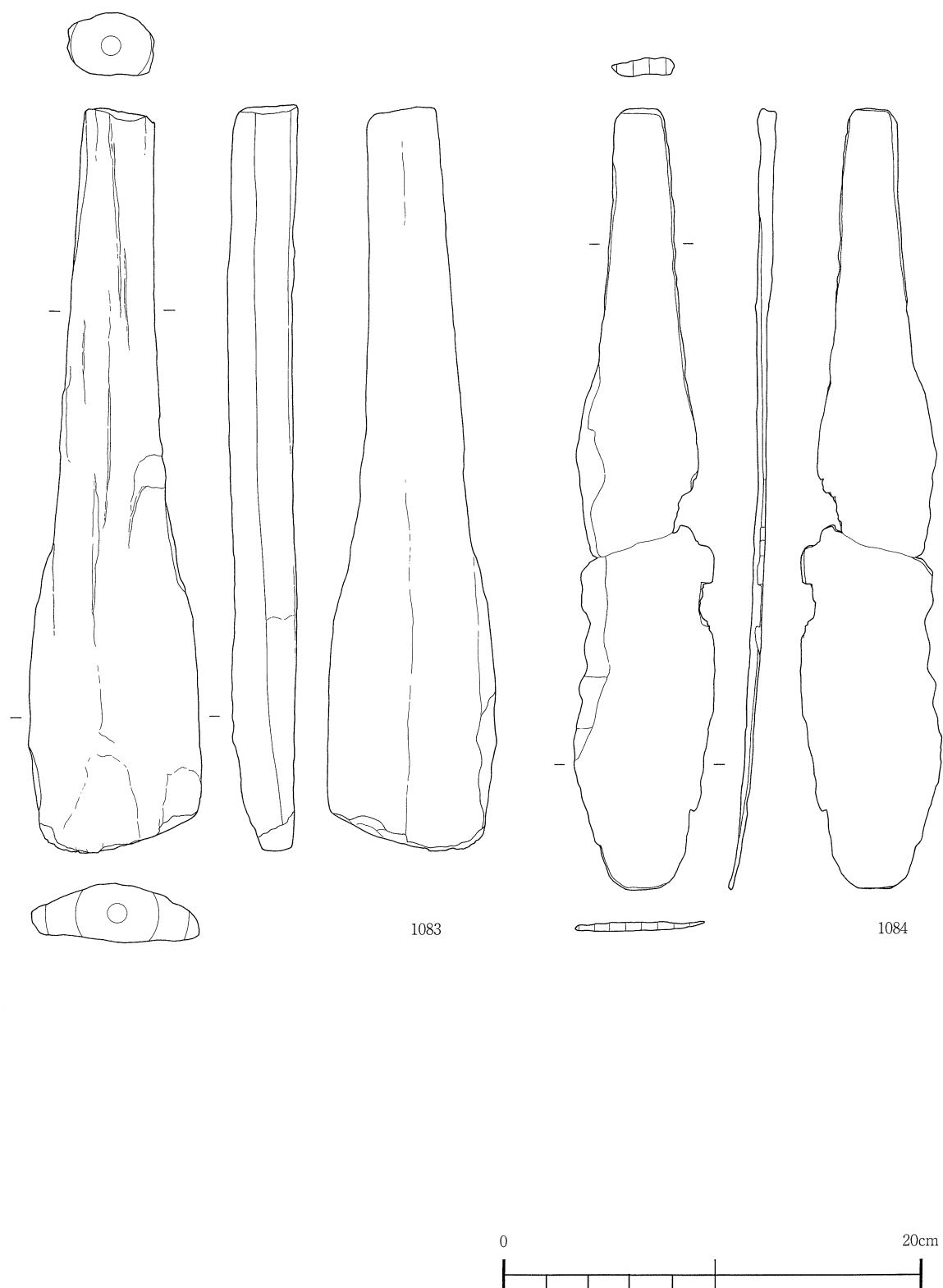


組合せ鋤 (1072)、掘り棒または組合せ鋤 (1073)、掘り棒 (1074~1078)

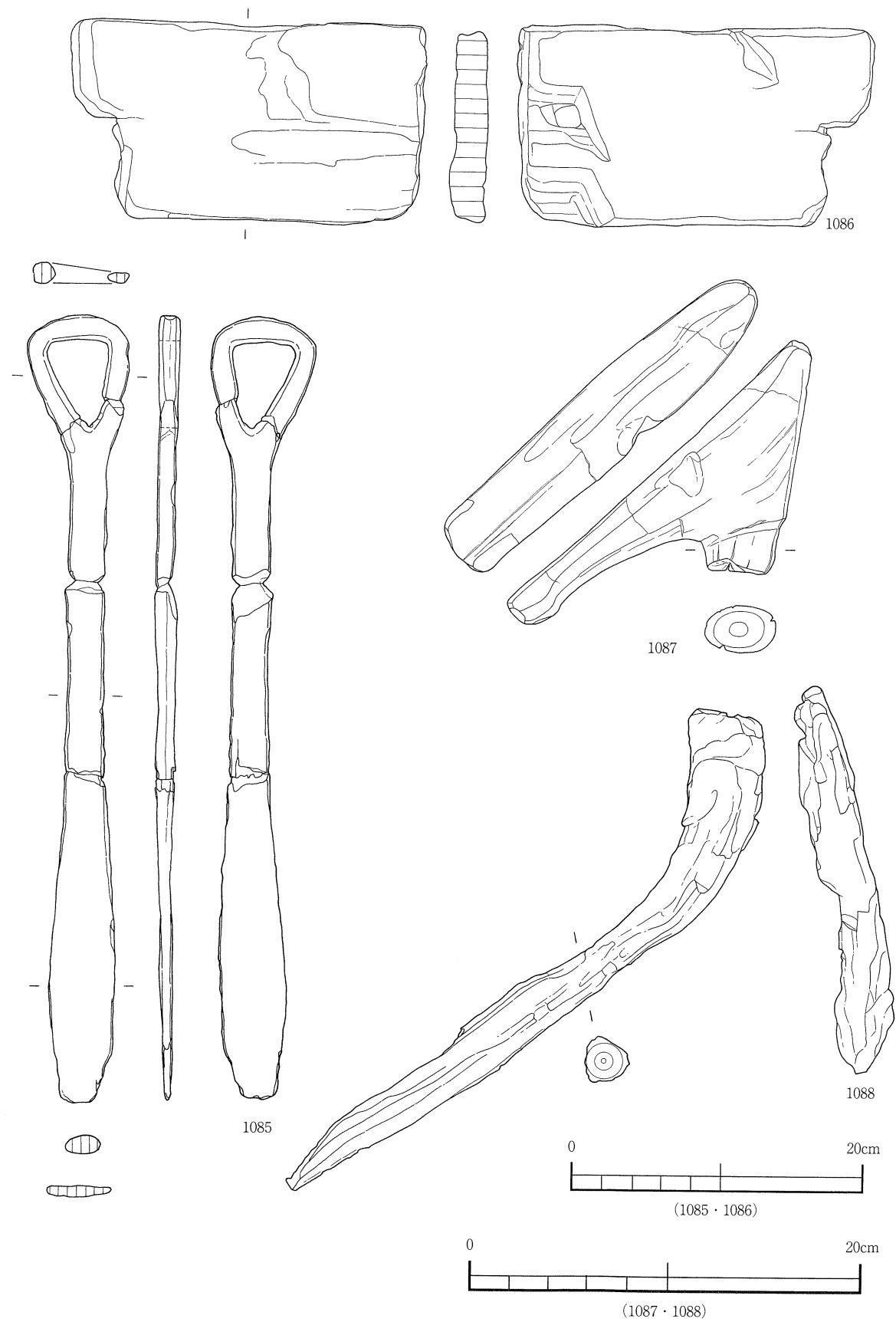


掘り棒 (1079~1082)

図版 114

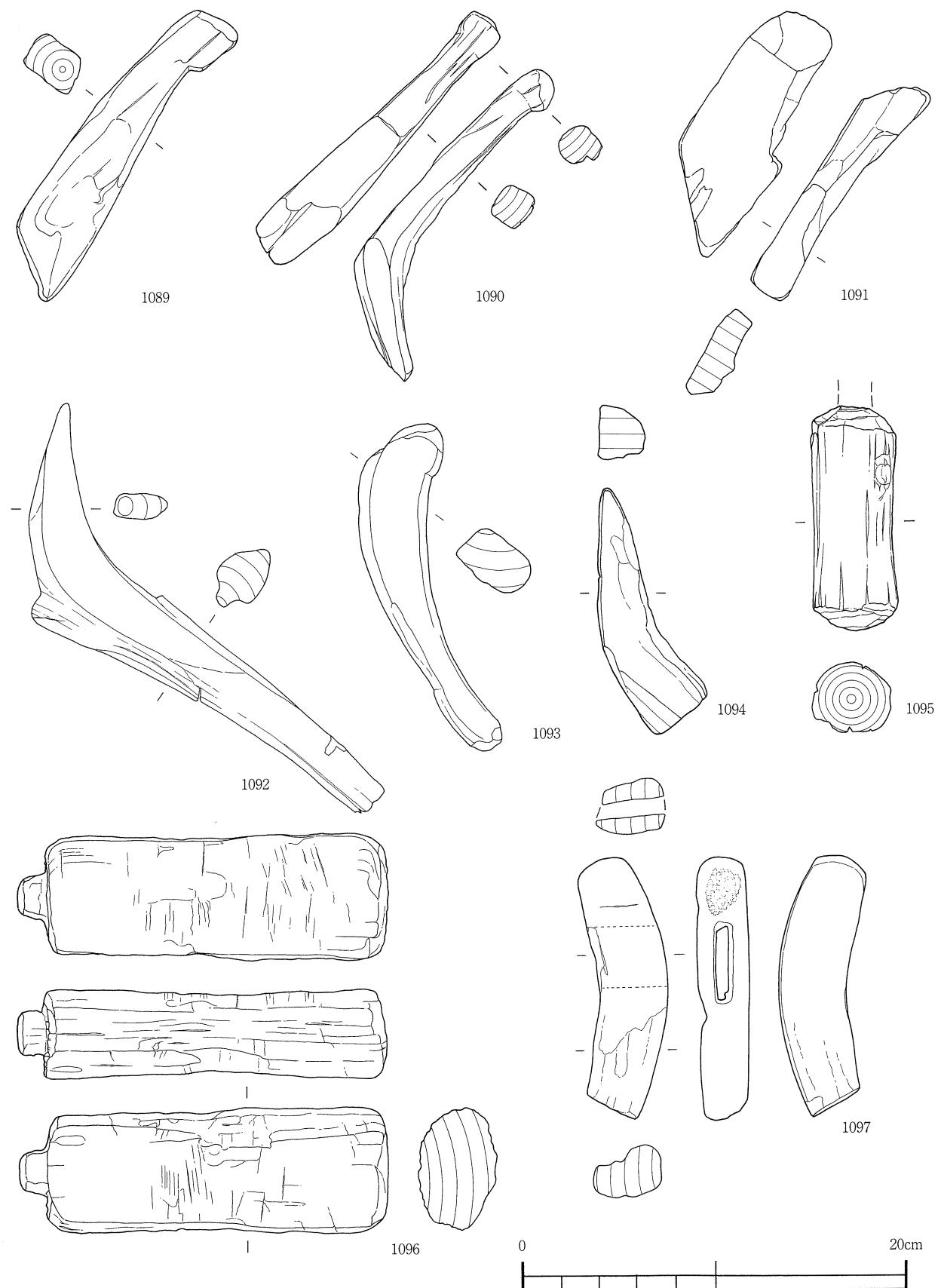


掘り棒 (1083・1084)

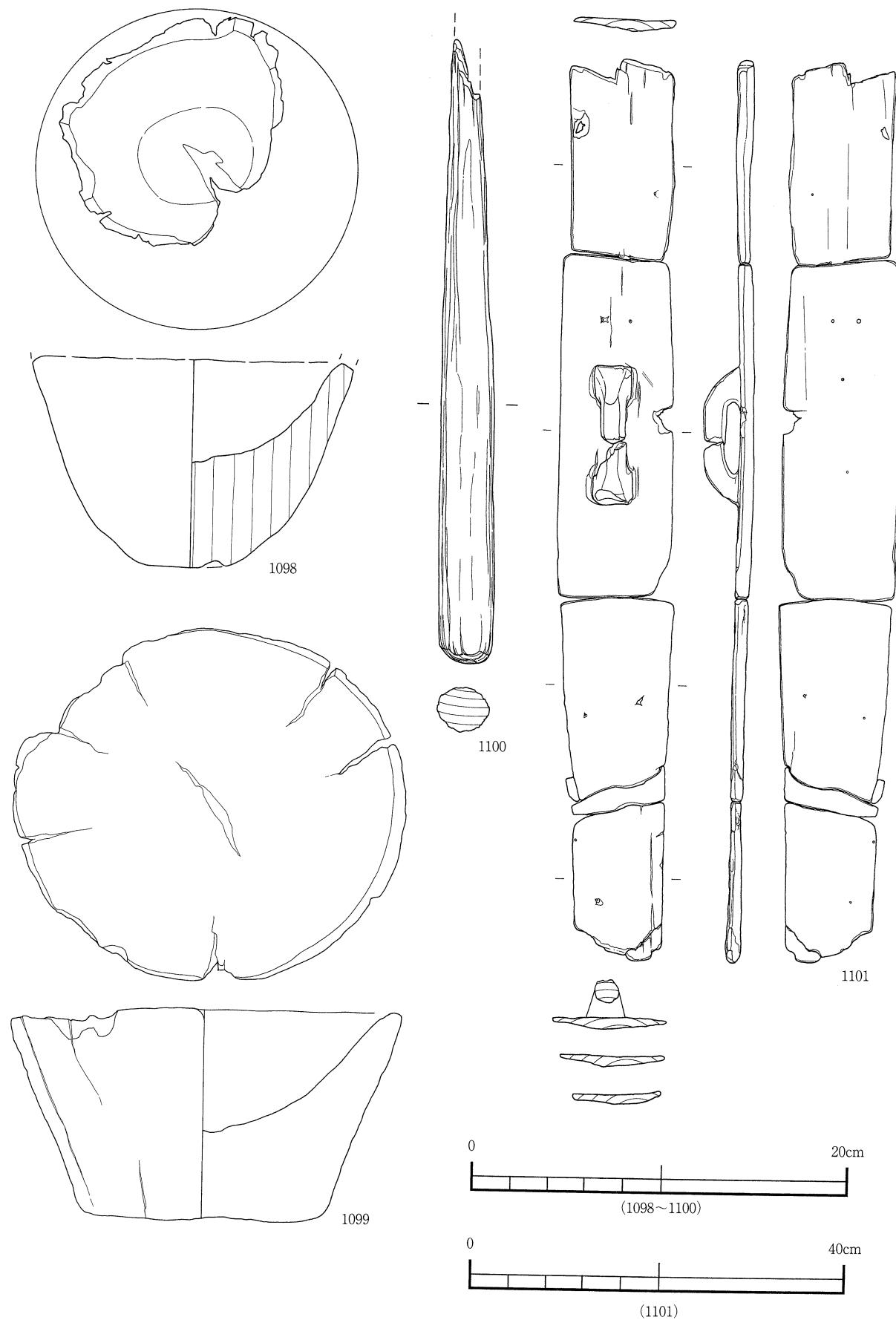


掘り棒 (1085)、農具原材 (1086)、曲柄鍬柄 (1087・1088)

図版 116

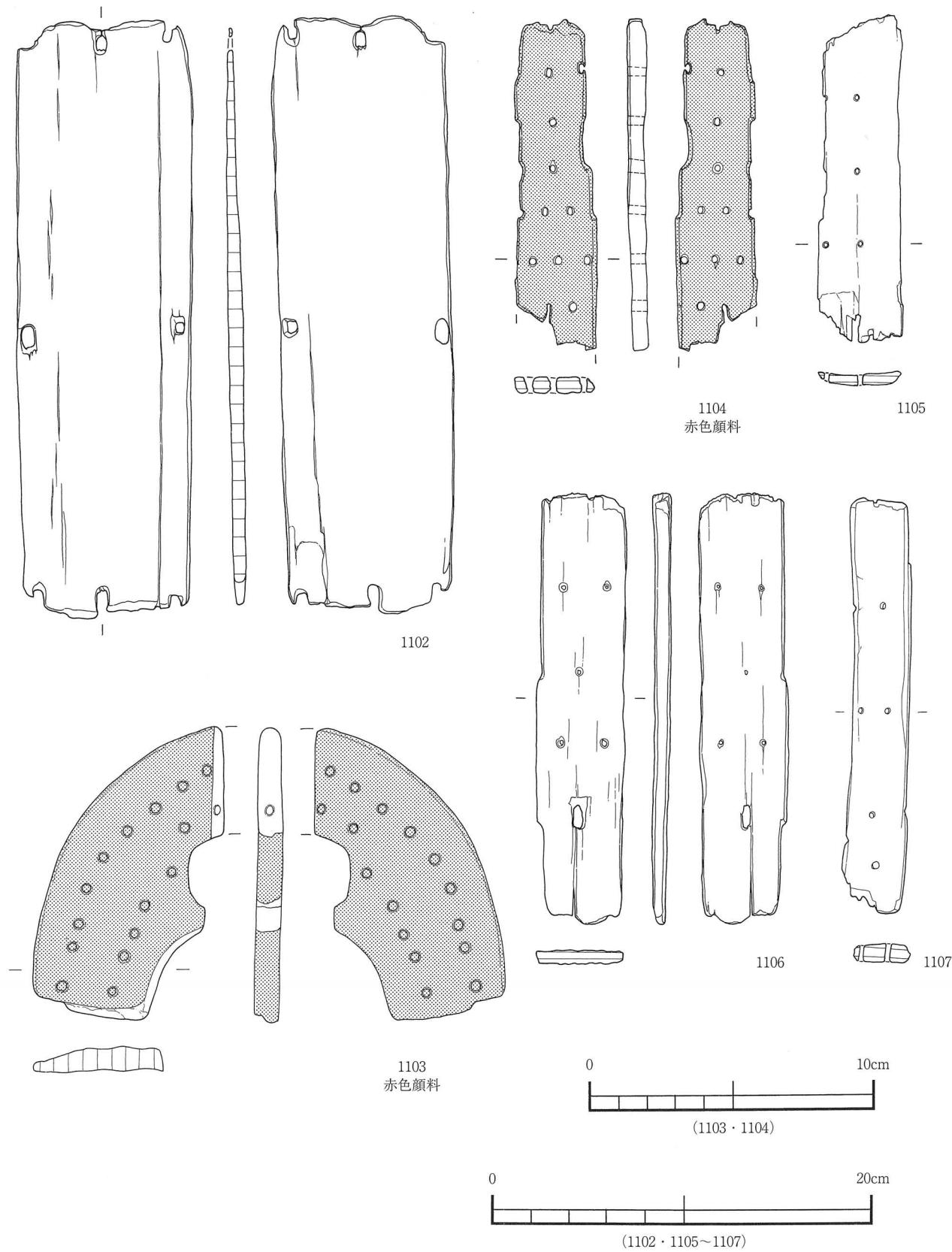


曲柄鍬柄（1089～1094）、横柾（1095・1096）、鎌柄（1097）

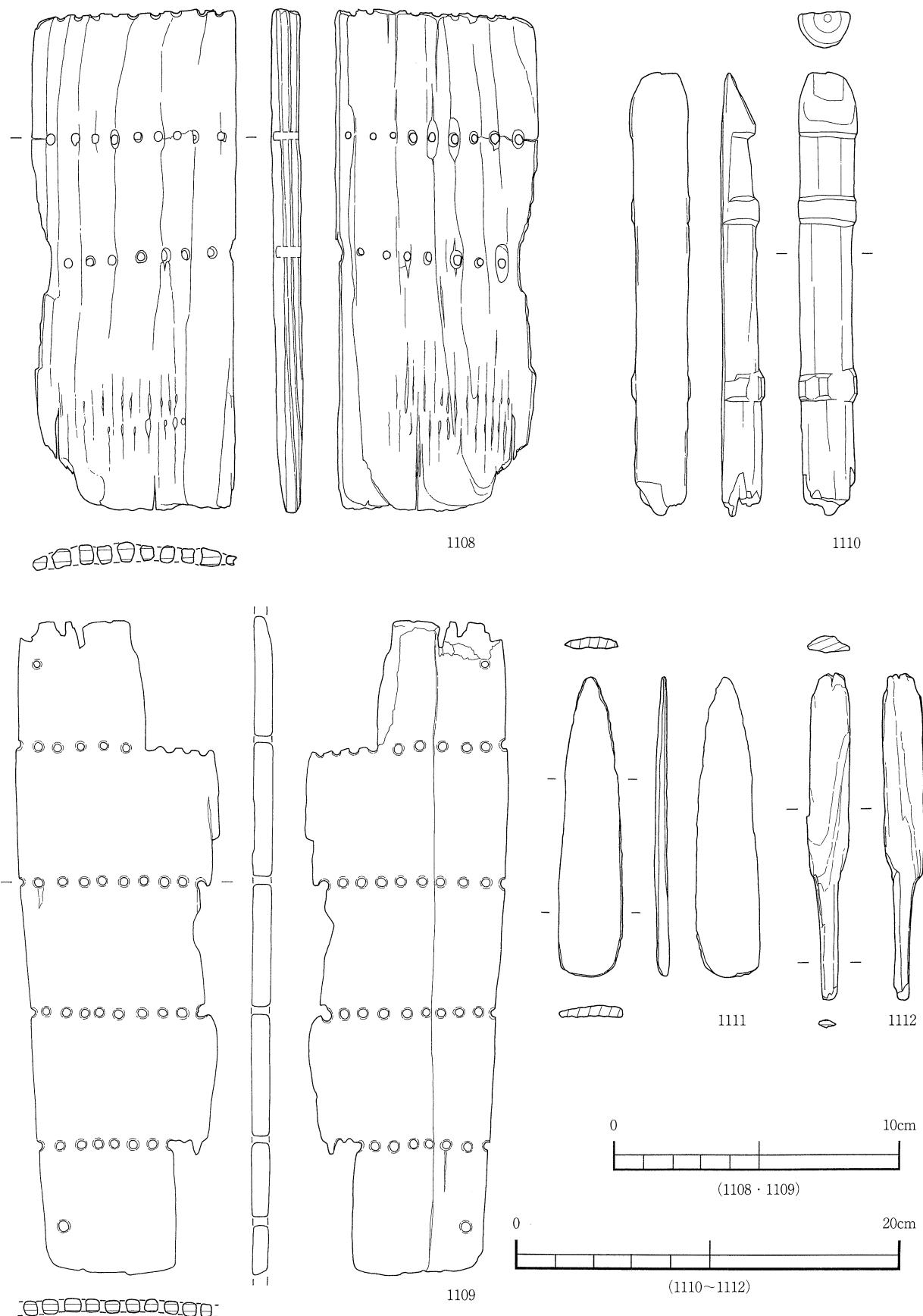


臼 (1098・1099)、豎杵 (1100)、櫛状木製品 (1101)

図版 118

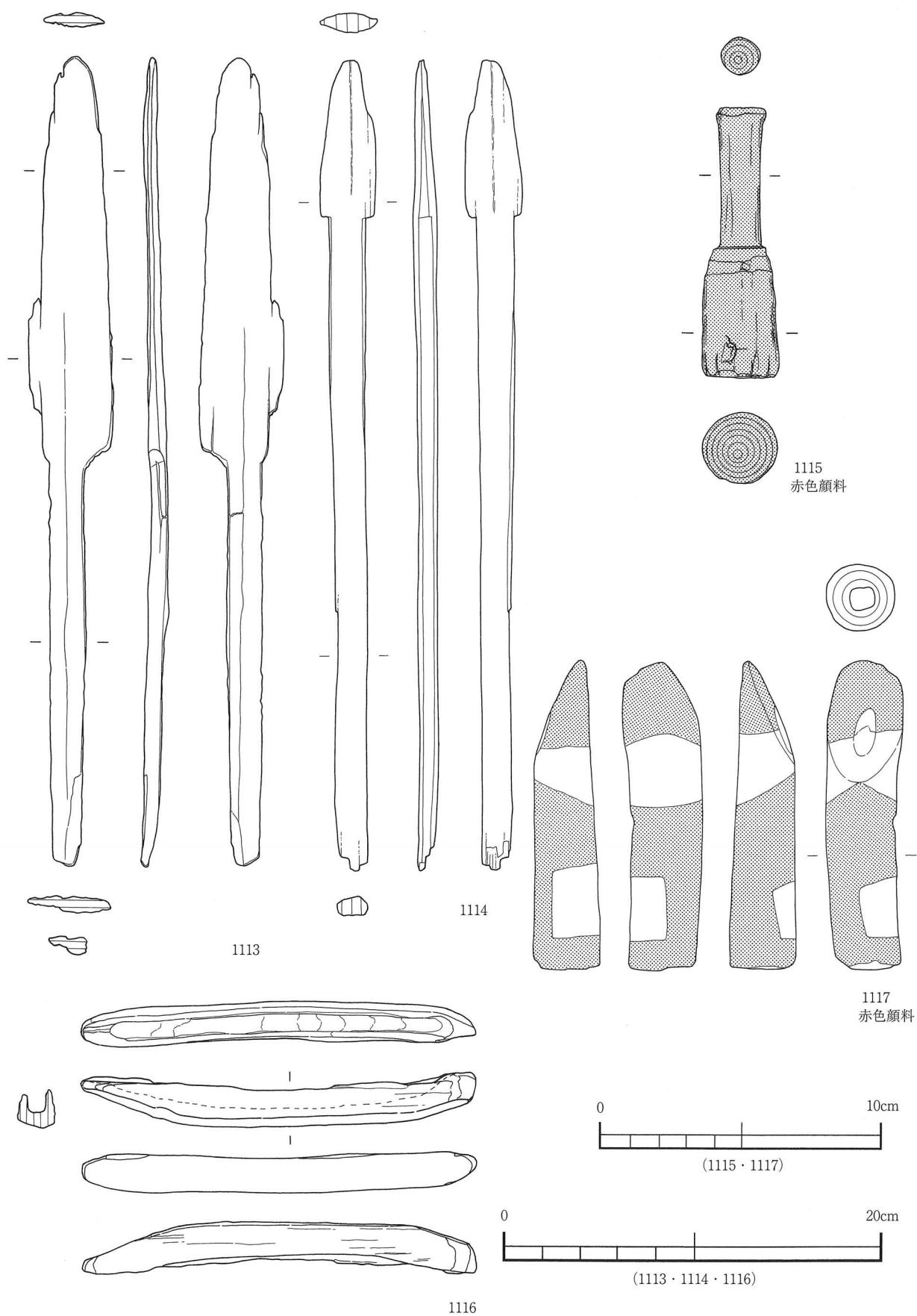


田下駄 (1102)、盾 (1103~1107)

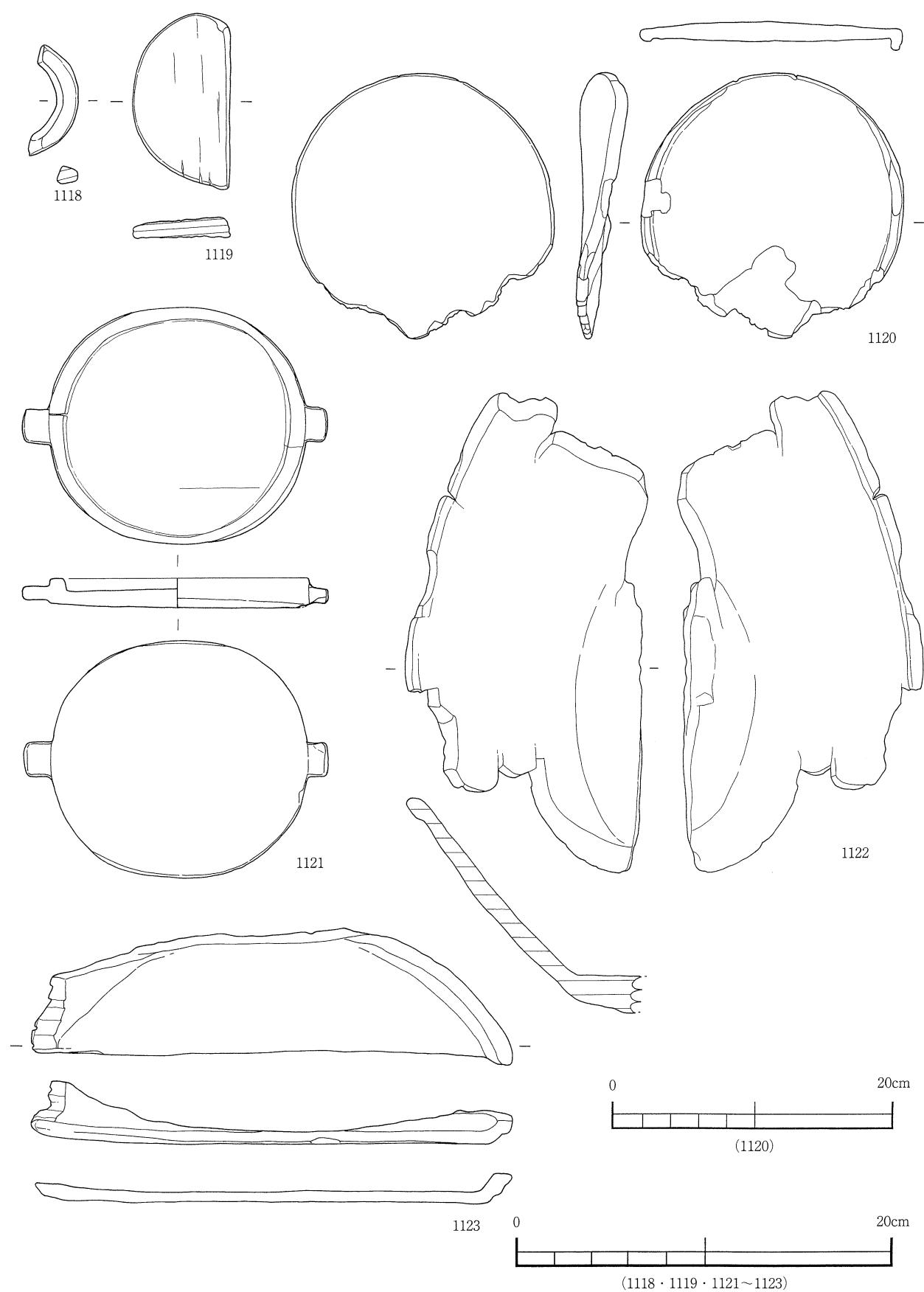


盾 (1108・1109)、弓 (1110)、武器形木製品 (1111・1112)

図版 120

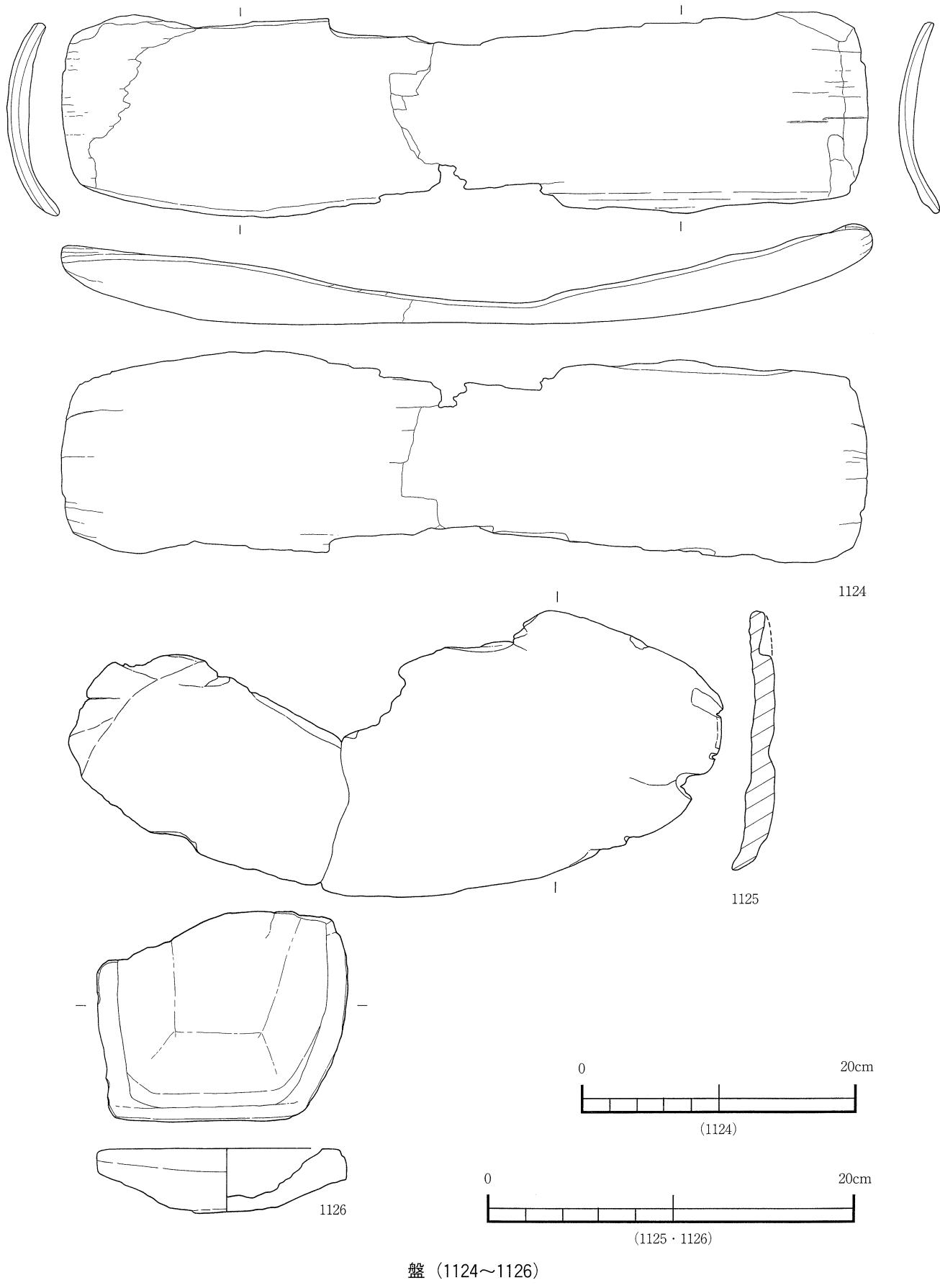


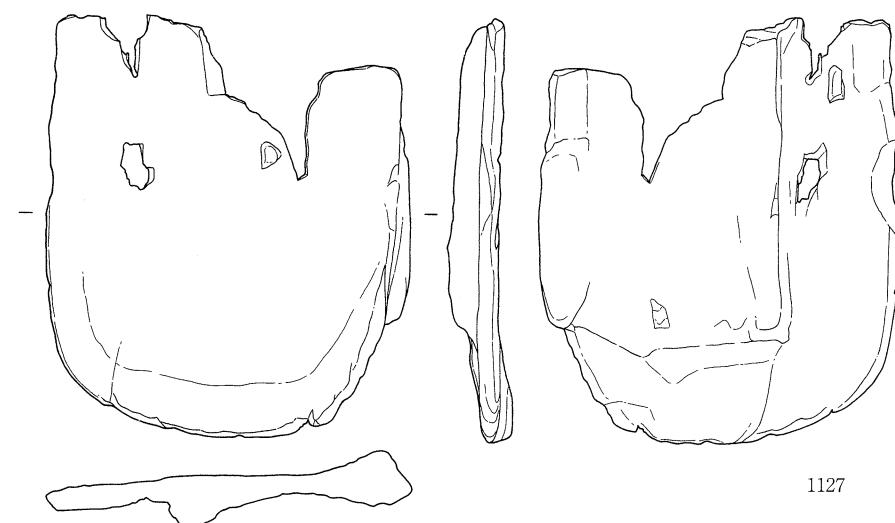
武器形木製品 (1113・1114)、杵状木製品 (1115)、舟形木製品 (1116)、容器脚部 (1117)



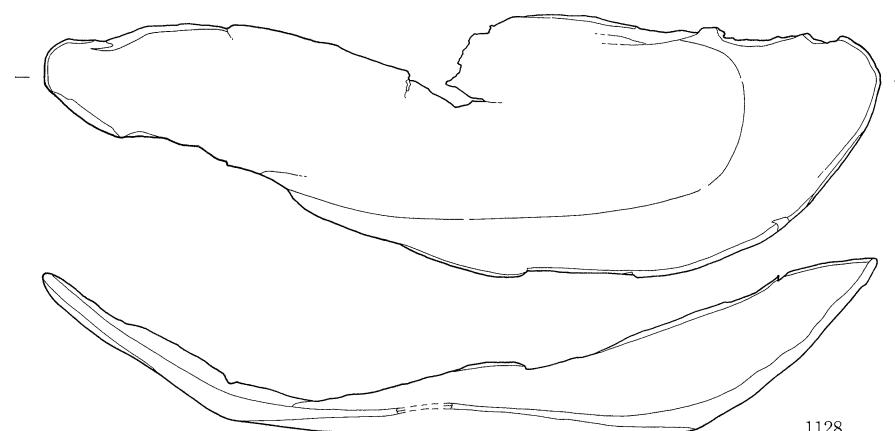
容器把手 (1118)、容器蓋 (1119~1121)、盤 (1122・1123)

図版 122

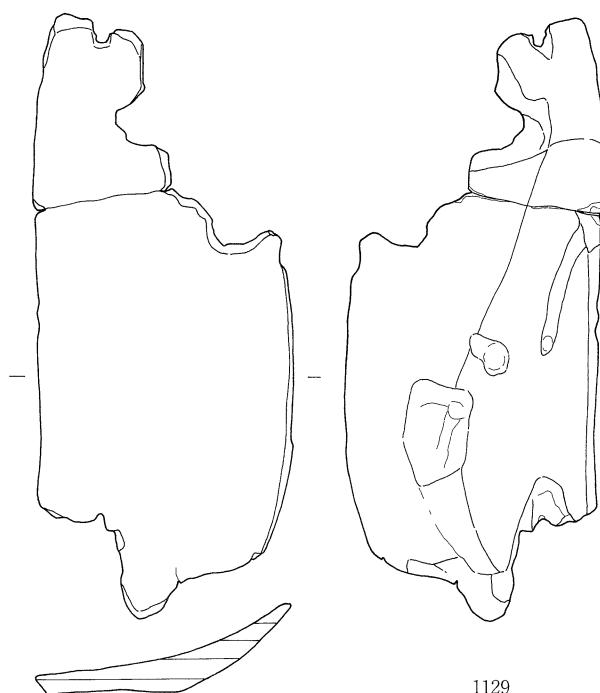




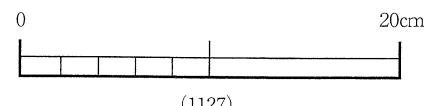
1127



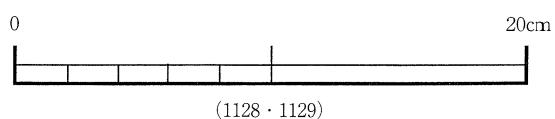
1128



1129



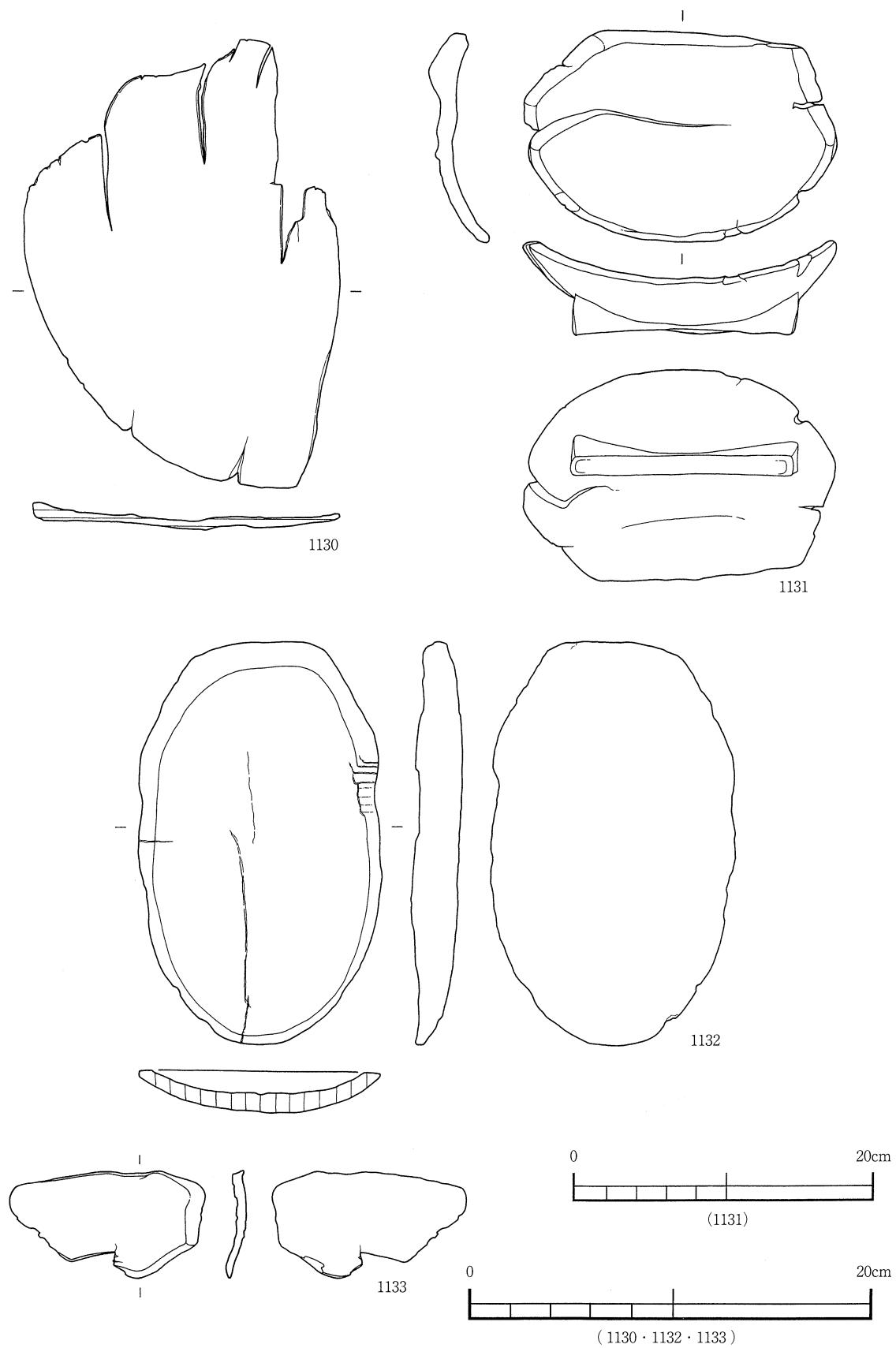
(1127)



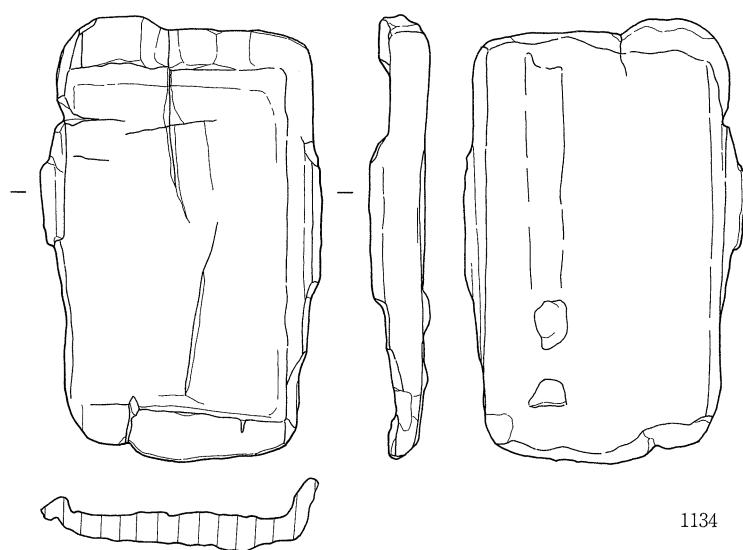
(1128 · 1129)

盤 (1127~1129)

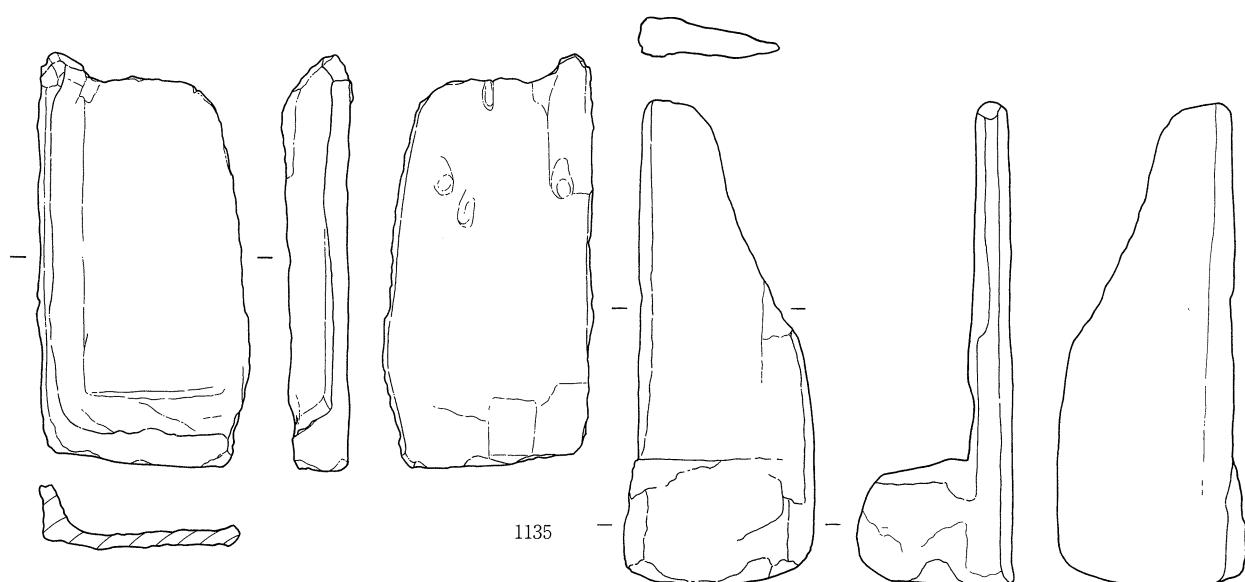
図版 124



盤 (1130~1132)、不明容器 (1133)

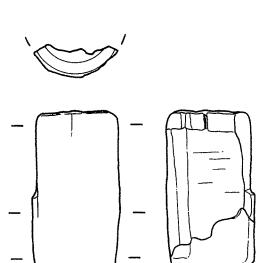


1134

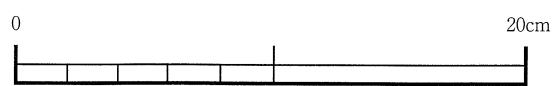


1135

1136

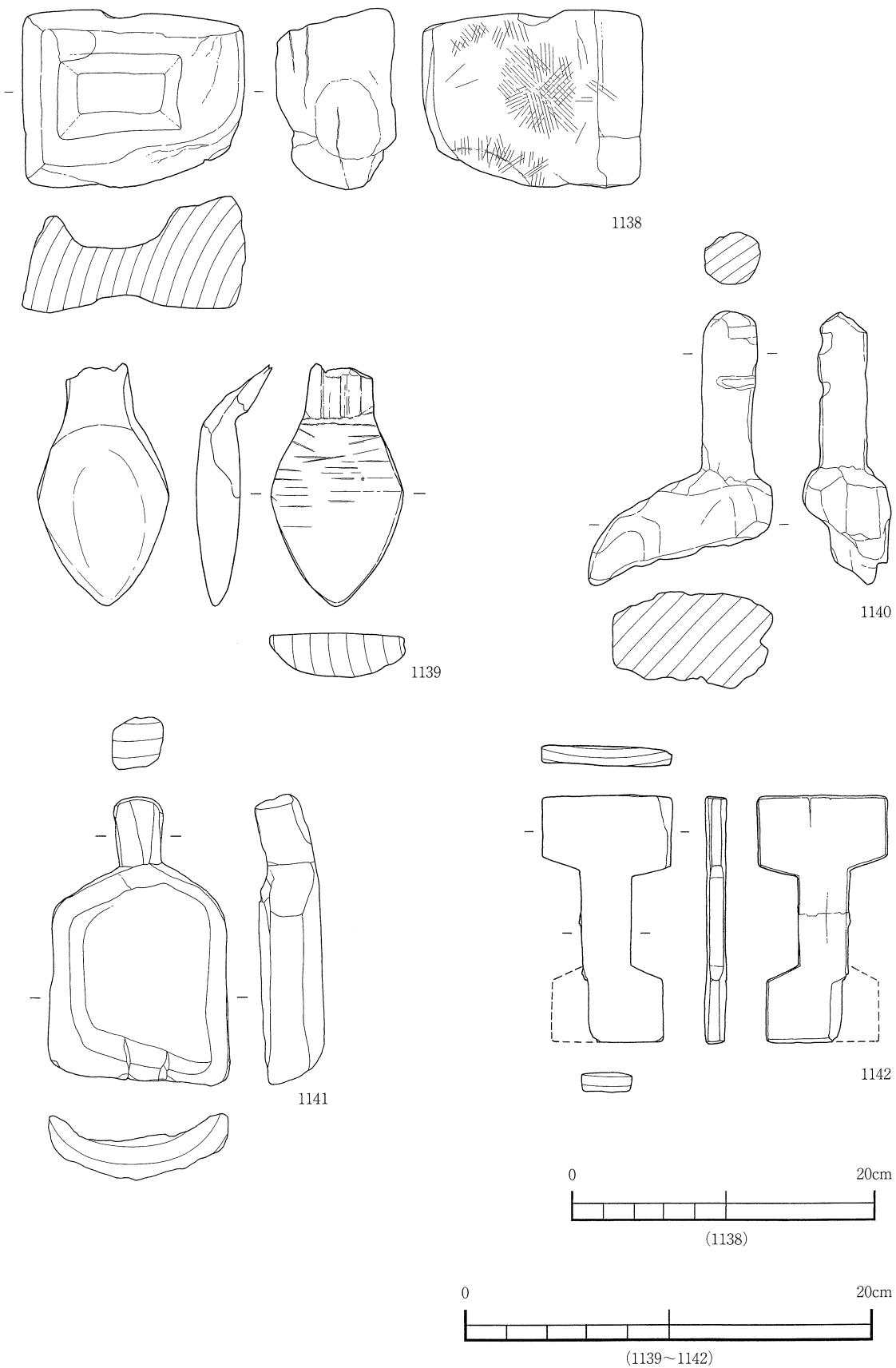


1137

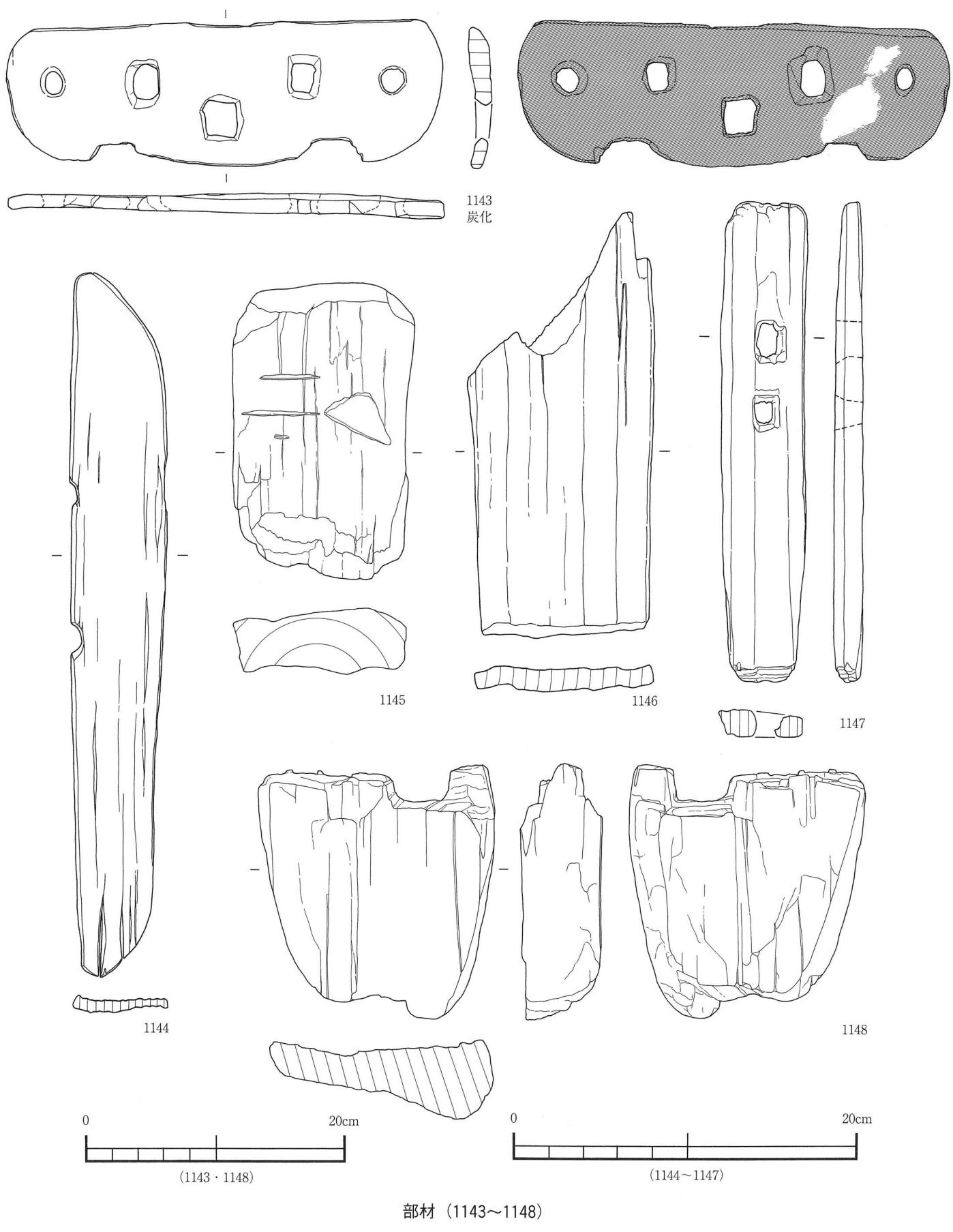


槽 (1134~1136)、円筒形容器 (1137)

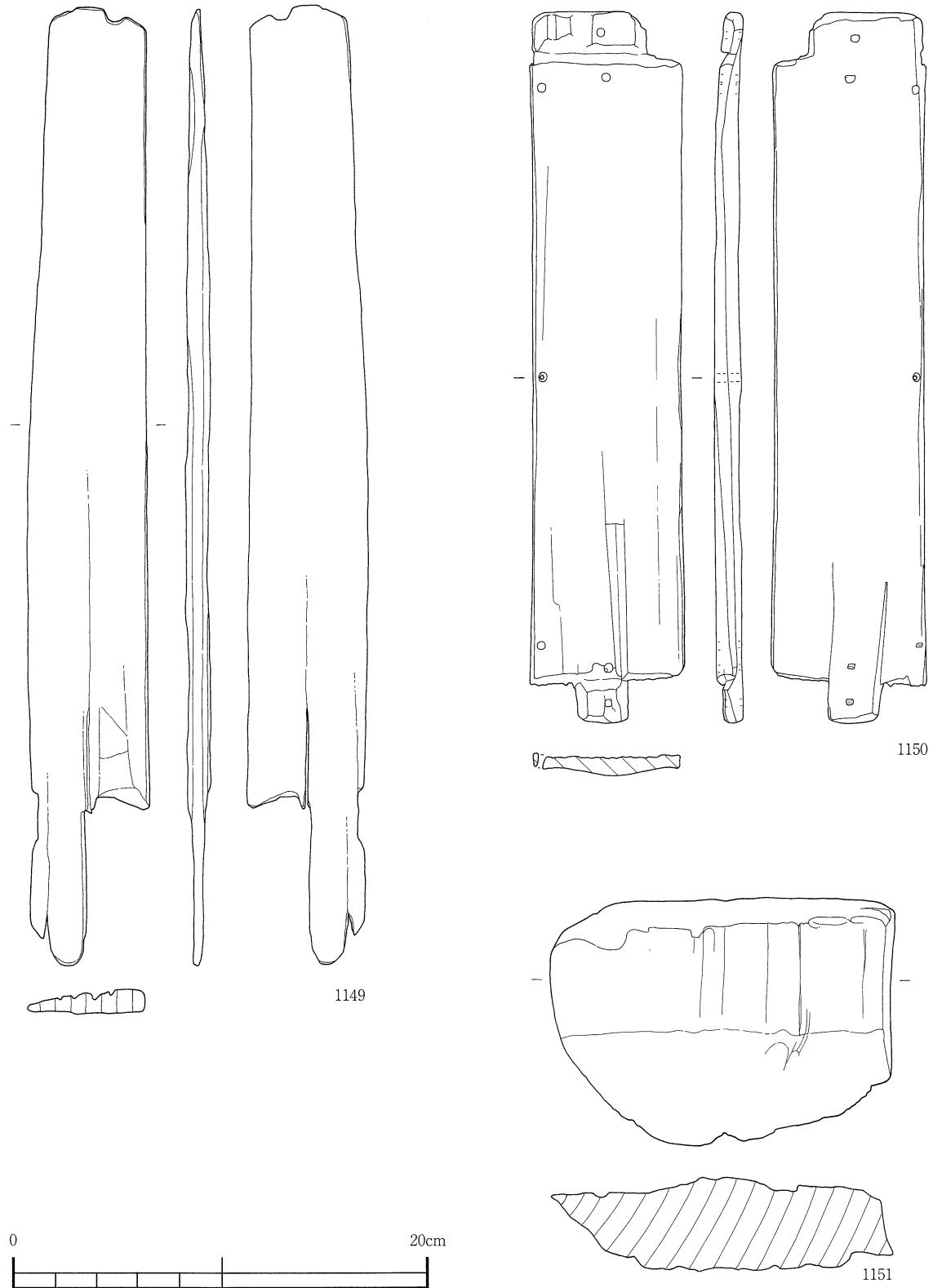
図版 126



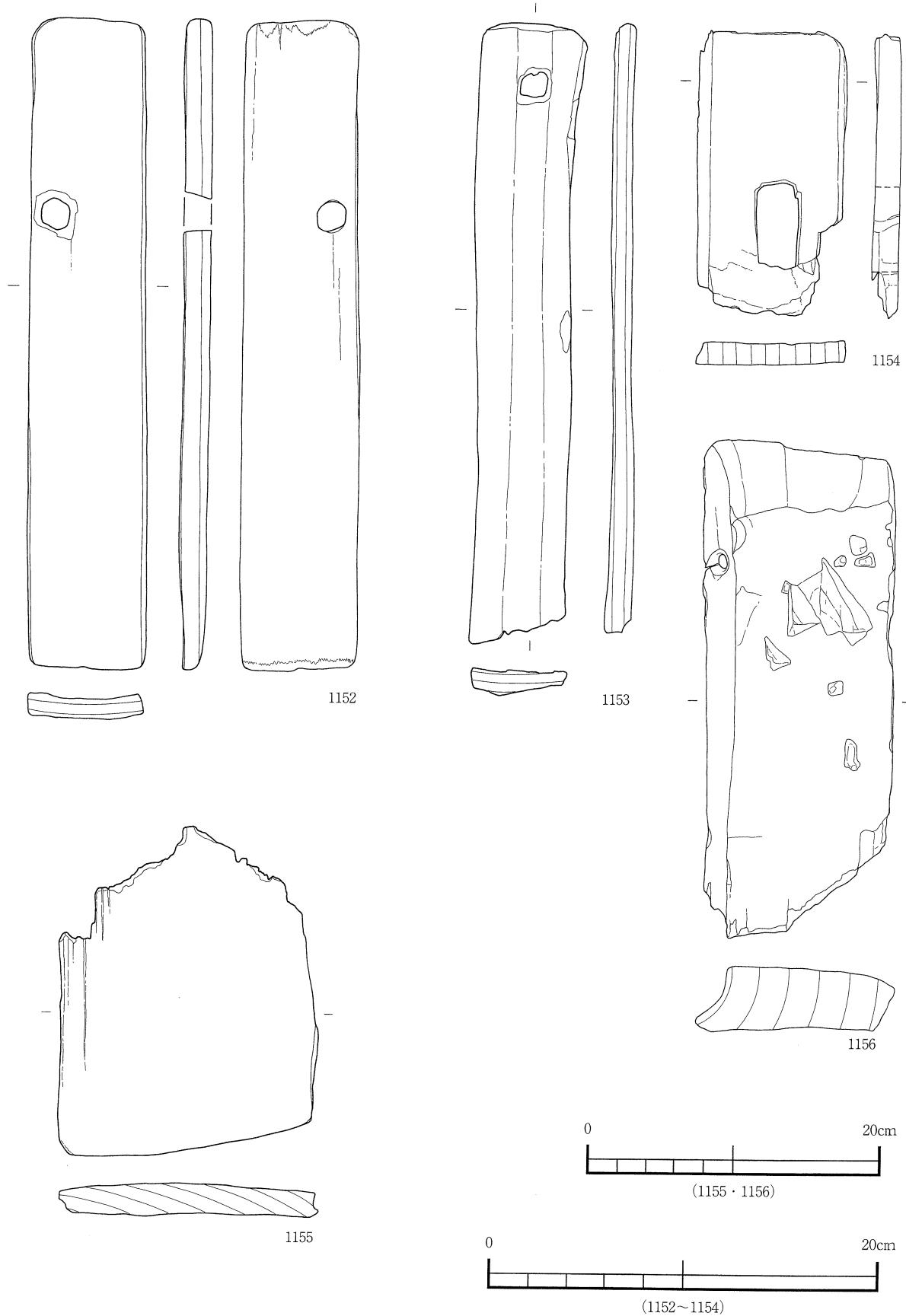
不明容器 (1138)、横杓子 (1139)、アカ取り (1140・1141)、部材 (1142)



図版 128

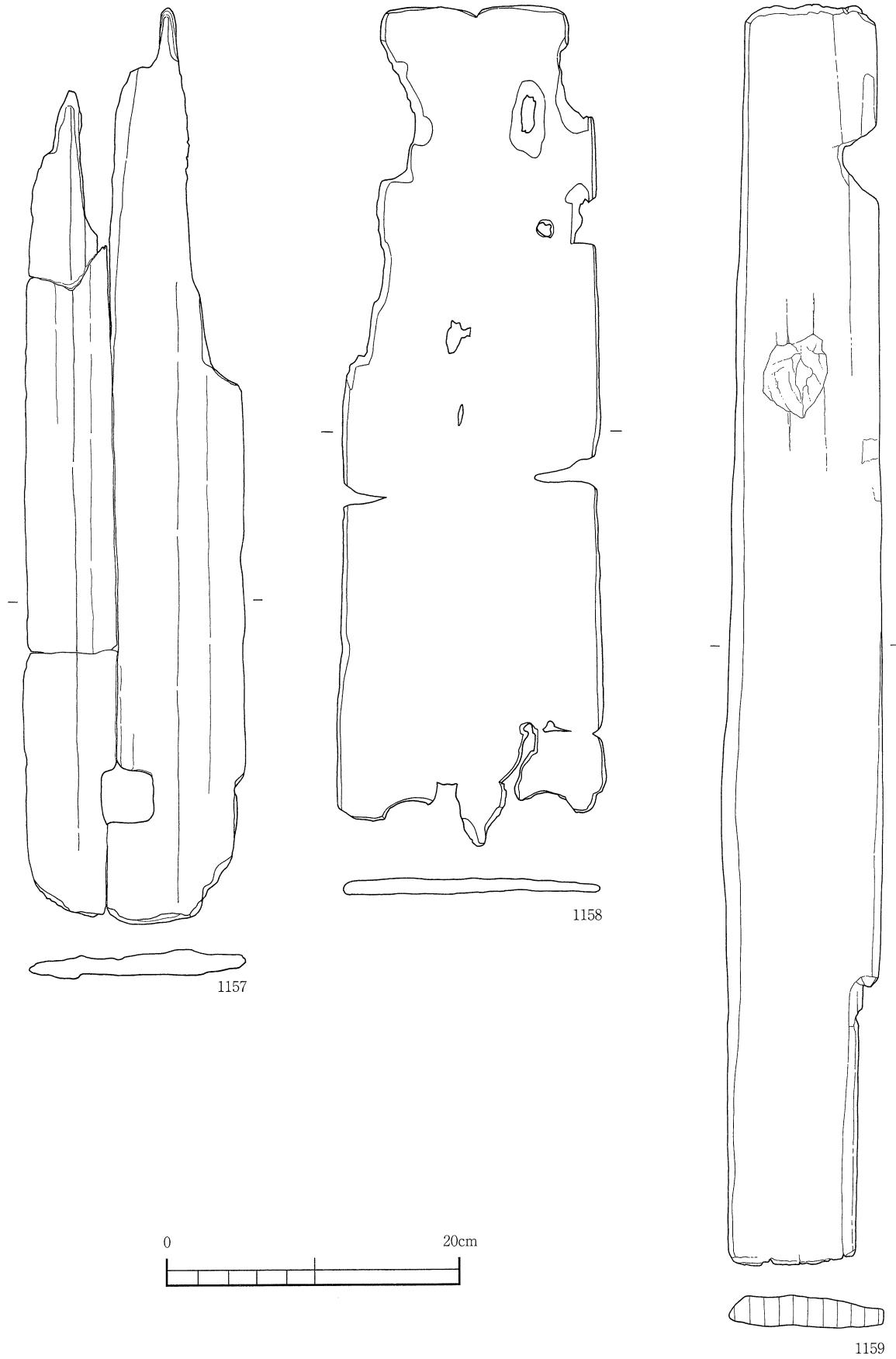


部材 (1149~1151)

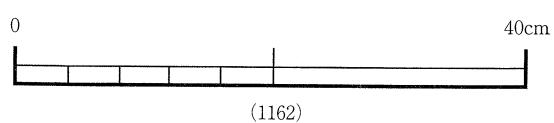
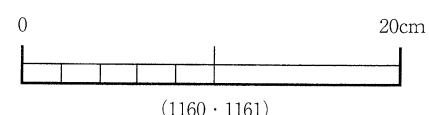
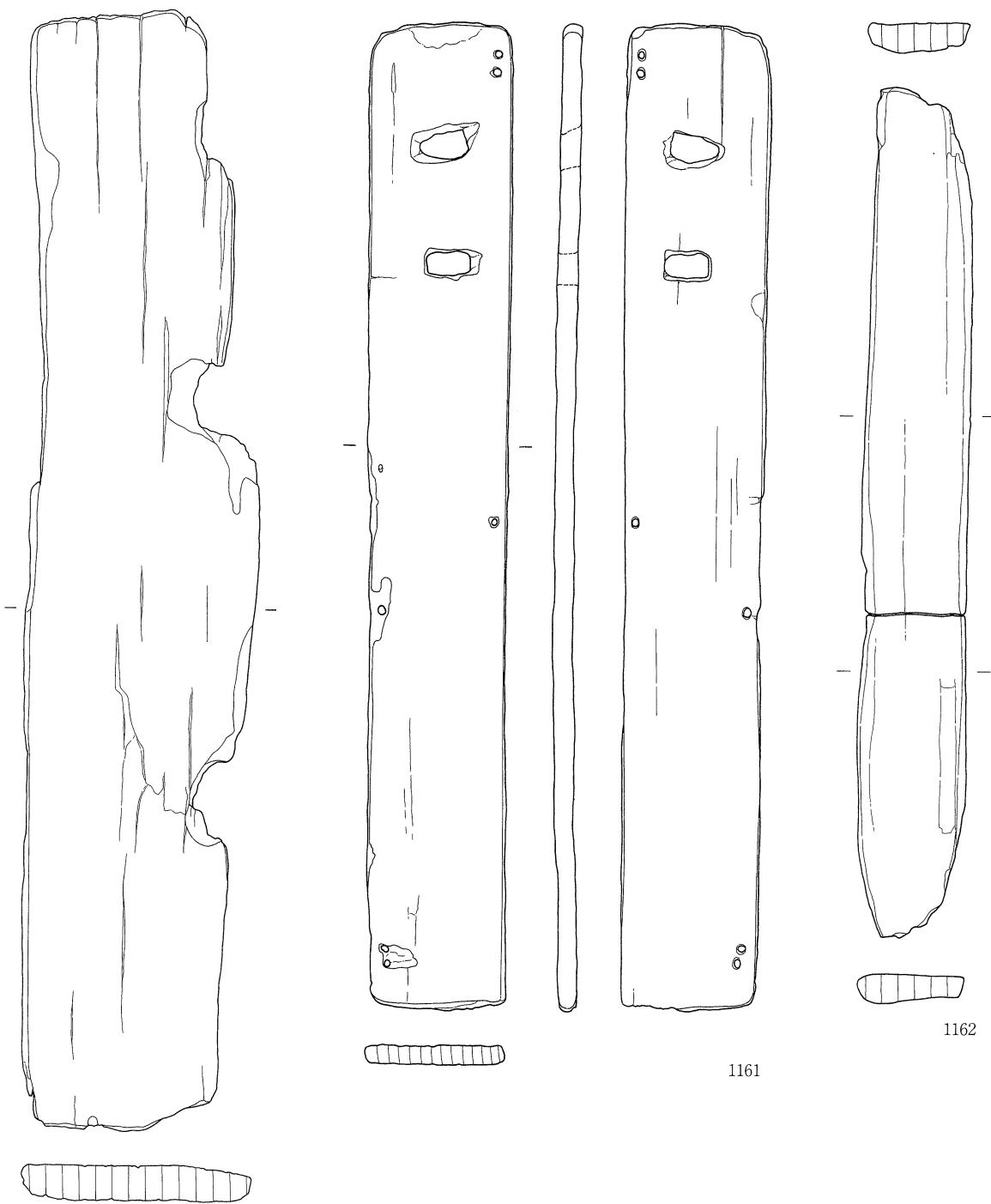


部材 (1152~1156)

図版 130

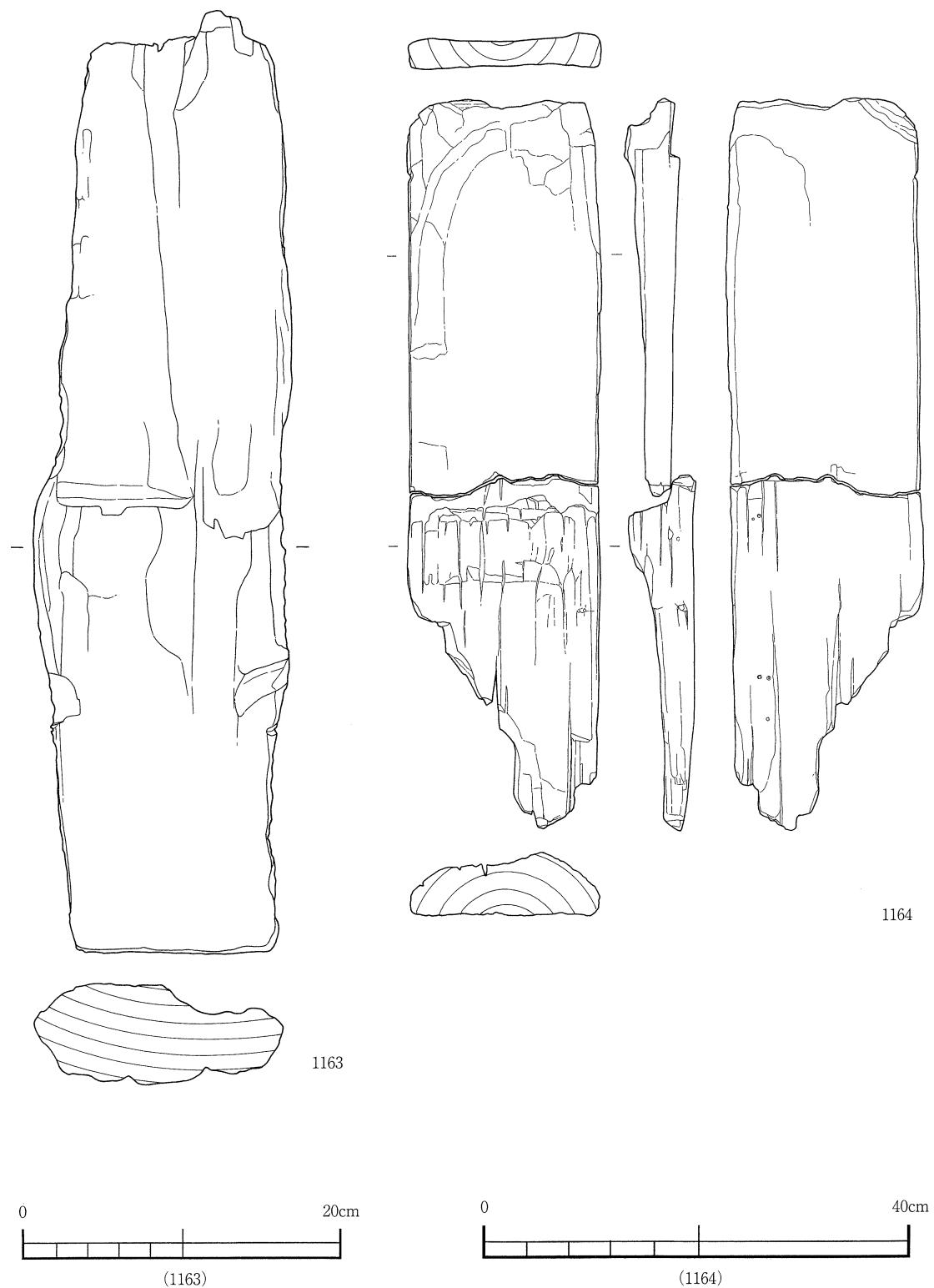


部材 (1157~1159)

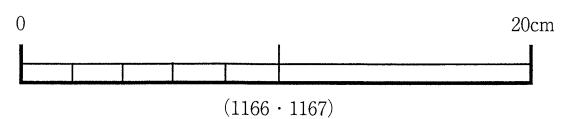
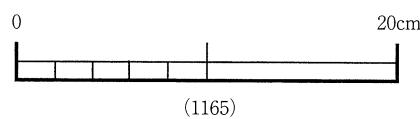
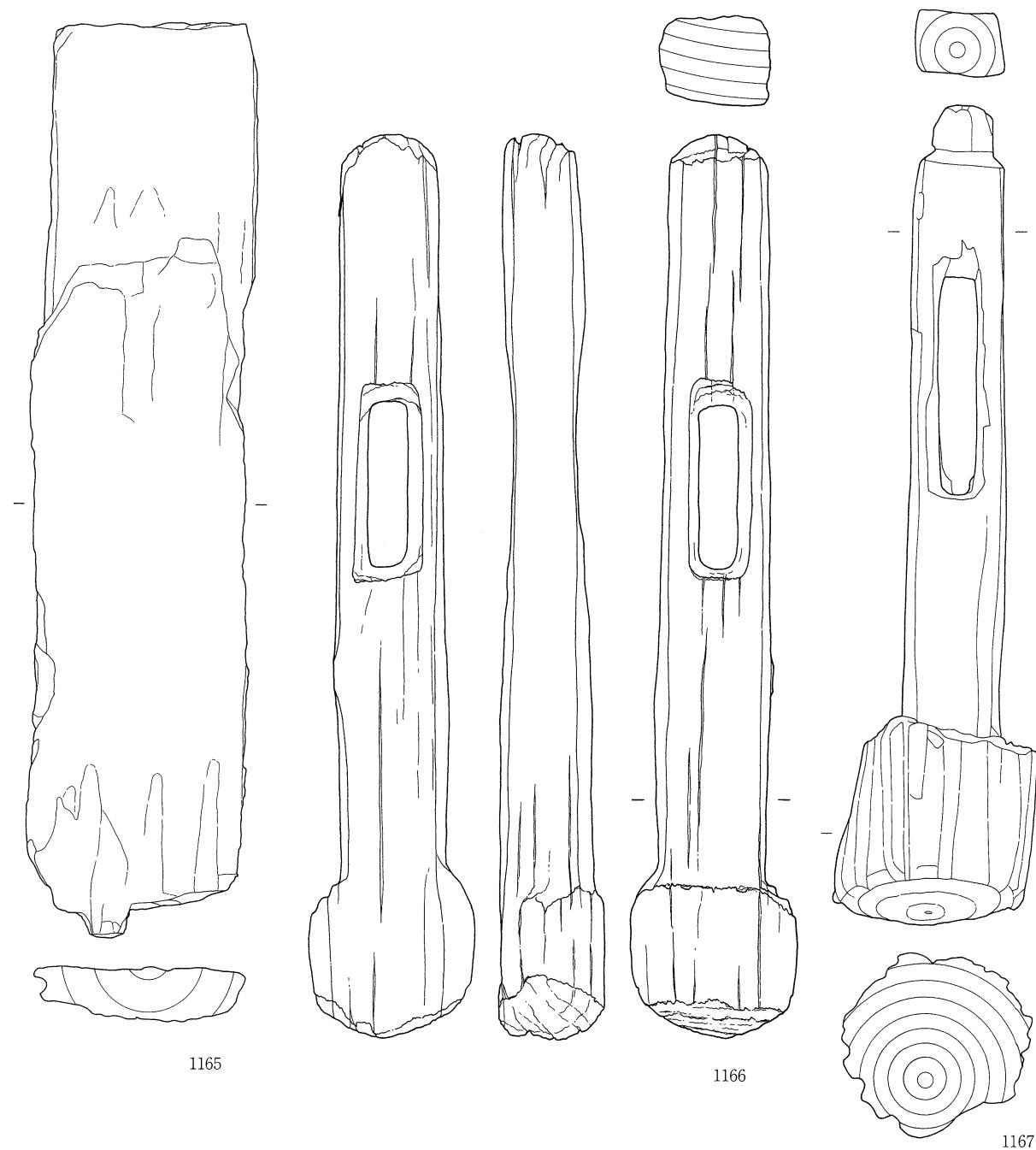


部材 (1160~1162)

図版 132

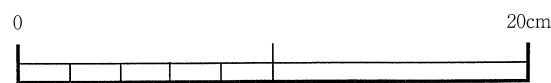
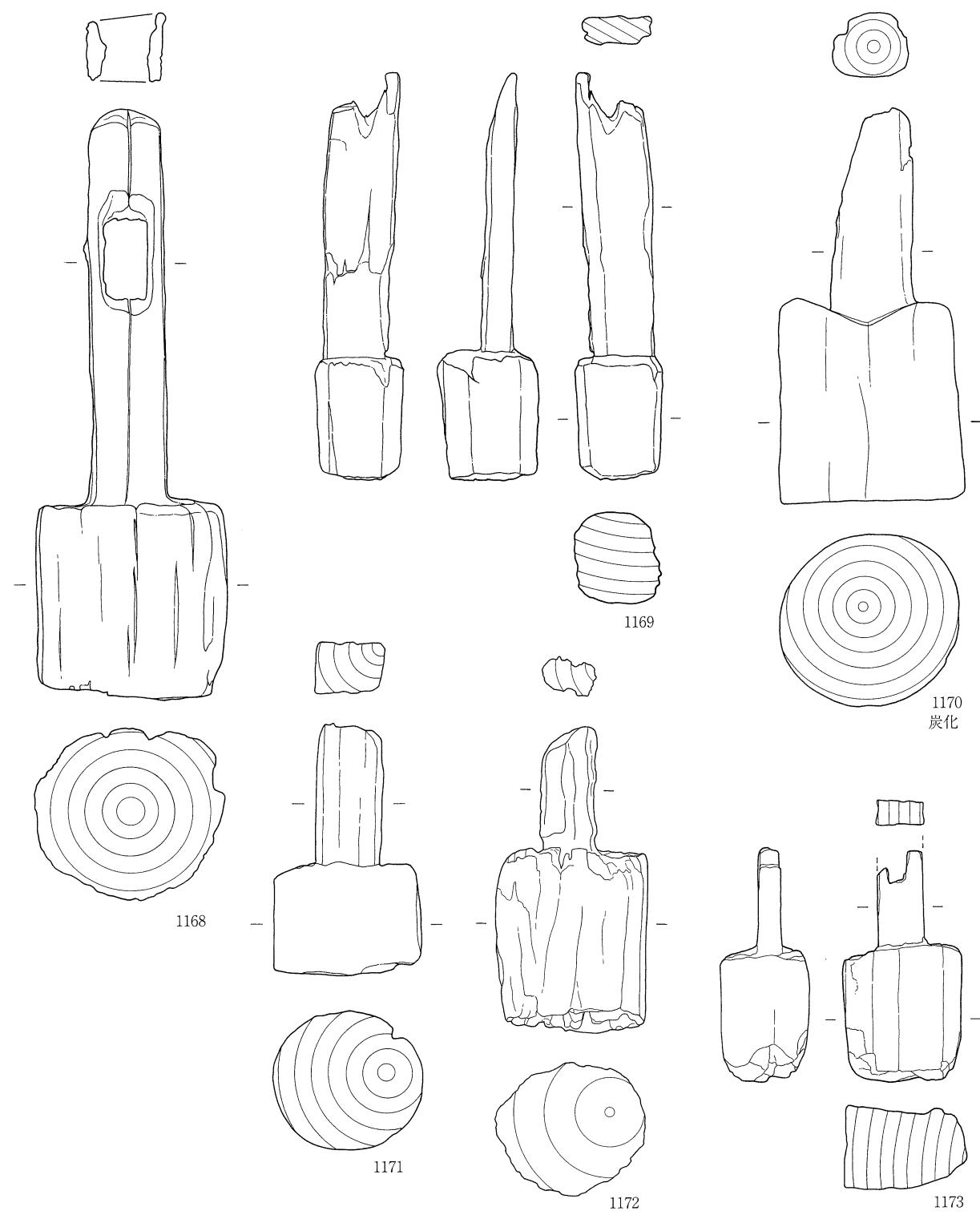


部材 (1163)、梯子 (1164)

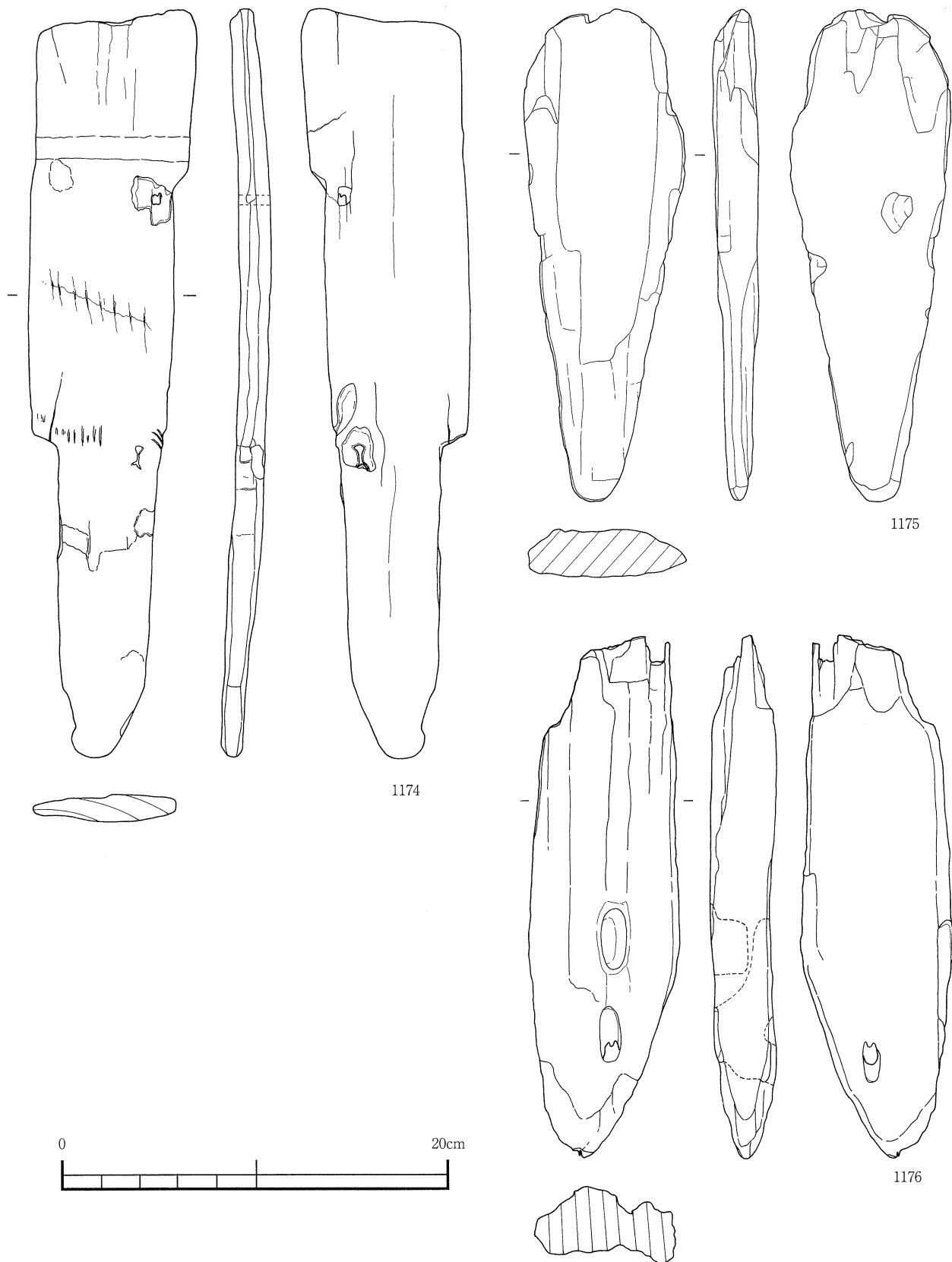


部材 (1165)、栓 (1166・1167)

図版 134

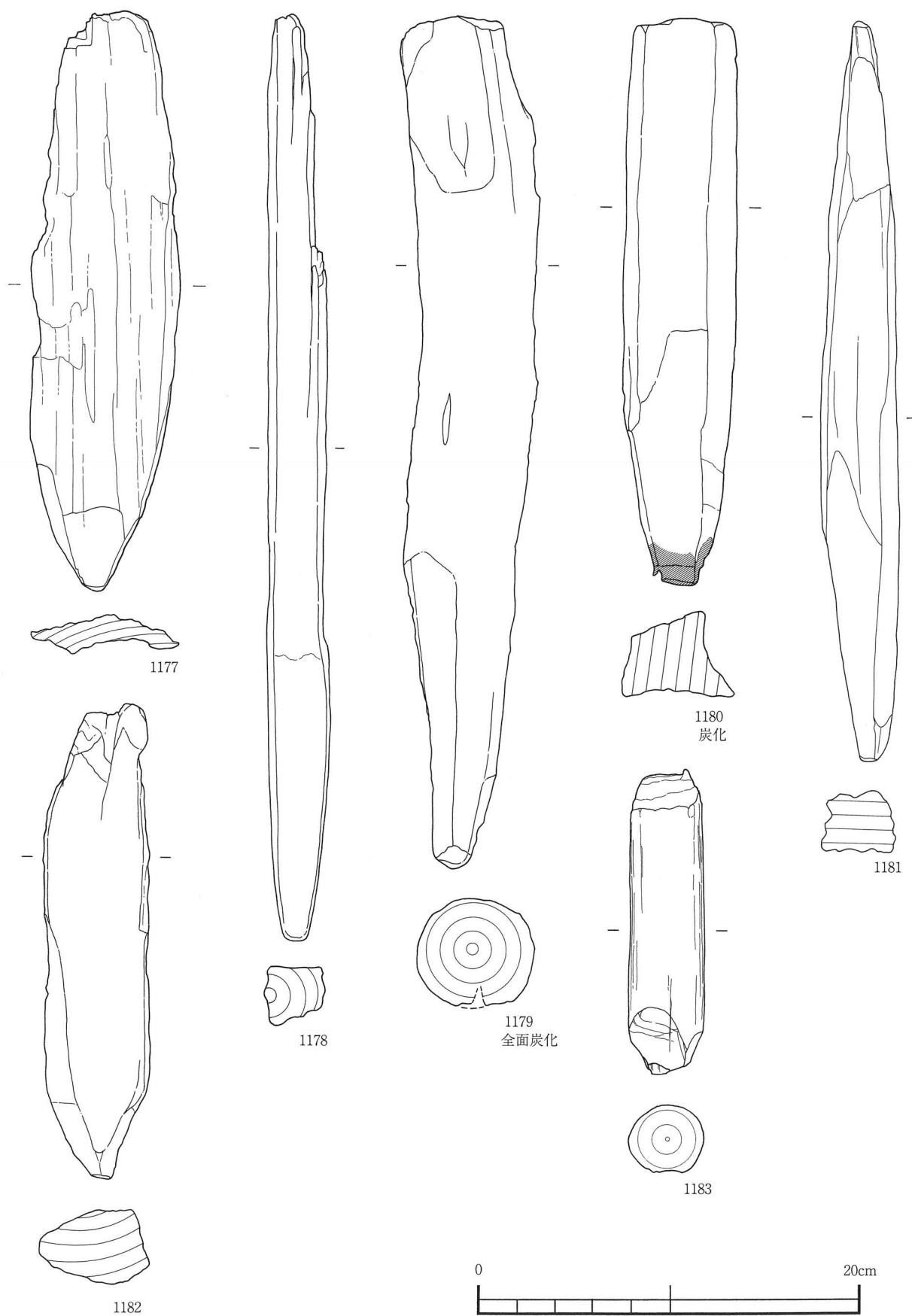


栓 (1168~1173)

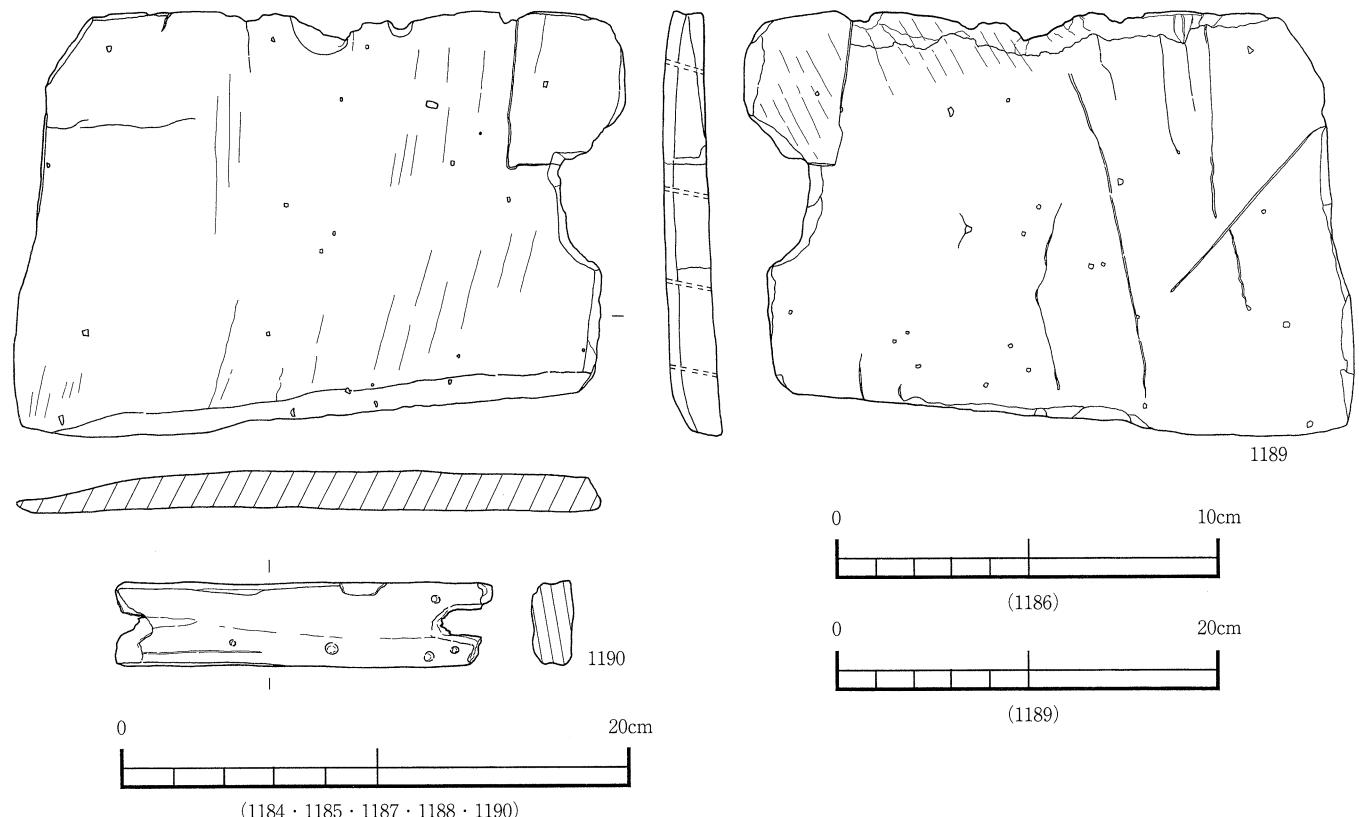
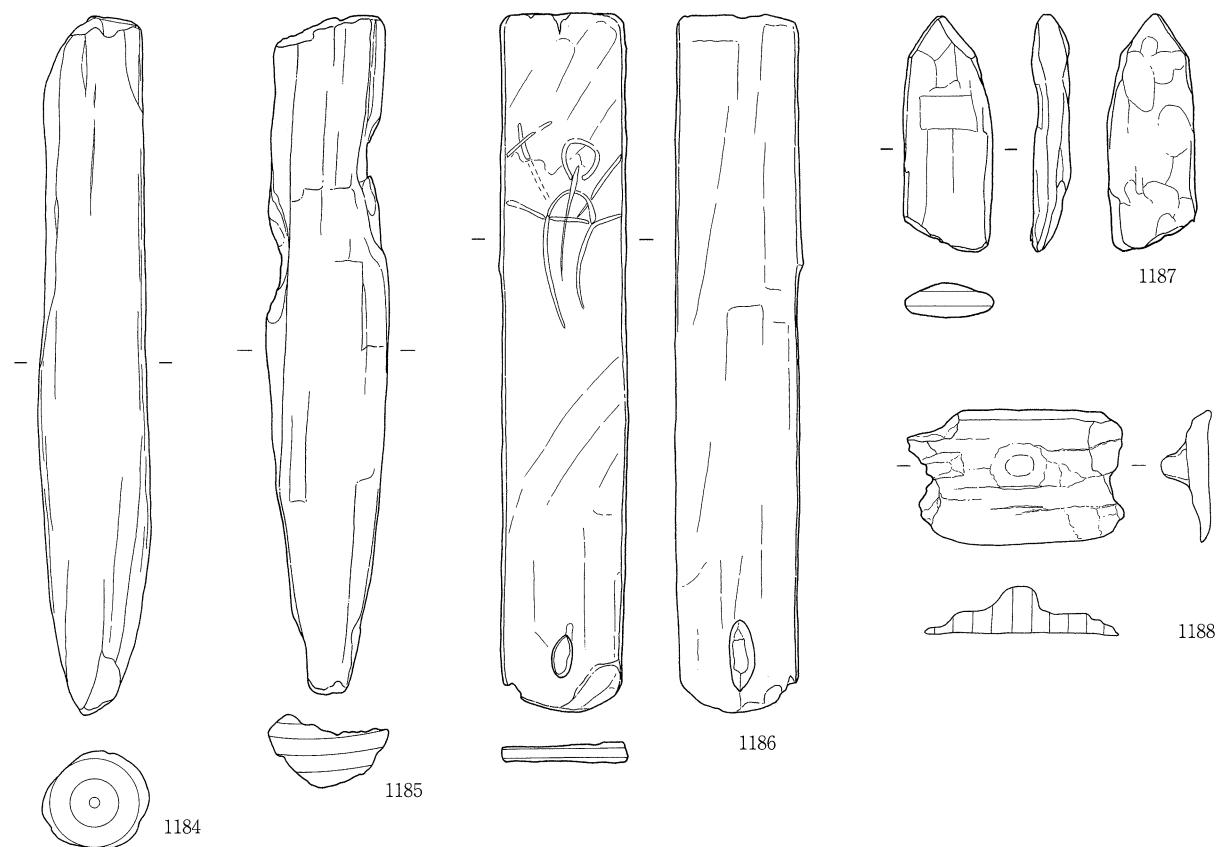


矢板 (1174~1176)

図版 136

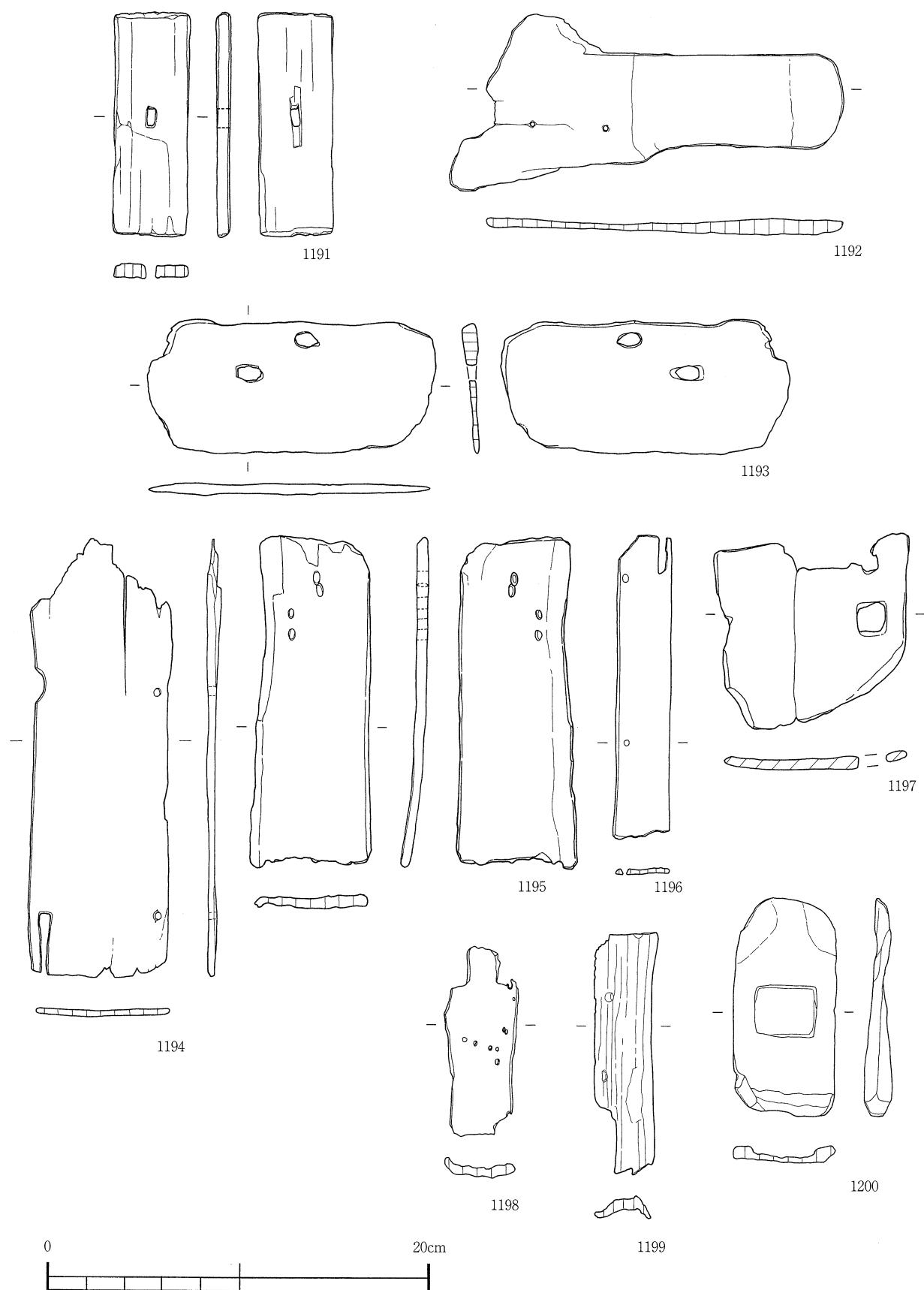


矢板 (1177)、杭 (1178~1183)



杭 (1184・1185)、器種不明品 (1186~1190)

図版 138

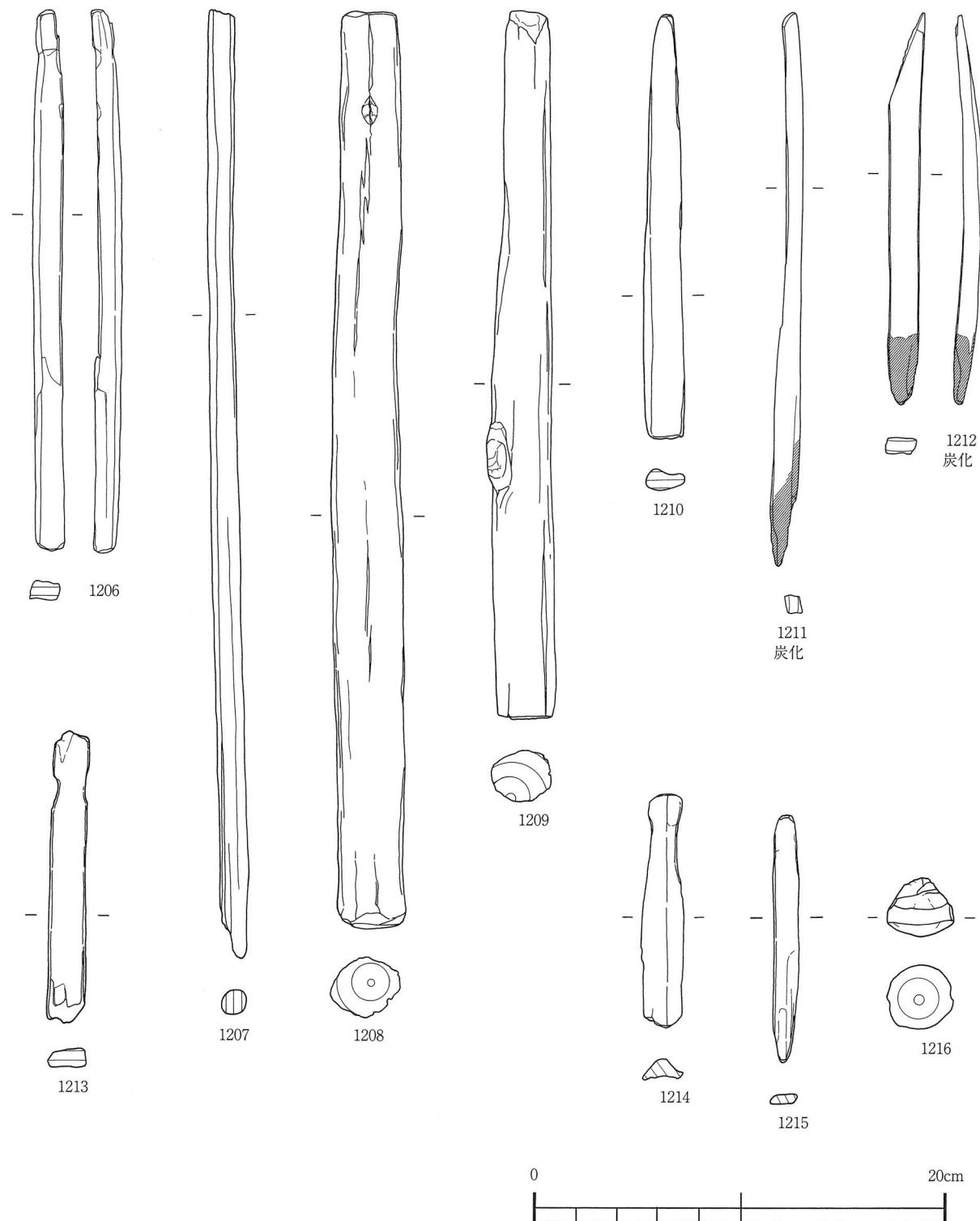


器種不明品 (1191~1200)



器種不明品 (1201~1205)

図版 140



器種不明品 (1206~1216)

写 真 図 版



調査地全景（南東より）



第1遺構面全景（北東より）